令和3年度

原子力発電所周辺環境放射能測定結果報告書

福 島 県

目次

第1	測定結果の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第 2 2 ·	測定項目 - 1 空間放射線 2-1-1 空間線量率・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	2-1-1 空間線量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2 -	ー2 環境試料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
第3	測定方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
第 4	測定結果	
	一 1 空間放射線	
	4-1-1 空間線量率	0.0
	(1) ガンマ線・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23 26
	4-1-2 空間積算線量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
4 -	- 2 環境試料	
	4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能 ・・・・・・・・	45
	4-2-2 環境試料中の核種濃度 (ガンマ線放出核種) ・・・・・・・・・・	58
	4-2-3 環境試料中の核種濃度 (ベータ線放出核種) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60
	4-2-4 環境試料中の核種濃度(アルファ線放出核種) ・・・・・・・・・・	62
	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表 1 空間放射線	
	5-1-1 空間線量率	
	(1) ガンマ線・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	68 71
	(3) 中性子線・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	72
	5-1-2 空間積算線量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	73
5 -	- 2 環境試料	
	5-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能 ・・・・・・・・	76
	5-2-2 (1) 大気浮遊じんの核種濃度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	78
		93
		96 99
		.00
		.04
		.05
	5-2-5 (2) 環境試料中の核種濃度 (比較対照地点) ・・・・・・・・ 1	.11
第6	参考資料 	1.0
		.12
6 -		.34 .36
		.56
	- 5 福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う	
	海水モニタリング結果	
	= 1 17 17 11 11 2 11 11 2 11 11 2 11 11 11 2 11 11	.57
		.60
		.63
6 -	- 7 福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱・・・・・・・・ 1	.66
第7	グラフ集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1	.70
第8	原子力発電所の環境放射能測定結果(東京電力ホールディングス(株))	
必要	厚に応じて、福島県原子力安全対策課のホームページに掲載している原子力用語集をご活用下	さい。
OUR	RL http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025c/genan183.html	0
○また	上は、 福島県原子力安全対策課トップページ → 参考資料 → 原子力用語集	

この報告書は、令和4年9月12日に開催された「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会環境モニタリング評価部会」において、令和3年度の調査結果について報告し、検討された内容をとりまとめたものです。

第 1 測定結果の概要

福島県が「令和3年度福島県原子力発電所周辺環境放射能等測定基本計画」に基づき、令和3年度に実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故による影響を受けた空間放射線や環境試料については、一部の項目では事故前の測定値と同程度であり、他の項目では、事故前の測定値の範囲は上回っているが、年月の経過とともに減少する傾向にある。事故前の測定値と同程度であった項目は、環境試料中の土壌(プルトニウム-239+240)、上水(トリチウム、ストロンチウム-90、プルトニウム-239+240)、海水(全ベータ放射能、トリチウム)、海底土(プルトニウム-239+240)及びほんだわら(ストロンチウム-90、プルトニウム-239+240)であった。

1 空間放射線 (23~44ページ)

(1) 空間線量率

アガンマ線

39 地点で空間線量率 (ガンマ線) の常時測定を実施した。

各測定地点の年間平均値は $0.042~\mu$ Gy/h (42~nGy/h) (南相馬市萱浜) $\sim 4.030~\mu$ Gy/h (4,030~nGy/h) (大熊町南台) 、 1 時間値の最大値は $0.078~\mu$ Gy/h (78~nGy/h) (いわき市小川) $\sim 4.440~\mu$ Gy/h (4,440~nGy/h) (大熊町南台) であった。事故前から測定していた全ての地点の測定値では、事故前の測定値を上回ったが、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

イ 中性子線

3地点で空間線量率(中性子線)の常時測定を実施した。

各測定地点の月間平均値(3~4 nSv/h)は、事故前の県内の測定結果*と同程度であり、中性子線量率の異常は確認されなかった。

※ 環境における中性子線量率の測定結果(平成14年度文部科学省実施): 4.6~14 nSv/h

県内 5 地点(福島市、猪苗代町、西会津町、いわき市)において、サーベイメータ型レムカウンタ(直径 2 インチ 5 気圧 3 He 比例計数管)を使用し、地表面より約 1m の高さで測定。

URL: https://www.kankyo-hoshano.go.jp/(環境放射線データベース)

URL:https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers_abs45.pdf (「第 45 回環境放射能調査研究成果論文抄録集 (平成 14 年度) 文部科学省」I-20 環境における中性子線量率の全国調査)

(2) 空間積算線量

64 地点で空間積算線量の測定を実施した。

年間相当値は 0.61 mGy (南相馬市萱浜) ~44 mGy (浪江町井出) であった。また、事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値の範囲を上回ったが、年月の経過とともに減少する傾向にあった。

2 環境試料 (45~63ページ)

(1) 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

大気浮遊じんについて、17 地点で全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を実施した。 各測定地点の全アルファ放射能の年間平均値及び最大値は、事故前の測定値とほぼ同程度であった。全ベータ放射能の年間平均値及び最大値は、事故前の測定値を上回った地点があったが、平成 26 年度から前年度までの測定値とほぼ同程度となっている。

なお、全ての地点で、全アルファ放射能及び全ベータ放射能に強い相関が見られていることから、これらの変動は、自然放射能レベルの変動と考えられる。

(2) ガンマ線放出核種

大気浮遊じん、降下物、土壌、上水、海水、海底土、松葉及びほんだわらの8品目について、核

種濃度(ガンマ線放出核種)の測定を実施した。

事故の影響により、放射性セシウムが全品目から検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回ったが、事故後から平成25年度までの測定値と比較すると大幅に低下しており、前年度の測定値と比較すると概ね横ばい傾向になっている。

土壌の双葉町郡山の地点でコバルト-60 (Co-60) が検出されたが、平成 26 年度から前四半期までの測定値と同程度であった。

上水の一部からセシウム-134 及びセシウム-137 が検出されているが、食品中の放射性セシウムの 基準値のうち、飲料水の基準値である 10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っている。

ほんだわらからセシウム-137 が検出されたが、1F 海域の地点で測定を再開した令和元年度から 前年度までの測定値と同程度であった。

(3) ベータ線放出核種

海水について、全ベータ放射能の測定を実施した。各測定地点の測定値は、事故前の測定値と同程度であった。

大気中水分、上水及び海水の3品目について、トリチウム濃度の測定を実施し、全3品目からトリチウムが検出された。大気中水分については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回ったが、調査を再開した平成30年度から前年度までの測定値と比較すると、同程度であった。上水及び海水の測定値は、事故前の測定値と同程度であった。

土壌、上水、海水、海底土及びほんだわらの5品目について、ストロンチウム-90の測定を実施し、全5品目からストロンチウム-90が検出された。上水及びほんだわらについては、事故前の測定値と同程度だった。土壌、海水及び海底土については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回ったが、事故後から平成25年度までの測定値と比較すると低下しており、平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

(4) アルファ線放出核種

土壌、上水、海水、海底土及びほんだわらの 5 品目について、プルトニウム-238 及びプルトニウム-239+240 の測定を実施した。また、土壌について、ウラン-234、ウラン-235、ウラン-236、アメリシウム-241 及びキュリウム-244 の測定を実施した。

土壌からウラン-234 (U-234)、ウラン-235 (U-235) 及びウラン-238 (U-238) が検出されたが、いずれの核種の放射能比も天然ウランの放射能比と同程度であり、ウラン濃度は国内の調査事例と同程度であった。このことから、土壌中のウランは天然ウランに由来するものと考えられる。

土壌及び海底土からプルトニウム-238 (Pu-238) が検出されたが、土壌は事故前の測定値とほぼ同程度であり、海底土は平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

土壌、海水、海底土及びほんだわらからプルトニウム-239+240 (Pu-239+240) が検出されたが、土壌、海底土及びほんだわらは事故前の測定値と同程度であり、海水は事故前の測定値とほぼ同程度であった。

土壌からアメリシウム-241 及びキュリウム-244 が検出されたが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。

第2 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、 $図2-1\sim 20$ に示す。

2-1 空間放射線

2-1-1 空間線量率

	測 5	岜 地	点		測	定	頻	度	実	施	機	関
い田広楢富川大双浪葛南飯川福郡い	わおり、おりでは、おりでは、おりでは、おりでは、おりでは、これでは、おりでは、おいまでは、おいまでは、おいまでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	市市町町町村町町村市村町市市市	1 2 5 5 1 5 4 6 1 3 1 1	地地地地地地地地地地地地地地地地地	連			続	環境	創造	センク	タ —

(注) 中性子線3地点(大熊町2地点、南相馬市1地点)含む。 ※印は比較対照地点測定調査である。

2-1-2 空間積算線量

	測 定	岜 地	点		測	定	頻	度	実	施	機	関
い田広楢富川大双浪葛南飯川	わが、大野葉岡内熊葉江尾が舘俣の	市市町町町村町町町村市村町	3	也也也也也也也也也也也也	3	カゝ	月積	算	環境	創造	センタ	

2-2 環境試料

区分名	試 料 名 (内 容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
久 下	ℝ久 下 #bm	いわき市 久之浜 田村市 都路 富岡町 富岡 大熊町 大野 双葉町 郡山 南相馬市 萱浜		大型水盤 (0.5 m²) 1ヵ月分	ガンラ領払出技孫進帝	
降下物	降下物(雨水ちり)	浪江町 浪江 浪江町 津島 浪江町 落合 川俣町 山木屋 ※福島町 深作	12回/年 (1回/月)	ステンレス 製採取容器 (0.085m ²) 1ヵ月分	ガンマ線放出核種濃度	
		いかき市市 都路滝平 が村野 葉 岡 内 村町 町町 村町 町町 村町 町町 村町 町町 村町 町町 村町 町 村町 町 大 大 熊 町 大 夫 沢	連続	約90m³/6h	全アルファ放射能 全ベ ー タ放射能	四、拉金八牛
J. <i>E</i>		大双浪浪葛南相馬大双浪浪葛南相馬市村大型浪浪高相馬市村大型泉流流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流大型泉流<	12回/年(1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ 紙	ガンマ線放出核種濃度	環境創造センター
大 気	大気浮遊じん	いいい大双双双浪南広楢楢楢富富富大浪田田田川わわわれ、葉葉葉江馬野葉葉葉岡岡岡熊江村村村内市市市町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町町	12回/年(1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ 紙	ガンマ線放出核種濃度	

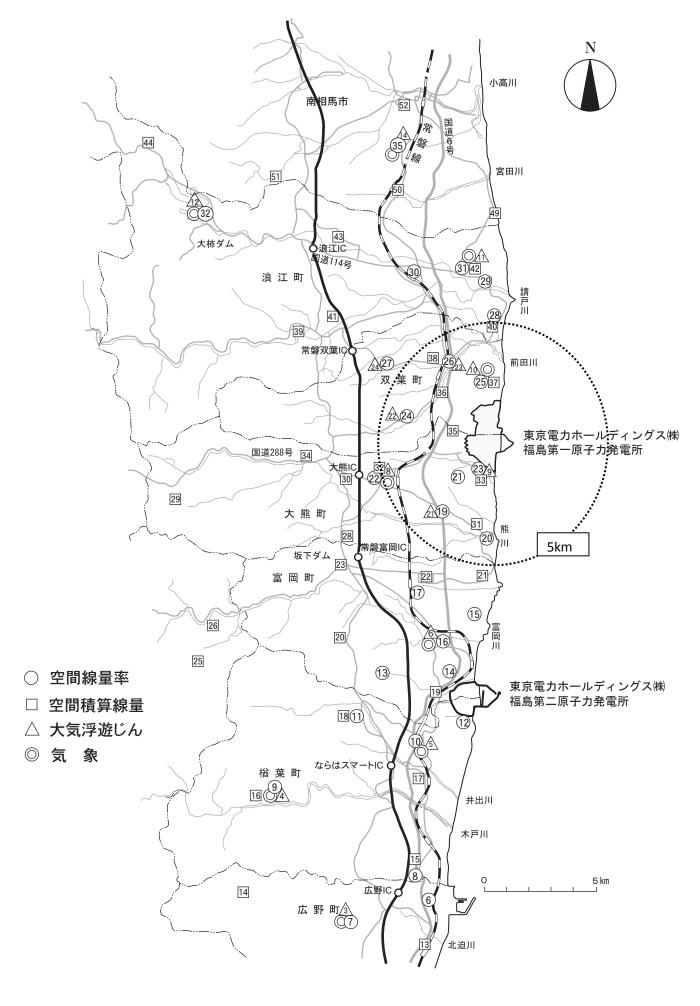
区分名	試 料 名 (内 容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
		南相馬市 馬場 南相馬市 大木戸 南相馬市 橲原	12回/年(1回/月)	1ヵ月分 の集じん ろ 紙		
大 気	大気浮遊じん	 ※福島市 方木田 ※会津若松市 追手町 ※郡山市 麓山 ※白河市 昭和町 ※相馬市 玉野 ※伊達市 富成 ※南会津町 田島 	12回/年(1回/月)	1日分の 集じんろ 紙	ガンマ線放出核種濃度	
	大気中水分	楢葉町 繁岡葉町町 宮岡大浜町 大浜町大八葉町 赤山※福島市 方木田	12回/年 (1回/月)	1ヵ月分 の大気中 水 分	トリチウム濃度	
		い田広楢富川大双浪型 おお	2回/年 (1回/半年) ただし、 ※地点は 1回/年	2 k g	ガンマ線放出核種濃度	環境創造センター
土壤	土 壤 (表土0~5cm)	葛南南飯飯川福郡い白相会南尾馬馬市村村町市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	1回/年	2 k g	ストロンチウム-90 ウラン-234 ウラン-235 ウラン-238 プルトニウム-239+240 アメリシウム-241 キュリウム-244 ただし、 ※地点のウラン-234、 ウラン-235、ウラン-2 38、アメリシウム-241 及びキュリウム-244 は福島市荒井のみ	

区分名	試 料 名 (内 容)	採取地点名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関		
		いわき市 田 村 市 広 野 町 楢 栗 町	4回/年 (1回/四半期) ただし、	20L	ガンマ線放出核種濃度			
陸水	上 水 (蛇 口 水)	富 岡 町 川 大 熊 町 双 葉 町 浪 江 町	※地点は1回/年	1 L	トリチウム濃度			
			1回/年 ただし、 地点は 福島市の み	100L	ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240			
		第一(発)南放水口付近		2L	全ベータ放射能			
		第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km		第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km		40L	ガンマ線放出核種濃度	
海水	表 面 水	双葉・前田川沖2km 第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	1L 4回/年 (1回/四半		トリチウム濃度			
			期) ただし、 Sr、Puは・	60L	ストロンチウム-90			
		※相 馬 市 松川浦沖	1回/年	100L	プルトニウム-238 プルトニウム-239+240			
海底土	海砂または海底土	第一(発)南放水口付近 第一(発)北放水口付近 第一(発)取水口付近 第一(発)沖合2km 夫沢・熊川沖2km 双葉・前田川沖2km 第二(発)南放水口 第二(発)北放水口	4回/年 (1回/四半 期) ただし、 第二(発) 放水口2 地点のS r、Puは 1回/年	3 k g	ガンマ線放出核種濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	環境創造センター		
		※相馬市 松川浦沖	1回/年					
指標物	松 葉 (葉)	い田広楢富川大大双浪葛南村野葉岡内熊熊葉江尾市市町町町村町町町町町町村町町町村市町町村市町町村市町町村市町町町村市市市町町町村市町町町村町町町町村市地増富川沢川山幾原は地倉浜川沢川山幾原居	4回/年(1回/四半期)	200 g 程度	ガンマ線放出核種濃度 (ヨウ素-131を含む)			

区分名	試 料 名 (内 容)	採 取 地 点 名	採取頻度	採取量	測定項目	実施機関
指標植物	松 葉 (葉)	飯 村 横 平 飯 舘 村 長 元 川 展 市 表 元 上 本 表 町 ※ 市 本 大 表 町 ※ 市 本 前 至 町 ※ 合 津 若 松 市 城 東 町 ※ 南 会 津 町 永 田	4回/年(1回/四半期)	200g程度	ガンマ線放出核種濃度 (ヨウ素-131を含む)	環境創造センター
指標海 洋生物	ほんだわら	第一(発)海域 第二(発)海域	1回/年	9kg程度	ガンマ線放出核種濃度 ストロンチウム-90 プルトニウム-238 プルトニウム-239+240	

⁽注) ※印は比較対照地点測定調査である。

図2-1 環境放射能等測定地点(福島第一・第二原子力発電所周辺)



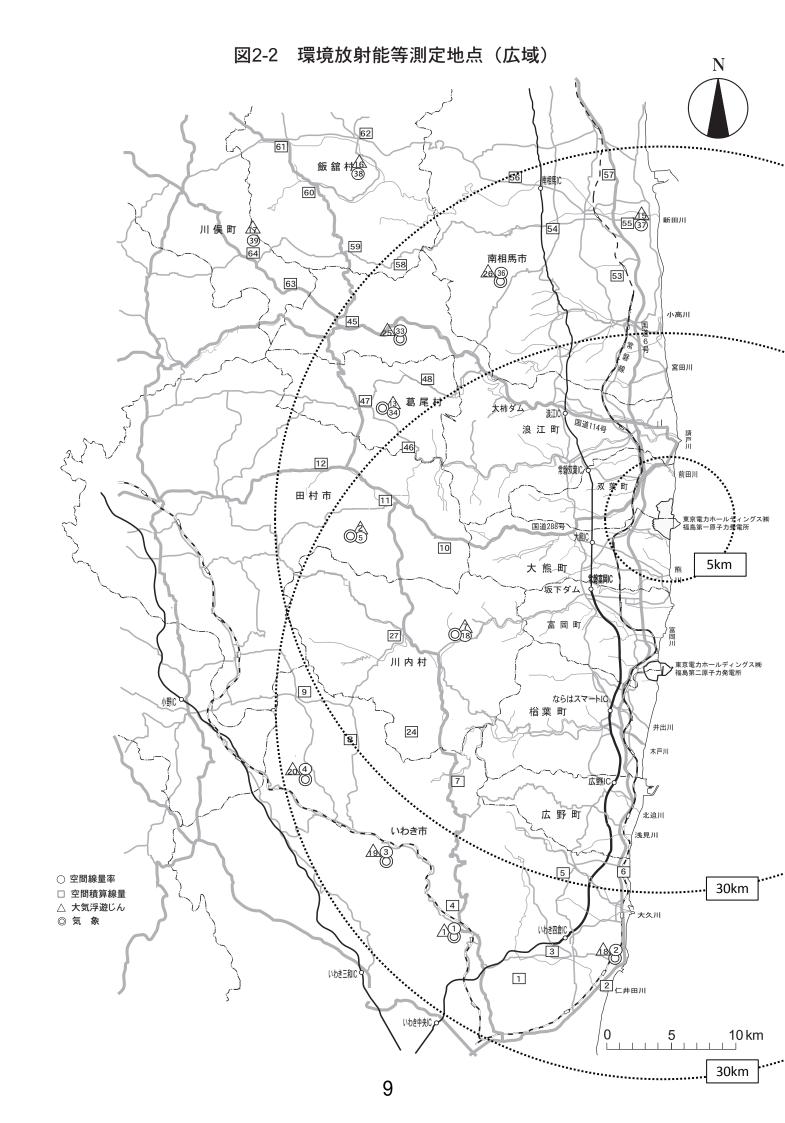


図2-3 環境試料採取地点(福島第一・第二原子力発電所周辺)

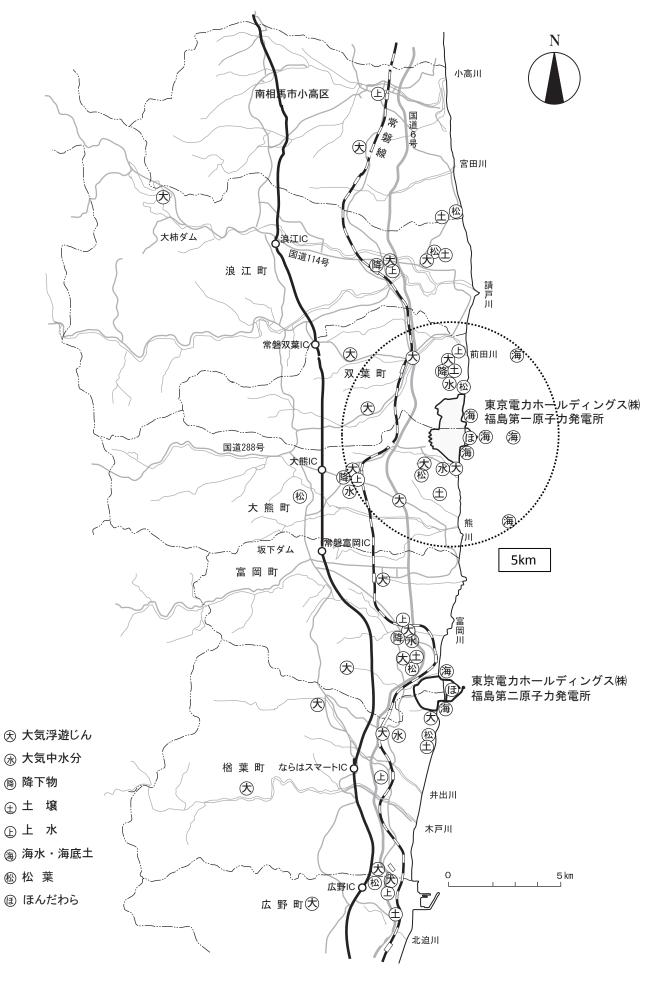


図2-4 環境試料採取地点(広域)

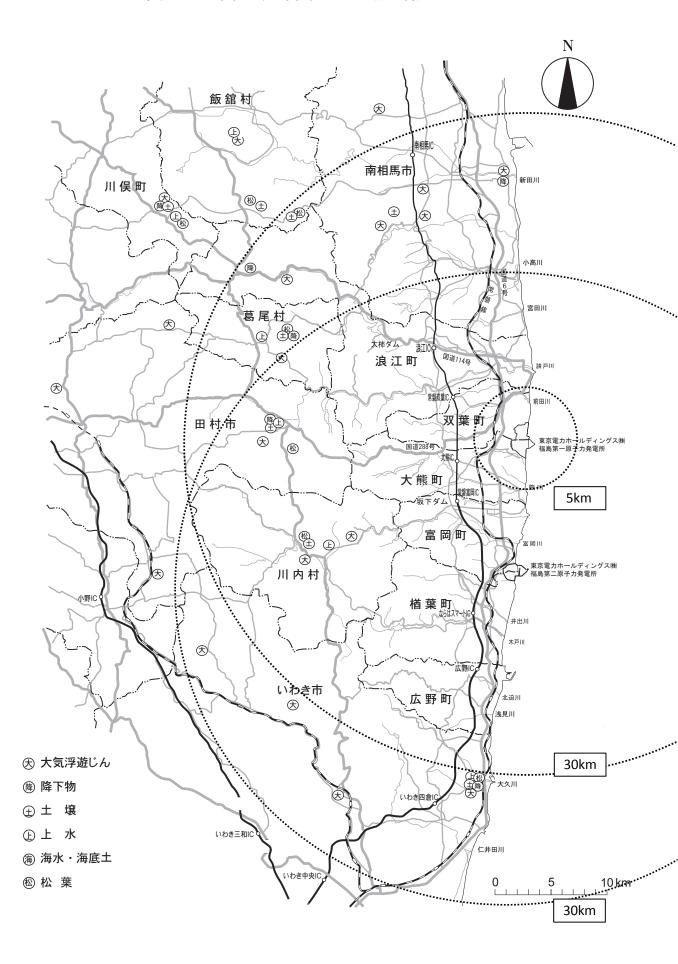
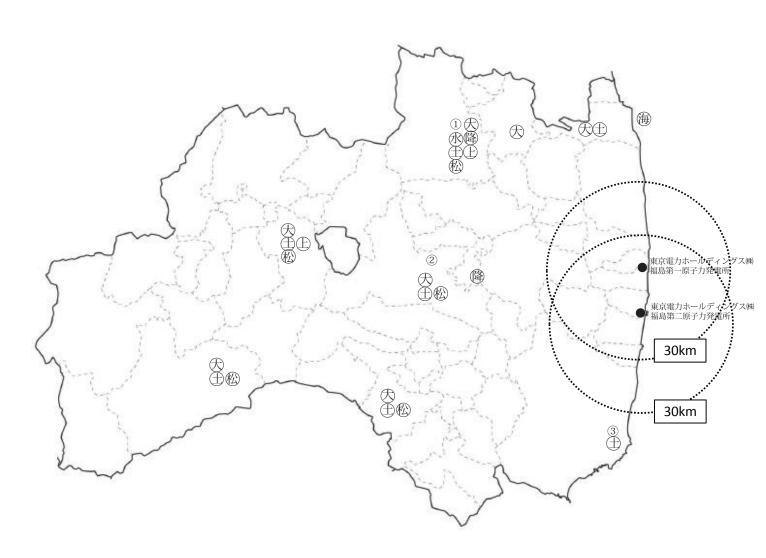


図2-5 環境放射能等測定地点及び環境試料採取地点(県内全域)



- 空間線量率
- 大気浮遊じん水気中水分
- **摩** 降下物
- 土壌 毎 海水・海底土 上水
- 秘 松葉

第 3 測 定 方 法

ij	制 定 項 目	測 定 装 置	測 定 方 法
空間放	空間線量率	モニタリングポスト	検 出 器:低線量計 2"φ×2"NaI(T1)シンチレーション検出器 または半導体検出器 (日立製作所製 ADP-1122型他) 高線量計 14Lアルミ製加圧型球形電離箱検出器 (日立製作所製 RIC-348型他) 中性子線量計 ³He比例計数管検出器 測定位置:地表上約3m、約1m 校正線源: ⁶⁰ Co、 ¹³⁷ Cs及び ²²⁶ Ra
射線	空間積算線量	蛍光ガラス線量計	測 定 法:文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量 測定法」(平成14年制定) 線 量 計:蛍光ガラス線量計(AGCテウノグラス製 SC-1型) 測 定 器:蛍光ガラス線量計測装置(AGCテクノグラス製 FGD-202型) 測定位置:地表上約1m 校正線源: ¹³⁷ Cs
	大気浮遊じん の全アルファ 放射能及び全	ダストモニタ	測 定 法:6時間連続集じん、6時間放置後全アルファ及び全ベータ放射能を6時間同時測定 集じん法:ろ紙ステップ式(吸引量:約90㎡/6時間) 使用ろ紙:アドバンテック東洋製 HE-40T型 検 出 器:ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータの吹きつけ検出器・貼合せ検出器 (日立製作所製 ADC-2121他) 採取位置:地表上約3m、約2.3m 校正線源: ²⁴¹ Am及び ³⁶ C1
環境試料	ベータ放射能	リアルタイムダストモニタ	測 定 法:全アルファ及び全ベータ放射能を6時間連続集じん同時測定 集じん法:ろ紙ステップ式(吸引量:18㎡/6時間) 使用ろ紙:アドバンテック東洋製 HE-40T型 検 出 器: ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータの吹きつけ検出器 (日立製作所製 ADC-2121) 採取位置:地表上約2m 校正線源: ²⁴¹ Am及び ⁸⁵ C1
	全 ベ ー タ 放 射 能 (海水)	β線自動測定装置	測 定 法:文部科学省編「全ベータ放射能測定法」(昭和51年改訂) 測 定 器:低バックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源:U308
	核種濃度	γ 線放出核種分析装置	測 定 法:文部科学省編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ 線スペクトロメトリー」(平成4年改訂) 測 定 器:ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製 GC3018型他) 多波高分析器(キャンベラ製 LYNX DSA MCA型他)
		β線自動測定装置	測 定 法:文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂) 測 定 器:低バックグラウンド液体シンチレーション検出装置 (日立製作所製 LSC-LB7型他)

沙	則定項目	測定装置	測 定 方 法
тЩ	放射性ストロ ンチウム濃度	β線自動測定装置	測 定 法:文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成 15年改訂)に定めるイオン交換法 測 定 器:ローバックグラウンドガスフローカウンタ (日立製作所製 LBC-4202B型) 校正線源: ⁹⁰ Sr
環境試	ウラン濃度	α線放出核種分析装置	測定法:文部科学省編「ウラン分析法」(平成14年改訂)に定めるTBP(リン酸三ブチル)抽出法 測定器:シリコン半導体検出器(ORTEC製 BU-017-450型他) 多波高分析器(ORTEC デジタルMCA(ソフトウェア)他) 校正線源: ²³⁷ Np、 ²⁴¹ Am及び ²⁴⁴ Cm
料 	アメリシウ ム、キュリウ ム及びプルト ニウム濃 度	α 線放出核種分析装置	測 定 法:文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂) 及び「アメリシウム分析法」(平成2年)に定めるイ オン交換法 測 定 器:シリコン半導体検出器(ORTEC製 BU-017-450型他) 多波高分析器(ORTEC デジタルMCA(ソフトウェア)他) 校正線源: ²³⁷ Np、 ²⁴¹ Am及び ²⁴⁴ Cm

環境試料放射能測定方法詳細一覧表

(全β放射能、Cs-134、Cs-137濃度・H-3濃度・Sr-90濃度・U-234、U-235、U-238濃度・Pu-238、Pu-239+240濃度・Am-241、Cm-244濃度)

		大気浮遊じん								
項目	試料名	簡易型ダストサンプラー(福島第一 原子力発電所から30km圏内)	簡易型ダストサンプラー (比較対照地点)	連続ダストサンプラー	連続ダストモニタ					
	核 種			. Cs−137						
	採取方法	ハイボリュームエアサンプラー による連続採取 ・採取位置:地表上約1m	ハイボリュームエアサンプラー による24時間採取 ・採取位置:地表上約1m	ダストサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約2m	ダストモニタによる連続採取 ・採取位置:地表上約2~3m					
	採取容器等	ろ紙(Gi	ろ紙(ト	IE-40T)						
試料採取	採取量	約34,500m ³	約1,150m ³	約2,000m ³	約11,000m ³					
	前処理 (酸などの薬品添加を実 施しているか)		te	il.						
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に 使用しているか)	・地点毎に採取器具を専用とし・ろ紙が触れる部分を使用毎に		試料毎に分けて	て採取している。					
	方法	約1週間毎に回収したろ紙を 打ち抜き型を用いて打ち抜き、 1ヶ月分をU8容器に収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸 めてU8容器に収納する。	約1週間毎に回収した集じんろ 紙の集じん箇所を打ち抜き型 を用いて打ち抜き、1ヶ月分を U8容器に収納する。	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉 にて加熱分解し灰にする。					
前処理	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際 に、試料を分取して測定 している場合)	1週間分の集じんろ紙(203× 254mm)を47.5φmmの打ち抜 き器を用いて12ヶ所計52%を 採取する。これを1ヶ月分まと め週ごとのかたよりが出ない よう順にU8へ収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸 めてU8容器に収納する。	50 φ mmの円の中心から46 φ mmを打ち抜き84.64%を採取する。ろ紙には均一に採取されている。これを1ヶ月分まとめU8容器底面に収納する。	灰にした試料全量をU8容器に 充填する。					
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	U8容器は新品を使用し、試料	・加熱分解に用いる磁性皿は、検体毎に洗浄及び空焼き(500°C)。・充填する時に用いる器具類はポリエチレンフィルムで養生して使用。・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。							
	測定装置		Ge半導体検出装置							
	測定試料状態		生		灰					
	測定容器									
	供試料量	約18,000m³	約1,150m ³	約1,700m ³	約11,000m³					
測定	測定時間	80,000秒	80,000秒	80,000秒	80,000秒					
	検出限界値	約0.002~0.007mBq/m³	約0.03~0.04mBq/m³	約0.01~0.03mBq/m³	約0.003~0.01mBq/m³					
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	定期的にGe半導体検出器にお	らいてBG測定を行い、汚染のない	いことを確認している。						
		Cd-109、Co-57,60、Ce-139、C	Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、	Y-88						
	使用線源	日本アイソトーブ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。								
校正	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(L	J8·マリネリ)で幾何効率校正とi	計数効率校正を実施						
	BG測定頻度	月1回 試料測定時間の2倍以	Ł							
備考		平成26年7月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定 に切り換え 令和2年4月:測定時間変更 (12,000秒→80,000秒)	平成23年11月:測定開始 平成27年7月:測定時間変更 (3,600秒-20,000秒) 平成28年4月:測定時間変更 (20,000秒-80,000秒)	平成28年4月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定 に切り換え 令和2年4月:測定時間変更 (15,000秒→80,000秒)	平成27年10月:測定時間変更 (3.600秒-21,600秒) 平成28年4月:前処理変更(生 一灰化).測定時間変更 (21,600秒-80,000秒)					

		大気汚	¥遊じん	大気	中水分	
項目	試料名	リアルタイムダストモニタ	リアルタイムダストモニタ(福島第一原子力発電所からおおむね5km圏	福島第一原子力発電所から30km圏 内	比較対照地点	
	核 種	Cs-134.	(A) Cs−137		 -3	
	採取方法	ダストモニタに	よる連続採取 地表上約2m		こ大気を通過させ、大気に含ま	
	採取容器等	ろ紙(HE-40T)	ろ紙(:ICAM/ROLL (フィルターコード:FSLW))	シリカゲルを充填した、ガラスカラム (φ55 mm×H400 mm)2 本		
試料採取	採取量	約2,200m ³	約1,250m³	約4.5	~45m³	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	な	il	† _e	i L	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に 使用しているか)	試料毎に分けて	「採取している。	シリカゲルを充填したガラスカ ^ら る。	ラムは地点毎に専用としてい	
	方法	1ヶ月分の集じんろ紙を電気炉 にて加熱分解し灰にする。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸 めてU8容器に収納する。	減圧	蒸留法	
前処理	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際 に、試料を分取して測定 している場合)	灰にした試料全量をU8容器に 充填する。	1ヶ月分の集じんろ紙を全量丸 めてU8容器に収納する。	シリカゲルに吸着させた水分をその後、所定量を滅圧蒸留する		
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	・加熱分解に用いる磁性皿 は、検体毎に洗浄及び空焼き (500°C)。 ・充填する時に用いる器具類 はポリエチレンフィルムで養生 して使用。 ・U8容器は新品を使用し、試 料充填後、2重に袋掛けをして いる。	U8容器は新品を使用し、試料 充填後、2重に袋掛けをしてい る。			
	測定装置	Ge半導体	検出装置		「ラウンド液体 √ヨン検出装置	
	測定試料状態	灰	生	液体シンチ	レータ混合物	
	測定容器	U8a	容器	100 mLテフ	ロンバイアル	
704 ch	供試料量	約2,200m ³	約1,250m³	約50.00 mL		
測定	測定時間	80,0	00秒	3,000秒×10日の平均値		
	検出限界値	約0.01~0.03mBq/m³	約0.02~0.08mBq/m³	約1 mBq/m³	~10 mBq/m³	
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においことを確認している。	いてBG測定を行い、汚染のな	試料毎に新品のバイアル瓶を 検出器の汚染確認は、毎測定		
		Cd-109、Co-57,60、Ce-139、C 54、Y-88	Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-	Н	I-3	
	使用線源	日本アイソトープ協会製造のJC 源を使用している。これによりト る。		日本アイソトーブ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。		
校正	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U 計数効率校正を実施	18・マリネリ)で幾何効率校正と	(納入時) メーカーにて効率校正 (1年毎) メーカーにて効率校正 (1年毎) メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。 精密点検時に、密封綾源により効率確認。		
	BG測定頻度	月1回 200,000秒		測定	の都度	
備考		平成28年4月:測定開始	平成27年4月:測定開始 ろ紙がPTFE製のため減容不可	平成30年4月:測定開始		

		RA:	下物				
	試料名	福島第一原子力発電所から30km圏					
項目		rh	比較対照地点				
	核種		, Cs−137				
	採取方法	建物屋上等に水盤を設置し、取する。	1ヶ月後に盤内の水を全量採				
	採取容器等	大型水盤または小型水盤(SUS	S製バケツ)				
試料採取	採取量	0.5m ² (大型水盤) または 0.09	855m²(小型水盤)				
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	採取後、降下物1LIC交	し1mLの濃塩酸を添加				
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に 使用しているか)	容器は据え置き又は地点毎に	専用としている。				
	方法	全量をガスコンロまたはマント/ 容器に採取する。	レヒータ等で濃縮し、残渣をU8				
前処理	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際 に、試料を分取して測定 している場合)	採取試料:	全量を充填				
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしてる。					
	測定装置	Ge半導体	本検出装置				
	測定試料状態	乾[固物				
	測定容器	U83	容器				
測定	供試料量	0.5m ² (大型水盤) または 0.0855m ² (小型水盤)					
)AC	測定時間	80,000秒					
	検出限界値	大型水盤: 約0.03~0.2MBq/km²程度 小型水盤: 約0.2~0.7MBq/km²程度					
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においことを確認している。	いてBG測定を行い、汚染のな				
	使用線源), Cr-51,Sr-85, Cs-137, Mn- Y-88				
	1笑/H 称/原	日本アイソトープ協会製造のJC 源を使用している。これによりト る。					
校正	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(し 計数効率校正を実施	18・マリネリ)で幾何効率校正と				
	BG測定頻度	月1回 200,000秒					
備考		8地点で大型水盤、4地点で小平成24年4月:小型水盤による平成27年6月:比較対照地点の縮。 平成28年4月:前処理変更(2L:此較対照地点の 比較対照地点の	採取開始 前処理変更(2L分取→2L濃				

項目	試料名	土壤									
	枝 種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	U-234, U-235, U-238	Pu-238, Pu-239+240	Am-241、Cm-244					
	採取方法	i i	课未耕土の表層(0mmから50mm	n)から一地点あたり5箇所以上、	計3kg程度になるまで採取する	•					
試料採取	採取容器等			採土器							
	採取量			3kg程度							
	前処理 (酸などの薬品添加を実 施しているか)	なし									
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に 使用しているか)	採土器は共用で、採取の都度洗浄を行っている。									
	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105°Cで72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけ、十分に混合する。									
前処理	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際 に、試料を分取して測定 している場合)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)									
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用 ・試料毎に出点専用のSUS製ふるいを使用(比較対照地点) ・試料処理毎に汚染がないことを確認 ・試料処理毎に汚染がないことを確認 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。									
	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド ガスフロー計数装置	Si半導体検出装置	Si半導体	検出装置					
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	酸化物酸化物						
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板 (25mm φ)	ステンレス	坂(25mm ϕ)					
	供試料量	約100g	約100g	約10g	約50g						
測定	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒						
	検出限界値	約1~10Bq/kg乾土	約0.2~0.5Bq/kg乾土	約0.1~4Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bg/kg乾土						
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染の ないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を ては、毎月BG測定を行ってい						
	住田伯	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、 Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn- 54、Y-88	Sr-90	Np-237,Am-241,Cm-244	Np-237,Am-241,Cm-244	Gd-148,Am-241,Cm-244					
	使用線源		-プ協会製造のJCSS校正証明書	書付きの標準線源を使用してい	る。これによりトレーサビリティを	担保している。					
校正	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)JCAC分析確認調査時使 用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエ ネルギー校正 (1年毎)メーカーによる保守点検1 回 (毎月)県が密封線源により効率 及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正 (1年毎)メーカーによる保守点検1 回 (毎月)県が密封線源により効率 及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正 (1年毎)メーカーによる保守点検1 回					
	BG測定頻度	月1回 200,000秒 測定の都度		月1回 80,000秒	月1回 80,000秒						
備考		平成28年4月:採取方法変更(L Cs-134、Cs-137の前処理変更		令和2年5月:測定開始	平成28年4月:採取方法変更(Cs-134、Cs-137の前処理変更						

項目	試料名	上水							
	核 種	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240				
	採取方法		各地点の上水(水道水)を	蛇口より容器に採取する。					
	採取容器等	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク				
試料採取	採取量	20L	1L	100L	100L				
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を 添加	なし	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を 添加	上水1Lに対し1mLの濃硝酸を 添加				
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に 使用しているか)	採取容器につい	・ いては、採取地点毎に新品の容	と 器を使用し、試料水にて共洗いる	を実施している。				
	方法	加熱濃縮法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法				
前処理	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際 に、試料を分取して測定 している場合)	採取試料全量を加熱濃縮。	1レポリビンより上澄水100mL を分取。	採取試料全量を加熱濃縮後、 イオン交換法により処理。	10分程度蛇口から上水を流し つづけた後に採取する。 複数の採取容器の上水を、前 処理の際に混合し、均一化を 図る。				
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	・前処理器具は上水専用またに ・試料処理毎に汚染がないこと ・U8容器は新品を使用し、試料 ・テフロンパイアルは毎回新品:							
	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体 シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフ ロー計数装置	Si半導体検出装置				
	測定試料状態	乾固物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物				
	測定容器	U8容器	100mlテフロンバイアル	ステンレス皿(25mm ϕ)	ステンレス板 (25mm ϕ)				
	供試料量	20L	約50.00mL	100L	100L				
測定	測定時間	80,000秒	30,000秒	3,600秒	80,000秒				
	検出限界値	約0.001~0.002Bq/L	約0.3~0.5Bq/L	約0.00015~0.0004Bq/L	0.000003~0.00001 Bq/L				
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染の ないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。				
	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、 Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn- 54、Y-88	H-3	Sr-90	Np-237,Am-241,Cm-244				
		日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。							
校正	線源校正頻度	(年1回) Co線源や混合線源 (UB・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)メーカーによる簡易点 検、精密点検、各1回。精密点検 時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎JJCAC分析確認調査時使 用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正 (1年毎)メーカーによる保守点検1 回 (毎月)県が密封線源により効率 及びエネルギー校正を実施				
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒				
備考		平成28年4月:前処理変更 (生一加熱濃縮法)							

項目	試料名	海水								
	核 種	全ペータ放射能	Cs-134, Cs-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240				
	採取方法		海面にホースを入れ、表層水(~1m)をポンプより採取する。							
	採取容器等	ポリビン	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク				
試料採取	採取量	2L	40L	1L	60L	100L				
	前処理 (酸などの薬品添加を実 施しているか)	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を 添加	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を 添加	海水1Lに対し1mLの濃硝酸を 添加				
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に 使用しているか)		操取容器については、採取地点	・ 原毎に新品の容器を使用し、試料	・ オ水にて共洗いを実施している。 					
	方法	鉄・バリウム共沈法	リンモリブデン酸アンモニウム -二酸化マンガン共沈法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法				
前処理	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際 に、試料を分取して測定 している場合)	2Lポリビンより上澄水1Lを分取。	20Lポリタンク2本から10Lずつ 分取。 1Lポリビンより上澄水100m を分取。		20Lポリタンク3本使用。内2本 は全量使用。残る1本は10L分 取。	10分程度ポンプから海水を排水した後に採取する。 複数の採取容器の海水を、前 処理の際に混合し、均一化を 図る。				
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	・採取地点毎の専用容器またに・試料処理毎に汚染がないこと・U8容器は新品を使用し、試料・テフロンパイアルは毎回新品・								
	測定装置	ローバックグラウンドガスフ ロー検出器	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンド液体 シンチレーション検出装置	ローバックグラウンドガスフ ロー計数装置	Si半導体検出装置				
	測定試料状態	鉄・バリウム共沈物	リンモリブデン酸アンモニウム と二酸化マンガンの混合物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物				
	測定容器	ステンレス皿(25mm¢)	U8容器	100mlテフロンバイアル	ステンレス皿(25mm φ)	ステンレス板 (25mm ø)				
	供試料量	1L	20L以上	約50.00mL	50L	100L				
測定	測定時間	1F周辺 3,600秒×5回の最大 値 2F周辺 3,600秒×7回の最大 最小を除いた5回の平均値	80,000秒	3,000秒×10回の平均値	3,600秒	80,000秒				
	検出限界値	約0.01~0.02Bq/L	約0.001~0.002Bq/L	約0.3~0.5Bq/L	約0.0005Bq/L	0.000003~0.00001 Bq/L				
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染の ないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を 使用し、検出器の汚染につい ては、測定時にBG測定を行っ ている。	を使用し、検出器の汚染につ	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。				
	使用線源	U ₃ O ₈	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、 Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn- 54、Y-88	H-3	Sr-90	Np-237,Am-241,Cm-244				
	(文/门·孙//示	放射能測定シリーズ「全ベータ放射能測定法」に基づき使用。	日本アイソトープ協会製造のJの	CSS校正証明書付きの標準線源	を使用している。これによりトレ	ーサビリティを担保している。				
校正	線源校正頻度	測定の都度	(年1回) Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)メーカーによる簡易点 検、精密点検、各1回。精密点検 時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正 (1年毎)JCAC分析確認調査時使 用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正 (1年毎)メーカーによる保守点検1 回 (毎月)県が密封線源により効率 及びエネルギー校正を実施				
	BG測定頻度	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒				
備考			平成28年4月:前処理変更 (生ーリンモリブデン酸アンモ ニウム-二酸化マンガン共沈 法)							

			松葉				
試料名		海底土	福島第一原子力発電所から30km圏 内	比較対照地点			
核 種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240	Cs-134	4、Cs-137		
採取方法		船上から採泥器にて採取する。		採取地点付近にある樹木より2年葉を採取する。			
採取容器等		採泥器		ビニール袋			
採取量		3kg程度		200)g程度		
(酸などの薬品添加を実施しているか)		なし	なし				
採取器具のコンダミ防止 (試料採取器具を適切に 使用しているか)	採泥袋は地点毎に新品を使用	し、採泥器は使用毎に洗浄して	いる。	採取地点毎に新品の袋に採取			
方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105 混合する。	°Cで72時間以上加熱乾燥させ・	る。次にふるいにかけ、十分に	95°Cで所定時間加熱乾燥後、粉砕機により粉砕			
分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際 に、試料を分取して測定 している場合)		試料を混合し、さらに、その試	料から均等に分取。(インクリメ	乾燥後の試料から所定量を均等に分取			
前処理でのコンタミ防止とその確認法	試料処理毎に汚染確認を行し	い、汚染がないことを確認	・加熱乾燥に用いるパットは十分洗浄して使用 ・粉砕器は、地点専用のものを使用 ・18容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。				
測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフ ロー計数装置	Si半導体検出装置	Ge半導体検出装置			
測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	乾燥物			
測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mm φ)	ステンレス板 (25mm ϕ)	U8容器			
供試料量	約100g	約100g	100g	約 50g			
測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	\$0,000			
検出限界値	約0.5~1.5Bq/kg乾土	約0.15~0.25Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/kg	約0.5~1Bq/kg生			
測定におけるコンタミ防 止とその確認法	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染の ないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	を使用し、検出器の汚染につ		いてBG測定を行い、汚染のない		
体用纯酒	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、 Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn- 54、Y-88	Sr-90	Np-237,Am-241,Cm-244	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、 Y-88			
1文/门 #冰#示	日本アイソトープ協会製造のJC レーサビリティを担保している。	CSS校正証明書付きの標準線源	を使用している。これによりト	日本アイソトープ協会製造のJC 使用している。これによりトレー	CSS校正証明書付きの標準線源を サビリティを担保している。		
線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	8・マリネリ)で幾何効率校 (1年毎)JCAC分析確認調査時使		(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校 数効率校正を実施			
BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	月1回	200,000秒		
				秒) 平成28年4月:前処理変更(生-マニュアルに示す減容処理(灰 より松の木が減少しており、継が 取量を抑える必要がある。また 可能である地点が多いことから	測定時間変更(3.600秒→10.800 →乾燥) 化)は実施していない。除染等に 続的に採取していくには、1回の採 、松葉はそのまま測定しても検出 、濃縮度を小さくしても支障ないと までの濃縮は行わず、乾燥にとど		
	横種 採取方法 採取容器等 採取	検種	様 種	接取方法	###		

項目	試料名	ほんだわら						
	核 種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240				
	採取方法	採取地点付近に生息しているほんだわらの葉茎部を採取する。						
	採取容器等	ビニール袋						
試料採取	採取量		9kg程度					
	前処理 (酸などの薬品添加を実 施しているか)		なし					
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に 使用しているか)	!	采取地点毎に専用の器具を使用	1				
	方法	・水洗後水切りし、95°Cで所定時間加熱乾燥後、粉砕器により粉砕	・水洗後水切りし、95°Cで所定時間加熱乾燥後、粉砕器により粉砕・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。	・水洗後水切りし、95°Cで所定時間加熱乾燥後、粉砕器により粉砕・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。				
前処理	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際 に、試料を分取して測定 している場合)	乾燥後の試料から所定量を均 等に分取	灰試料から所定量を均等に分 取	灰試料から所定量を均等に分 取				
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	・加熱乾燥に用いるパットは十 分に洗浄して使用。 ・粉砕器は、地点専用のもの を使用。 ・UB容器は新品を使用し、試 料充填後、2重に袋掛けをして いる。	・加熱乾燥に用いるバット及び加熱分解に用いる磁性皿は十分に洗浄して使用。・粉砕器は、地点専用のものを使用。					
	測定装置	Ge半導体検出装置	ローバックグラウンドガスフ ロー検出器	Si半導体検出装置				
	測定試料状態	乾燥物	鉄共沈物	酸化物				
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mm φ)	ステンレス板 (25mm ϕ)				
	供試料量	約100g	約30~40g(生試料1kg相当の 灰試料量)	約20~40g(生試料500g~1kg 相当の灰試料量)				
測定	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000₹少				
	検出限界値	約0.1~0.2Bq/kg生	約0.1~0.2Bq/kg生	約1~3 mBq/kg生				
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染の ないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。				
	使用線源	Cd-109、Co-57,60、Ce-139、 Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn- 54、Y-88 日本アイソトープ協会製造のJ(レーサビリティを担保している。	Sr-90 CSS校正証明書付きの標準線源	Np-237,Am-241,Cm-244 原を使用している。これによりト				
校正	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施。		(納入時)メーカーにて効率校 正 (1年毎)JCAC分析確認調査 時使用試料にて効率確認	(納入時)メーカーにて効率及びエ ネルギー校正 (1年毎)メーカーによる保守点検1 回 (毎月)県が密封線源により効率 及びエネルギー校正を実施				
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒				
備考								

第 4 測 定 結 果

4-1 空間放射線

4-1-1 空間線量率

(1) ガンマ線

今年度の測定結果を表4.1に示す。

各測定地点の年間平均値は42 nGy/h (南相馬市萱浜) ~4,030 nGy/h (大熊町南台)、1時間値の最大値は78 nGy/h (いわき市小川) ~4,440 nGy/h (大熊町南台)、1時間値の最小値は39 nGy/h (南相馬市萱浜) ~3,350 nGy/h (大熊町南台) であった。

今年度の測定値の推移は、図4.1に示すとおり、年間を通して緩やかな減少傾向を示しており、年間最大値の出現は一部地点を除き令和3年5月、7月、10月、年間最小値の出現は一部地点を除き令和3年8月、令和4年2月、3月となっている。

減少傾向を示している理由として、福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性 核種のうち、空間線量率への寄与の大部分であるセシウム-134(半減期約2年)及びセシウム-137(半減期約30年)の放射能が減衰したことが考えられる。

今年度の年間平均値を事故前と比較すると、約1.4倍(浪江町棚塩)~約110倍(大熊町南台)と依然として大きく上回っている。今年度の最大値を事故直後における1時間値の最大値と比較すると、最大で約1/4,800(双葉町上羽鳥)にまで低下している。

なお、各地点における1時間値の変動は、降雨雪による自然放射線レベルの変動があるものの、新たな原子力発電所等に由来する影響はなかった。

表4.1 空間線量率(ガンマ線)の測定結果

(単位 nGy/h)

T						I				
			今年度測定値			過去の測定値				
						平成26年度から	事故後から	事 + // > ::*4		
No.	測定	地点名				前年度まで	平成25年度まで*3	事故前*4		
			T 14 (±*1	目 .[: *?	目 ⊥ /±* *2	平均値	平均値	平均値		
			平均値*1 最小値*2		最大値*2	(最大値)	(最大値)	(最大値)		
1	いたま士	おがわ	40	40	70	50~61				
1	いわき市	小川	49	43	78	(86)	_			
0	いわき市) 、 ユ_ キ. ナ.) \ l_ +. +·		cc	CO	0.4	70~119		
2		久之浜	66	62	84	(151)	_			
0	いたま士	しもおけうり	40	40	0.7	51~75				
3	いわき市	下桶壳	49	43	87	(101)	_			
4	いわき市	かわまえ	62	56	82	63~83		_		
4	111 5 (1), 1	川前	02	96	82	(119)	_			
_	m++- 1	みやこじうまあらいど	71	FO	0.0	76~134				
5	田村市	都路馬洗戸	71	58	92	(168)	_	_		
6	広野町	ふたつぬま	75	61	115	79~140	176~4,672	40~43		
О	丛野叫	二ツ沼	75	01	115	(181)	(54, 607)	(102)		
7	Lt- HZ DT	cketing 小滝平	E 0	50	0.0	74~127				
(広野町		70	59	96	(163)	_	_		

(単位 nGy/h)

							(単1	<u>√</u> nGy/h)	
						過去の測定値			
			今年度測定値			平成26年度から	事故後から	事故前*4	
No.	測定	測定地点名				前年度まで	平成25年度まで*3		
			平均値*1	最小値*2	最大値*2	平均值	平均値	平均值	
			一八四	双刀恒	双八胆	(最大値)	(最大値)	(最大値)	
8	楢葉町	やまだおか	70	61	117	61~106	185~3, 460	43~45	
0	相采町	山田岡*7	70	01	117	(136)	(146, 000)	(90)	
9	楢葉町	きど	78	66	102	87~157			
9	相采町	木戸ダム	10	00	102	(200)			
10	楢葉町	しげおか	100	0.5	130	152~342	473~3, 376	41~51	
10	四条"	繁岡	102	85	130	(419)	(118, 852)	(120)	
1.1	松基町	しょうかん	100	100	151	140~379	553~8,069	40~41	
11	楢葉町	松館	129	106	151	(439)	(49, 265)	(107)	
10	松蓝匠	なみくら	104	1.51	105	196~423	153~419	36~42	
12	楢葉町	波倉	164	151	185	(483)	(5, 497)	(143)	
1.0		かみこおりやま	014	150	0.40	224~763	37~1,911	35~37	
13	富岡町	上郡山	214	172	242	(914)	(2, 282)	(80)	
1.4		しもこおりやま	104	110	167	147~478	81~2, 133	42~43	
14	富岡町	下郡山	134	112		(707)	(2, 984)	(111)	
		ふかや			101	130~275	37	35~39	
15	富岡町	深谷	121	100	161	(332)	(37)	(136)	
1.0		とみおか	104	0.0	107	117~788	46~4, 178	39~44	
16	富岡町	富岡	104	86	127	(1, 617)	(7, 121)	(111)	
1.7		よのもり	000	107	050	223~1, 986	2,777~4,675	41~42	
17	富岡町	夜の森	223	187	253	(2, 436)	(186, 000)	(106)	
1.0	III de la la	しもかわうち	110			118~363			
18	川内村	下川内	113	96	141	(432)	_	_	
10		むかいはた	004	0.05	1 150	1,080~3,323	110~5, 310	37~42	
19	大熊町	向畑	904	665	1, 150	(3, 913)	(5, 840)	(99)	
9.0		くまがわ	050	600	000	1, 260~2, 800	36	36~37	
20	大熊町	熊川	858	693	990	(3, 180)	(37)	(138)	
0.1		みなみだい	4 000	0.050	4 440	4, 220~9, 745	301~12, 120	38~39	
21	大熊町	南台*5	4, 030	3, 350	4, 440	(11, 459)	(13, 754)	(133)	
0.0	1-45 mz	おおの	0.45	004	070	273~2, 356	3, 103~20, 245	39~44	
22	大熊町	大野*6	245	204	270	(2, 716)	(390, 454)	(92)	
99	1-45 m-	おっとざわ	9 900	1 050	9 500	2,470~15,944	624	36~41	
23	大熊町	夫沢*5	2, 290	1, 850	2, 500	(18, 578)	(12, 968)	(157)	
0.4	777 基 四十	やまだ	1 2 050 2 010 2 5	9 500	3,640~10,262	13,771~148,521	42~48		
24	双葉町	山田*5		2, 010	3, 520	(12, 564)	(1, 018, 174)	(105)	
0.5	加基中	こおりやま	300	0.45	000	322~826	1,042~6,822	40~42	
25	双葉町	郡山		247	339	(958)	(72, 452)	(102)	
0.0	7만 보는 마구	しんざん	401	0.40	E 4.0	491~2,772	3,856~176,000	42~43	
26	双葉町	新山	461	346	546	(3, 266)	(904, 000)	(89)	
	t		1	1			l .		

					過去の測定値			
	測定地点名		4	年度測定値	Ĺ	平成26年度から	事故後から	事故前*4
No.						前年度まで	平成25年度まで*3	争议削
				最小値*2	是十/店*2	平均値	平均値	平均値
			平均値*1	取小胆	最大値*2	(最大値)	(最大値)	(最大値)
27	双葉町	かみはとり	296	957	332	364~1,112	1, 475~58, 454	39~40
21	从果町	上羽鳥	290	257	334	(1, 302)	(1, 591, 066)	(101)
28	浪江町	うけど	95	79	136	99~135	37	37~38
40	(区(上市)	請戸	90	19	150	(194)	(37)	(137)
29	浪江町	たなしお	71	61	117	72~98	51	49~52
29	(大江山)	棚塩	/1	01	117	(172)	(52)	(146)
30	浪江町	なみえ	121	105	150	111~480	705~9,380	44~52
30	1次(工品)	浪江	121	105		(632)	(134, 000)	(89)
31	浪江町	きよはし	81	70	117	84~200	265~4, 920	39~42
51	1区(工品)	幾世橋	01	10	111	(243)	(59, 700)	(90)
32	浪江町	おおがき	558	453	587	620~1,363	_	_
32	(区(工品)	大柿ダム	990	400	901	(1, 521)		
0.0	油油	みなみつしま	C 40	450	700	833~2, 217		
33	浪江町	南津島	649	458	782	(2,674)	_	_
34	葛尾村	なつゆ	119	104	144	125~288		
34		夏湯	119	104	144	(358)	_	_
35	南相馬市	いずみさわ	93	79	122	100~210	_	_
30	用作场川	泉沢	90	19	122	(256)		
36	南相馬市	よこかわ	177	151	202	190~479	_	_
30	1月1月179111	横川ダム	111	101	202	(671)		
37	南相馬市	^{かいばま} 萱 浜	42	39	86	43~46	_	_
51	141,111,00,111	垣 供	14	0.0	00	(93)		
38	38 飯館村	いたみさわ 伊丹沢	122	90	151	135~206	_	_
30	NV NEU 1					(241)		
39	川俣町	ゃょきゃ 山 木屋	106	70	132	114~153	_	_
0.0	\\\Z_41	山 小崖	100	10	102	(171)		

- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域。
 - 2. *1 「平均値」は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して算出。
 - 3. *2 「最小値」及び「最大値」は、それぞれ1時間値の最小及び最大の値。
 - 4.*3 「事故後から平成25年度まで」の適用期間について、No.15、No.20、No.28及びNo.29は、平成23年3月11日の16時まで測定し、その後津波で流失。なお、No.15は富岡町仏浜の測定値を掲載している。
 - 5.*4 「事故前」の適用期間は、温度補償型検出器への更新、局舎建設等の終了、局舎を 移転した年度以降の期間~東日本大震災発生の前日まで。
 - No.12、16:昭和55年度~平成23年3月10日、
 - No.10:昭和56年度~平成23年3月10日、
 - №.19、22、23、24:昭和58年度~平成23年3月10日、
 - No.30、31: 昭和61年度~平成23年3月10日、
 - No.6、8、11、14、17、21、26、27:平成13年度~平成23年3月10日、
 - No.25: 平成16年度~平成23年3月10日、No.13: 平成19年度~平成23年3月10日

また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。

No. 1~5、7、9、18、32~36:平成26年度から運用開始。

No. 15、20、28、29:平成27年度から津波で流失した局舎の代替として、可搬型モニタリングポストで測定。なお、No. 15は従来の測定地点である富岡町仏浜と異なる地点であるが、参考として富岡町仏浜の事故前の測定値を掲載している。

- 6.*5 空間線量率の測定はモニタリングポスト (NaI (TM) シンチレーション検出器、単位: nGy/h) により行ったが、概ね10,000 nGy/h (10 μ Gy/h) を超えた場合は、併設している高線量用モニタリングポスト (電離箱検出器、単位: nGy/h) の測定値で補完した。
- 7. *6 測定地点を福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。
- 8. *7 測定地点を旧地点から楢葉原子力災害対策センター敷地内に令和3年3月24日から 変更した。

(2) 中性子線

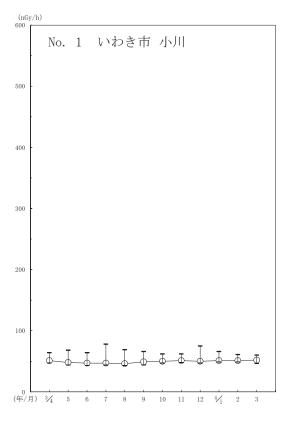
各測定地点の月間平均値(3~4 nSv/h)は、事故前の県内の測定結果*を下回っており、中性子線量率の異常は確認されなかった。

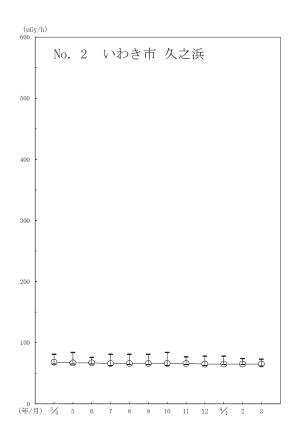
※ 環境における中性子線量率の測定結果 (平成 14 年度文部科学省実施): 4.6~14 nSv/h 県内 5 地点(福島市、猪苗代町、西会津町、いわき市)において、サーベイメータ型 レムカウンタ(直径 2 インチ 5 気圧 ³He 比例計数管)を使用し、地表面より約 1m の高さ で測定。

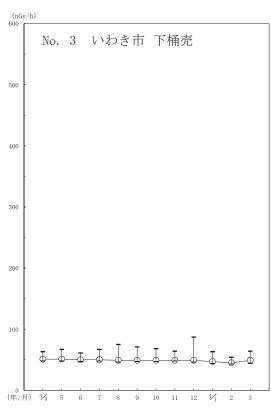
URL:https://www.kankyo-hoshano.go.jp/ (環境放射線データベース)

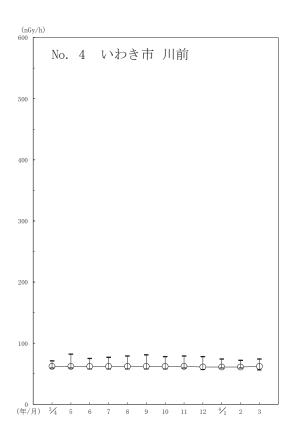
URL: https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers_abs45.pdf (「第 45 回環境放射能調査研究成果論文抄録集(平成 14 年度)文部科学省」I-20 環境における中性子線量率の全国調査)

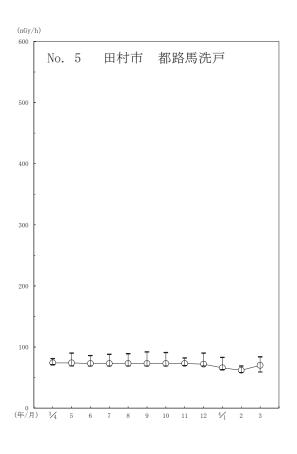
図4.1 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移

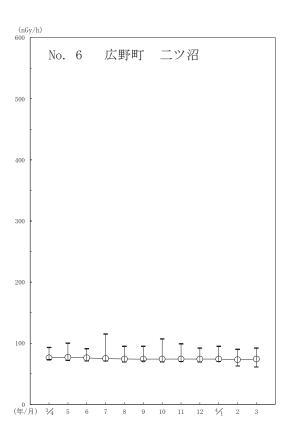


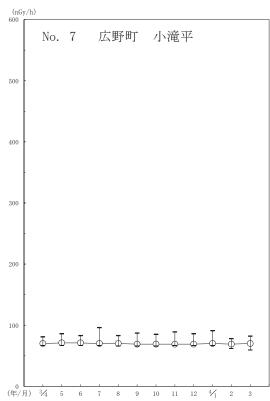


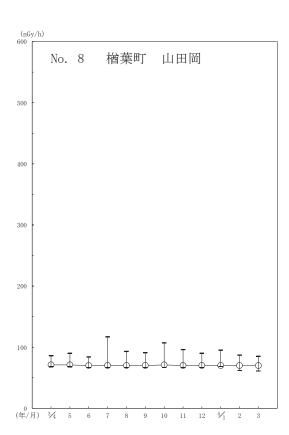


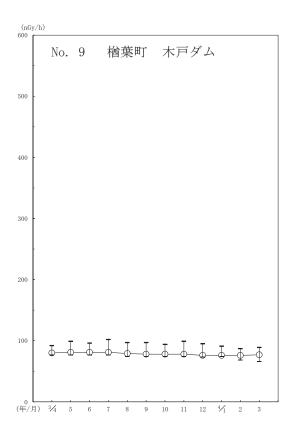


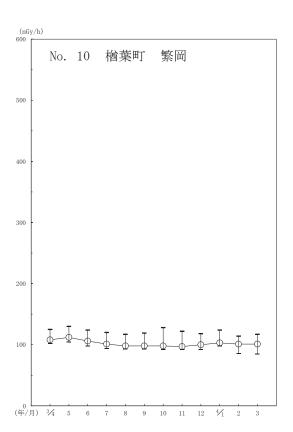


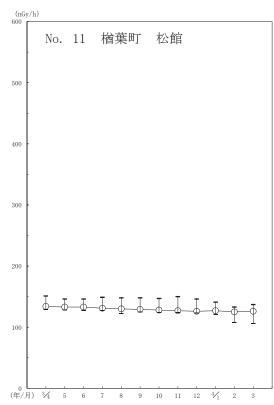


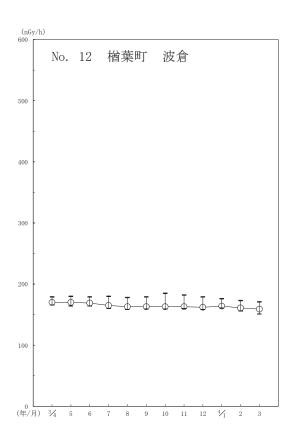


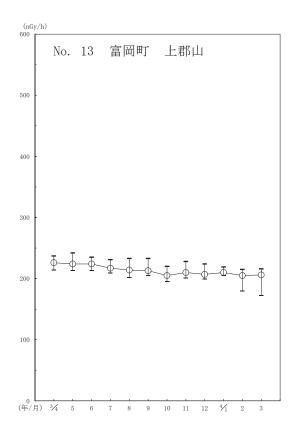


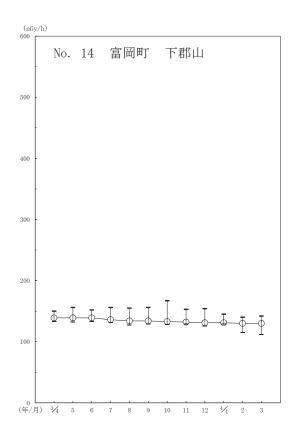


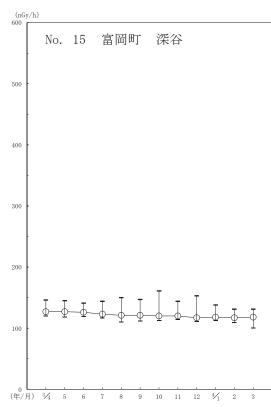


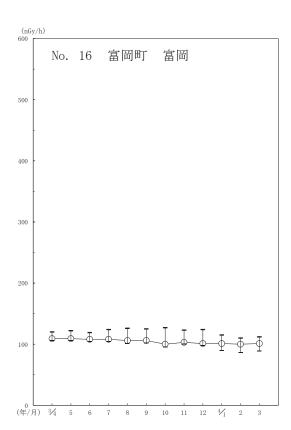


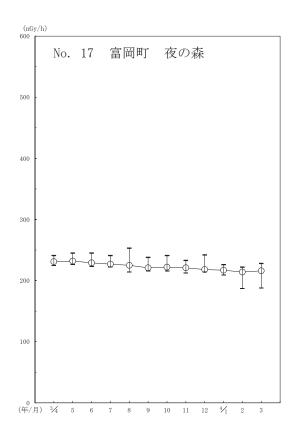


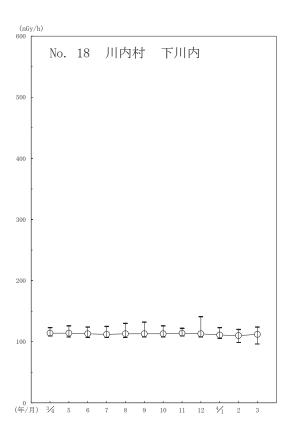


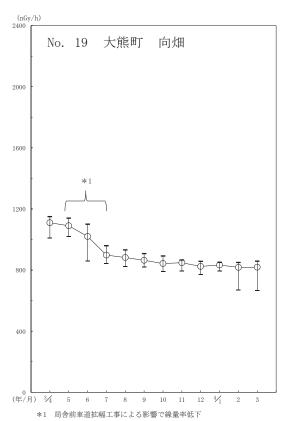


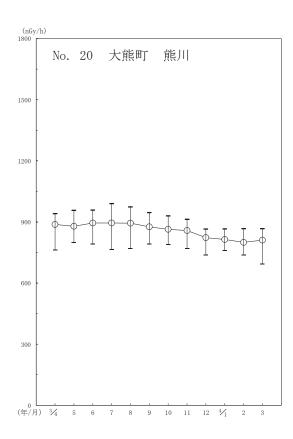


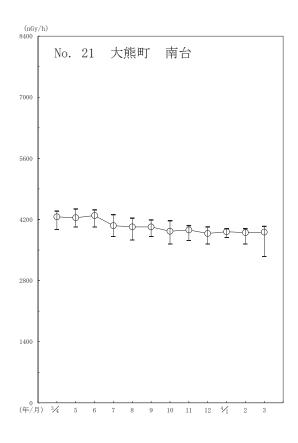


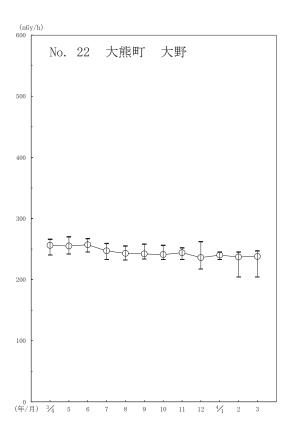


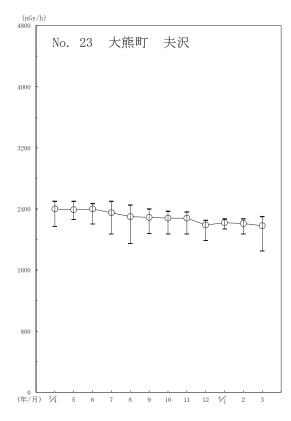


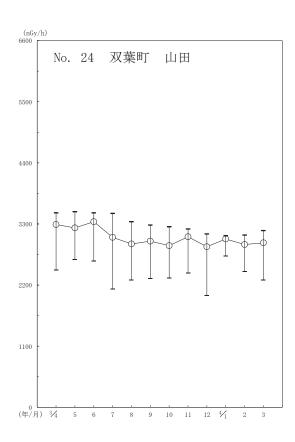


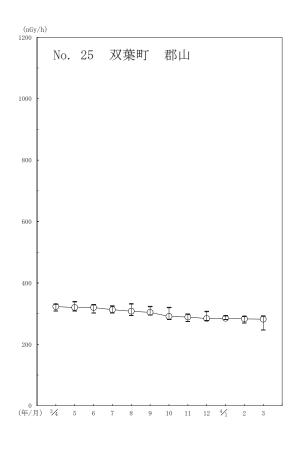


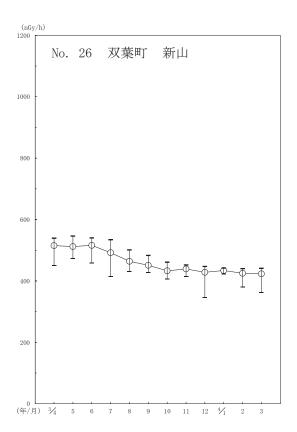


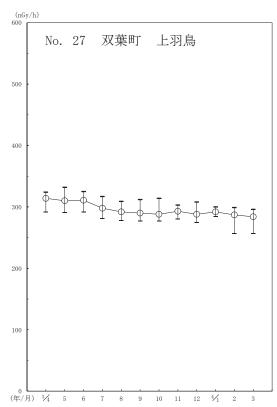


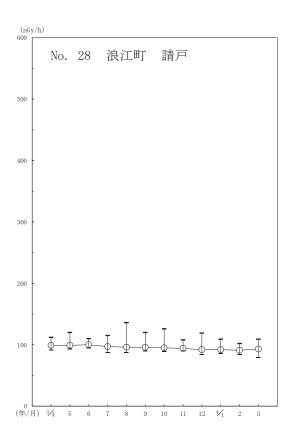


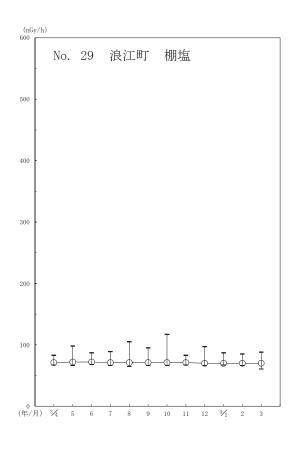


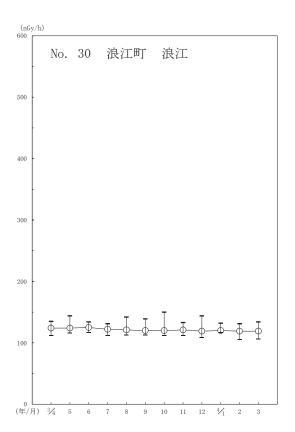


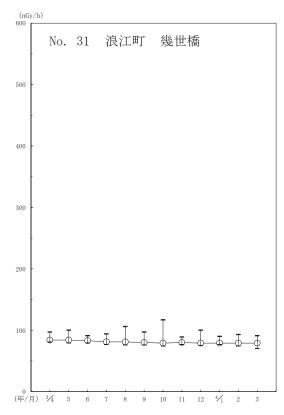


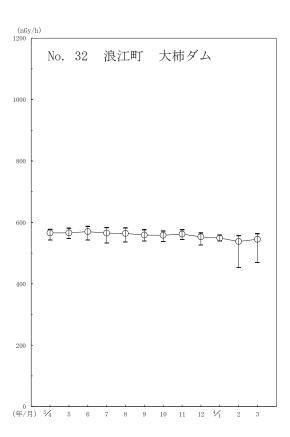


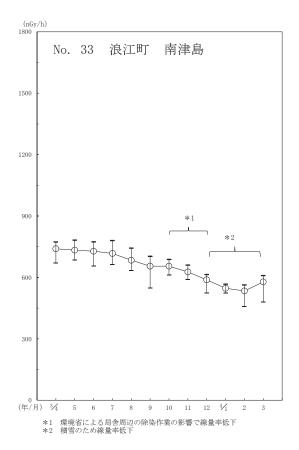


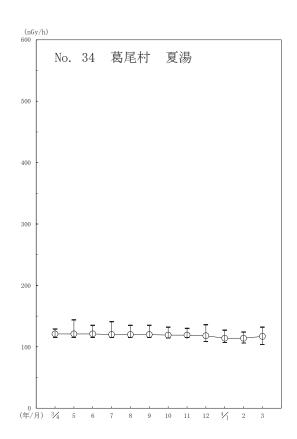


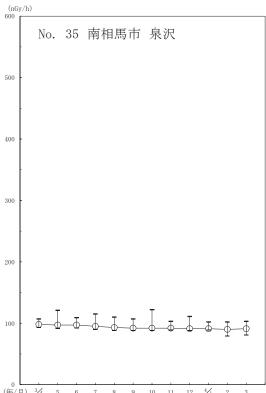


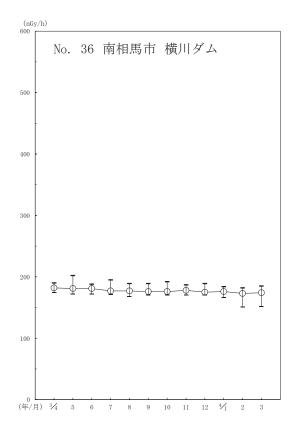


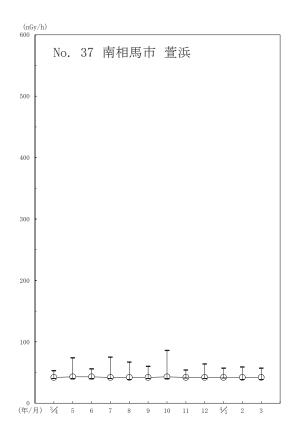


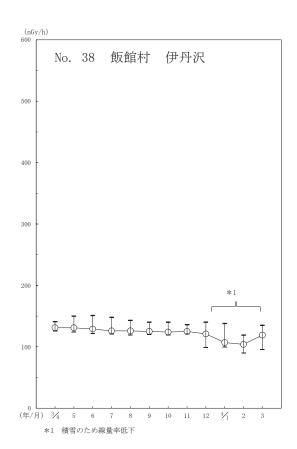


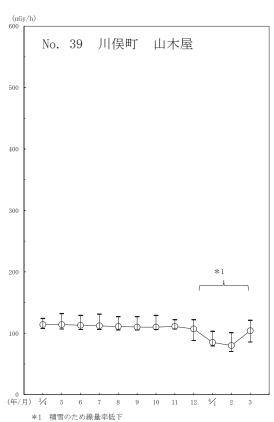


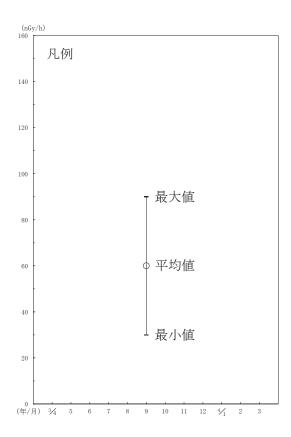












4-1-2 空間積算線量

今年度の測定結果(年間相当値*1)を表4.2に示す。

最大は44 mGy (浪江町井出) で、最小は0.61 mGy (南相馬市萱浜) であった。

今年度の四半期ごとの測定結果(90日換算値)の推移を図4.2に示す。空間線量率と同様に年間を通じて緩やかな減少傾向を示している。

今年度測定値を事故前と比較すると、約1.4倍(楢葉町山田岡)~約40倍(大熊町長者原)(ただし事故前の測定値のない地点を除く。)と依然として大きく上回っているが、事故後の測定値と比較すると、最大で約1/64(大熊町大野)にまで低下している。

表4.2 空間積算線量の測定結果(年間相当値)

(単位 mGy/365日)

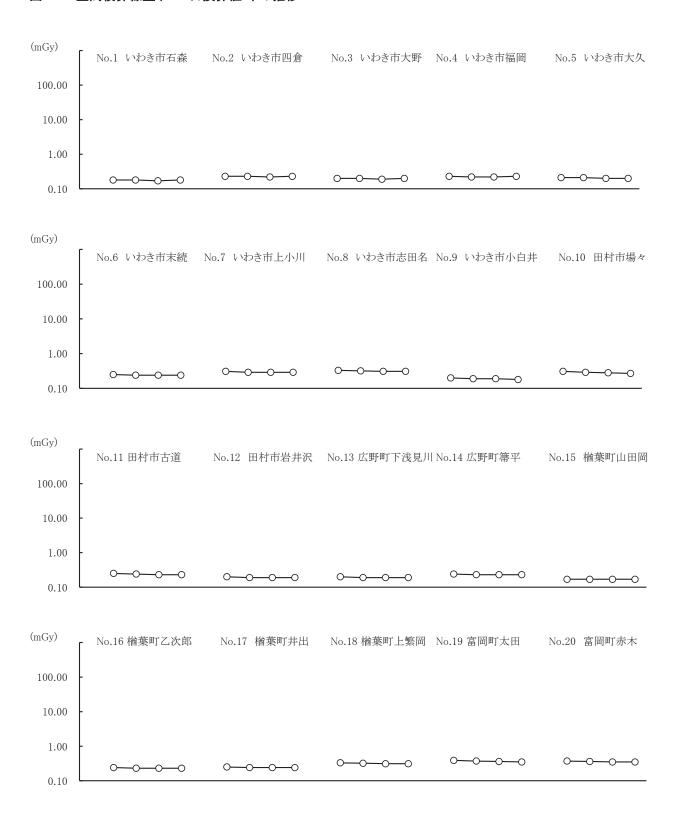
					過去の測定値	
					平成 22 年度か	
No.	測定	地点名	今年度測定値	平成 26 年度から	S	事 + / + *** **2
				前年度まで	平成 25 年度ま	事故前*2
					で	
1	いわき市	五森。	0. 73	0.76~1.2	_	_
2	いわき市	如 倉 5	0. 92	0.96~1.5	_	_
3	いわき市	大野。	0.80	0.84~1.1	_	_
4	いわき市	福岡。	0. 91	0.92~1.1	_	_
5	いわき市	*大* 久 *	0.83	0.87~1.2	_	_
6	いわき市	末続	0. 97	1.0~1.8	_	_
7	いわき市	上小川	1.2	1.2~2.3	_	_
8	いわき市	志世名	1.3	1.4~2.2	_	_
9	いわき市	小的并	0. 77	0.82~1.0	_	_
10	田村市	場々	1.2	1.3~2.1	_	_
11	田村市	*古道。	0.96	0.98~1.1	_	_
12	田村市	岩井沢	0.77	0.80~1.0	_	_
13	広野町	下浅見川	0.78	0.82~1.1	_	_
14	広野町	ほうきだいら	0. 93	0.98~1.4	_	_
15	楢葉町	やまだおか	0. 69*7	0.81~1.5	2.1~4.5	0.51~0.52
16	楢葉町	だるといる。	0.94	0.99~1.4	_	_
17	楢葉町	井出	0.98	1.1~1.5	3.5~7.3	0.53~0.55
18	楢葉町	上繁岡	1.3	1.4~2.6	3.4~14	0.50~0.52
19	富岡町	太智 た	1.5	1.8~5.3	6.8~17	0.48~0.51
20	富岡町	赤 木 *	1.4	1.5~4.5	_	_
21	富岡町	おらがはま	10	12~29	23~71	0.47~0.52
22	富岡町	ででです。	1.9	2.2~12	15~51	0.47~0.48
23	富岡町	かみておか	2. 1	2.2~11	_	_
24	川内村	三ツ石	1.9	2.1~4.2	_	_
25	川内村	が見り坂が	2.8	3.0~6.6	_	_

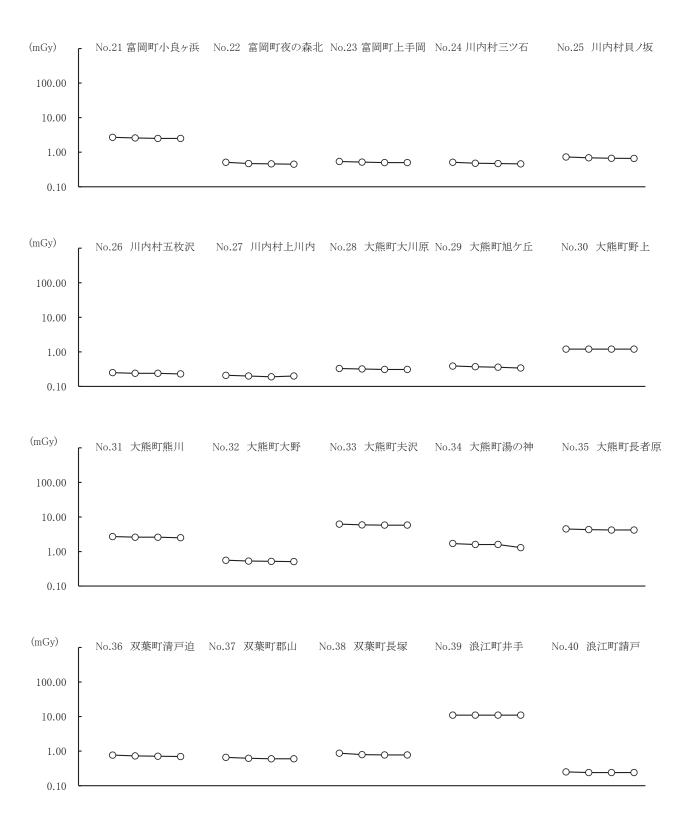
					過去の測定値	
No.	測定	地点名	今年度測定値	平成 26 年度から 前年度まで	平成 22 年度か ら 平成 25 年度ま	事故前*2
		ごまいさわ			で	
26	川内村	五枚沢	0.97	1.0~2.3	_	_
27	川内村	かみかわうち	0.81	0.85~1.0	_	_
28	大熊町	おきかがおか	1.3	1.4~2.6	_	_
29	大熊町	地方丘。	1.5	1.6~3.0	_	_
30	大熊町	野上。	4.9	5.3~21	17~54	0.53~0.56
31	大熊町	く まがわ	11	11~58	76~170	0. 48~0. 52* ³
32	大熊町	大野。	2.2	2.4~53	63~140	0.52~0.53
33	大熊町	* 关 次 * *	24	51~170	200~340*4	_
34	大熊町	湯の神	6. 2*8	7.1~17	_	_
35	大熊町	長者原	17	19~49	60~130	0.42~0.44
36	双葉町	清卢道	2. 9	3.2~10	12~24	0.48~0.52
37	双葉町	これりやま	2.5	3.0∼8.1	7.8~17	0.52~0.55* ⁵
38	双葉町	長塚。	3. 3	3.9~21	25~49	0.48~0.51
39	浪江町	井出。	44	48~110	_	_
40	浪江町	清戸と	0. 98	1.1~1.9	2.3~3.7	0. 52~0. 56*6
41	浪江町	小野田	2.8	3.1~18	19~43	0.52~0.53
42	浪江町	幾世橋	0.94	1.2~2.8	2.4~5.7	0.50~0.52
43	浪江町	苅 宿	2. 2	2.5~25	_	_
44	浪江町	なる。 きれれ	29	18~64	_	_
45	浪江町	2 津 島 1	4. 1	4.5~25	_	_
46	葛尾村	が大放っ	1.2	1.3~2.7	_	_
47	葛尾村	*落杏*	1.6	1.8~3.7	_	_
48	葛尾村		5. 5	6.5~28	_	_
49	南相馬市	浦 尻 .	0.85	0.90~1.4	1.7~2.3	_
50	南相馬市	が 革 谷 い	0. 99	1.1~1.9	2.6~5.1	0.55~0.59
51	南相馬市		2. 9	3.2~16	_	_
52	南相馬市	関場	1.6	1.8~4.4	3.6~9.2	0.51~0.56
53	南相馬市	<u>た</u> か	0. 67	0.81~1.6		_
54	南相馬市	九大木芦	0. 68	0.70~1.0		_
55	南相馬市	**	0. 61	0.63~0.72		
56	南相馬市	大源	1.3	1.3~5.0	_	_
57	南相馬市	が」 ^お 子ご	0.89	0.94~1.6	_	_
58	飯舘村	おきびだいら	2.6	2.8~13	_	_
59	飯舘村	*長** 泥 *	2. 4*7	3.6~24	_	_

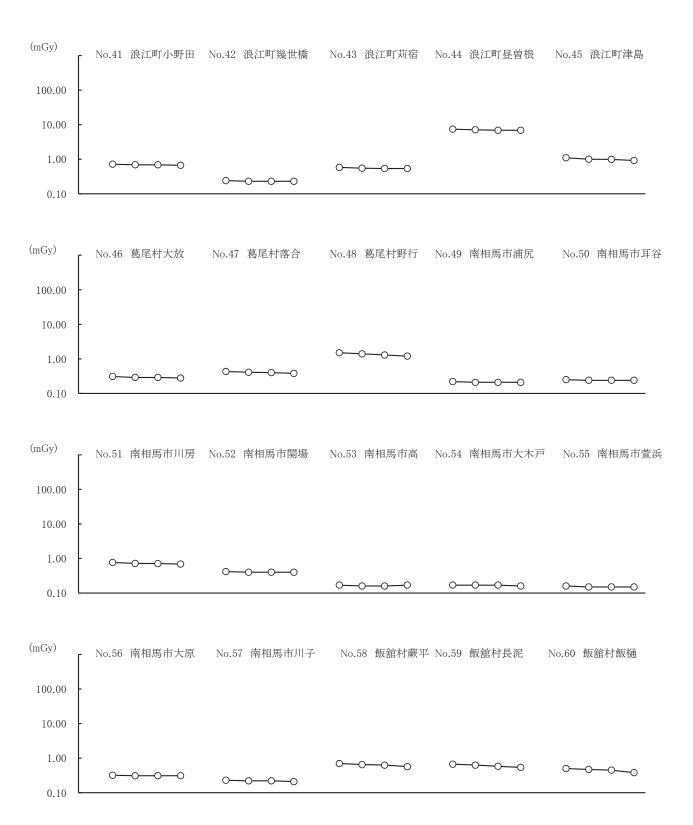
				過去の測定値			
	測定地点名				平成 22 年度か		
No.			今年度測定値	平成 26 年度から	6	事故前*2	
				前年度まで	平成 25 年度ま	争权刑	
					で		
60	飯舘村	飯種	1.8	2.1~7.6	_		
61	飯舘村	うすなし	3. 2	3.7~8.3	_	_	
62	飯舘村	草野。	2. 9	3.2~7.3	_	_	
63	川俣町	ゃまきゃさかした 山木屋坂下	2. 7	3.1~7.1	_	_	
64	川俣町	山木屋*	1.1	1.2~3.2	_	_	

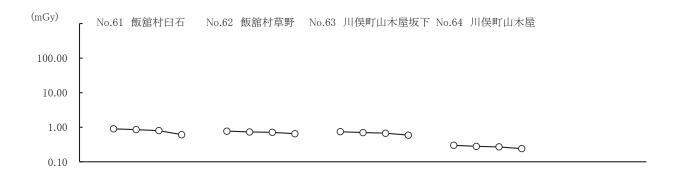
- 注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。
 - 2. *1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。
 - 3. *2 事故前の測定値は平成15年度から平成21年度までの値。
 - 4. *3 No. 31 大熊町熊川については、東日本大震災(津波)により素子が流失した後、平成 23 年 4 月 21 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地 点のものを参考値としている。
 - 5. *4 No. 33 大熊町夫沢については、東日本大震災後の平成23年10月5日より測定を開始 したため、平成23年度の測定値については、平成23年10月5日から平成24年4月12 日までの値を年間相当値に換算。
 - 6. *5 No. 37 双葉町郡山については、局舎移転に伴い、平成 15 年 12 月 25 日に測定地点を移動したため、事故前の測定値は平成 16 年度から平成 21 年度までの測定値。
 - 7. *6 No. 40 浪江町請戸については、東日本大震災(津波)により素子が流失した後、平成 23 年 5 月 19 日に代替地点に再設置したため、事故前の測定値については、従前の測定地 点のものを参考値としている。
 - 8. *7 No. 15 楢葉町山田岡及び No. 59 飯舘村長泥については、令和 3 年 4 月 8 日に設置場所 を移動したことによる線量の低下。
 - 9. *****8 No. 34 大熊町湯の神については、令和 4 年 3 月 16 日に発生した地震により収納箱が落下したことによる参考値を含む。

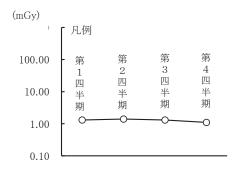
図4.2 空間積算線量(90日換算値*1)の推移











(注) *1 90日換算値は,四半期ごとの測定値を換算した。

4-2 環境試料

4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表 4.3 に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の年間平均値は、 $0.009~Bq/m^3$ (双葉町郡山、飯館村伊丹沢)~ $0.033~Bq/m^3$ (葛尾村夏湯)、最大値は $0.087~Bq/m^3$ (飯館村伊丹沢)~ $0.29~Bq/m^3$ (いわき市小川、葛尾村夏湯)であり、事故前から測定していた全ての地点で事故前の測定値とほぼ同程度となっている。

全ベータ放射能の年間平均値は、 $0.030~Bq/m^3$ (田村市都路馬洗戸) $\sim 0.095~Bq/m^3$ (大熊町大野)、最大値は $0.14~Bq/m^3$ (南相馬市泉沢) $\sim 0.84~Bq/m^3$ (大熊町大野)であり、事故前の測定値を上回った地点があったが、平成26~年度から前年度までの測定値とほぼ同程度となっている。

なお、全ての地点で、全アルファ放射能及び全ベータ放射能に強い相関が見られていることから、これらの変動は、全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関関係による自然放射能レベルの変動と考えられる(図 4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関を参照)。

表 4.3 大気浮遊じんの全アルファ放射能・全ベータ放射能測定結果

(単位 Bq/m³)

						過去の測定値			
			今年度活	測定値	平成26年度から	事故後から	事故前*4		
No.	測定地点名	測定項目			前年度まで	平成25年度まで*3	争队削		
			平均値*1	最大値* ²	平均值	平均值	平均値		
			一つの画	取八胆	(最大値)	(最大値)	(最大値)		
		全アルファ放射能	0. 028	0. 29	0.033~0.043	_	_		
1	いわき市	上 / /レ / / / / / / / / / / / / / / / / /	0.028	0.29	(0.42)				
1	が川	全ベータ放射能	0.040	0.00	0.051~0.063				
		至ハータ放射能	0.049	0.38	(0.53)	_	_		
		全アルファ放射能	0.010	0.10	0.012~0.015				
	田村市		0.010	0.10	(0.17)	_	_		
2	なやこじうまあらいど 都路馬洗戸	全ベータ放射能	0. 030	0.17	0.028~0.037				
		至ハータ放射能	0. 030	0. 17	(0.20)	_	_		
		人マュー・おりか		0.10	0.015~0.022				
	広野町	全アルファ放射能	0. 012		(0.17)	_	_		
3	こたきだいら 小滝平	全ベータ放射能	0.004	0.10	0.031~0.042				
		至ハータ放射能	0.034	0. 18	(0.23)	_	_		
		人フィー・比例か	0.017	0.10	0.022~0.027				
.	楢葉町	全アルファ放射能	0. 017	0. 12	(0.18)	_	_		
4	まざず なか	人 、 	0.000	0.10	0.038~0.047				
		全ベータ放射能	0. 038	0. 18	(0.25)	_	_		

					j	過去の測定値の範囲	Ħ
			今年度	測定値	平成26年度から	事故後から	II 37.*A
No	測定地点名	測定項目			前年度まで	平成 25 年度まで* ³	事故前*4
			□ [[]] + *1	最大値*2	平均値	平均値	平均値
			平均値*1		(最大値)	(最大値)	(最大値)
		A-2-2	0.010	0.00	0.018~0.026	0.019~0.025	0.020~0.025
_	楢葉町	全アルファ放射能	0. 013	0.23	(0.30)	(0.34)	(0. 19)
5	繁岡	人心为护科外	0.000	0.70	0.049~0.087	0.050~0.14	0.042~0.054
		全ベータ放射能	0.060	0. 78	(0.71)	(25)	(0.32)
		ヘマルフー払射 化	0.015	0.10	0.018~0.029	0. 018~0. 020	0.021~0.028
C	富岡町	全アルファ放射能	0.015	0.12	(0.24)	(0.24)	(0.35)
6	富岡	全ベータ放射能	0.050	0.20	0.043~0.082	0.042~0.064	0.039~0.048
		全ペータ放射能	0.059	0.38	(0.49)	(52)	(0.48)
		全アルファ放射能	0.025	0.00	0.027~0.034		
7	川内村	(生)ルノア放射能	0. 025	0. 22	(0.25)	_	_
7	しもかわうち 下川内	全ベータ放射能	0.048		0.050~0.058		
		主ベーク放射能	0.010	0.30	(0.30)	_	_
		全アルファ放射能	0. 025	0. 28	0.013~0.029	0.017~0.018	0.020~0.026
0	大熊町	エノルノア 放射 能		0.20	(0.26)	(0.19)	(0.35)
8	大野**5	全ベータ放射能	0.095	0.84	0.044~0.11	0.048~0.098	0.039~0.049
		主ベーク放射能	0.095	0.01	(0.84)	(1.3)	(0.54)
		全アルファ放射能	0. 012	0. 11	0.014~0.022	_	0.022~0.032
9	大熊町	主ノルノナ放射能	0.012	0.11	(0.21)	_	(0.58)
9	まっとざわ 夫沢	今べータお 射能	0. 057	0.39	0.067~0.090	_	0.042~0.057
		全ベータ放射能	0.007	0.39	(0.62)	_	(0.78)
		全アルファ放射能	0.009	0. 089	0.012~0.017	0.012~0.015	0.015~0.020
10	双葉町	主ノルノナ放射能	0.009	0.009	(0.13)	(0.15)	(0.14)
10	郡山	全ベータ放射能	0. 035	0. 20	0.030~0.035	0.037~0.039	0.032~0.042
		主・マク放射能	0. 035	0.20	(0.26)	(0.80)	(0.22)
		全アルファ放射能	0. 018	0. 15	0.022~0.028	_	_
11	浪江町	上 / /レン / // / / / / / / / / / / / / / /	0.016	0.15	(0.29)		
11	幾世橋	全ベータ放射能	0. 037	0. 21	0.042~0.050	_	_
	双臣 间	土 ・ グ 収 剤 貼	0. 031	0.41	(0.37)	_	_
		全アルファ放射能	0. 026	0. 15	0.031~0.045	_	_
12	浪江町	エノ / レノ ノ // / / / 11	0.020	0.10	(0.31)		
14	おおがきだむ大柿ダム	全ベータ放射能	0. 063	0. 28	0.067~0.089		
		土 ・ グ ルス 豹 庇	0.003	0.20	(0.43)		

					j	過去の測定値の範囲	Ħ
			今年度	測定値	平成26年度から	事故後から	事故前*4
No	測定地点名	測定項目			前年度まで	平成 25 年度まで*3	争仪削
			平均値*1	最大値*2	平均値	平均値	平均値
			半均恒	取入胆	(最大値)	(最大値)	(最大値)
		全アルファ放射能	0. 033	0. 29	0.041~0.053		
13	葛尾村	生 アルノア 放射 脏	0.055	0.29	(0.38)		_
13	夏湯	全ベータ放射能	0.061	0.40	0.065~0.088	_	_
		主・マク放射能	0.001	0.40	(0.51)	_	_
		全アルファ放射能	0.014	0. 089	0.016~0.021		_
14	南相馬市	主ノルノア放射能	0.014	0.009	(0.14)	_	_
14	泉沢	全ベータ放射能	0.033	0.14	0.031~0.041	_	_
		主、フルスが配	0.000	0.14	(0.21)		
		全アルファ放射能	0. 012	0. 12	0.016~0.018	_	_
15	南相馬市	上//*//////////////////////////////////	0.012	0.12	(0.14)		
10	がいばま 査 浜	全ベータ放射能	0.063	0.38	0.068~0.075	_	_
		主、 / /// / // / //	0.000	0.00	(0.47)		
		全アルファ放射能	0.009	0. 087	0.010~0.012	_	_
16	飯館村	上 //*//////////////////////////////////	0.000	0.001	(0.14)		
	伊丹沢	全ベータ放射能	0. 051	0.30	0.049~0.064	_	_
		土 / 从和品	0.001	0.00	(0.45)		
		全アルファ放射能	0.010	0. 10	0.013~0.016	_	_
17	川俣町		0.010	0.10	(0. 16)		
' '	山木屋	全ベータ放射能	0.062	0.35	0.062~0.075	_	_
			0.002	0.00	(0.50)		

- (注) 1. No. の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域。
 - 2. *1 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。
 - 3. *2 最大値は、6時間ごとの測定値の最大値。
 - 4. *3 事故前より測定していた測定地点の事故後の最大値は、東日本大震災に伴う停電の復旧後の期間における最大値であるため、復旧時期が早いほど高い値となっている。

No.5、6 平成23年4月14日に採取開始

No.8 平成23年6月10日に採取開始

No.10 平成23年9月16日に採取開始

No.9 平成 26 年 4 月 23 日に採取開始

また、以下の測定地点は事故後に運用開始している。

No.1~4、7、12~14 平成26年度から運用開始

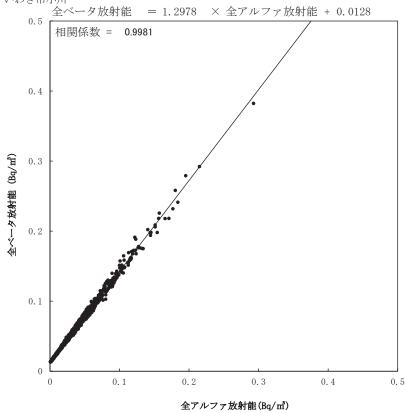
No.11 平成 27 年度から運用開始

5. *4 「事故前」の適用期間は、機器更新、新たに測定機を設置、局舎を移転した年度 以降の期間であり、No.5、10 は平成 20 年度から、No.6、8、9 は平成 11 年度から、 東日本大震災発生の前日(平成23年3月10日)まで。

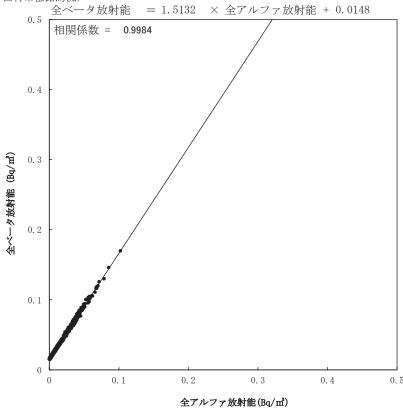
6. *****5 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日 から変更した。

図4.3 全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関

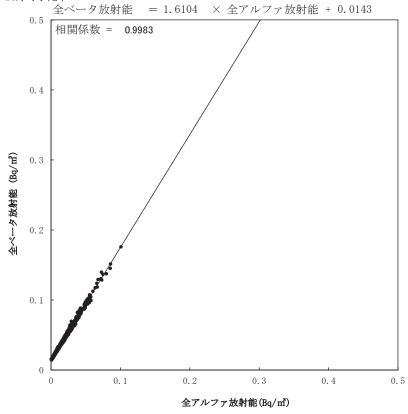
No.1 いわき市小川



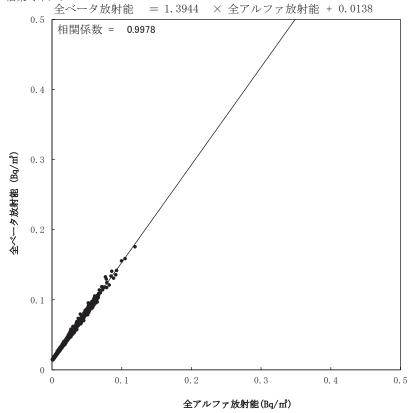
No. 2 田村市都路馬洗戸



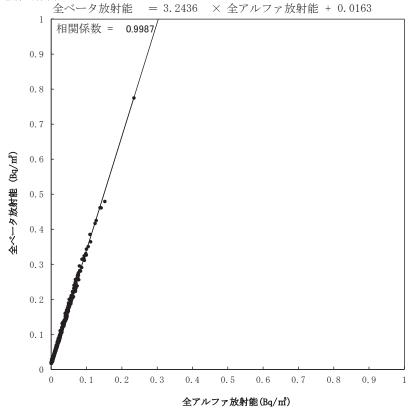
No.3 広野町小滝平



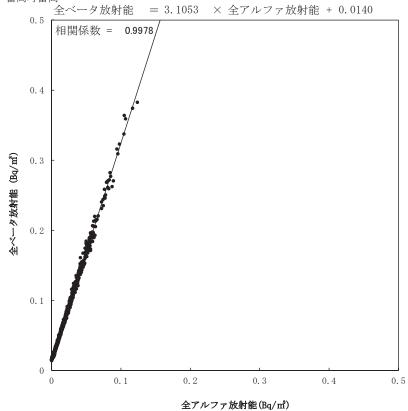
No.4 楢葉町木戸ダム



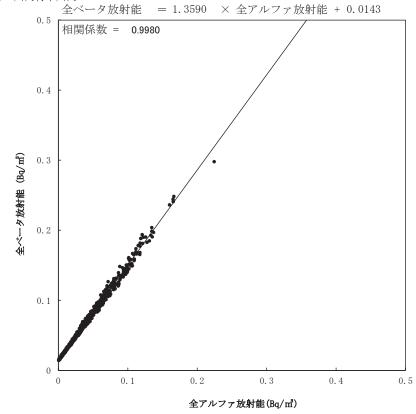




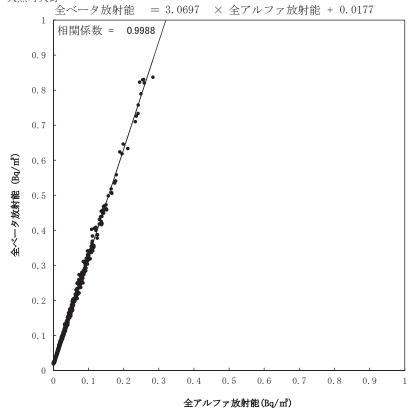
No.6 富岡町富岡



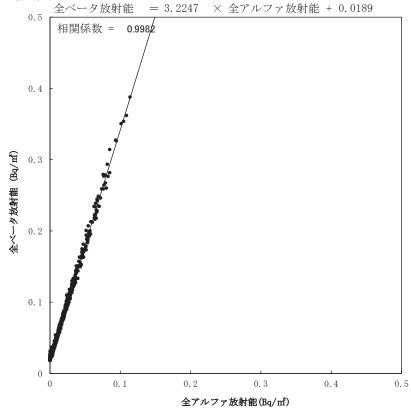




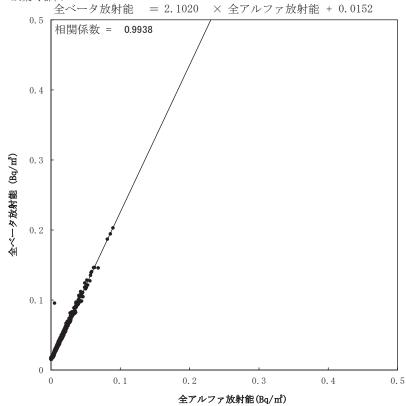
No.8 大熊町大野



No.9 大熊町夫沢

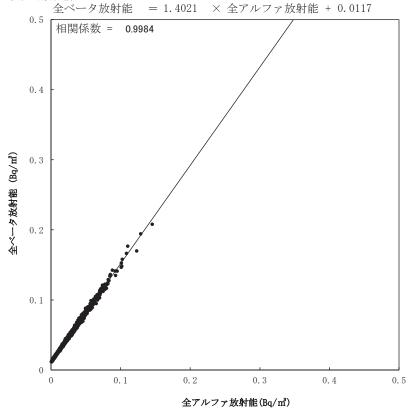


No. 10 双葉町郡山

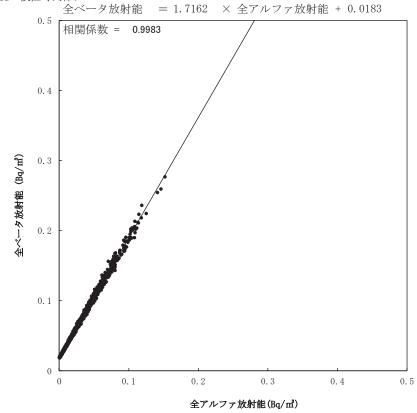


※全アルファ放射能及び全ペータ放射能の相関直線から外れた試料については個別に核種濃度を測定した。この結果、Cs-137とCs-134が福島第一原子力発電所の事故に伴い周辺環境へ放出されたと推定される存在比で検出され、その他の核種は検出されていないことを確認した。

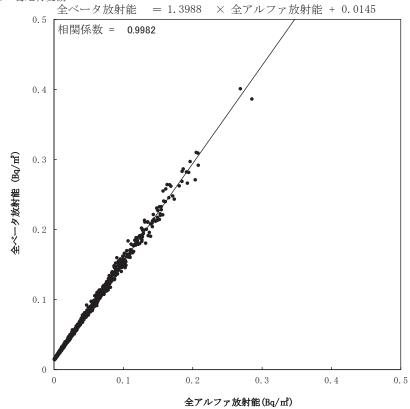
No.11 浪江町幾世橋



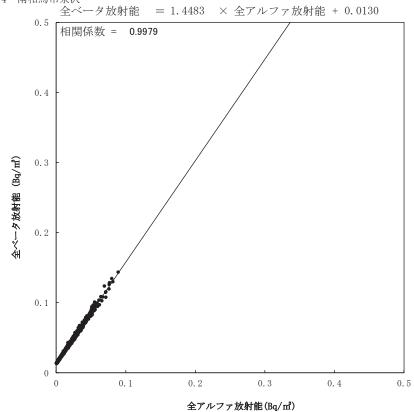
No.12 浪江町大柿ダム



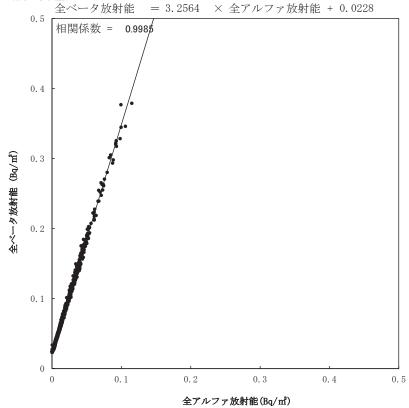




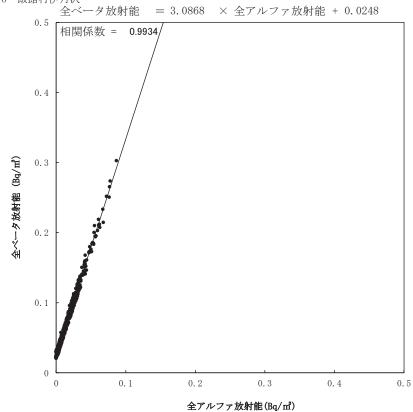
No. 14 南相馬市泉沢



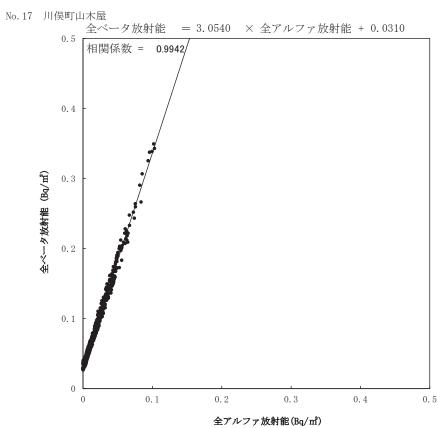
No. 15 南相馬市萱浜



No.16 飯館村伊丹沢







4-2-2 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種)

今年度の測定結果を表4.4に示す。

事故の影響により、ほんだわらを除く7品目からセシウム-134が、全8品目からセシウム-137が検出され、多くの試料で事故前の測定値の範囲を上回っているが、事故後から平成25年度までの測定値と比較すると大幅に低下しており、前年度の測定値と比較すると概ね横ばい傾向になっている。

土壌の双葉町郡山の地点でコバルト-60 (Co-60) が検出されたが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。

上水の一部からセシウム-134 及びセシウム-137 が検出されたが、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値である 10Bq/kg(10Bq/L)を大きく下回っている。

ほんだわらからセシウム-137 が検出されたが、1F 海域の地点で測定を再開した令和元年度から前年度までの測定値と同程度であった。

表4. 4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

	KT. T ARGEBATT! VIII \ AMALIATEMIKANA. THA											
		今年度					過去の測定値					
試料	名	試料数	単位	核種	今年度測定値	平成 26 年度から	事故後から	事故前				
		叶竹奴				前年度まで	平成 25 年度まで	(平成 13 年度~)				
				C~ 194	ND∼0.034	ND∼1.8	ND∼1, 100	ND				
大気浮遊	さい /	504	mBq/m³	Cs-134	(ND)	【ND∼0.13】	[ND~8.2]	[-]				
人刈仔以	せしん	[84]	шьц/ш	Cs-137	ND∼0.82	ND∼5.2	ND~990	ND				
				US-137	$[ND \sim 0.28]$	$[ND \sim 0.45]$	$[ND\sim 10]$	[-]				
				Co-60	ND	ND∼0.54	ND	ND				
					(ND)	(ND)	(ND)	(ND)				
			D / 2 []	Sb-125	ND	ND∼3.1	ND	ND				
降下	物	120	Bq/m²·月 (MBq/km²·	30 120	(ND)	(ND)	(ND)	[ND]				
PIE I	1 123	[24]	(Mbq/km-・ 月)	Cs-134	ND∼3.8	ND∼1, 200	ND~5,000,000	ND				
			Д	08 104	【ND∼1.1】	[ND~180]	$[ND \sim 140,000]$	(ND)				
				Cs-137	0.46~110	ND~4, 300	ND~5,600,000	ND∼0.15				
				05 101	[0.12~26]	[ND~620]	$[ND \sim 150,000]$	[ND~0.093]				
			Bq/kg 乾	Co-60	ND∼2.9	ND∼5.3	ND	ND				
					(ND)	(ND)	(ND)	(ND)				
				Sb-125	ND	ND∼130	ND	ND				
土	壌	30			(ND)	[ND~28]	(ND)	(ND)				
	按	[7]		Cs-134	ND~14, 000	1.4~49,000	32~230,000	ND				
				05 104	[2.4~84]	[ND~690]	[14~9, 200]	(ND)				
				Cs-137	27~400,000	7.7~330,000	75~310,000	$ND\sim16$				
				05 101	[93~2, 100]	$[33\sim 4,500]$	$[18 \sim 14,000]$	[ND~30]				
				Cs-134	ND∼0.001	ND∼0.062	ND∼0.17	ND				
L	→ <	50	Bq/L	05 104	(ND)	$[ND \sim 0.002]$	(ND)	(ND)				
	上 水	[2]	Dq/L	Cs-137	ND∼0.034	ND∼0.18	ND∼0.29	ND				
				05 107	[ND~0.005]	[ND~0.011]	(ND)	(ND)				
			Cs-134	ND∼0.010	ND∼0.35	ND∼2.4	ND					
海	水	80	Bq/L	05 104	[ND]	$[ND \sim 0.005]$	(ND)	(ND)				
1117	/1/	[1]	Dq/L	Cs-137	0.003~0.31	ND∼1.1	ND∼5.0	ND∼0.003				
				05 101	[0.020]	[ND \sim 0.028]	(ND)	[ND \sim 0.002]				

	人 左 庄					過去の測定値	
試料名	今年度 試料数	単位	核種	今年度測定値	平成 26 年度から	i i	事故前
					前年度まで	平成 25 年度まで	(平成 13 年度~)
			Mrs. E.4	ND	ND∼1.1	ND∼1.3	ND
	32 【1】		Mn-54	(ND)	(ND)	(ND)	(ND)
			Co-60	ND	ND∼1.0	ND∼1.3	ND
海底上		D ~ /1- ~ 故	C0-60	[ND]	(ND)	(ND)	[ND]
海 底 土		Bq/kg 乾	C 104	ND∼11	1.3~320	25~450	ND
			Cs-134	[ND]	$[ND \sim 4.4]$	[1.3]	[ND]
			C~ 197	20~330	17~870	61~1,000	ND∼0.97
			Cs-137	[6.6]	[1.8~13]	【2. 6】	$[ND \sim 2.3]$
			Cs-134	$ND\sim15$	ND∼1, 200	ND~210,000	ND
松葉	60	Bq/kg 生		[ND~0.20]	[ND~91]	$[ND \sim 33,000]$	[-]
松 来	[20]	DQ/ Kg 土	C 197	1.4~430	ND~6, 100	ND~230,000	ND∼1.2
			Cs-137	【ND∼3.2】	[ND~290]	$[ND \sim 52,000]$	[-]
			Cs-134	ND	ND~0. 50*1	_	ND
ほんだわら	2	Bq/kg 生					
		≥4/ no ⊥	Cs-137	1.1~2.7	0. 34~8. 7*1	_	ND

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数の合計。
 - 2. 「ND」は、検出限界未満。
 - 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 - 4. 上記核種の他、人工放射性核種は検出されなかった。
 - 5. 「*1」印(ほんだわら) については、令和元年度から調査再開した試料。

4-2-3 環境試料中の核種濃度(ベータ線放出核種)

(1) 全ベータ放射能

今年度の測定結果を表4.5に示す。

海水については、事故前の測定値と同程度であった。

表4.5 環境試料中の全ベータ放射能測定結果

試料名		今年度				過去の測定値	
		試料数	単位	今年度測定値	平成 26 年度から	事故後から	事故前
		武作数			前年度まで	平成 25 年度まで	(平成 13 年度~)
海	-16	80	D /I	ND∼0.04	ND∼0.38	ND∼1.7	ND∼0.05
海	水	[1]	Bq/L	[0.06]	[0.02~0.06]	[0.02]	[ND~0.03]

(2) トリチウム濃度

今年度の測定結果を表4.6に示す。

大気中水分、上水及び海水からトリチウムが検出された。

大気中水分については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回ったが、調査を再開した平成30年度から前年度までの測定値と同程度であった。上水及び海水の測定値は、事故前の測定値と同程度であった。

表4.6 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

22 1. 0	AND C. MA			スペッとサイ			
		今年度				過去の測定値	
試料	斗名	試料数	単位	今年度測定値	平成 26 年度から 前年度まで	事故後から 平成 25 年度まで	事故前 (平成 13 年度~)
大気□	中水分	60	D / 3	ND∼50*4	ND~70*2,*3	_	ND~23*1
(大気ワ	(大気中濃度)		mBq/m³	$[ND\sim 10]$	$[ND\sim21]$	$[ND\sim41]$	$[ND \sim 12^{*1}]$
L	→ v	50	D ~ /I	ND∼0.45	ND∼0.94	ND∼0.96	ND∼1.2
	上水	[2]	Bq/L	【ND∼0.38】	$[ND\sim 0.85]$	$[ND\sim 1.4]$	[ND~1.3]
海	→ v	80	D ~ /I	ND∼1.4	ND∼2.6	ND∼6.2	ND∼2.9
一件	水	[1]	Bq/L	(ND)	(ND)	(ND)	$[ND\sim4.6]$

捕集水中濃度は以下のとおり。

	今年度			過去の測定値		
試料名	試料数	単位	今年度測定値	平成 26 年度から	事故後から	
	P-V1-1 3/			前年度まで	平成 25 年度まで	
大気中水分	60	D /I	ND∼3.3*4	ND \sim 7.8*3	_	
(捕集水濃度)	度) 【12】 Bq/L		$[ND\sim 1.0]$	$[ND\sim 1.4]$	$[ND\sim 10]$	

- (注) 1. 「今年度試料数」は採取地点毎の年間採取回数の合計。
 - 2. 「ND」は、検出限界未満。
 - 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 - 4. 「*1」印(大気中水分)については、平成20年度から調査対象とした試料。
 - 5. 「*2」 印(大気中水分) については、平成30年度から調査再開した試料。
 - 6. 「*3」印(大気中水分)について、大熊町夫沢の地点は、平成31年4月3日~6月3日のいずれかの時点で大気導入配管内結露水トラップの破損が発生し、同年11月19日に交換するまでの期間中、局舎内大気を吸引していたため、欠測とする。
 - 7. 「*4」印(大気中水分) について、楢葉町繁岡の地点は、大気中水分捕集装置内のトリチウム 汚染が確認されたため、令和3年8月2日~令和4年2月1日及び令和4年3月23日~4月1 日まで欠測とする。

(3) 放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表4.7に示す。

土壌、上水、海水、海底土及びほんだわらからストロンチウム-90が検出された。

上水及びほんだわらについては、事故前の測定値と同程度だった。土壌、海水及び海底土については、一部の試料が事故前の測定値の範囲を上回ったが、事故後から平成25年度までの測定値と比較すると低下しており、平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

表4.7 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

_		.,				- 11-1-1-		
Γ			今年度				過去の測定値	
	試料名		試料数	H 1\1	今年度測定値	平成 26 年度から	事故後から	事故前
ı			武作奴			前年度まで	平成 25 年度まで	(平成 13 年度~)
Γ	1.	松	15	D /1 #/-	ND∼41	ND∼61	ND∼81	ND∼3.5
	土	壌	[7]	Bq/kg 乾	$[ND \sim 6.2]$	$[ND \sim 16]$	$[ND \sim 32]$	[1.8~4.3]
Г			1.0		ND - 0 0014	ND∼0.002	ND~0.002	0.001~0.002
ı	上	水	12	Bq/L	ND~0.0014	【0.001∼	【0.001∼	【0.001∼
ı			[1]] 54/ 5	(0. 0010)	0.0018]	0.002]	0.002]
Γ			7.4		ND - 0 025	ND∼0.76	0.001~2.9	ND~0.002
ı	海	水	74	I Ra/I	ND~0.035	【0.001∼		【0.001∼
ı			[1]	_	【0.0009】	0.0011]	[0.001]	0.002]
Γ	油	· □ □	26	D /1 ===	ND∼0.44	ND∼4.6	ND∼1.2	ND
	海	底 土	[1]	Bq/kg 乾	(ND)	$[ND \sim 0.21]$	[ND]	[ND~0.02]
	ほん	だわら	2	Bq/kg 生	ND∼0.14	$0.026\sim 0.20^{*1}$	_	0.04~0.19

- -----(注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計。
 - 2. 「ND」は、検出限界未満。
 - 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 - 4. 平成28年度より測定値の取扱いを小数第4位を限度とする有効数字2桁とした。
 - 5. 「*1」印(ほんだわら)については、令和元年度から調査再開した試料。

4-2-4 環境試料中の核種濃度(アルファ線放出核種)

今年度の測定結果を表4.8に示す。

土壌からウラン-234(U-234)、ウラン-235(U-235)及びウラン-238(U-238)が検出されたが、いずれの核種の放射能比も天然ウランの放射能比 *1 と同程度であり、ウラン濃度は国内の調査事例 *2 と同程度であった。このことから、土壌中のウランは天然ウランに由来するものと考えられる。

土壌及び海底土からプルトニウム-238 (Pu-238) が検出されたが、土壌は事故前の測定値とほぼ同程度であり、海底土は平成26年度から前年度までの測定値と同程度であった。

土壌、海水、海底土及びほんだわらからプルトニウム-239+240 (Pu-239+240) が検出されたが、土壌、海底土及びほんだわらは事故前の測定値と同程度であり、海水は事故前の測定値とほぼ同程度であった。

土壌からアメリシウム-241 及びキュリウム-244 が検出されたが、平成 26 年度から前年度までの測定値と同程度であった。

- ※1 天然ウランの放射能比(ウラン-234:ウラン-235:ウラン-238=1:0.047:1) 出典:文部科学省発行 放射能測定法シリーズ No.14 ウラン分析法
- ※2 平成25年度から平成30年度に鳥取県の水田又は畑地において実施されたウラン濃度の調査結果(ウラン-234:12~40Bq/kg 乾、ウラン-235:0.42~15Bq/kg 乾、ウラン-238:10~44Bq/kg 乾)

(環境放射線データベース (URL:https://search.kankyo-hoshano.go.jp/top.jsp)より)

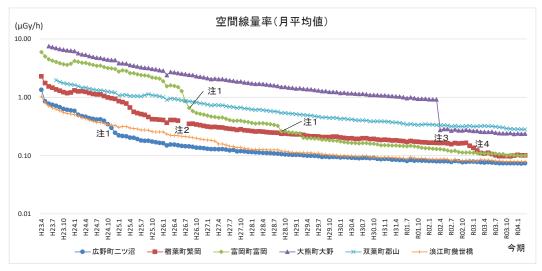
表4.8 環境試料中のアルファ線放出核種濃度測定結果

		今年度					過去の測定値		
試	料名		単位	核種	今年度測定値	平成 26 年度から	事故後から	事故前	
	15	(平成 13 年度~)							
				11-234		$3.2 \sim 28^{*1}$	_	_	
				0 201	[7.6]		[-]	[-]	
		15		11_995	$0.13 \sim 1.7$	$0.35 \sim 1.6^{*1}$	_	_	
		[1]		0-233	[0.39]	[0.38]	[-]	[-]	
				11 920	3.5~34	3.1~35*1	_	_	
				0-238	[8.4]	[8.2]	[-]	[-]	
				D., 920	ND~0.10	ND~0.09	ND∼0.05	ND∼0.03	
土	壌	15	Bq/kg 乾	Pu-236	$[ND \sim 0.03]$	$[ND \sim 0.03]$	$[ND \sim 0.18]$	$[ND \sim 0.08]$	
		[7]		Pu-239+	ND∼0.32	ND∼0.97	ND∼1.4	ND∼0.44	
				240	$[ND \sim 0.85]$	[ND~1.2]	$[ND \sim 4.8]$	$[ND\sim 2.6]$	
		1.5			ND~0 20	ND∼0.44	ND∼0 25	_	
				Am-241		【0.06∼		1 _ 1	
					[0.00]	0.41]	[0.11]	1 1	
		111		Cm-244	$ND \sim 0.02$	ND~0.03	ND	_	
				CIII 244	(ND)	(ND)	(ND)	[-]	
			Ba/I	D11-238	ND	ND	ND	_	
上	7/2	12	ра/ г	1 u 230	(ND)	(ND)	[-]	[–]	
	//\	[1]	Bq/L	Pu-239+	ND	ND	ND	ND	
				240	(ND)	(ND)	(ND)	[ND]	
			Ba/I	D11=930	ND	ND∼0.010	ND		
海	水	74	вц/ ь	1 u-238	(ND)	(ND)	(ND)	[-]	
伊	小	[1]	Da/I	Pu-239+	ND~0.019	ND~0.020	ND∼0.014	ND∼0.013	
			Bq/L	240	(ND)	[ND~0.013]	(ND)	[ND \sim 0.012]	

ſ		今年度					過去の測定値	
	試料名	試料数	単位 核種 今年度測定値 平成 26 年度から 事故後から 平成 25 年度まで (平成 13 年度~) Bq/kg 乾 Pu-238 ND~0.01 ND~0.02 ND~0.02 「ND) 【一】 Bq/kg 乾 Pu-239+ 0.11~0.43 【0.20】 0.08~0.52 【0.20】 0.15~0.61 【0.13~0.40】 Pu-238 ND ND*2 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —					
		26	Bq/kg 乾	Pu-238				[-]
	海 底 土		Bq/kg 乾			【0.18∼		
)		D /1 //[-	Pu-238	ND	ND*2		_
	ほんだわら	2	Bq/kg/生			ND~0.0053*1	_	0.0035~0.022

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計。
 - 2. 「ND」は、検出限界未満。
 - 3. 欄中下段の【 】内は、比較対照地点の結果。
 - 4. 「*1」印(土壌のウラン濃度)については、令和2年度から調査再開した。
 - 5. 「*2」印(ほんだわら) については、令和元年度から調査再開した試料。

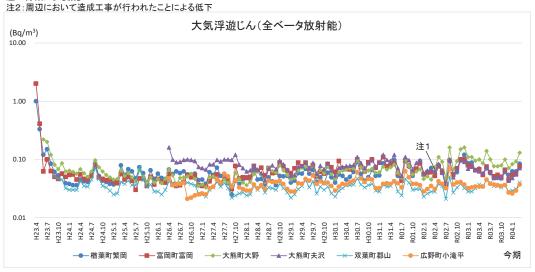
事故後の各項目毎のトレンドグラフ



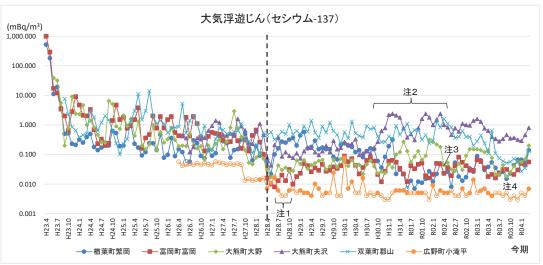
注1:除染による減少、注2:欠測 注3:大熊町大野は令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度第1四半期より旧大熊町役場敷地内で測定を行っている。 注4:際地において造成工事が行われたことによる低下



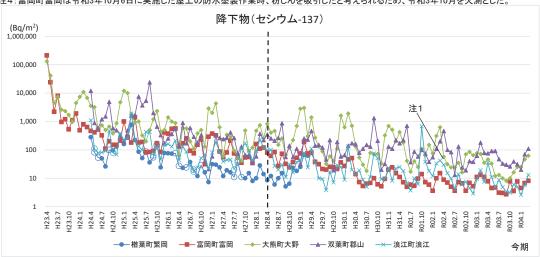
注1:除染による減少



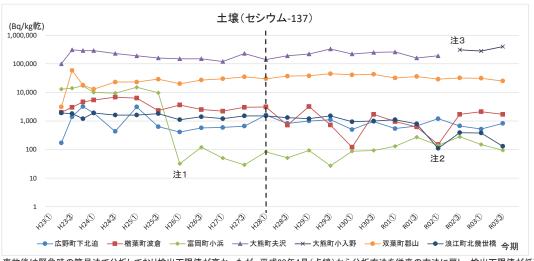
注1:大熊町大野は令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度第1四半期より旧大熊町役場敷地内で測定を行っている。



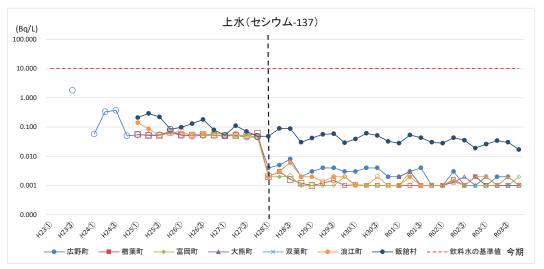
- ・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
- ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。 注1: 富岡町富岡は機器不具合のため平成28年7月から10月は参考値
- 注2:大熊町夫沢が平成30年度及び令和元年度の秋期~冬期にかけてセシウム-137濃度が上昇した要因は、土木工事により局舎周辺が裸地化し、風によって微細な土壌粒子が浮遊しやすい環境となり、強風により浮遊した土壌粒子を捕集した影響と考えられる。
- 注3: 測定地点を、福島県旧原子力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。
- 注4:富岡町富岡は令和3年10月6日に実施した屋上の防水塗装作業時、粉じんを吸引したと考えられるため、令和3年10月を欠測とした。



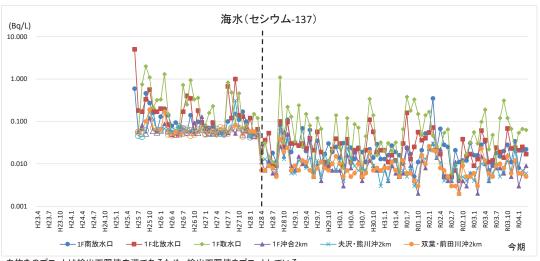
- ・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。 注1: 測定地点を、福島県旧原子カセンターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。



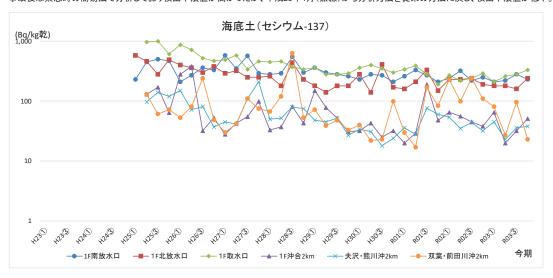
- ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。 今期は測定対象外。
- 注1:除染による減少
- 注2:浪江町北幾世橋は、従来の採取地が耕作により採取不可能になったため、同地点内で採取地を変更して除染終了後の土壌を採取した。
- 注3:大熊町夫沢は中間貯蔵施設工事により採取不可能となったため、令和2年度第3四半期より大熊町小入野で試料採取を行っている。

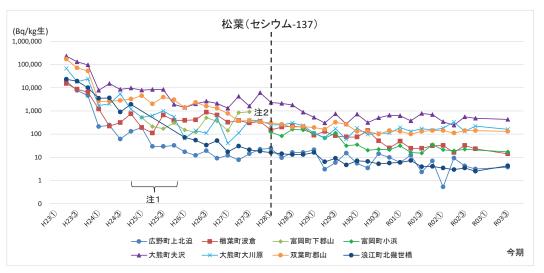


- ・白抜きのブロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をブロットしている。 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。



- ・・白抜きのブロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をブロットしている。 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。





・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。 注1:浪江町北幾世橋は平成25年度は調査未実施 注2:富岡町下郡山は平成27年度第4四半期以降試料採取が困難となったため、平成28年度第1四半期より富岡町小浜で試料採取を行っている。



第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表

単位 線量率:nGy/h 測定時間:h 上段:平均值 (下段):最大値

5-1 空間放射線 5-1-1(1) 空間線量率

	5-1-1(1) 空间麻里伞	1																							
//	測定年月		R3.4		5	9		7		∞		6		10		11		12		R4. 1	1	2		က	
	測定地点名	禁骨	重	機	海市	※ ※	事間 間	秦	過定時間	*************************************	海 時 間	議 小	海市	華	海原	※ ※	海河時間	機	海河	機	海原	※ ※	測 時間	機	測定時間
2	いわき市 小 ** **	51 (64)	720	48 (68)	744	47 (64)	720	47 (78)	732	46 (69)	744	49 (66)	720	50 (62)	744	51 (62)	720	50 (75)	744	51 (66)	744	51 (61)	672	52 (60)	744
2 7	いわき市 久・2 浜	(81)	720	67 (84)	744	(92)	720	66 (81)	744	66 (81)	738	66 (81)	720	66 (84)	744	99	720	65 (78)	744	(82)	744	65 (74)	672	65 (73)	744
3	いわき市 ト 精 売	51 (63)	720	51 (67)	744	50 (61)	720	50 (67)	737	49 (75)	744	49 (71)	720	49 (68)	744	49 (64)	720	49 (87)	744	47 (63)	744	45 (54)	672	49 (64)	744
4 (7	いわき市 パ゚゚゚ 前	(71)	720	(82)	744	62 (75)	720	62 (77)	744	62 (79)	737	62 (81)	720	62 (78)	744	62)	720	61 (78)	744	61 (74)	744	61 (72)	672	62 (74)	744
144	田村市 都路馬洗戸	74 (81)	720	74 (90)	744	(88)	720	73 (88)	744	(89)	737	73 (92)	720	73 (91)	744	73 (82)	720	72 (90)	744	99 (83)	744	(69)	672	70 (84)	744
Υ	広野町 🏥 ジッ 🥻	76 (93)	720	(100)	744	76 (91)	720	75 (115)	744	74 (95)	744	74 (95)	715	74 (107)	744	74 (99)	720	74 (92)	744	74 (95)	744	73 (90)	672	74 (92)	744
~	広野町 「「「「「「」」」「「」	70 (81)	720	71 (86)	744	71 (83)	720	02 (96)	744	70 (83)	737	69 (87)	720	69 (88)	744	69	720	69	744	70 (91)	744	(87)	672	70 (82)	744
∞	楢葉町 『 出 岡	71 (86)	720	(90)	744	70 (84)	720	70 (1117)	735	70 (93)	744	70 (91)	714	71 (107)	744	02 (96)	720	06)	744	70 (95)	744	70 (87)	672	70 (85)	744
*	楢葉町 * デアダム	(92)	720	81 (99)	744	81 (96)	720	81 (102)	744	62 (26)	736	78 (97)	720	78 (94)	744	(66)	720	76 (95)	744	76 (91)	744	76 (87)	672	(68)	744
10 #	楢葉町 繁 『 『 岡	108 (125)	720	112 (130)	744	106 (124)	720	101 (120)	744	98 (111)	744	98 (119)	715	98 (128)	744	97 (122)	720	100 (118)	744	103 (124)	744	101 (1114)	672	101 (117)	744
111 申	楢葉町 松 * * * * * * * * * * * * * * * * * *	134 (151)	720	133 (146)	744	133 (146)	720	131 (149)	744	130 (148)	744	129 (148)	714	128 (147)	742	127 (150)	720	126 (146)	744	127 (141)	744	125 (133)	672	126 (137)	744
12	楢葉町 波 * 。 含	170 (179)	720	170 (180)	744	169 (179)	720	165 (180)	744	163 (178)	744	163 (179)	714	163 (185)	744	163 (182)	720	162 (179)	744	164 (176)	744	161 (173)	671	159 (171)	744

							1	1	1						1	
23	測定時間	744	744	744	744	744	744	743	744	744	744	743	744	743	743	744
	線量	206 (216)	130 (142)	(131)	101 (112)	216 (228)	112 (124)	819 (858)	811 (867)	3, 910 (4040)	238 (247)	2, 180 (2300)	2,960	282 (292)	423 (441)	284 (296)
	測定時間	672	672	672	672	672	672	672	672	672	672	672	672	672	672	672
2	線車率	205 (215)	130 (140)	117 (131)	100 (110)	214 (222)	110 (120)	818 (850)	800 (867)	3, 900	237 (245)	2, 210 (2270)	2, 930 (3100)	283 (291)	425 (440)	287 (299)
1	測定時間	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744
R4. 1	線率	210 (219)	131 (145)	118 (138)	101 (115)	217 (226)	111 (123)	833 (851)	814 (866)	3, 920 (3990)	240 (245)	2, 220 (2270)	3, 030	285 (293)	434 (442)	292 (300)
	測定時間	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744
12	線率	207 (224)	131 (154)	117 (153)	101 (124)	218 (242)	113 (141)	824 (857)	823 (865)	3,880 (4030)	236 (262)	2, 190 (2250)	2, 890 (3120)	284 (307)	428 (447)	288 (308)
	測定時間	715	720	720	714	713	720	720	720	720	712	715	714	714	715	714
11	線奉	210 (228)	132 (153)	120 (144)	103 (123)	221 (233)	114 (122)	848 (866)	858 (913)	3,960	244 (252)	2, 280 (2360)	3,070	289	439 (452)	293 (303)
	測定時間	744	744	744	744	744	744	744	744	739	744	744	744	744	744	744
10	線量率	205 (220)	133 (167)	120 (161)	100 (127)	222 (241)	113 (126)	843 (892)	864 (930)	3, 930 (4170)	241 (256)	2, 280 (2370)	2, 910 (3250)	291 (320)	433 (461)	288 (314)
	測定時間	720	714	720	720	720	720	715	720	720	720	720	720	720	720	720
6	線奉	213 (233)	134 (156)	121 (147)	106 (125)	221 (238)	113 (132)	864 (908)	876 (946)	4,030 (4190)	242 (258)	2, 290 (2400)	2, 990 (3280)	304 (323)	451 (483)	290 (312)
	測定時間	744	744	744	744	740	738	744	744	744	744	744	744	744	744	744
8	線率	214 (233)	134 (155)	121 (150)	106 (126)	225 (253)	113 (130)	882 (932)	894 (974)	4, 030 (4230)	243 (255)	2, 300 (2450)	2, 940 (3340)	308 (332)	464 (501)	292 (309)
	測定時間	744	744	744	744	742	744	742	744	742	743	742	744	742	742	744
7	線奉	217 (231)	136 (156)	123 (144)	108 (124)	227 (241)	112 (125)	868	(066)	4,060 (4310)	247 (259)	2,350 (2500)	3,060	313 (325)	492 (534)	298 (317)
	測定時間	720	720	720	720	393*2	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720
9	線量率	224 (235)	139 (152)	126 (141)	108 (119)	229 (245)	113 (124)	1,020 (1100)	(898)	4, 290 (4420)	257 (267)	2, 400 (2470)	3, 340 (3500)	320 (329)	516 (540)	311 (325)
5	測定時間	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744
63	線量率	224 (242)	139 (156)	127 (145)	109 (122)	232 (245)	114 (126)	1,090 (1140)	(957)	4, 240 (4440)	255 (270)	2, 390 (2500)	3, 230 (3520)	320 (339)	512 (546)	310 (332)
4	測定時間	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720
R3.	線量率	226 (237)	139 (150)	127 (146)	109 (120)	231 (241)	114 (123)	1,110 (1150)	888 (941)	4, 260 (4390)	256 (266)	2,400 (2500)	3, 290	323 (331)	515 (539)	314 (324)
年月	項目	T 8	# T	;; 	* <u>E</u>	\$ ₩ \$	~ ~ ~	# 型	¥ ==	<u>\$</u> 4□	論	» t於	ž	# - = = = = = = = = = = = = = = = = = = =	.≥∃ 30	4 K
測定年月	測定項 測定地点名	# T	で で が 対	** ** **	~ ∫ œ	*核		お <u>に</u> ぞ	4 編	\$ <u>#</u>	**************************************	##K	*=	報	- *	* *
	/	富岡町	富岡町	富岡町	画岡町	富岡町	川内村	大熊町	大熊町	大熊町	大熊町	大熊町	双葉町	双葉町	双葉町	双葉町
	No.	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27

	過二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	744	744	742	743	744	744	744	744	744	744	744	744
3	華 掛	93 (109)	70 (88)	119 (134)	79 (91)	545 (563)	929	117 (132)	91 (103)	174 (185)	42 (57)	119 (135)	104
	通流	672	672	672	672	672	672	672	672	672	672	672	672
2	機	91 (102)	70 (85)	119 (131)	79 (93)	538 (557)	534 (563)	114 (124)	90 (102)	173 (182)	42 (59)	104 (119)	80
-1	海軍	744	744	744	744	742	743	744	744	744	744	744	744
R4. 1	紫	92 (109)	70 (87)	120 (132)	(96)	549 (559)	547 (567)	114 (127)	91 (102)	176 (184)	42 (57)	107 (138)	85
12	測定時間	744	744	744	744	744	744	744	744	744	737	744	744
131	機棒	92 (119)	70 (76)	119 (144)	79 (100)	553 (566)	588 (614)	118 (136)	91 (111)	175 (189)	42 (64)	121 (140)	107
1	通定時間	720	720	714	714	720	720	720	720	720	720	720	720
11	業	94 (108)	71 (83)	121 (133)	08	562 (576)	627	119 (130)	92 (103)	178 (187)	42 (54)	125 (136)	1111
10	通定時間	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744	744
	業	95 (126)	71 (117)	120 (150)	79 (111)	558 (572)	(889)	119 (132)	92 (122)	176 (192)	43 (86)	124 (140)	110
6	測定 時間	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720
	禁骨	96 (120)	71 (95)	120 (139)	80 (97)	559	655 (703)	120 (135)	92 (107)	176 (189)	42 (60)	125 (140)	110
∞	灣定時間	744	744	744	744	738	737	738	744	738	737	740	739
	機	96 (136)	71 (105)	121 (142)	81 (106)	564 (582)	684 (743)	120 (135)	93 (110)	177	42 (67)	126 (143)	111
7	馬司司	744	744	743	742	744	744	744	737	744	744	744	744
	業	97 (115)	71 (89)	122 (131)	81 (94)	565 (583)	717 (780)	120 (141)	95 (115)	177 (195)	42 (75)	126 (148)	112
9	重	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720
	紫州	100 (110)	72 (87)	125 (134)	(91)	570 (587)	728 (774)	121 (135)	97 (109)	181 (188)	43 (56)	129 (151)	113
5	時間	744	744	744	744	744	744	744	744	744	742	744	744
	紫州	99 (120)	72 (98)	124 (144)	84 (100)	566 (581)	733 (782)	121 (144)	97 (121)	181 (202)	43 (74)	131 (150)	114
R3. 4	測定時間	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720	720
R	紫州	99 (1112)	71 (83)	124 (135)	84 (97)	566	740 (773)	121 (129)	98 (107)	182 (190)	42 (53)	131 (141)	114
測定年月	測定項目 也点名	¥ 21 L	☆相	"H	= = = = = = = = = = = = = = = = = = =	Y X	"量"	*账	4 5 5 5	Z Z	# #策	*\$\dag{\psi}	*** ****
測点	測定工 測定地点名	で 業量	が開	"彰	***************************************	** ** **	**************************************	S jezy	小泉	養	· 和国	: #	*∃
	/ **	浪江町	後江町	浪江町	浪江町	浪江町	浪江町	葛尾村	南相馬市	南相馬市	南相馬市	飯舘村	川俣町
	No.	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39

注) 空間線量率の測定はNaIシンチレーション検出器による。

1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径Skm未満の地域

3 *2 低線量率計の故障のため令和3年6月5日1時から6月18日16時まで欠測

^{2 *1} 可搬型モニタリングポストによる測定

(比較対照地点)
空間線量率
5-1-1(2)

5-1-1(2)	空間線量率	(比較対照地点)	点 ()																			単位 線量率 上段:平均値	単位 線量率:n6y/h 測定時間:h 上段:平均值(下段):最大値	李問:h	
		月 	R3. 4		5		9		7		∞		6		10		11		12	R4. 1	. 1	2		3	
No.	測定項目測定地点名		線量率	測定時間	線車率	測定 時間	※ 参	測定時間	※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	測定 時間	※ ※ ※	測定時間	線量率	測定 線時間 3	線量率	測定 時間 率	l 測定 時間	参 奉	測定時間	線奉奉	測定時間	線率	測定時間	線車率	測定 時間
	2 * *	#4	102	100	103	1	104	100	103	177	102		101		100	100		94	1	87	1	93	010	100	7
-	一種 別 瀬 一		(115)	07)	(121)	144	(123)	07)	(122)	#	(611))	(118)	(12)	(128)	(121)	(20	(115)	144	(125)	447	(126)	719	(116)	/44
c	4 0 #11#	. I	112	790	112	100	113	790	111	744	110	700	110	10	601	108	790	107	741	106	7.44	106	0.70	107	744
7			(119)		(133)	000	(127)	3	135)	ŧ	(132)	_	129)		(133)	(119)		(124)	141	(129)	Į.	(133)	710	(127)	4.4
c	いたがあったいら		09	790	61	744	09	790	09	744	09	740	61	9 6	61	749 61	790	61	7.4.4	69	7.44	22	679	54	740
0			(73)	077	(08)	7	(23)	02	(83)	Į	(62)		(83)		(87)	(71)		(80)	# -	(75)	Į	(69)	7	(69)	7

*1 令和元年台風第19号に伴う河川増水による局舎浸水のため、令和元年10月13日より紅葉山局から南西に約200mの場所で可搬型モニタリングポストにより代替測定

()

71

単位 線量:上段:平均	K4. 1 2	測定 線量 測定 線量 日数 舉 日数 舉	4	(4) (4) (4) (4)	4 00 4	(5) 20 (4)	4	31
	7.	通定 田数 幣	4	31 (4)	91	(5)	4	31
;	11	測定 田数 審	4	30 (4)	30	(2)	4	30
	10	測定 線量 田数 ^格	4	31 (4)	31 4	(5)	4	31
		測定 線量 玉数 率	4	30 (4)	4	(4)	4	30
C	D -	紫州	4	(4)	4	(4)	4	_
c	∞ -	線量 測定率 日数	4	(4)	4	(2)	4	31
t		線量 略 田数	4	(4)	4	(4)	3	200
c	9 _	三 三 三 数 四 数 数	d	30	00	000	d	30
ı	2 - 0	測定 線量口数 平	4	31 (4)	31	(4)	4	2
	R3.4 5	測定 線量 数量	4	30 (4)	4	30 (4)	4	30
5-1-1(3) 中性子線量率		測定地点名 舉	48 48 48	へ 熊 回 大 ■ 野 (4)		E.	11	

No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径8km未満の地域 環境中の中性子線強度が低いために1時間値では測定値のばらつきが大きいことから、1日間値を掲載している **知**

5-1-2 空間積算線量

(単位 mGy)

								ĺ						Ī
/		測定期間	R3. 4.	8 ~R3. 7.	∞ .	R3. 7.	. 8 ~R3. 10.	. 7	R3. 1	10. $7 \sim R4. 1.$	9 .	R4. 1.	. 6 ~R4. 4.	2
No.	測定地点名	測定項目	横	積算線量) 三 三 数 次	積	積算線量	三世教	積	積算線量		積	積算線量	巡日 所教
П	いわき市	いた。	0.19	(0.18)	91	0.18	(0.18)	91	0.18	(0.17)	91	0. 18	(0.18)	91
2	いわき市	よっくを	0.23	(0, 23)	91	0.23	(0.23)	91	0.23	(0.22)	91	0.23	(0.23)	91
3	いわき市	*************************************	0.20	(0.20)	91	0.20	(0.20)	91	0.20	(0.19)	91	0.20	(0.20)	91
4	いわき市	ふくおか 福 岡	0.23	(0.23)	91	0.23	(0.22)	91	0.22	(0.22)	91	0.23	(0.23)	91
5	いわき市	おおかま人	0.21	(0.21)	91	0.21	(0.21)	91	0.20	(0.20)	91	0.21	(0.20)	91
9	いわき市	末さった新	0.25	(0, 25)	91	0.24	(0.24)	91	0.24	(0.24)	91	0.24	(0.24)	91
2	いわき市	**************************************	0.31	(0, 31)	91	0.30	(0.29)	91	0.29	(0.29)	91	0.29	(0.29)	91
∞	いわき市	しだんみょう 志 田 名	0.34	(0, 33)	91	0.33	(0.32)	91	0.32	(0.31)	91	0.31	(0.31)	91
6	いわき市	おしるけん	0.20	(0.20)	91	0.20	(0.19)	91	0.19	(0.19)	91	0. 18	(0.18)	91
10	田村市	場はな	0.31	(0.31)	91	0.30	(0.29)	91	0.29	(0.28)	91	0.28	(0.27)	91
11	田村市	まるみ 造古	0.25	(0.25)	91	0.24	(0.24)	91	0.24	(0.23)	91	0.23	(0.23)	91
12	田村市	いおいまお岩岩井沢	0.20	(0.20)	91	0.19	(0.19)	91	0.19	(0.19)	91	0.19	(0.19)	91
13	広野町	しもあ <i>きみがわ</i> 下浅見川	0.20	(0.20)	91	0.19	(0.19)	91	0.19	(0.19)	91	0.20	(0.19)	91
14	広野町	ほうきだいら 箒	0.24	(0.24)	91	0.23	(0.23)	91	0.23	(0.23)	91	0.23	(0.23)	91
15	楢葉町	やまだおか 山 田 岡	0.18^{*1}	(0.17^{*1})	91	0.17	(0.17)	91	0.17	(0.17)	91	0.17	(0.17)	91
16	楢葉町	おっとじろう 乙 次 郎	0.24	(0.24)	91	0.24	(0.23)	91	0.23	(0.23)	91	0.23	(0.23)	91
17	楢葉町	井 出	0.25	(0.25)	91	0.24	(0.24)	91	0.24	(0.24)	91	0.25	(0.24)	91
18	楢葉町	^{かみしげおか} 上 繁 岡	0.33	(0, 33)	91	0.32	(0.32)	91	0.31	(0.31)	91	0.32	(0.31)	91
19	富岡町	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	0.39	(0.39)	91	0.38	(0.37)	91	0.36	(0.36)	91	0.36	(0,35)	91
20	富岡町	赤赤木	0.38	(0.37)	91	0.36	(0.36)	91	0.35	(0.35)	91	0.35	(0.35)	91
21	富岡町	おらがはま 小良ケ浜	2.7	(2.7)	91	2.6	(2.6)	91	2.5	(2.5)	91	2.6	(2.5)	91
22	画图图	よのもりまた夜の森北	0.51	(0.51)	91	0.48	(0.47)	91	0.46	(0.46)	91	0.46	(0.45)	91

(単位 mGy)

Į														
/		測定期間	R3. 4.	8 ~R3. 7.	8	R3. 7.	. 8 ~R3. 10.	. 7	R3. 1	10. 7 ~R4. 1.	. 6	R4. 1.	. 6 ~R4. 4.	7
No.	測定地点名	測定項目	積	積算線量	侧 丘 秋	積	積算線量	侧 丘 秋	横	積算線量	侧 正 数	積	積算線量	三
23	富岡町	かったません	0.54	(0.54)	91	0.52	(0.52)	91	0.50	(0.50)	91	0.51	(0.50)	91
24	川内村	きったこと	0.51	(0.51)	91	0.49	(0.48)	91	0.47	(0.47)	91	0.46	(0.46)	91
25	川内村	かいのきか	0.74	(0.73)	91	0.70	(0.69)	91	0.68	(0.67)	91	99.0	(0.66)	91
26	川内村	三まかぎた 五枚 沢	0.25	(0.25)	91	0.24	(0.24)	91	0.24	(0.24)	91	0.24	(0.23)	91
27	川内村	************************************	0.21	(0.21)	91	0.20	(0.20)	91	0.20	(0.19)	91	0.20	(0.20)	91
28	大熊町	おおがから大川原	0.33	(0.33)	91	0.32	(0.32)	91	0.31	(0.31)	91	0.31	(0.31)	91
29	大熊町	あきひがおか 旭ケ 丘	68.0	(0.39)	91	0.37	(0.37)	91	0.36	(0.36)	91	0, 35	(0.34)	91
30	大熊町	五	1.3	(1.2)	91	1.2	(1.2)	91	1.2	(1.2)	91	1.2	(1.2)	91
31	大熊町	くまがわ熊	2.7	(2,7)	91	2.6	(2.6)	91	2.6	(2.6)	91	2.6	(2.5)	91
32	大熊町	大野野	29.0	(0.56)	91	0.54	(0.53)	91	0.53	(0.52)	91	0.52	(0.51)	91
33	大熊町	************************************	6.3^{*2}	(6.2^{*2})	91	0.0	(6.9)	91	5.8	(5.8)	91	5.8	(5.8)	91
34	大熊町	ゆのかみ 湯 の 神	1.7	(1.7)	91	1.6	(1.6)	91	1.6	(1.6)	91	1.3^{**4}	(1.3^{*4})	91
35	大熊町	5,1,0C*(#5) 長者原	4.5	(4.5)	91	4.3	(4.3)	91	4.2	(4.2)	91	4.2	(4.2)	91
36	双葉町	**	0.78	(0.77)	91	0.73	(0.73)	91	0.72	(0.71)	91	0.71	(0.70)	91
37	双葉町	こおりやま郡	0.66	(0.66)	91	0.63	(0.62)	91	0.61	(0.60)	91	09.00	(0.60)	91
38	双葉町	表がる参	0.88	(0.87)	91	0.80	(0.79)	91	0.79	(0.78)	91	0.79	(0.78)	91
39	浪江町	± + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	11	(11)	91	11	(11)	91	11	(11)	91	11	(11)	91
40	浪江町	計が差	0.25	(0.25)	91	0.25	(0.24)	91	0.24	(0.24)	91	0.24	(0.24)	91
41	浪江町	おりだり	0.73	(0.72)	91	0.70	(0.69)	91	0.69	(0.69)	91	0.68	(0.67)	91
42	浪江町	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	0.25	(0.24)	91	0.23	(0.23)	91	0.23	(0.23)	91	0.23	(0.23)	91
43	浪江町	対でを	0.59	(0.58)	91	0.56	(0.55)	91	0.54	(0.54)	91	0.55	(0.54)	91
44	浪江町	ひるそれ 昼 曽 根	7.5	(7.4)	91	7.2	(7.1)	91	7.0	(6.9)	91	7.0	(6.9)	91

(単位 mGy)

V			R3. 4.	. 8 ~R3. 7.	8 .	R3. 7	7. 8 ~R3. 10.	. 7	R3. 1	10. $7 \sim R4. 1.$. 6	R4. 1.	6 ~R4. 4.	7
No.	测定地点名	測定項目	積	積算線量	<u> </u>	(種)	積算線量) 河 数	積	積算線量	<u> </u>	積算	積算線量	三三三次
45	浪江町	き と 島	1.1	(1.1)	91	1.1	(1.0)	91	1.0	(0.99)	91	0.93	(0.92)	91
46	葛尾村	*************************************	0.32	(0.31)	91	08.0	(0.29)	91	0.29	(0.29)	91	0.28	(0.28)	91
47	葛尾村	格さるあった	0.44	(0.43)	91	0.41	(0.41)	91	0.40	(0.40)	91	68.0	(0.38)	91
48	葛尾村	野中养	1.5	(1.5)	91	1.4	(1.4)	91	1.3	(1.3)	91	1.3	(1.2)	91
49	南相馬市	うっこ 別補 別	0.22	(0.22)	91	0.21	(0.21)	91	0.21	(0.21)	91	0.21	(0.21)	91
20	南相馬市	みながらず	0.26	(0.25)	91	0.25	(0.24)	91	0.24	(0.24)	91	0.24	(0.24)	91
51	南相馬市	かっるき川	82.0	(0.77)	91	0.72	(0.72)	91	0.71	(0.71)	91	02.0	(0.69)	91
52	南相馬市	t * t]	0.43	(0.42)	91	0.41	(0.40)	91	0.40	(0.40)	91	0, 40	(0.40)	91
53	南相馬市	咖啡	0.17	(0.17)	91	0.17	(0.16)	91	0.16	(0.16)	91	0.17	(0.17)	91
54	南相馬市	*************************************	0.17	(0.17)	91	0.17	(0.17)	91	0.17	(0.17)	91	0.17	(0.16)	91
22	南相馬市	かいばま	0.16	(0.16)	91	0.15	(0.15)	91	0.15	(0.15)	91	0.15	(0.15)	91
99	南相馬市	おおはら大角	0.33	(0.32)	91	0.31	(0.31)	91	0.31	(0.31)	91	0.31	(0.31)	91
22	南相馬市	# # 루	0.23	(0.23)	91	0.22	(0.22)	91	0.22	(0.22)	91	0.22	(0.21)	91
28	飯館村	むらびだいら 蕨	0.71	(0.70)	91	99.0	(0.65)	91	0.64	(0.63)	91	0.58	(0.57)	91
29	飯舘村	ながどる	€ 84 .0	(0.67^{*3})	91	69.0	(0.63)	91	0.59	(0.58)	91	0.54	(0.54)	91
09	飯舘村	がいとが飯	0.50	(0.50)	91	0.48	(0.47)	91	0.46	(0.45)	91	0.39	(0.38)	91
61	飯舘村	うすいし	0.91	(0.90)	91	98.0	(0.85)	91	0.81	(0.80)	91	0.62	(0.61)	91
62	飯舘村	(ママの) 草	82.0	(0.77)	91	0.74	(0.73)	91	0.71	(0.71)	91	99.0	(0.65)	91
63	川俣町	やまきやさかした 山木屋坂下	92.0	(0.74)	91	02.0	(0.70)	91	0.68	(0.67)	91	0.59	(0.59)	91
64	川俣町	や * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	0.30	(0.30)	91	0.29	(0.28)	91	0.28	(0.27)	91	0.24	(0.24)	91
() 1 () 内沙40日	拗管储											

注)1 ()内は90日換算値

5 ※4 令和4年3月16日に発生した地震により収納箱が落下したため参考値とした。

² No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

^{3 ※1、3} 令和3年4月8日に設置場所を移動したことによる低下

前四半期は令和3年1月21日から2月11日の間の周辺道路側溝の土砂上げ作業による線量率上昇の影響を 受けているため、今四半期は相対的に低下した。 4

5-2 環境試料

2-75	5-7 塚境武枠 5-2-1 大気	译斯门,	政科 大気浮游じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	ファ拗	針 設 及	70年~	シータお	分射能															単位 放射上級:平均	単位 放射能濃度:Bq/m³ 測須上段:平均值 (下段):最大値	単位 放射能濃度:Bq/m³ 測定時間:h 上段:平均值 (下段):最大值	4.
$\parallel /$	17	(年月		R3. 4	4			9		7		∞		6		10		11		12		R4. 1		23		
测定地点名	% 验证	/	測定項目	通信		通信	時間	通信		通向	2000年	通定	2000年	通定	事 計 計	通声	時間	通定		測定 測定値 時間	通信	時間	通定	時間	通信	
1	#.	£	全アルファ 放射能	0.035	720	0.024 (0.093)	744	0.033 (0.15)	099	0.027	744 (0.024	744 (0.026	720	0.032 (0.15)	744	0.028	720 ((0. 018 744 (0. 063)	4 0.022 (0.20)	744	0.030 (0.18)	672	0.037	732
2	÷		金ペータ数	0.057	720	0.044	744	0.055	099	0.047	744	0.043	744 (0.046 (0.15)	720	0.054 (0.20)	744	0.050 (0.15)	720 ((0. 037 744 (0. 099)	4 0.042 (0.28)	744	0.052	672	0.061	732
Ē	*	# 20 20 21	全アルファ 放 射 能	0.013	720	0.009	744	0.013 (0.062)	099	0.015	732 ((0.011	744	0.011	720	0.011	744	0.015	720 ((0.007 744 (0.038)	4 0.004 (0.025)	744	0.004 (0.031)	672	0.010 (0.070)	744
À		完 元	金ベータ数を対象を	0.036 (0.15)	720	0.030	744	0.035	099	0.036 (0.17)	732 (0.031	744 (0.032 (0.12)	720	0.032 (0.095)	744	0.037)) 022	0. 025 744 (0. 070)	4 0.020 (0.053)	744	0.021 (0.060)	672	0.030 (0.12)	744
- I	42	٤	全アルファ 放 射 能	0.012 (0.068)	720	0.012 (0.053)	744	0.019	648	0.015	744	0.014 (0.073)	744	0.013	802	0.013	744	0.013	720 ((0. 008 744 (0. 030)	4 (0.037)	744	0.009	672	0.014	732
7	(Am) 小 運		会 ペ ト タ 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 財 対 対 対 対	0.034	720	0.034	744	0.045	648	0.038	744 (0.037	744	0.036	802	0.035	744	0.036	720 ((0.027 744 (0.062)	0.026 (0.075)	5 744	0.029 (0.075)	672	0.037	732
3	*		全アルファ 放射能	0.019	720	0.017	744	0.022 (0.078)	099	0.020 (0.10)	744 ((0.020 (0.091)	744	0.020 (0.076)	720	0.018 (0.088)	744	0.020 (0.064)	720 ((0. 012 744 (0. 050)	0.009	744	0.011	672	0.019	732
單	本 一 一	4	金ベータ財産財産	0.040 (0.16)	720	0.038	744	0.044	099	0.040 (0.16)	744 (0.041	744 (0.042	720	0.040	744	0.042	720 ((0. 031 744 (0. 086)	4 (0.086)	7 744	0.029 (0.096)	672	0.041	732
1		4	全アルファ 放 射 能	0.016	720	0.012 (0.077)	744	0.017	720	0.013	744 ((0.010 (0.058)	969	0.010 (0.060)	720	0.009	744	0.014	720 ((0.011 744 (0.076)	4 (0.092)	744	0.014 (0.081)	999	0.021	744
	相楽川	<u> </u>	全ベータ数を対離	0.069	720	0.055	744	0.070	720	0.058 (0.34)	744 (0.048	969	0.048	720	0.047	744	0.061	720	0. 054 744 (0. 26)	4 0.062 (0.32)	744	0.062 (0.28)	999	0.084 (0.48)	744
16	が、出題制	4E	金アルファ 放 射 能	0.017	720	0.013	744	0.019 (0.12)	720	0.015	744 ((0.012 (0.059)	684	0.013	720	0.012 (0.062)	009	0.016	720 ((0. 010 (0. 046) 744	4 0.013 (0.060)	744	0.014 (0.055)	672	0.020 (0.12)	744
Ē		<u> </u>	全 ベ ー タ 放 射 能	0.067	720	0.054 (0.27)	744	0.075 (0.38)	720	0.060	744 (0.051	684 (0.054 (0.21)	720	0.050	009	0.066	720	0. 045 744 (0. 16)	4 0.054 (0.20)	744	0.057	672	0.076 (0.37)	744
	다. 수 기 다.	\$ \$	全アルファ 放 射 能	0.028	720	0.021 (0.13)	744	0.031 (0.13)	648	0.031 (0.17)	744 (0.028 (0.12)) 802	0.025	969	0.027	744	0.038 (0.14)) (22	0. 021 744 (0. 12)	4 0.013 (0.10)	744	0.013	672	0.023 (0.22)	732
Ē			金ペータ数を対象を	0.053	720	0.044 (0.19)	744	0.056	648	0.057	744 (0.053	902	0.049	969	0.051	744	0.065	720	0. 043 744 (0. 18)	4 0.032 (0.15)	744	0.032 (0.14)	672	0.045	732
1	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	e s	全アルファ 放 射 能	0.028 (0.24)	720	0.022 (0.20)	744	0.042 (0.28)	720	0.027	744 (0.019 (0.14)	744	0.019 (0.091)	720	0.020 (0.14)	744	0.027) 069	0.017 726 (0.11)	6 (0.12)	744	0.024	672	0.035	744
₹		齨	会 ペ ー タ 放 射 能	0.10	720	0.086 (0.62)	744	0.14 (0.84)	720	0.10 (0.83)	744 (0.076 (0.46)	744 (0.076 (0.29)	720	0.079 (0.45)	744	0.10) 069	0. 071 726 (0. 36)	6 0.083 (0.40)	3 744	0.092 (0.35)	672	0.13 (0.82)	744

3	事	6 744		1 744	1 744	7)	0 744 t)	3 720		(20	2 732		732	6 0	720	6 720		7 732		732		(70	9 720	000	8) 744	7 744		744	3)	744
	通定	0.016	(0.11)	0.071		(0.057)	0.040	0.023	0.045	(0, 15)		(0.15)	0.072	0 038		-	(0.39)	0.017	0.038	(0.12)	0.021	(0.11)	0.089	0.00	(0.068)	0.047	(0.21)	0.010	(0.083)	0.057
2	2000年	679		672	672		672	672		012	672		672		672	672		672) 672		020	636		672	679		672		0
	通定	0.011	(0.054)	0.055	0.007	(0, 022)	0.031	0.016	0.035	(0, 088)	0.020	(0.078)	0.053	0 018	(0.077)	0.039	(0.12)	0.012	0.031	(0.077)	0.011	(0, 040)	0.057	(0. 15)	(0, 021)	0.032	(0.082)	0.003	(0.016)	0.037
R4. 1	時間	744		744	744		744	744		/44	744		744		744	744		744		744		144	744		744	744		744		į
R4	通定	0.009	(0.040)	0.048 (0.15)	0.007	(0.026)	0.029 (0.072)	0.015	0.032	(0.10)	0.016	(0.077)	0.045	0 015	(0,066)	0.035	(0.10)	0.011	0.028	(0.076)	0.010	(0.061)	0.054	0 00 0	0.002	0.028	(0.085)	0.002	(0.010)	0.035
	時間	744		744	744		744	744	1	744	744		744		732	732		744		744	1	144	744		744	744	++	744		
12	通	0.007	(0.035)	0.043 (0.14)	0.006	(0.020)	0.028 (0.058)	0.012 (0.055)	0.029	(0, 088)	0.020	(0.081)	0.053	0.026	(0. 12)	0.051	(0.19)	0.010	0.028	(0.071)	0.009	(0.051)	0.052	0 006	0.006	0.038	(0.12)	0.008	(0, 056)	0.050
	2000年	790	07	720	708		802	720	700	077	708	-	802		708	708		802		708	0.10	010	878		720	790	071	720		
11	通底	0.013	(0.053)	0.062 (0.19)	0.010	(0.035)	0.036	0.021	0.042	(0.10)	0.030	(0.11)	0.071	0.044	(0. 19)	0.076	(0.27)	0.015	0.035	(0.000)	0.015	(0.054)	0.072	(0.20)	0.013	0.061	(0.25)	0.015	(0.064)	0.072
	過度	744	111	744	744		744	009	000	000	744	11	744		720	720		744		744	100	971	726		684	188	#00 #00	684		
10	通信	0.009	(0.067)	0.048 (0.24)	0.008	(0.040)	0.033 (0.11)	0.014	0.031	(0.084)	0.026	(0.10)	0.064	0 034	(0, 16)	0.062	(0.26)	0.011	0.029	(0.075)	0.010	(0.061)	0.056	(0. 23)	0.010	0.057	(0.18)	0.012	(0, 055)	0.069
	過度	790	_	720	720	-	720	802		80	720		720		099	099		720		720		07,	720		720	062		720		
6	通定	0.010	(0.044)	0.050 (0.16)	0.009	(0.032)	0.035	0.017	0.035	(0.10)	0.027	(0.10)	0.064	0.20)	(0, 12)	0.059	(0.19)	0.013	0.031	(0.081)	0.010	(0.046)	0.057	(0.11)	0.009	0.055	(0.16)	0.009	(0.075)	0.063
		909		969	744		744	744	14.4	144	744		744		744	744		744		744	7	144	744		744	744		744		
8	三面	0.009	(0.067)	0.048 (0.23)	0.009	(0, 053)	0.035	0.016	0.033	(0.13)	0.026	(0.15)	0.063	0 033	(0. 18)	0.061	(0.26)	0.012	0.030	(0.12)	0.009	(0.051)	0.054	(0. 19)	0.008	0.051	(0.18)	0.009	(0.052)	0.063
	事を	744		744	732		732	744		44	744		744		720	720		714		714		. 44	744		732	739		732		
7	通定値	0.013	(0.11)	0.061	0.012	(0.089)	0.040	0.019	0.037	(0, 21)	0.028	(0.11)	0.065	0 039	(0. 19)	0.069	(0.29)	0.015	0.035	(0.14)	0.012	(0, 088)	0.060	(0. 30)	0. 011	0.062	(0.30)	0.012	(0.096)	0.072
	事 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単 単	790	2	720	720	_	720	648	-	048	099		099		099	099		702	_	702	100	07,	720		720	062		720		
9	通定	0.017	(0.10)	0.073 (0.35)	0.014	(0.081)	0.044 (0.19)	0.024 (0.12)	0.046	(0.17)	0.038	(0.12)	0.083	0 045	(0, 18)	0.078	(0.27)	0.019	0.041	(0.13)	0.016	(0.092)	0.075	(0. 33)	0.012	0.064	(0.18)	0.016	(0. 10)	0.082
	2000年	744		744	744		744	744	1	744	744		744		744	744		744		744	1		744		744	744		744		
5	通定	0.012	(0, 094)	0.058	0.009	(0.061)	0.035	0.016	0.035	(0.19)	0.021	(0, 083)	0.056	0 030	(0. 17)	0.057	(0.25)	0.012	0.031	(0.10)	0.011	(0.074)	0.060	(07.70)	0. 009	0.057	(0.22)	0.012	(0. 10)	0.00
	海軍	062		720	720		720	720		07/	672	_	672		720	720		720	_	720) 07,	720		720	062		720		
R3, 4	通海	0.013	(0.085)	0.062 (0.28)	0.011	(0.028)	0.037	0.020 (0.11)	0.041	(0.18)	0.028	(0.11)	0.067	0 044	(0, 27)	0.076	(0.40)	0.015	0.035	(0.13)	0.016	(0.099)	0.076	(0. 30)	(0.078)	0.062	(0.27)	0.014	(0.099)	0.075
	## ##	7 7	能	一多能	7 7	總	夕	と。	*	恕	7 7	縕	夕 第	7 E	銀	*	銀	アス	T ×	貀	7 7	總	ト タ 第	1 =	ア 組	1	鎾	7	222	
	測定項	全アル	放射	全べ放射	A	放射	全 次 素	金アル数	∀	放射	金アル	放射	全 次 章	4		γ,	放射	は な な 神	ζ.	放射	全アル	放射	全 次 型	4		*(∜H	放射	\vdash		Ύ ∰
年月	/		ж Б			44 = 4*	3	1	· 維				4			, m			*>			#	鼡		Ŷŋ.				* LE	
通应*			0 #4			1) ME	슾	-	製			144 A 444	K E		4	· i			- 			2	細		42	中			** ** **	
	逆 所 基 点 名		上	Zigeri Vigeri		双葉町			海江南			出人類	TWITTEN			葛尾村			南相馬市			书 里 早	無作為 III		++494	政語和			川俣町	
\mathbb{L}	- <u>2</u>		o	b		10			11			19	77			13			14				CI	l	9	QT O			17	_

生) 1 №.の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径56m未満の地域

 144 Ce R Ø R N R 9 R R R R R R 9 R R 2 R R R 2 R Ø 2 R R R R R 9 2 R 2 R 2 R 9 0.004 0.005 0.004 0.005 004 007 $^{137}\mathrm{Cs}$ \mathbb{R} 2 P 2 Ð 2 2 2 \mathbb{R} P 2 2 2 \Box \mathbb{R} P P \square 2 P B 2 2 2 2 B 2 2 2 134 Cs 2 2 9 \mathbb{R} \mathbb{R} 9 2 2 9 \mathbb{R} \Box N 9 ND \mathbb{R} 2 \mathbb{R} \mathbb{R} $\, \mathbb{R}$ \mathbb{R} ND \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} ND 9 N \Box 2 2 8 \mathbb{R} 2 9 \mathbb{R} ^{125}Sb 2 2 eq \supseteq B \exists \exists \supseteq \exists \mathbb{R} 2 2 \exists 9 9 \exists \supseteq \mathbb{R} \supseteq \exists \square \square eq \mathbb{R} eq \exists 2 見見 eq \supseteq \supseteq \mathbb{R} 2 \exists \exists $^{106}\mathrm{Ru}$ \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} N \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} 9 N \mathbb{R} 2 \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} ND 2 N \mathbb{R} \mathbb{R} 2 \mathbb{R} \mathbb{R} 2 9 (mBq/ \supseteq \exists \exists \exists P \mathbb{R} \exists \supseteq eq \exists \mathbb{R} 2 2 \exists \exists \exists \exists \mathbb{R} \supseteq \supseteq \exists \supseteq \square \Box P \mathbb{R} \Box 2 2 2 \supseteq eq \mathbb{R} \supseteq 2 \mathbb{R} 庚 8 9 9 \mathbb{R} 9 9 N Ð 8 9 2 2 2 N \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} 9 \mathbb{R} \mathbb{R} 2 \mathbb{R} \mathbb{R} 見見 \mathbb{R} \mathbb{R} \square N \mathbb{R} N \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} 種 9 9 \mathbb{R} 2 2 9 9 ND E \mathbb{R} \mathbb{R} 8 \mathbb{R} \mathbb{R} 2 \mathbb{R} \mathbb{R} N 2 8 8 \mathbb{R} \mathbb{R} ND \mathbb{R} \mathbb{R} 8 8 9 9 \mathbb{R} \mathbb{R} 2 9 9 9 P P P \exists P \mathbb{N} eq \exists eqeqP P P \exists P eqP P eqP 2 \mathbb{R} \mathbb{R} P P 2 2 2 P \Box B \exists \exists \exists \mathbb{R} \exists S8 Co 2 2 \mathbb{R} 2 8 2 9 \mathbb{R} 8 Ø \mathbb{R} 2 N 8 \mathbb{R} \Box 2 8 8 9 8 8 8 9 8 \mathbb{R} 2 2 \mathbb{R} N 2 2 8 \mathbb{R} 2 2 54 Mn 2 eq \supseteq \supseteq \exists eqP P \supseteq eq \supseteq \supseteq 2 \exists 8 \exists eq2 eq2 \mathbb{R} \exists eq \supseteq 2 \exists \exists 2 \exists 2 eq2 \mathbb{R} \supseteq 2 P $^{51}\mathrm{Cr}$ \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} 見見 \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} \mathbb{R} ND 9 9 \mathbb{R} 2 \mathbb{R} 9 9 \mathbb{R} \mathbb{R} 8 2 \mathbb{R} 8 2 \mathbb{R} 大気浮遊じんの核種濃度 R3. 11. R3. 11. 4. R3. 10. R3. 11. ъ. ∞ 9. i, 3 5. 6. . ∞ 6 ij s; ь. 4. 5 6. ۲. 9. 10. 3 4 10. 12. 12. ∞ 12. 2 R3. 1 R3. R3. R3. R3. R3. R4. R4. R3. R4. R4. R4. R3. R3. R3. R3. R3. R3. R4. R4. R3. R3. R3. R3. R4. R3. R3. R3. R4. R4. R4. R4. ? ? 7 ? 7 7 ? ? ? 7 ? 7 7 7 7 ? 7 ? ? ? 7 ? 7 ? ? ? ? ? 7 R3. 10. R3. 10. R3. 11. R3. 11. R3. 11. R3. 12. R4. 1. R3. 10. 5 6. ∞ 6 ς; 3. 4 5 6. \sim ∞ 9. 2 3 4 5 6. 7 ∞ 9. ς; 3 12. 12. R3. R3. R3. R3. R4. R4. R4. R3. R3. R3. R4. R4. R3. R3. R3. R4. R4. R4. R3. (連続ダストモニタ) (連続ダストモニタ) (連続ダストモニタ) みやこじうまあらいど 都路馬洗戸 お 本 三 二 名 垣 3 Š. 2

		1					極	種磯	度 (mBq/m³)	m ³)				
No.	地点名	採取期間	$^{51}\mathrm{Cr}$	54 Mn	₅₈ Co	$^{59}\mathrm{Fe}$	OO ₀₉	$^{95}\mathrm{Zr}$	35 NE	¹⁰⁶ Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	134 Cs	137 Cs	$^{144}\mathrm{Ce}$
		R3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	ND	ND	M	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.007	ND
		R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	MD	ND	M	ND	(N)	ND	ND	ND
		R3. 7. 1 \sim R3. 8. 1	ND	N	N)	N	MD	ND	N)	ND	ON.	ND	N N	ND
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	N)	N	R	QN.	N)	R	ND	©N	ND	R	ND
	きど 木戸ダム	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	N	N)	R	QN	N	R	ON)	©N	ON)	0.004	ND
4. ——	(連続	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	N)	N	R	QN.	N)	R	ND	©N	ND	R	ND
		R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ND	ND	ND	M	ND	ND	M	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	N)	ND	N	MD	ND	M	MD	(N)	MD	0.004	ND
		R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	ND	N	N)	N	MD	ND	N)	ND	ON.	ND	N N	ND
		R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	N)	N	R	ON.	N)	R	ND ND	©.	ND ND	Ø	ND
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	N	© N	ND	N)	R	ND ND	ON.	ND ND	0.005	ND
		R3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	N)	ND	R	ND	ND	R	ND	- N	ND	0.038	ND
		R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	N)	N	R	QN.	N)	R	ND	©N	ND	0.054	ND
		R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	N	N	© N	ND	N)	R	ND ND	ON.	ND ND	0.035	ND
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ND	N	N	ND	N)	N	ND	ON.	ND	0.021	ND
		R3. 8. 1 \sim R3. 9. 1	ND	N	N)	R	QN	N)	R	MD	©.	MD	0.026	ND
i.	ではおか	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	N N	N)	R	QN.	N)	R	QN	©.	QN	0.015	ND
	楢葉町 (連続ダストモニタ)	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	N N	N)	R	QN.	N)	R	QN	©.	QN	0.023	ND
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	N)	ND	N	ND	ND	N	ND	(N)	ND	0.043	ND
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	N)	N	R	QN.	N)	R	ND	©N	ND	0.066	ND
		R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	ND	N)	N	R	QN.	N)	R	ND	©N	ND	0.066	ND
		R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	N	N	R	ND	N)	R	ND	©.	ND	0.059	ND
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	N	N	ND	N)	N	ND	ON.	ND	0.14	ND
		R3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	ND	ND	MD	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.018	ND
		R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND
		R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	MD	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.016	ND
		R3. 7. 1 \sim R3. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.024	ND
		R3. 8. 1 \sim R3. 9. 1	ND	ND	ND	N	ND	ND	M	ND	ON	ND	0.031	ND
	1000年度	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	ND	ND	N	ND	ND	N)	ND	ON.	ND	0.031	ND
įŒ ——— ⊃	冨岡町 (連続ダストモニタ)	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	1	ı	ı	ı	1	1	1	1	1	1	ı	1
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	N)	ND	N	MD	ND	M	MD	(N)	MD	0.021	ND
		R3.12. 1 \sim R4. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND
		R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.050	ND
		R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.044	ND
		R4. 3. 1 \sim R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.056	ND

							極	種	度 (mBq/m³)	m³)				
No.	地点名	採取期間	$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	₅₈ Co	$^{59}\mathrm{Fe}$	оЭ ₀₉	$^{95}\!\mathrm{Zr}$	95Nb	¹⁰⁶ Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	^{137}Cs	$^{144}\mathrm{Ce}$
		R3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	0.006	ND
		R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	©N	ND	©N	ND	MD	(N)	ND	©N	MD	0.007	ND
		R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	QN	ND	QN	ND	ND	ŒN	ND	QN	ND	ON)	ND
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ON	ND	ON	ND	ND	QN.	ND	QN.	ND	ON	ND
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	N)	©.	ND	©.	ND	ND	®	ND	©N	ND ND	R	N
-	にもかがち 下川内	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	N)	©.	ND	©.	ND	ND	®	ND	©N	ND ND	R	N
	(連続	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	N)	©.	ND	©.	ND	ND	®	N)	®	ND	R	N
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	N)	Ø	ND	Ø	ND	QN	®	ND	©.	ON	R	N
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	©N	ND	©N	ND	MD	(N)	ND	©N	MD	N	ND
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ND	QN	ND	QN	ND	ND	(N)	ND	ON.	ND	0.007	ND
		R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	©.	ND	©.	ND	ND	(N)	ND	©N	ND	©N	ND
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	N)	©.	ND	©.	ON.	ON.	Ø	N)	©.	ND ND	0.023	ND
		R3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	N N	ND	N N	ND	ND	©N	ND	ON.	0.007	0.14	ND
		R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ON.	ND	ON.	ND	ND	(N)	ND	ON.	ND	0.077	ND
		R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ON.	ND	ON.	ND	ND	(N)	ND	ON.	ND	0.021	ND
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	N)	Ø	ND	Ø	ND	QN	®	ND	©.	ON)	0.021	N
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	©N	ND	©N	ND	MD	(N)	ND	©N	MD	0.044	ND
	8年 大	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	QN	ND	QN	ND	ND	(N)	ND	ON.	ND	0.018	ND
<u>۲</u>	大熊町 (連続ダストモニタ)	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	ON	ND	ON	ND	ND	QN.	ND	QN.	ND	0.025	ND
		R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	ND
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	ON.	ND	ON.	ND	ND	(N)	ND	ON.	ND	0.057	ND
		R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	ND	ON.	ND	ON.	ND	ND	(N)	ND	ON.	ND	0.056	ND
		R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	ON	ND	ON	ND	ND	ON	ND	QN.	ND	0.070	ND
		R4. 3. 1 \sim R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.20	ND
		R3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	Œ	ND	ND	0.030	0.64	ND
		R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	0.40	ND
		R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	0.34	ND
		R3. 7. 1 \sim R3. 8. 1	ND	ON	ND	ON	ND	ND	ON	ND	ON	0.010	0.28	ND
		R3. 8. 1 \sim R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	0.34	ND
0	表	R3. 9. 1 \sim R3.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	0.46	ND
	大熊町 (連続ダストモニタ)	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	Œ	ND	ND	0.009	0.35	ND
		R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	0.37	ND
		R3.12. 1 \sim R4. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	0.32	ND
		R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	N	ND	ND	N	ND	ND	©.	ND	ND	0.011	0.29	ND
		R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	N	N	ND	N	ND	ND	©.	ND	ND	0.012	0.46	ND
		R4. 3. 1 \sim R4. 4. 1	N	N	ND	N	ND	ND	N	ND	ND	0.028	0.80	ND

	株 財 期 間	ē	4	G	S	核	種濃	度 (mBq/m³)		500	70,	201	4 4 4
		$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	₅₈ Co	⁵⁹ Fе	OO ₀₉	$^{95}\mathrm{Zr}$	$q_{\rm N}_{\rm 96}$	¹⁰⁶ Ru	^{125}Sb	$^{134}\mathrm{Cs}$	$^{137}\mathrm{Cs}$	$^{144}\mathrm{Ce}$
	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	M	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND
	R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	MD	ND	ON	ND	ND	QN	ND	ND	0.026	0.64	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ON.	ND	ŒN	QN	QN	ŒN	ON	ŒN	ND	0.11	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ND	ND	ŒN	QN	QN	ŒΝ	ND	ON	ND	0.074	ND
	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	ND	ND	ŒN	ΩN	ΩN	ŒΝ	ND	ON	ND	090.0	ND
	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	ND	ND	ŒN	ΩN	ΩN	ŒΝ	ND	ON	ND	0.051	ND
(連続ダストモニタ)	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	M	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ŒN	QN	QN	ΩN	ND	ON	ND	0.072	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	M	ND	ŒN	QN	QN	ŒN	ND	ON	ND	0.059	ND
	R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	ND	ON.	QN	ŒN	ΩN	ΩN	ŒN	QN	ŒN	ND	0.027	ND
•	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	N N	ND	ŒN	QN	QN	ŒN	ON	© N	N	0.035	ND
•	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	Ø	ND	© N	ON	QN	©N	N N	©.	N N	0.13	ND
Г	$1 \sim R3.$	ND	Ø	ND	ON.	ON	QN	ON.	ND	ON.	N)	0.027	ND
	R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	ND	Ø	ND	© N	ND	ND	ON.	ND ND	ON.	N N	0.030	ND
•	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	R	ND	©.	ND	ON	ON.	ON	ON.	N)	0.027	ND
•	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	R	ND	© N	ND	ND	ON.	ND	ON.	N)	0.025	ND
	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	N N	ON	ŒN	QN	QN	ŒN	ON	©N	N	0.016	ND
	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	N N	ON	ŒN	QN	QN	ŒN	ON	ON.	N)	0.038	ND
(連続ダストモニタ)	R3.10.1 ~ R3.11.1	ND	ND	ND	ŒΝ	QN	QN	ΩN	ND	ON	ND	0.043	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	ND	ND	ŒN	QN	ΩN	ΩN	ND	ON	ND	0.028	ND
	R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ND	ND	ND	ŒN	ΩN	ΩN	ŒΝ	ND	ON	ND	0.015	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	N N	QN	ŒN	QΝ	ΩN	ŒN	ON	ON	N	0.015	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	M	ND	ŒN	QN	ΩN	ŒN	ND	ON)	ND	0.051	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	ND	R	ON	ŒN	QN	ΩN	ŒN	ON	© N	N	0.054	ND
	R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ŒΝ	QN	QN	ΩN	ND	ON	ND	0.089	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	N	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.042	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ND	ND	ŒN	QN	ΩN	ΩN	ND	ON	ND	0.074	ND
	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	Œ	ND	ŒN	ΩN	ΩN	ŒN	QN	ŒN	ND	0.058	ND
	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	ND	2	ON	©N	ON	QN	© N	ON	©.	N)	0.069	ND
(連続ダストモニタ)	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	N N	ND	ŒN	ΩN	ΩN	ŒN	ON	ON.	N)	0.045	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	N N	ON	ŒN	QN	QN	ŒN	ON	©N	N	0.035	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	ND	ND	ŒN	QN	QN	ŒΝ	ND	ON	0.006	0.16	ND
	R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	ON	ND	ND	QN	ND	ND	ND	0.083	ND
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	ND	ND	ON	ND	ND	QN	ND	ND	ND	0.084	ND
_	DA 9 1 . DA 4 1	MN	Ø	M	Œ	ŒΝ	QN	ŒN	N	N	900 0	0 19	ND

I	AT AT			-		颓	性低	度 (mBq/m")				}	
		$^{51}\mathrm{Cr}$	$^{54}\!\mathrm{Mn}$	₅₈ Co	$^{59}\mathrm{Fe}$	OO ₀₉	$^{95}\!\mathrm{Zr}$	$^{96}\mathrm{Np}$	¹⁰⁶ Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	$^{137}\mathrm{Cs}$	$^{144}\mathrm{Ce}$
	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.007	ND
	R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	ON	Ø	ND	R	ND	ND	M	ŒN	(N	ND	600 .0	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	N)	ND	N)	ND	ND	M	ŒΝ	ŒN	ND	0.007	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ŒΝ	Œ	ND	ON	ND
	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	N N	ND	R	ND	ND	N)	ŒN	(N	ND	ON	ND
のできる。	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	N N	ND	R	ND	ND	N)	ŒN	(N	ND	ON	ND
(連続ダストモニタ)	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ON N	®	N)	R	N)	ND	R	N)	Ð	ON	0.004	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ON.	Ð	N	R	N)	ND	R	N)	R	ON.	©.	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	N)	ND	N N	ND	ND	M	ŒN	ŒN	QN	0.004	ND
	R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ON	Ø	ND	R	ND	ND	N)	ŒΝ	(N	ND	0.004	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ON.	Ø	N)	R	ND	ND	R	N)	N N	ON.	0.009	ND
<u> </u>	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ON.	Ø	N)	R	ND	ND	R	N)	N N	ON.	0.007	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	ON	®	N N	R	ND	ND	Ø	N)	© N	ON	0.013	ND
	R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	ND	N N	ND	R	ND	ND	N)	ŒN	(N	ND	0.041	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	N N	ND	R	ND	ND	N)	ŒN	(N	ND	0.013	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ND	ND	M	ND	ND	M	ND	ND	ND	0.012	ND
	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	(IN)	ŒN	ND	0.009	ND
いずみさわ泉、沢	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ŒΝ	ON)	ND	0.009	ND
(連続ダストモニタ)	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ON	Ø	ND	R	ND	ND	N)	ŒΝ	(N	ND	900 .0	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	(IN)	ND	0.006	ND
	R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ON N	®	N)	R	N)	ND	R	N)	Ð	ON	©N	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	N N	ND	R	ND	ND	N	ŒN	(N)	ND	ON	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	N	ND	ND	ND	ND	M	ND	N	ND	0.022	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	M	ΩN	ŒN	ND	0.008	ND
	R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	M	ND	ND	MD	ND	M	ND	0.013	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	M	ND	ND	MD	ND	M	ND	0.006	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	N N	ND	R	ND	ND	N)	ŒN	(N	ND	600.0	ND
	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	N N	ND	R	ND	ND	N)	ŒN	(N	ND	0.021	ND
かいばま	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	N)	ND	N	ND	ND	M	QN	ŒN	QN	0.008	ND
(連続ダストモニタ)	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	M	ΩN	ŒN	ND	900.0	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ON	Ø	ND	R	ND	ND	M	ŒN	(N	ND	0.007	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ŒΝ	QN	ND	0.005	ND
	R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	Ø	N	R	ND	ND	N N	ND	R	ND	0.011	ND

4 6 9 7 8	1	-						/ III /horilin) X	, m				-
R3.	株 取 朔 前	$^{\rm arCr}$	⁵⁴ Mn	₅₈ Co	$^{59}\mathrm{Fe}$	$^{\rm OO}_{09}$	$^{95}\mathrm{Zr}$	qN_{96}	¹⁰⁶ Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	137 Cs	144 Ce
R3. R3. R3. R3. R3. R3.	. 1 \sim R3. 5. 1	ND	Ø	ON	R	ND	ND	Ø	ND	N	ND	0.009	N
R3. R3.	. 1 \sim R3. 6. 1	ND	©N	ND	N	ND	ND	®	ON.	(N	N)	0.016	N)
R3.	. 1 \sim R3. 7. 1	ND	QN	ND	N)	ND	ND	ND	ND	ND	QN	0.012	ND
R3.	. 1 \sim R3. 8. 1	ND	Ð.	ND (N	N N	ON.	N)	Ø	(N	© N	ND	0.006	N
CO	. 1 \sim R3. 9. 1	ND	Ð.	ND	R	ND	N)	®	ND	®	N)	0.005	N
## 每 中 所 N3. 9.	$1 \sim R3.10.1$	ND	Ð.	ND	R	ND	N)	®	ND	®	N)	Ø	N
(連約	$1 \sim R3.11.1$	ND	© N	N)	N N	ND	ND	©.	ON	N)	N)	0.007	N)
R3. 11.	. 1 \sim R3.12.1	ND	Ø	ON	R	QN	N)	Ø	ND	© N	N)	0.004	N
R3. 12.	. 1 \sim R4. 1. 1	ND	©.	N)	R	ON	ND	®	QN	(N	N)	0.010	N)
R4. 1.	. 1 \sim R4. 2. 1	ND	Ð	N)	R	ON N	N)	Ø	ND	© N	ND ND	Ø	N N
R4. 2.	. 1 \sim R4. 3. 1	ND	Ð.	N N	N N	ND ND	N)	Ø	N)	© N	ND ND	0.020	N
R4. 3.	. 1 ~ R4. 4. 1	ND	©.	ND	N N	ND	ND	©N.	ND	ON.	N)	0.008	N)
R3. 4.	. 1 \sim R3. 5. 1	ND	©.	N)	R	ND	ND	© N	ND	ON.	ND ND	0.007	N)
R3. 5.	. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ON.	ND	© N	ND	ND	ON.	ND	N	ON	0.014	M
R3. 6.	. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ON.	ND	© N	ND	ND	ON.	ND	N	ON	N)	M
R3. 7.	. 1 \sim R3. 8. 1	ND	Ø	ON	R	QN	N)	Ø	ND	© N	N)	Ø	N
R3. 8.	. 1 \sim R3. 9. 1	ND	©.	ND	N	ND	ND	© N	ND	N	ON	© N	N
(R3. 9. 山) (R3. 9. 1) (R3. 9. 1)	$1 \sim R3.10.1$	ND	Ð	N)	R	ON N	N)	Ø	ND	© N	ND ND	Ø	N N
(連約	. 1 \sim R3.11. 1	ND	©.	ND	Ø	ND	ND	© N	ND	N)	ON	N)	N
R3. 11.	. 1 \sim R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	ND	ND
R3. 12.	. 1 \sim R4. 1. 1	ND	ON.	ND	© N	ND	ND	ON.	ND	N	ON	N)	M
R4. 1.	. 1 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	0.006	ND
R4. 2.	. 1 \sim R4. 3. 1	ND	©	M	R	ND	ND	© N	ND	© N	M	Ø	M
R4. 3.	. 1 \sim R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND
R3. 4.	. 1 \sim R3. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3. 5.	. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3. 6.	. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3. 7.	. 1 \sim R3. 8. 1	ND	ND	ND	M	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ひさのはま R3. 8.	. 1 \sim R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
人 A A A R3. 9. R3. 9.	. 1 \sim R3.10.1	ND	ON.	ND	N	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND
	. 1 \sim R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ダストモニタ) R3.11.	. 1 \sim R3.12. 1	ND	©.	ND	N	ND	ND	© N	ND	N	ON	0.035	N
R3. 12.	. 1 \sim R4. 1. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND
R4. 1.	. 1 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
R4. 2.	. 1 \sim R4. 3. 1	ND	Ð	N)	R	ON N	N)	Ø	ND	© N	N)	Ø	N N
R4. 3.	. 1 ~ R4. 4. 1	ON	ON.	ND	R	ND	N	ON.	ND	ON.	N	© N	ND

	1					極	種	度 (mBq/m³)	'm³)				
	探 鬼 ヵ 亩	$^{51}\mathrm{Cr}$	54 Mn	₅₈ Co	$^{29}\mathrm{Fe}$	$^{\rm OO}_{09}$	12 GE	qN_{26}	¹⁰⁶ Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	137 Cs	¹⁴⁴ Ce
R3.	3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	ON	ND	ND	ND	QN	ND	ND	ND	ΩN	MD	ND
R	R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	©.	N)	Ø	ON	ON	© N	ND	N)	QN	© N	ND
R3.	3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ON	ND	ND	ND	QN	ND	ND	ND	ΩN	ND	ND
R.	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ON	ND	ON	ND	QN	ND	ND	ND	QN	0.018	ND
R	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	ON	ND	ND	ND	ΩN	ND	ND	ND	ΩN	ND	ND
R	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	ON	ND	ON.	ON	ΩN	ND	ND	N	ΩN	ND	ND
R	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	ON	ND	ND	ND	ΩN	ND	ND	ND	ΩN	ND	ND
R	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ON.	ON	ON.	ND	ΩN	N)	ND	N	ΩN	ON)	ND
R	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	©N	ND	© N	ON	ΩN	(N	ND	N)	ΩN	W	ND
R4	R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	ND	© N	ON	© N	ND	ΩN	(N	ND	N N	QN	ON)	ND
R4.	4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	© N	ON	© N	ND	ΩN	(N	ND	N N	QN	ON)	ND
R4.	4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	© N	N)	R	ND	ON	© N	ND	N)	QN	© N	ND
R	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	ND	ON.	N)	R	ND	QN	(N	ND	ND	ON	N	ND
R	R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ON.	N)	©	ND	ND	N N	ND	ND	ND	N	ND
R3.	3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	©.	ND	R	ON	ON	R	ND	R	QN	R	ND
R	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	®	N)	Ø	ND	ON	R	ND	- N	QN	Ø	ND
R	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	©N	ON	(N	ND	ΩN	(N	ND	N)	ΩN	(N)	ND
R	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	©.	ND	R	ON	ON	®	ND	N N	QN	Ø	ND
R	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	©.	ND	R	ON	ON	®	ND	N N	QN	Ø	ND
ダストモニタ) R3	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	©.	ND	2	ON	ON	®	ND	R	QN	Ø	N)
R	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	ON	ND	ON.	ON	ΩN	ND	ND	N	ΩN	ND	ND
R4	R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ND	ON	ND	ON.	ON	ΩN	ND	ND	N	ΩN	ND	ND
R4.	4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	ON	ND	ON.	QN	ΩN	ND	ND	N	ΩN	M	ND
R4.	4. 3. 1 \sim R4. 4. 1	ND	ON.	ND	ND	ND	QN	ND	ND	ND	ΩN	M	ND
R3.	3. 4. 1 \sim R3. 5. 1	ND	ON	ND	ND	ND	QN	ND	ND	ND	ΩN	0.15	ND
R3.	3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND
R.	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ON	ND	ON	ND	QN	ND	ND	ND	QN	0.10	ND
R	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND	ON	ON	ŒN	ND	ΩN	ON	ND	ND	ΩN	0.19	ND
R	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	ON	ND	ON.	ON	ΩN	ND	ND	N	ΩN	0.074	ND
l	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	©.	ND	R	ON	ON	R	ND	R	QN	0.13	ND
(リアルタイム RE	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	ON.	N	ON.	ND	ND	N N	ND	ND	ND	0.093	ND
R	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	©N	ON	(N	ND	ΩN	(N	ND	N)	ΩN	0.084	ND
R	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	©.	ND	2	ON	ON	®	ND	R	QN	0.065	N)
R4.	4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	ND	ON.	ND	©	ON	ΩN	N)	ND	N)	ΩN	0.052	ND
R4.	4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	©.	ND	R	ON	ON	®	ND	N N	QN	0.37	ND
ŗ	7	MD.	W.	Ę,	ď.	E.	ATA.	Ę	*				ď

						颒	種	度 (mBa/m³)	(m ³)				
地 点 名	探 取 期 間	$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	o2)85	69 Fe	O2 ₀₉	$^{95}\mathrm{Zr}$	35 NE	106Ru	¹²⁵ Sb	¹³⁴ Cs	137Cs	¹⁴⁴ Ce
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	1 ND	Œ	ND	ND	ND	ND	M	ND	ND	QN	0.056	ND
	R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	1 ND	(N)	MD	N	QN	MD	© N	ND	R	ND	0.093	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	1 ND	ŒN	ND	ND	MD	ND	ND	ND	N)	QN	0.097	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	1 ND	(N)	ON	N	QN.	QN	Ø	ND	Ø	ON	0.14	ND
송 #	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	UN I	(N)	ND	N	QN.	ND	R	N	R	ON	0.11	ND
	R3. 9. 1 \sim R3. 10.	1 ND	(N)	ND	N	ND	ND	N)	ND	N	ND	0.13	ND
双葉町 (リアルタイム	R3. 10. 1 \sim R3. 11.	1 ND	(N)	ND	M	ND	ND	Ø	ND	N N	ND	0.091	ND
ダストモニタ)	(x) R3.11. 1 ~ R3.12. 1	UN I	(N)	ON)	N	QN.	ON)	Ø	N	R	ON	0.068	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	UN I	(N)	MD	N	QN	MD	© N	ND	R	ON	0.035	ND
	R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	UN I	(N	ND ND	N	QN	ND ND	Ø	ND	N N	ON	0.028	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	1 ND	(N	ND ND	N	QN	ND ND	Ø	ND	N N	ON	0.034	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	1 ND	(N)	ND ND	M	ND	ND ND	© N	ND	N	ND	0.12	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	1 ND	(N	ND	N	ND	ND	N)	ND	R	ND	0.050	ND
	R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	1 ND	(N)	ND ND	N	QN	ON)	R	ND	R	ON	0.095	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	I ND	ŒN	ND	N	ND	ND	N	ND	N N	ΩN	0.12	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	UN I	(N)	ON)	N	QN.	ON)	Ø	N	R	ON	0.12	ND
ネッ イン	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	1 ND	ŒN	MD	N	MD	MD	N	ND	N	QN	0.10	ND
	R3. 9. 1 \sim R3.10.	1 ND	ŒN	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	0.12	ND
※集町 (リアルタイム	A R3.10. 1 \sim R3.11. 1	I ND	ŒΝ	ND	N	ND	ND	ND	ND	N	ΩN	0.092	ND
ダストモニタ)	(2) R3.11. 1 ~ R3.12. 1	I ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	0.068	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	1 ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	0.046	ND
	R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	1 ND	ŒN	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	0.058	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	1 ND	ŒN	ND	N	MD	ND	N	ND	N	QΝ	0.040	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	1 ND	(N)	ND	MD	ND	ND	M	ND	M	ND	0.086	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	1 ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.046	ND
	R3. 5. 1 \sim R3. 6. 1	1 ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	0.076	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	1 ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	0.079	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	I ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	MD	ND	0.14	ND
かみはとり	R3. 8. 1 \sim R3. 9.	1 ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	0.10	ND
	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	I ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	0.11	ND
※集町 (リアルタイム :	R3.10. 1 \sim R3.11.	1 ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.072	ND
タストモニタ)	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	I ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	MD	ND	0.040	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	1 ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND
	R4. 1. 1 \sim R4. 2. 1	1 ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND
	$1 \sim R4.3.$	1 ND	ŒN	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	ND	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	UN N	N	N N	M	ND	N	(N	ND	R	QN	0.032	N

1	1					極	種磯	度 (mBq/m³)	(m ³)				
	朱 央 州 间	$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	°Co	$^{59}\mathrm{Fe}$	оЭ ₀₉	$^{95}\mathrm{Zr}$	$^{95}\mathrm{Nb}$	¹⁰⁶ Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	137 Cs	144 Ce
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	MD	N	ND	N	QN	(N	N)	ND	© N	QN	0.024	ND
	R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	ND	N	ND	N	ON	ND	N N	ND	N)	ON	0.087	ND
1	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND ND	N	ND	N	ON	ND	N	ND	ND	ON	0.027	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND ND	N	ND	N)	QN	ND	©	ND	N)	ON	0.045	ND
	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND ND	R	N)	N	N)	N)	R	ND	R	ON	0.028	ND
	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	R	N)	N)	(N	N)	R	N	R	ON	0.068	ND
(リアルタイム	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND ND	R	N)	N	N)	N)	R	ND	R	ON	0.034	ND
ダストモニタ)	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND ND	R	N)	N)	QN	N	©	ND	- N	ON	0.11	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	N	ND	N	ON	ND	N N	ND	N)	ON	0.13	ND
	R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ND ND	N	ND	N)	QN	N	©	ND	N N	ON	0.14	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	N	QN	ND	QN	QN	(N)	ND	N N	QN	0.066	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND ND	Ø	ND	N	ND	ND	N N	ND	ND	ON	0.11	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	ND ND	N	ND	ND	ON	ND	N N	ND	ND	ON	0.055	ND
	R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	ND	R	N)	N)	(N	N)	R	N	R	ON	0.086	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	R	N)	N)	(N	N)	R	N	R	ON	0.14	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	ND ND	R	N)	N)	QN	N	©	ND	- N	ON	0.071	ND
	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	ND	N	ND	N	ON	ND	N N	ND	N)	ON	0.11	ND
	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND ND	N N	ND	N)	QN	N	©	ND	N N	ON	0.098	ND
(リアルタイム	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	Ø	QN	ND	QN	QN	ON	ND	N)	QN	0.052	ND
ダストモニタ)	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	QN	ND	ND	ΩN	ND	ND	ND	ND	0.032	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 1	ND	N N	QN	ND	QN	QN	ON.	ND	N	ΩN	0.085	ND
	R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	ND	R	N)	N)	(N	N)	R	N	R	ON	0.037	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ON)	R	N)	N	ON.	(N	R	N	R	ON	0.046	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	M	QN	ND	QN	QN	ON.	ND	ND	QN	0.072	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	MD	N	QN	ND	QN	(N)	ON.	ND	N)	ΩN	©N	ND
	R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1	ND	Ø	QN	ND	QN	QN	ON	ND	N)	QN	ON.	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	MD	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	N	QN	ND	QN	QN	ŒN	ND	ND	QN	0.014	ND
	R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	N	QN	ND	QN	QN	ŒN	ND	ND	QN	ON	ND
でなったが、これでは、これでは、これでは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	N	QN	ND	QN	QN	ŒN	ND	ND	QN	ON	ND
(ダストサンプラー)	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ON)	R	N)	N	ON.	(N	R	N	R	ON	©.	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	N	ΩN	ND	QN	ŒN	ON.	ND	N	QN	ON	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 4	ND	ND	QN	ND	ON	QN	QN	ND	ND	QN	0.014	ND
	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	ND	ND	QN	ND	ND	ΩN	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	Ø	QN	ND	QN	QN	ON	ND	N)	QN	ON.	ND
·	PA 3 1 ∞ PA 1	NI NI	E	MN.	T.	UIN	MN.	(N	MN.	AD.		Ę	N.

地 点 名	探 取 選 間	i	i	c a	c a		種	度 (mBq/m²)		8 0 0	3	800	;
1		$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	58 Co	$^{59}\mathrm{Fe}$	60 ⁶⁰	$^{95}\mathrm{Zr}$	$q_{ m N}_{ m 96}$	¹⁰⁶ Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	$^{137}\mathrm{Cs}$	$^{144}\mathrm{Ce}$
	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	M	ND	ND	ND	ND	ND
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	N)	ND	N)	QN	QN	Œ	ND	(N)	QN	ŒN	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	QN	QN	ŒN	ON	ON)	QN	ŒN	ND
	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2^{*2}	N	R	N)	Ø	ON	QN	R	N)	© N	ON	(N)	ON
	R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	N	R	N)	R	ON	QN	R	N)	© N	ON	(N)	ND
やまれる日本を田田が田田	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	N	R	N)	R	ON	QN	R	N)	© N	ON	(N)	ND
(ダストサンプラー)	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	N	R	N)	R	ON	QN	R	N)	© N	ON	(N)	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	QN	ΩN	Œ	ND	ON	QN	ŒN	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 4	ND	N	M	N)	QN	ΩN	Œ	ON	Œ	ΩN	0.015	ON
	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	ND	N)	N)	N N	QN	QN	ON.	N)	ON.	QN	ŒN	ND
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	N N	N	N	ON	QN	R	N)	©N	ON	0.015	ON
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	N N	N	N	ON	QN	R	N)	©N	ON	(N	ON
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	N)	N)	N N	N N	ND	ND	R	N)	©N	ON	ON.	ON
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	N	ND	N	ΩN	ΩN	ON.	ND	ON	QN	ŒN	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	N	ND	N	ΩN	ΩN	ON.	ND	ON	QN	0.020	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	QN	M	ND	ND	ND	0.024	ND
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	QN	QN	Œ	ND	ND	ND	0.035	ND
でよっかる	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	N)	N)	N N	QN	QN	ON.	N)	ON.	QN	0.021	ND
(ダストサンプラー)	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	N)	N)	N N	QN	QN	ON.	N)	ON.	QN	0.022	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	QN	QN	ŒN	ND	ON	ND	ŒN	ND
	R3.12.1 ~ R4.1.4	ND	ND	ND	ND	QN	ΩN	ŒN	ND	ND	ND	ON	ND
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ΩN	ΩN	ŒN	ND	ND	ND	0.016	ND
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	R	N	R	ON	QN	R	N)	© N	ON	(N)	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	QN	ΩN	Œ	ND	MD	QN	ΩN	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	N)	ND	N)	QN	ΩN	(N	N)	(N)	QN	ŒN	ND
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	N)	N)	N N	QN	QN	ON.	N)	ON.	QN	ŒN	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	QN	QN	ŒN	ND	ND	ND	0,033	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	N)	ND	N N	ΩN	ΩN	(N)	N)	ON.	QN	0.028	ND
	R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	ND	N	ND	N	ΩN	ΩN	ON.	ND	ON	QN	0.019	ND
ながらの	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ΩN	ΩN	ŒN	ON	QN	ΩN	0.023	ND
(ダストサンプラー)	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ND	R	N	R	ON	QN	R	N)	© N	ON	0.017	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	N)	ND	N)	QN	QN	Œ	ND	(N)	QN	ŒN	ND
	R3.12.1 ~ R4.1.4	ND	ND	ND	ND	QN	QN	ŒN	ND	ON	ND	0.020	ND
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	QN	QN	ŒN	ND	ON	ND	ŒN	ND
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	QN	QN	ŒN	ND	ON	ND	0.015	ND
		MD	W	TI,									

1	1				j	颒	種濃	度 (mBq/m³)	'm ³)				
地向名	採 取 期 間	$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	$^{\rm co}$	$^{29}\mathrm{Fe}$	$^{\mathrm{O}}\mathrm{O}_{09}$	$^{95}\mathrm{Zr}$	qN_{26}	106Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	$^{137}\mathrm{Cs}$	¹⁴⁴ Ce
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	©.	ON	N	ND	ON	Ø	N	©.	(N	0.017	ND
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	ON.	ND	N N	N)	N)	N N	N	© N	ND	0.021	ND
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	ND	ON.	ND	R	ND	ON	N)	N	N)	ND	0.027	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	QN.	ND ND	Ð	ND	ON	N N	N	N N	ND	0.033	ND
	R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1	N)	©.	ON	R	N)	(N	Ø	N	R	N)	0.029	ND
からにおりや業 二 上 郡 二 十	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	N)	© N	ND ND	R	N)	N)	Ø	N)	Ð	N)	0.041	ND
■同四 (ダストサンプラー)	.) R3.10. 1 ~ R3.11. 1	N)	© N	ND ND	R	N)	N)	Ø	N)	Ð	N)	0.027	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	N)	©.	ON	R	N)	ON	Ø	N	Ð	(N	Ø	ND
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 4	ND	ON.	ΩN	M	ON	QN	ŒN	ND	(N	(N)	0.013	ND
	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	N)	©.	ON	R	N)	ON.	Ø	N)	Ð	N N	© N	ND
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	N	©.	ON	R	N	(N	®	N	Ø	N	R	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	N	©.	ON	R	N	(N	®	N	Ø	N	R	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	©N	ND	R	N	ON	© N	N N	Ø	N N	N N	ND
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	ON)	QN	N)	(IN)	QN	ŒN	ND	(N)	QN	0.019	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ON)	QN	N)	(IV)	QN	ŒN	ND	(N)	QN	0.040	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	N)	©.	ON	R	N)	ON	Ø	N	Ð	(N	0.017	ND
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ND	ND	ND	MD	ND	QN	ŒN	ND	Œ	QN	0.027	ND
T 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	R3. 9. 1 \sim R3.10. 1	ND	ND	QN	ND	QN	QN	ŒN	ND	(N)	QN	0.025	ND
(ダストサンプラー)	(3) R3.10.1 \sim R3.11.1	ND	ON	QN	ND	ON	QN	ŒN	ND	ŒN	ŒΝ	ND	ND
	R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ND	ND	QN	ND	QN	QN	ŒN	ND	(N)	QN	ND	ND
	R3.12. 1 \sim R4. 1. 4	ND	ON)	QN	N)	(IV)	QN	ŒN	ND	(N)	QN	N	ND
	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	N)	© N	ND ND	R	N)	N)	Ø	N)	Ð	N)	© N	ND
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	N	©N	ND	© N	N)	ND	Ø	N)	Ø	N)	N N	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	M	ND	ND	W	ND	N)	ND	ND	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	QN	MD	MD	QN	Œ	ND	Œ	ΩN	0.057	ND
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	QN	ŒN	ND	(N)	QN	0.038	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	QN	ŒN	ND	(N)	QN	0.039	ND
	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	ND	ON	QN	M	ON	QN	ŒN	ND	ŒN	QN	0.050	ND
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	QN	ŒN	ND	(IN)	QN	0.040	ND
権の	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	ON	QN	M	ON	QN	ŒN	ND	ŒN	QN	0.040	ND
(ダストサンプラー)	.) R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND
	R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ND	ND	ND	MD	ND	QN	ŒN	ND	Œ	QN	0.024	ND
	R3.12. 1 \sim R4. 1. 4	ND	ND	ND	MD	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.038	ND
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	N	ND	ND	M	ND	ND	ND	0.061	ND
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	ND	ND	MD	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.10	ND
	R4. 3. 1 \sim R4. 4. 1	ND	ON	ΩN	ND	ON	QN	ŒN	ND	(N	ND	0.056	ND

1	1					葱	種磯	度 (mBq/m³)	m ³)				
地点名	探 取 期 間	$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	₅₈ Co	$^{59}\mathrm{Fe}$	OO ₀₉	$^{95}\mathrm{Zr}$	$_{ m 6NP}$	¹⁰⁶ Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	¹³⁷ Cs	$^{144}\mathrm{Ce}$
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	M	ND	ND	ND	0.23	ND
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	ON.	ND	N	ND	N)	© N	ND	N)	ND	0.22	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	QN	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	QN	ND	N N	ND	N	N)	ND	N)	N)	0.34	ND
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	N)	©.	ND	R	ND	N	R	N	R	N	0.26	N
をなるだって	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	©.	ND	R	ND ND	N	R	ND	R	N)	0.32	N
(ダストサンプラー)	-) R3.10.1 ~ R3.11.1	ND	©.	ND	R	ND ND	N	R	ND	R	N)	0.27	N
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	Ø	ON.	R	ON)	N	Ø	N	R	N)	0.15	N
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 4	ND	© N	ND	N)	MD	N	N	ND	N)	N	0. 11	ND
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	N)	Ð	QN	Ø	ON	N)	Ø	ND	R	N)	0.094	N
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	N)	©.	ND	N	ND ND	N	Ø	ND	N N	N	0.13	ND
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	N)	©.	ND	N	ND ND	N	Ø	ND	N N	0.034	0.82	ND
	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 6	ND	©N	ND	N N	ND	N N	Ø	ND	N)	N	0.038	N
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	ON.	ND	N	ND	ND	N	ND	N	ND	0.056	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ON.	ND	N	ND	ND	N	ND	N	ND	0.082	ND
	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	ND	Ø	ON.	R	ON)	N	Ø	N	R	N)	0. 11	N
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ND	© N	ND	N)	MD	N	N	ND	N)	N	0.075	ND
が	R3. 9. 1 ~ R3.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND
(ダストサンプラー)	-) R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	ON	ND	N	ND	ND	ND	ND	N	ND	0.092	ND
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND
	R3.12. 1 \sim R4. 1. 4	ND	ON.	ND	N	ND	ND	N	ND	N	ND	0.017	ND
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	ND	©.	ND	R	ND ND	N	R	ND	R	N)	0.020	N
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	© N	ND	N	ND	N	Ø	ND	N	N)	© N	N
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.030	ND
	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
자] 40 참	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
編 横田柱市 《新四世》	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.004	ND
	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND
サンフィー)	R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ND	ON	ND	N	ND	ND	ND	ND	N	ND	ON	ND
	R3.12. 1 \sim R4. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	M	ND	ND	ND	ND	ND
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	©.	ND	R	ND ND	N	R	ND	R	N)	Ø	N
	R4. 3. 1 ~ R4. 3.31	ON	ON.	ND	N	ND	N	R	ND	N	N	ON.	N

No. H H H	×						×	AU #	(m/bgm) 斉	·				
	I	探 取 期 間	$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	₅₈ Co	⁵⁹ Fe	OO ₀₉	$^{95}\mathrm{Zr}$	35 N	106Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	137Cs	¹⁴⁴ Ce
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	M	ND	0.005	ND
		R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	QN	N)	ΩN	N	ND	ND	M	MD	W	ON	0.006	N
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	QN	N)	ΩN	N	ND	ND	N)	ND	ON.	QN	0.003	ND
		R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	ON	N	ΩN	N	ND	ND	N)	MD	N)	ON	0.007	N
**************************************	40 to	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ND	N)	ON	®	N	QN	R	N)	R	N)	0.005	N
† 	10 3 1	R3. 9. 1 \sim R3.10. 1	ND	N)	ON	®	N	QN	R	N)	R	N)	0.016	N
	(簡易型ダスト::,	R3.10. 1 ~ R3.11. 1	ON.	N	ND ND	N N	N	ND	R	N)	R	N)	R	N
+	サンフィー)	R3.11. 1 \sim R3.12. 1	QN	N	ON	N N	N)	ON.	R	N)	Ø	N)	0.007	N
		R3.12. 1 \sim R4. 1. 4	ON	N	ON	(N	ND	QN	R	N)	© N	ND	Ø	N
		R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	QN.	N)	ON	®	ND	QN	R	N)	Ø	N	N N	N
		R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	QN.	N)	ON	®	ND	QN	R	N)	Ø	N	N N	N
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31	ON N	ND	ON	N)	ND	ND	N N	N)	N	ND	0.004	N
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ON	N)	ND	®	ND	ND	R	N)	N	ND	0.004	N
		R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	MD	ND	QN	ND	ND	ND	M	MD	ND	(IN)	0.009	ND
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	MD	ND	QN	ND	ND	ND	M	MD	ND	(IN)	0.009	ND
		R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	ON	ND	ΩN	ND	ND	ND	N)	ND	ON.	Œ	0.011	N
4.4	かるかっして	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	MD	ND	0.006	ND
## ## ##	数:	R3. 9. 1 \sim R3.10. 1	ON	N	ΩN	N	ND	ND	N)	MD	N)	ON	0.010	N
	(簡易型タスト::,	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ON	N	ΩN	N	ND	ND	N)	MD	N)	ON	Ø	N
	サンフィー)	R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ON	N	ΩN	N	ND	ND	N)	MD	N)	ON	0.006	N
		R3.12. 1 \sim R4. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
		R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	ND	ND	QN	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	ND	ND
		R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ON	ND	QN	ND	ND	ND	M	MD	M	(IN)	0.007	ND
		R4. 3. 1 \sim R4. 3.3 *12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	M	ND	MD	ND	0.005	ND
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.007	ND
		R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.018	ND
		R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.009	ND
		R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.007	ND
4.4.4	5. 5.	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1 *	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
(日)		R3. 9. 1 \sim R3.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	ND	ND	0.012	ND
	(間多型タストニンパル)	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD	ND	MD	ND	0.007	ND
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4	ND ND	ND	ND	N	ND	ND	N	ND	N	ND	0.004	ND
		R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1^{10}	ND ND	ND	ND	N	ND	ND	N	ND	N	ND	0.004	ND
		$1 \sim R4$.	ND	ND	ND	ND	ND	ND	M	ND	ND	ND	0.013	ND
		R4. 3. 1 \sim R4. 3.31	(N)	ND	ΩN	R	ND	ND	N)	ND	(N)	ON	0.015	N

# 点 名								松	種	度 (mBq/m³)	m³)				
Signature Sign	署		政	$^{51}\mathrm{Cr}$	54 Mn	₅₈ Co	⁵⁹ Fe		$^{95}\mathrm{Zr}$	35 NE		$^{125}\mathrm{Sb}$	134Cs	137Cs	¹⁴⁴ Ce
R. S. G. C. R. S. C			4. 1 \sim R3. 5.	ND	M	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.044	ND
Richard Control Richard Co			5. 6 \sim R3. 6.	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	ND
R. 2.1 C. R. 2.2 No.			6. 1 \sim R3. 7.	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ON	ND	ND	ND	0.072	ND
(福展版 7) (2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			7. 1 \sim R3. 8.	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	0.23	ND
(株)		H	8. 2 \sim R3. 9.	ND	R	ND	ON.	ND	ND	N	ND	ND	ND	0.076	ND
(株別学) (11 c) (· 滑	9. 1 \sim R3. 10.	ND	R	ND	ON.	ND	ND	N	ND	ND	ND	0.096	ND
######################################		4 X Y	$1 \sim R3.11.$	ND	R	ND	ON.	ND	ND	N	ND	ND	ND	0.051	ND
(R. 2. 1 ~ R. 4. 1. 4) N N N N N N N N N N N N N N N N N N		()	$1 \sim R3.12.$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND
(株)			$1 \sim R4. 1.$	ND	R	ND	© N	ON	ND	© N	ND	ND	ND	0.009	ND
R4. 2. 1 ~ 84. 3. 1 ~ 84. 3. 1 ~ 80			1. 4 \sim R4. 2.	ND	R	ND	©N	ON	ND	ON.	N)	ND	ND	0.008	ND
R3 5 1 ~ R3 3 2 2			$2. 1 \sim R4.$		R	ND	©N	ON	ND	ON.	N)	ND	ND	0.010	ND
(情報 元 1 ~ 12 ~ 12 ~ 12 ~ 12 ~ 12 ~ 12 ~ 12			3. 1 \sim R4.		N	ND	© N	N)	ND	©N	N	N)	ND	0.022	ND
(4. 1 \sim R3.		R	N)	®	ND	ND	©	N)	N	ND	0.027	ND
(報告) () () () () () () () () ()			5. 6 \sim R3. 6.	ND	R	ND	ON.	ND	ND	N	ND	ND	ND	0.043	ND
(番号 5 2 ~ R3 9.1 Na			6. 1 \sim R3. 7.	ND	R	ND	ON.	ND	ND	N	ND	ND	ND	0.048	ND
(7. 1 \sim R3. 8.	ND	R	ND	ON	ON	ND	ON.	ND	ND	ND	0.056	ND
(特別型	40 14	Z)	8. 2 \sim R3. 9.	ND	R	ND	© N	ON	ND	© N	ND	ND	ND	0.034	ND
(R3.10. 1 ~ R3.11. 1			9. 1 \sim R3. 10.	ND	R	ND	©N	ON	ND	ON.	N)	ND	ND	0.059	ND
(R3.12.1 ~ R3.12.1) ND		4 X Y	$1 \sim R3.11.$	ND	R	ND	©N	ON	ND	ON.	N)	ND	ND	0.027	ND
R3.12.1 ~ R4.1.4 ND		()	$1 \sim R3.12.$	ND	R	ND	©N	ON	ND	ON.	N)	ND	ND	0.025	ND
R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1 R9 ND ND <td></td> <td></td> <td>$1 \sim R4. 1.$</td> <td>ND</td> <td>0.012</td> <td>ND</td>			$1 \sim R4. 1.$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND
(施製型 大) 1 (格 2 1 2 2 1 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2			1. 4 \sim R4. 2.	ND	R	ND	ON.	ND	ND	N	ND	ND	ND	0.009	ND
R3. 5. 1 ~ R3. 5. 6 ND			2. 1 \sim R4. 3.	ND	R	ND	ON.	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND
(他急型タスト) R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6 ND ND <t< td=""><td></td><td></td><td>3. 1 \sim R4.</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>ND</td><td>0.031</td><td>ND</td></t<>			3. 1 \sim R4.	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	ND
(情易型タスト) (指3 5. 6 ~ R3. 6. 1) ND <			4. 1 \sim R3. 5.	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND
(簡易型文本) (簡易型文本) (1.2)			5. 6 \sim R3. 6.	ND	N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND
R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1** ND			6. 1 \sim R3. 7.	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND
権原 R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1** ND			7. 1 \sim R3. 8.	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	ND
横原 (10 20 20	er,	8. 2 \sim R3. 9.		R	ND	ON.	ND	ND	N	ND	ND	ND	0.035	ND
(勝3型タスト		· ·	9. 1 \sim R3. 10.	ND	R	ND	ON.	ND	ND	N	ND	ND	ND	0.033	ND
		7 7 7	$1 \sim R3.11.$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND
$ 1 \sim R4 \cdot 1 \cdot 4 $			$1 \sim R3.12.$	ND	N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			$1 \sim R4. 1.$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0, 006	ND
$ \begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			1. 4 \sim R4. 2.	ND	N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND
$3.~1~\sim~R4.~3.31^{*44}$ ND			2. 1 \sim R4.		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND
			3. 1 \sim R4.		Ø	N N	ND ND	ND	ND	N N	N)	N)	ND	0.027	ND

- ダストサンプラ—が停電のため、R3.5.12 15:42~ R3.5.13 10:56まで停止した。
- 局舎工事に伴う停電のため、ダストサンプラーがR3.7.29 9:11~ R3.7.29 14:05まで停止した。 %
- ダストサンプラーが停電のため、R3.8.3 19:36:22~ R3.8.3 19:36:54まで停止した。
- ダストサンプラーが停電のため、R3.8.10 10:10~ R3.8.10 10:11、樹木・鳥獣等の接触による停電のため、 R3.8.12 21:26~ R3.8.12 22:41まで停止した。 * 4
 - ダストサンプラーが停電のため、R3.8.18 6:9~ R3.8.18 6:10まで停止した。 χ ω
 - ダストサンプラーが停電のため、R3.9.16 12:34~ R3.9.16 12:51まで停止した。 9
- ダストサンプラーが停電のため、R3.10.31 7:19:17~ R3.10.31 7:19:56まで停止した。 <u>~</u>
- ダストサンプラーが停電のため、R3.12.4 10:05~ R3.12.4 10:20まで停止した。 ∞ *
- 10月6日に実施した屋上の防水塗装作業時、粉塵を吸引したと考えられるため欠測とする。なお、濃度はCs-137が0.23mBq/m³、Cs-134が0.007mBq/m³であった。 6 *
 - *10
 - ダストサンプラーが停電のため、R4.1.11 13:17:26~ R4.1.11 13:17:43まで停止した。
- ダストサンプラーが停電のため、R4.3.16 23:37:55~ R4.3.16 23:38:57まで停止した。 *
- *12 ダストサンプラーが停電のため、R4.3.16 23:37:49~ R4.3.17 2:52:34まで停止した。
 - *13 ダストサンプラーが停電のため、R4.3.16 23:37:49~ R4.3.17 0:01:55まで停止した。 *14 ダストサンプラーが停電のため、R4.3.16 23:38:19~ R4.3.17 9:09:22まで停止した。
- *15 ダストサンプラーが停電のため、R4.3.27 10:56:17~ R4.3.27 10:56:26まで停止した。

Ð Ø P Ð Ð Ð Ð Ø Ð 2 2 R R Ø 2 2 2 2 2 Ø 2 B Ø 2 2 R R 2 2 Ð ₽ ₽ \mathbb{N} 0.055 0.074 0.061 ND S 2 2 2 2 2 9 9 Ø 2 \mathbb{R} 2 Sababa Sa 2 2 2 2 2 2222 Ø 2 2 2 2 2 2 2 2 2 (mBq, N₅ \mathbb{R} 2 2 9 9 9 9 2222 Ð 庚 瓣 9 9 \exists 2222 \exists 8 8 \square 99999 888 2 Ð \exists B 種 ND ND e 9 9 \square 2222 2 2 2 2 2 2 8 2 \square Ð 2 Ð \mathbb{R} 2 2 2 B 2 2 2 2 \supseteq 2222 \mathbb{R} 2 2222 2 2 2 2 2 2 2 888 2 2 2 2 2 2 \mathbb{R} 2222 2 2 2 2 2 2 2 2 2 \Box (比較対照地点 B 22222 2 2 2 2 2 2 2 \exists \mathbb{R} 2222 11. 5 9. 11 6. 11 26 1. 6 6.8 R3.11.9 23 R3. 11. 11 4.6 5.7 10. 12. R3. 10. 12. 7. 9. 12. ij 2 4. 9 7 ∞. 6 R3. 10. ∞. 2 e. ∞ 3 5-2-2(2) 大気浮遊じんの核種濃度 R3. R3. R4. R3. R3. R4. R3. R3. R4. R3. R3. R3. R3. R3. R3. R4. R4. R4. R3. R4. R3. R3. R3. R3. R4. R3. R3. R4. R3. R3. > > ? > ? ? ? ? > ? ? ? ? ? ? ? ? ? ? 7 ? ? > ? ? ? 22 R4. 2. 1 R4. 3. 22 R3. 4. 7 R3. 5.10 5. 20 6. 10 9. 10 4 4 $^{\circ}$ 1. 5 7. 5 R3. 9. 1 R3. 10. 4 7. 7 8. 4 9. 6 2. 3 25 R3.11. 10 Ξ ∞ 9 6. 7 2 R3. 10. 6 0 2 R3.11.8 6. 1 4.5 5.6 11. 12. 12. 7 ∞. 2 ь С ∞ \dashv i. R4. R3. R3. R4. R3. R3. R3. R3. R4. R3. R4. R3. R3. R3. R3. R3. R3. R3. R4. R4. R3. R3. R3. R4. (簡易型ダスト (簡易型ダスト (簡易型ダスト # ~ ★ 大 ** ★ で手。 サンプラー) 禁禁 が道 会津若松市 郡山市 福島市

	¹⁴⁴ Ce	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	N	
						_				_				_		51	41			_		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		_	
	137Cs	ND	ND	ON N	ON	ON	ND	ON	ON	ON	ND	ON N	ND	ON ND	ON.	0.051	0.041	ND	ON.	N N	2	ND	ON N	R	ND	ON N	ON N	ON N	ND ND	N N	ON N	ON N	N N	ND	ND	ON	UN
	134Cs	ND	ND	N	N	Ø	ND	ON	ON	ON	ND	ON	ND	(N	ON.	ON	ON.	ND	ON.	© N	ON	ND	ON.	ON.	ND	(N	ON.	ON	N N	ON	ON	ON	ON	ND	ND	ON	UN
	$^{125}\mathrm{Sb}$	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ON	ND	ND	N)	ON	ON	ND	ON	©.	ON	ND	ON	©.	ND	ON.	ON	ON	ON.	ON	ON	ON	ON	ND	ND	ND	- UN
	¹⁰⁶ Ru	ND	ND	ON	ON	ND	ND	ON	ON	ND	ND	ON	ND	ON.	ON	ON	ON	ND	ON	© N	ON	ND	ON	R	ND	ND	ND	ND	N)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	- M
度 (mBq/m³)	95	ND	QN	QN	ΩN	QN	ND	QN	ŒN.	QN	QN	QN.	ND	ND	QN	QN.	QN	ND	QN	© N	QN	QN	QN	ND	QN	ND	QN	QN.	(N	QN	QN	ŒN	ŒΝ	ΩN	QN	ΩN	MIN
種嫌	$^{95}\mathrm{Zr}$	ND	ND	QN	QN	QN	ND	ON.	ND	ON	ND	ON.	ND	ND	ON	ON.	ON	ND	®	©.	ND	ND	QN	ON	ND	QN	ND	ON	(N	QN	QN	ON	ND	ND	ND	ND ND	UN
	°0,09	QN	QN	ŒN	ŒΝ	ΩN	ON	ΩN	ŒΝ	ΩN	ΩN	ΩN	ND	ΩN	ŒN	ΩN	ΩN	QN	ŒN	(N)	ŒΝ	ΩN	ŒN	(N)	ΩN	ΩN	ŒN	ΩN	(N)	ΩN	ŒΝ	ΩN	ŒΝ	ΩN	ΩN	ŒΝ	UN
	⁵⁹ Fe	ΩN	MD	QN	QN	ON	ND	QN	QN	ON	ΩN	©.	MD	N)	N)	N)	ND	ND	N)	Ø	ON.	ND	N)	©N	ND	N)	N)	N)	N N	ND	N)	N)	ON.	ND	M	ON.	N.
	₅₈ Co	ΩN	ΩN	QN	ΩN	ŒN	MD	QN	ΩN	ŒN	ΩN	QN	MD	ŒN	(N)	QN	ŒΝ	MD	(N)	ON.	ΩN	Œ	(N)	N)	ND	(N)	(N)	(N)	N	ON	(N)	(N)	(N)	(IN)	(IN)	QN.	UN.
	54Mn	ND	ND	ON.	ON.	ON	N	N	N	ND	ND	N	ND	N	N	N	ND	ND	N	N	N	ND	N	N)	ND	M	N	N	R	N N	© N	(N	(N	ND	ND	ND ND	(IN
	$^{51}\mathrm{Cr}$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	N	N	(N	ON	ND	ND	N)	ND	ND	ND	N)	ND	N)	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ON	N N
		R3. 4. 6	R3. 5.7	R3. 6. 8	R3. 7. 6	R3. 8. 3	R3. 9. 2	R3.10.5	R3.11.9	R3. 12. 2	R4. 1. 6	R4. 2. 2	R4. 3. 23	R3. 4. 8	R3. 5.11	R3. 6. 2	R3. 7. 8	R3. 8. 5	R3. 9. 7	R3. 10. 7	R3. 11. 11	R3. 12. 7	R4. 1. 12	R4. 2. 4	R4. 3. 3	4.	R3. 5.11	R3. 6. 2	R3. 7. 8	R3. 8. 5	R3. 9. 7	R3. 10. 7	R3. 11. 11	R3. 12. 7	R4. 1. 12	R4. 2. 4	R4 3 3
	採取期	\sim 9	~ (\sim 2	~ 9	2 ~	1	4 ~	~	\sim	\sim 2	\sim	22 ~	\sim 2	~ 0	\sim	\sim 2	4 ~	\sim 9	\sim 9	~ 01	\sim 9	11 ~	3 ~	2 ~	\sim 2	\sim 01	\sim	~	4 ~	\sim 9	\sim 9	~ 01	\sim 9	\sim 11	3	~ 6
	14. 3	R3. 4. 5	R3. 5.6	R3. 6.	R3. 7. §	R3. 8. 2	9.	R3. 10. 4	R3.11. 8	R3. 12.	R4. 1. 8	R4. 2.	R4. 3. 2	R3. 4.	R3. 5.10	R3. 6.	R3. 7.	R3. 8. 4	R3. 9. (R3. 10. (R3.11. 10	R3. 12.	R4. 1. 11	R4. 2. 3	R4. 3. 2	R3. 4.	R3. 5. 10	R3. 6.	R3. 7. ′	R3. 8.	R3. 9. (R3. 10.	R3.11. 10	R3. 12.	R4. 1. 11	R4. 2.	R4 3
	点 名					C + 3 D + 8 B	昭和町	(簡易型ダスト										44	笛 田	(簡易型ダスト	(1///4									44 44 50	田	(簡易型ダスト	(1///4				
	和						T J												# # #	11年時日											刊班	上					
	No.						-	7"											U	റ											Ü	D					_

	¹³⁷ Cs ¹⁴⁴ Ce	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND ND	ND (N)	ND ND	ND ND
	134Cs 13	ND	ND ON	ND (N)	N ON	- N	ND UN	ND UN	ND UN	ND UN	ND UN	ND UN	ND I
	¹²⁵ Sb	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	106Ru	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND ND	ND	ND	ND
度 (mBq/m³)	$_{6}^{\rm PNb}$	ND	MD	MD	ON)	ON	MD	ON.	ND	ND	ND	ND	ND
核種濃	$^{95}\mathrm{Zr}$	ND	QN	QN	ON	ND	ON	QN	ND	ND	ON	QN	ND
15,	о _{Э09}	ND	ON	ON	ON	ON	ND	ON	ND	ON	ND	ON	ND
	$^{59}\mathrm{Fe}$	ND	ON	ON	ON	ON	ND	ON	ND	ON	ND	(N	ND
	₅₈ Co	ND	ND	ND	ND	ON.	ND	ND	ND	ON.	ND	ND	ND
	54Mn	ND	ON	ND	ON	®	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND
	$^{51}\mathrm{Cr}$	ND	ON	ON	ON	R	(N)	ON	ON	R	ON	ON	ND
8 年 至 三	4X 391	R3. 4.5 ~ R3. 4.6	R3. 5.6 \sim R3. 5.7	R3. 6. 7 ~ R3. 6. 8	R3. 7. 5 ~ R3. 7. 6	R3. 8. 2 ~ R3. 8. 3	R3. 9. 1 \sim R3. 9. 2	R3.10. 4 \sim R3.10. 5	R3.11. 8 \sim R3.11. 9	R3. 12. 1 \sim R3. 12. 2	R4. 1. 6 \sim R4. 1. 7	R4. 2. 1 \sim R4. 2. 2	R4. 3. 22 \sim R4. 3. 23
五	Ę					1	田田田	_	(-4//4				

IND]:検出限界未満 「-」:欠測
 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。
 ろ紙の灰化処理はせず、ろ紙を直接U8容器で測定した。
 4 ¹³Cs及び¹⁷Csの検出限界値:簡易型ダストサンプラー(1週間集じん)はおおむね0.04 mBq/m³以下である。

⁽洪

	備考	大気中水分量 (g/m³)	6.9	11	14	18	I	I	I	I	I	l	3.3	4.6	7.0	11	14	18	19	15	11	7.3	4.5	3.2	3.5	5.4
	農度	捕集水濃度 (Bq/L)	0.76	0.68	0.50	ND	1	ı	ı	ı	ı	-	0.39	0.61	0.83	0.77	0.38	0.41	ND	0.52	0.38	0.41	0.37	0.48	0.65	0.72
ウム濃度	トリチウム濃度	大気中濃度 (mBq/m³)	5.3	7.5	7.0	ND	1	I	I	I	I		1.3	2.8	5.8	8.6	5. 4	7.3	ND	7.7	4.2	3.0	1.7	1.6	2.3	3.9
5-2-3(1) 大気中水分のトリチウム濃		探 取 期 間	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 6	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	R3. 8. 2 \sim R3. 9. *1	R3. 9. 1 \sim R3. 10. *1	R3.10. 1 \sim R3.11. $^{*1}_{1}$	R3.11. 1 \sim R3.12. 1^{*1}	R3.12. 1 \sim R4. 1. 4^{-1}	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1^{*1}	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	R4. 3. 1 \sim R4. 3. 23	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 6	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	R3. 9. 1 \sim R3.10. 1	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	R3.12. 1 \sim R4. 1. 4	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	R4. 3. 1 \sim R4. 4. 1
-3(1) 大		地河					:	本 票	しばおか											画画画	4.4 A A A A A A A A A A A A A A A A A A					
5-2		No.						-	⊣											c	1					

	5 金	トリチウム濃度		備考
	(株) (株) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	大気中濃度 (mBq/m³)	捕集水濃度 (Bq/L)	大気中水分量 (g /m³)
8	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 6	5.6	0.81	6.9
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	9.2	0.81	11
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	9.1	0.63	14
	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2	6.5	0.37	18
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ND	ND	18
	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	ND	15
	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	ND	12
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	ND	ND	7.3
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 4	1.7	0.37	4.5
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	1.9	0.59	3.2
l	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	2.6	0.74	3.6
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	3.8	0.71	5.3
	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 6	24	3.3	7.1
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	34	2.9	11
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	42	2.9	14
	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	50	2.7	18
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	46	2.4	19
	R3. 9. 1 \sim R3.10. 1	35	2.3	15
	R3. 10. 1 \sim R3. 11. 1	31	2.7	11
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	16	2.2	7.3
	R3.12. 1 ~ R4. 1. 4	13	2.8	4.6
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	8.6	2.7	3.2
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	11	3.2	3.5
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	16	2.9	5.4

採 取 期 間 大気中濃度 捕集水濃度 大気中水分量 (mBq/m³) (Bq/L) (g/m³)	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 6 1.6 7.3	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1 18 1.5 1.5	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1 21 1.4 15	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2 22 1.1 20	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1 21 20 20	R3. 9. 1 \sim R3.10. 1 16 1.0 16	R3.10. 1 \sim R3.11. 1 11 0.94 12	R3.11. 1 \sim R3.12. 1 6.1 6.1	R3.12. 1 \sim R4. 1. 4 4.1 6.83 4.9	R4. 1. $4 \sim R4. 2. 1$ 3.5	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1 3.9 3.9	R4. 3. 1 \sim R4. 4. 1 9.8 5.9
政	$1 \sim R3.5$	$6 \sim R3. 6.$	$1 \sim R3. 7.$	$1 \sim R3.8$	$2 \sim R3.$	~	R3. 11.	\sim R3. 12.	R4. 1.	R4. 2.	$1 \sim R4. 3.$	$1 \sim R4.4$.
No. 腊							で (なり ま今 (なり)					

1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域 \mathbb{H}

[「]ND」:検出限界未満 「一」:欠測

³ 検出限界値はおおむね $5mBq/m^3$ 以下

^{4 *1} 大気中水分補集装置内のトリチウム汚染が確認されたため、令和3年8月2日~令和4年2月1日まで欠測とする。

^{5 *2} 大気中水分捕集装置内のトリチウム汚染が確認されたため、令和4年3月23日~令和4年4月1日まで欠測とする。

Max	5	2-3(2)	5-2-3(2) 大気中水分のトリチウムシ	チウム濃度(比較対照地点)	14点)	
地 点 名 採 取 期 間 大気中濃度 (Bq/m³) (Bq/m³) 抽業水濃度 (Bq/L) (Bq/L) 有 (Bq/L) (Bq/L) (Bq/L) (Bq/				トリチウム磯	本人	備考
相	4	超	政	大気中濃度 (mBq/m³)	捕集水濃度 (Bq/L)	大気中水分量 (g/m³)
(B. 5. 6 ~ R3. 6. 1) 10 1.0 1.0 (B. 6. 1 ~ R3. 7. 1) 8.8 0.66 0.66 (B. 7. 1 ~ R3. 8. 2) 8.8 0.50 0.60 (B. 8. 2 ~ R3. 9. 1) ND ND ND (B. 9. 1 ~ R3. 10. 1) 8.9 0.63 0.63 (B. 10. 1 ~ R3. 11. 1) 4.7 0.46 0.51 (B. 11. 1 ~ R4. 1. 4) 1.1 0.38 0.51 (R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1) 2.4 0.69 0.69 (R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1) 3.7 0.78 0.78			4. 1 \sim R3. 5.	3.4	0.56	6.0
相			5. 6 \sim R3.	10	1.0	10
相 点 市 R3. 7. 1 ~ R3. 9. 2 R3. 8. 2 R3. 8. 2 R3. 9. 1 ND			6. 1 \sim R3. 7.	9.1	0.66	14
福 息 市 R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1 R3. 9. 1 R9 ND ND 大 本 本 日 R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1 4.7 0.46 2.9 0.51 R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1 1.1 0.51 0.51 0.51 R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1 2.4 0.69 0.69 R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1 3.3 0.94 0.78 R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1 3.7 0.78 0.78			7. 1 \sim R3. 8.	8.8	0.50	18
福 息 市 R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1 R3. 10. 1 ~ R3. 12. 1 4.7 0.46 0.63 大 木 田 R3. 12. 1 ~ R3. 12. 1 2.9 0.51 0.51 R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4 1.1 0.38 0.69 R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1 2.4 0.69 0.94 R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1 3.3 0.94 0.78			8. 2 ~	ND	ND	18
Has 10. 1 ~ R3. 11. 1 R3. 11. 1 R3. 11. 1 R3. 12. 1 R4. 1. 4 R4. 1. 4 R4. 1. 4 R4. 2. 1 R4. 2. 1 R4. 3. 1 R4. 4. 1 R4. 3.		甲	9. 1 \sim	8.9	0.63	14
R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1 2.9 0.51 0.51 R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4 1.1 0.38 0.38 R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1 2.4 0.69 0.69 R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1 3.3 0.94 0.78	-	# 	R3. 10. 1 \sim R3. 11. 1	4.7	0. 46	10
12. $1 \sim R4$. $1. 4$ 1.1 0.38 0.38 1. $4 \sim R4$. 2 . 1 2. 4 0.69 0.69 2. $1 \sim R4$. 3 . 1 3.3 0.94 0.94 3. $1 \sim R4$. 4 . 1 3.7 0.78			R3. 11. 1 \sim R3. 12. 1	2.9	0.51	5.7
			12. 1 \sim R4. 1.	1.1	0.38	2.9
$ \sim R4. \ 3. \ 1 $ 3. 3			>	2.4	0.69	3.4
\sim R4. 4. 1 3.7 0.78			>	3.3	0.94	3.5
			?	3.7	0.78	4.7

(注) [ND]: 検出限界未満 数値は有効数字2桁にて表記

	くいまい												
五	田田田					核種	濃度	$(Bq/m^2(MBq/km^2))$	$3q/km^2$))				
É	14 ×	$^{51}\mathrm{Cr}$	$^{54}\mathrm{Mn}$	₅₈ Со	$^{59}\mathrm{Fe}$	°2009	$^{95}\mathrm{Zr}$	$_{9}^{\rm eNp}$	$^{106}\mathrm{Ru}$	$^{125}\mathrm{Sb}$	$^{134}\mathrm{Cs}$	$^{137}\mathrm{Cs}$	¹⁴⁴ Ce
	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	0.22	5.2	ND
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.90	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.60	ND
	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	QN	ND	ND	ND	QN	ND	ΩN	ND	ND	ON	1.2	ND
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ŒN	ND	QN	ΩN	QN	ND	ΩN	ON	ND	QN	0.81	N
1、七十十一〇〇〇四年	[±] R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	R	ND	ND	ND	ND	N)	N)	R	ND	N)	0.55	R
で 人之浜		N	N)	QN	ND	ND	ND	N)	©.	ND	N)	1.3	8
	R3.11. 1 ~ R3.12. 1	(IN	ND	ON	QN	QN	ND	QN	ON.	ND	QN	1.0	N
	R4. 12. 1 \sim R4. 1. 4	QN	ND	QN	ΩN	ON	ND	ΩN	ON	ND	890.0	1.7	N
	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1	ND	ND	ND	ON	N)	ND	ON.	N N	ND	N)	0.46	R
	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ON.	N	N)	N)	ND ND	N)	1.4	R
	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	ND	ND	ND	ND	N N	N)	N)	© N	ND ND	N)	1.9	R
	$1 \sim R3.$	R	ND	ND	QN	ND	ND ND	ON.	© N	ND ND	0.45		R
	5. 6 ~ R3.	8	ND	ND	ND	ND	N)	N N	R	ND	0.22		2
	R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	R	R	ND	ND	ND	ND	ON.	©.	ND	0.076	1.2	R
	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	ŒN	ND	ON	ΩN	QN	ND	QN	ON	ND	QN	1.5	N
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	QN	ND	ON	QN	QN	ND	QN	ND	ND	0.24	4.9	ND
**************************************	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.8	ND
田内市 勢 路	$^{\mathrm{A}}$ R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.4	ND
	R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.5	ND
	R4. 12. 1 \sim R4. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ŒΝ	ND	ND	0.12	2.4	ND
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	ND	ND	0.16	4.7	ND
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	R	ND	ND	ND	ND	ND	N	N	ND	0.10	4.6	R
	R4. 3. 1 \sim R4. 4. 1	N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	4.8	N
	R3. 4. 1 \sim R3. 5. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.35	7.8	ND
	R3. 5. 6 \sim R3. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	4.5	ND
	R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	4.7	ND
	R3. 7. 1 \sim R3. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	3.1	ND
	R3. 8. 2 \sim R3. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	3.0	ND
- 1 - 2 - 2 - 2 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3 - 3	R3. 9. 1 \sim R3. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	2.7	ND
副一個 二甲二甲二甲二甲二甲二甲二甲甲二甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲甲	tl R3.10. 1 \sim R3.11. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.30	7.8	ND
	R3.11. 1 \sim R3.12. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	3.5	ND
	R4. 12. 1 \sim R4. 1. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN	ND	ND	0.24	7.7	ND
	R4. 1. 4 \sim R4. 2. 1	N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	N	ND	0.13	4.5	R
	R4. 2. 1 \sim R4. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19		ND

	s 137Cs 144Ce	46 ND	33 ND	12 ND	13	10 ND	8.1	10 ND	16	25	25	46	62	Н			47 ND		30 ND		39	31		0.2	110	11	2.9 ND		0. 79 ND		0.78 ND	0.75 ND	1.6	1.9	2.0	c.
	$^{25}\mathrm{Sb}$ $^{134}\mathrm{Cs}$	ND 1.8	ND 1.4	ND 0.47		ND 0.43					ND 0.85				ND 3.8	3.	ND 1.9	ND 1.3	ND 1.1	ND 0.93		ND 1.0				ND 0.40		ND ND		ND ND				ND ON		
1/km ²))	Ru 1	ND	ND	ND	ND	ON	ND W	ND ON	N)	ND	ND W	ND ON	ON	ND ON	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND W	ND	ND	ND	ND	ND ON	ND ON	ND	ND	ND	ND W	ND ON	ND	ND ON	ND	(N
度 (Bq/m ² (MBq/km ²)	eN ₂₆	ON.	ON.	ND	ND ND	QN	ON.	©.	ND	ND	2	ON.	QN	ON	ON.	ON.	ND	ND	ND	QN	ON.	ON.	ND	ON.	ND	QN	ON.	ND	ND	ND	2	ON.	ON.	2	ON.	ND
	$^{95}\mathrm{Zr}$	ND	ON	ND	ND	ON	ON	ND	ND	ND	ON	ON	ON	ON	ND	ON	ND	ND	ND	ON	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ON	ON	ON	ND	ND	dN
颒	$^{\rm OO}_{09}$	ND	ON	ON	ON	ND	N	ND	ND	N	R	R	ON	(N	ND	ND	ND	ND	N	ON	© N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	R	R	ND	N	ND	QN
	⁵⁸ Co ⁵⁹ Fe	ND ND					(I) ND	ND ND			ND ND								ON OF					(I) ND				ND ND				(I) ND		ND ND		
	⁵⁴ Mn 58																											ND ND								
	$^{51}\mathrm{Cr}$	ND	ND	ND	ND	N	N)	N N	R	R	ND	ND	ND	ND	ND ND	ND	ND	N)	N)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	N)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	R	N N	ND	ON
1	採 取 期 间	4. 1 \sim R3. 5. 6	5. 6 \sim R3. 6. 1	6. 1 \sim R3. 7. 1	7. 1 \sim R3. 8. 2	8. 2 ~	9. 1 \sim R3.10. 1	10. 1 \sim R3.11. 1	11. 1 ~ R3.12. 1	12. 1 ~ R4. 1. 4	1. 4 \sim R4. 2. 1	2. 1 \sim R4.	3. 1 ~ R4. 4. 1	4. 1 \sim R3. 5. 6	5. 6 \sim R3. 6. 1	6. 1 \sim R3. 7. 1	7. 1 \sim R3. 8. 2	8. 2 \sim R3. 9. 1	9. 1 \sim R3.10. 1	R3.10. 1 \sim R3.11. 1	11. 1 ~ R3.12. 1	12. 1 \sim R4. 1. 4	1. 4 \sim R4. 2. 1	2. 1 \sim R4. 3. 1	3. 1 \sim R4. 4. 1	4. 1 \sim R3. 5. 6	5. 6 \sim R3. 6. 1	6. 1 \sim R3. 7. 1	7. 1 \sim R3. 8. 2	8. 2 \sim R3. 9. 1	9. 1 \sim R3.10. 1	10. 1 \sim R3.11. 1	11. 1 ~ R3.12. 1	12. 1 \sim R4. 1. 4	1. 4 \sim R4. 2. 1	$2.1 \sim R4.3.1$
1	No.	R3.	R3.	R3.	R3.	R3.	## ##	4 大熊町 大 野 R3.10.	R3. 11.	R4.	R4.	R4.	R4.	R3.	R3.	R3.	R3.	R3.	-	9 双葉町 郡 山 R3.	R3.11.	R4.	R4.	R4.	R4.	R3.	R3.	R3.	R3.	R3.	A かいばま R3.	。 南相馬市 萱 浜 R3.10.	R3.11.	R4.	R4.	R4.

Le	$ \cdot $		oc Le	20		漁 海	(Bq/m ⁻ (MBq/km ⁻)	1/km²))	195	194	197_	144
$^{51}\mathrm{Cr}$	_	²⁴ Mn	o) _{se}	эдес	00 ₀₉	$^{12^{eg}}$	$q_{N_{ch}}$	106Ru	$^{ m qS_{qZI}}$	134Cs	$^{137}\mathrm{Cs}$	144Ce
ND		ND	ND	N	ND	N	ND	ND	ND	1.5	35	ND
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	11	ND
ND		ND	ND	MD	ND	M	ND	ND	ND	ND	4.8	ND
ND		ND	ND	ND	ND	Ø	ND	ND	ND	0.44	8.6	ND
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.9	ND
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.4	ND
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.1	ND
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	6.1	QN
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.0	ND
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.6	ND
ND	1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.3	QN
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	13	QN
I ON		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.8	64	QN
ND N		(I)	ND	ND	ND	N	ND	ND	ND	1.5	32	ND
ND ON	\sim	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	30	QN
ND ND	\sim	D	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	26	ND
ND ON	2		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.74	23	ND
ND ON	N)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	97	QN
ND ND	N		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	56	QN
ND ND	8		ND	MD	ND	M	ND	ND	ND	1.5	36	ND
ND ND	\mathbb{Z}	_	ND	ND	ND	N	ND	ND	ND	0.98	31	ND
ND ND	2	_	ND	ND	ND	M	ND	ND	ND	1.4	51	ND
ND ON	Z	_	ND	ND	ND	M	ND	ND	ND	0.69	19	ND
ND ON	Z		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.63	22	ND
	\sim	D	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.99	22	ND
		ND (N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.92	22	QN
M		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	ND
ND		ND	ND	ND	ND	N	ND	ND	ND	ND	1.6	ND
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.3	ND
ND		ND	ND	N	ON	N	ND	N	ND	ND	4.1	QN
ND UN	~	(I)	ND	ND	ON	N	ND ND	N	ON	ND	4.4	QN
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.6	QN
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.0	QN
ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.0	ND
ND	1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.3	ON
ND		TI.	UIN	-	44.4							

14	#					核種	宣 濃 度	E (Bq/m ² (MBq/km ²)	Sq/km²))				
是 经 是	朱 安 岁 亘	$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	₅₈ Co	₅₉ Fе	°2 ₀₉	$^{95}\mathrm{Zr}$	qN ₉₆	106Ru	$^{125}\mathrm{Sb}$	134 Cs	137 Cs	¹⁴⁴ Ce
	R3. 4. 2 \sim R3. 5. 7	ND	ND	N	ND	R	© N	Ø	ND	ON	N)	11	R
	R3. 5. 7 \sim R3. 6. 2	ND	ND	ND	ND	©.	N)	8	ND	ON	N N	6.2	8
	R3. 6. 2 \sim R3. 7. 2	ND	ND	ND	ΩN	ON	ND	N	ND	QN	ON	12	N
	R3. 7. 2 \sim R3. 8. 3	ND	ND	ND	QN	ON.	N)	R	ND	QN	ON	8.2	R
	R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2	N)	ND	ND	ND	ND	N)	R	ND	QN	N)	4.9	R
	R3. 9. 2 \sim R3. 10. 4	N)	N	ND	ND	ND	N)	Ø	N)	QN	N N	6.7	8
川俣町 山木屋	R3.10. 4 \sim R3.11. 2	ND	N	ND	ΩN	ND	ND	N	QN	QN	ON	1.5	N)
	R3.11. 2 \sim R3.12. 2	ND	N	ND	ΩN	ND	ND	ND	ON	QN	ND	0.9	ON
	R3.12. 2 \sim R4. 1. 5	ND	N	ND	ŒN	ND	ND	ND	ND	QN	ON.	8.9	N)
	R4. 1. 5 \sim R4. 2. 2	ND	ND	N	ΩN	ON	ND	N	ND	QN	ON	3.1	N)
	R4. 2. 2 \sim R4. 3. 2	ND	ND	ND	ΩN	ON.	N)	R	ND	QN	ON	8.9	N N
	R4. 3. 2 \sim R4. 4. 4	ND	ND	ND	ŒΝ	N N	ON	N N	ON	QN	ON.	16	ON.

注)1 No. の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から、9 「ND」・給出限界未満

R 9 R R ND 9 2 Ø N N R \mathbb{R} 2 2 N ND R N \mathbb{R} R P ND ND 2 0.88 0.86 0.18 0.17 0.16 0.82 8.2 0.57 0.58 0.71 0.26 0.12 1.0 0.65 3.1 1.0 3.7 12 14 26 18 0.095 0.48 0.51 0.22 0.13 0.14 0.30 0.57 \mathbb{R} \mathbb{R} 2 2 2 \mathbb{R} 2 2 Ð 2 2 \mathbb{R} \mathbb{Q} \mathbb{Q} Ø 2 9 9 9 9 N 9 2 2 ND ND ND B \mathbb{N} ND ND ND 9 2 \mathbb{N} 2 B Ð N 2 2 2 N Ø 2 2 R 2 2 M B 2 \mathbb{R} M Ð ND 8 2 2 2 R $(Bq/m^2 (MBq/km^2)$ 2 2 2 2 R 2 B \mathbb{N} 2 2 M 8 ND Ø B 2 2 B 2 2 M 2 2 R 世 熊 Ð 2 N 999 999 N N 9 ND ND 9 2 2 9 9 2 2 N N 2 2 2 2 2 Ð 2 2 2 Ð 2 8 \Box 2 \square 2 2 \Box 2 2 M \mathbb{Q} \square Ø 2 2 2 2 2 \mathbb{R} R 2 Ø 8 2 \mathbb{N} \Box 2 \mathbb{R} 8 N Ð \mathbb{R} 2 \mathbb{R} 8 8 2 2 \square 2 \mathbb{N} 8 8 ND ND 8 8 R N ND \mathbb{N} 8 2 2 2 2 2 2 9999 P 2 2 B R N 2 2 Ð 2 2 Ð 2 P 2 2 2 N B 2 M M Ð Ø |降下物の核種濃度 (比較対照地点) \mathbb{N} 2 2 2 2 \mathbb{N} \mathbb{N} 2 8 8 2 ND \mathbb{N} 2 2 8 2 8 $\, \mathbb{R}$ 2 \mathbb{N} \mathbb{N} 2 2 8. 9. 1 5.6 R3. 12. 1 4. 1 6. 1 9. 1 R3. 12. 1 R3. 11. 1 R3.11. 1 2. 1 R4. 3. 1 R3. 8. 2 9 10. R3. 10. 5. 2 7. e. R4. R4. R3. R3. R4. R3. R3. R3. R4. R4. R4. R3. R3. R3. R4. R3. R3. 軍 ? ? ? ? 7 ? ? ? ? 7 7 ? ? R3. 7. 1 R3. 8. 2 11. 1 8. 2 R4. 1. 4 R4. 2. 1 5.6 R3. 11. 1 9 6. 1 R3. 10. 1 6. 1 R3. 4. 1 R3. 7. 1 R3.10. 1 R4. 1. 4 R4. 2. 1 然 R3. 9. 1 12. R3. 12. 3. 5. 9. R3. R3. R4. R3. R3. R3. R3. R3. R4. R3. R3. " " 条 《 条 》 まっき カオ田 柘 705 5-2-4(2)三春町 型 福島市 % 2

[ND]:検出限界未満 - 2 (世

上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

Mathematical Control of Math	(T)0 7	X VEH.	がいます! しょうに 田政人																								
This part of the control of the co		(数)	採取地点番号			李雄									颒	舞	蜒	麼									
		型	及び採取地点名				-	-		°Co	rZ ⁵⁰⁶	qN _{S6}							»Sr	% S	JP52	J255	N ₈₂₂	²³⁸ Pu			HCm
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		,			\	ND	Ø		Ø	Ø	ON.	QN	ND ND	QN			6	\	\	0.38	7.4	0.36	7.9	QN	0.02	QN	Ø.
The control of the co		_	いわき市	R3.11. 4	\	ND	Ø	Ø	Ø	Ø	ND ND	QN.	ND				0	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\
This continue with the part of the part		c		R3. 5.10	\	ND	Ø	Ø	Ø	Ð.	Ø	QN	ND				0	\	\	0.46	11	0.64	11	QN	QN	Q.	QN
The part of the pa		24	田本田	R3, 11.4	\	QN.	ON.	Ø	Ø	Ø	Ø	Ð	QN				_	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\
The continue of the continue				ιĠ	\	QN	2	Ø	Ø	Ð	QN.	QN.	QN.			~	0	\	\	1.6	18	0.91	1.7	QN.	0.03	0. 02	
		0	八字	R3.11.15	\	QN	Ø	Ø	Ø	Ð	Ø	QN.	QN ND			2	0	\	\	\	\	\	\	\	\	\	LE)
March Right Fig. 11 12 13 14 14 15 15 15 15 15 15				R3. 5.7	\	ND	ND	Ø	Q.	Ø	Ø	Ð	ND					\	\	0.89	61	1.0	20	Ø	0.01	Q.	
The state of the s		4	単 楽 単	R3.11. 4	\	ND	ND	Q.	Q.	Ø	Ø	Ð	ND					\	\	\	\	\	\	\	\	\	4
Manifold Articles Mani		I.		R3. 5.7	\	ND	ND	ND	Ø	Ø	Ø	Ø	- N		8	~	-	\	\	0.31	3. 4	0.13	3, 5	Ø	Ø	QN.	
		0	回回回	R3. 11. 4	\	ND	Ø	Ø	Ø	Ð.	QN N	QN	ND			×	0	\	\	\	\	\	\	\	\	\	- 2
Figure F				R3. 5.10	\	ND	8	Ø	©.	Ø	Ø	ND	ND ND			~	0	\	\	0.67	23	1.7	34	ND	QN	Q.	
14. The control of th		9	 	R3.11.18	\	ND	© N	Ø	Ð	Ø	Ð	Q.	QN.				6		\	\	\	\	\	\	\	\	
()		ē		R3. 5.10	\	ND	ND	Ø	Q.	Ø	Ø	Ð	ND					\	\	22	12	0.65	11	0.01	0.04	0. 02	
4.		,	大熊甲	R3.11.17	\	ND	ND	ND	Ø	Ø	®.	®	ND					\	\	\	\	\	\	\	\	\	
This right field in the control of t				5,10		ND	ND	ND	Ø	2.9	ND	ND	ND				0	\	\	41	12	0.56	12	0.10	0.30	20	70
REALTH NATIONAL LINEARM REALTH NATIONAL LINEAR LINEARM REALTH NATIONAL LINEAR					"	ND	ND	Ø	Ø	Ø	®.	QN.	ND QN				0		\	\	\	\	\	\	\	\	
REALTH TARRENTING DEALTH TARRENTING COLUMN TARRENTING DEALTH TARRENT TARR		•		R3. 5. 11	\	QN	ON.	Ø	Ø	®	Ø	Ð.	ND QN			~	_		\	1.1	21	1.2	21	0.02	0. 12	0.04	
RE 5.10 (7	が一	R3.11.16	\	QN	Q.	ND	Ø	Ð	Ø	Ð	QN ND			2		\	\	\	\	\	\	\	\	\	\
Mathlith High Result High		\$	i	R3. 5.10	\	QN	ND	QN.	Ø	Ð	©.	®	Ð		140	~		\	\	QN	11	0.61	14	Ø	Ø	Q.	
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		I	葛尾村	R3, 11.4	\	ND	ON.	ND	ND	Ð	Ø	Ð	ND	65		~	0	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\
REMENT THINE TO THE T				R3. 5.11	\	ND	Ø	Ø	Ø	Ð	Ø	QN.	ND			~	0	\	\	2.0	17	0.97	16	0.01	0.09	0.04	
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)		=	南相馬市	R3.11.16	\	ND	Ø	Ø	Ø	Ø	QN.	QN	QN				0	\	\	\	\	\	\	\	\	\	4
番目 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		9			\	ND	2	Ø	Ø	Ø	ND ND	QN.	QN ND				0	\	\	3. 4		0.38	9.1	QN.	QN.	0. 01	
REALLY NUMBER PARTY		77	南相馬市	R3.11.16	\	ND	Ø	Ø	Ø	Ø	ON.	QN.	ND QN				0		\	\	\	\	\	\	\	\	
Right With With With With With With With Wi		,		R3. 5.12	\	QN	Q.	Ø	Ø	Ð	Ø	QN.	QN ND			2	0	\	\	0.71	18	0.79	16	Q.	QN.	QN .	
Right Righ		To	飯館村	R3.11.25	\	QN	Ø	Ø	Ø	Ð	Ø	QN.	QN ND				0	\	\	\	\	\	\	\	\	\	-
		;		R3. 5.12	\	ND	ND	Ø	Ø	Ð	Ø	QN.	ND				0	\	\	1.7	9.4	0.46	9.5	QV.	0, 03	QV.	
10 10 10 10 10 10 10 10		14	飯館村	R3.11.25	\	ND	ND	Ø	Ø	Ð	Ø	Ð	ND			~	_	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\
				R3. 5.12	\	ND ND	ON	QN	Ø	Ð	®.	Ø	Ð				_		\	1.8	14	0.64	14	®.	0.32	0. 14	
		07	三後町	R3. 12. 6	\	QN.	N	© N	QN	Ø	®.	Ø	Ø				_	\	\	\	\	\	\	/	\	\	1

大林	Y	0.053	0,055	0.064	0.034	0.036	0.028	0.041	0, 036	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	0.042	ND	0.038	0.034	0.052	0,049	0.037	0.026	ND	ND	ON	0, 033	ON.	ND	ON.	0.025	0.031	R	0.069	0.087	0.078	0,092	ON	ND	ND	ON O
	²⁴⁴ Cm	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\
	241Am	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\
	239+2-40 Pu	\	ND	\	\	\	ON.	\	/	\	®	/	\	\	(N	\	/	/	Ð	/	/	\	(N	\	/	\	ON.	\	/	\	ND	\	\	\	(N	/	/	\	(N	\	\
	238 Pu	\	ND	\	\	\	ON	\	/	\	Q.	\	\	\	Q.	\	/	/	Ð	/	/	\	Q.	\	/	\	©.	\	/	\	ND	\	\	\	Q.	/	/	\	Q.	\	\
	30.Sr	\	0.0010	\	\	\	0,0002	\	/	\	0.0012	\	\	\	0,0009	\	/	\	0.0011	/	/	\	(N	\	/	/	ON.	\	/	\	0.0011	\	\	\	0.0007	/	/	/	0.0011	\	\
	89Sr	\	/	\	\	\	\	\	/	\	\	/	\	\	\	\	/	/	\	/	/	\	\	\	/	\	\	\	/	\	/	\	\	\	\	/	/	\	\	\	\
	I_{181}	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	/	\	/	/	\	\	\	/	\	\	\	/	\	/	\	\	\	\	/	/	\	\	\	\
	Н.	QV	ON.	©.	0, 36	©.	ON	©.	(N	Q.	ON.	ON.	Q.	©.	©.	0.36	0.38	N	Q	ND	ON.	©.	©.	©.	(N	©.	ON.	ND	ND	©N.	ON.	ON	Q.	Q.	©.	ON.	(N	©.	©.	Q	QN.
赵	144Ce	(N	ND	©.	ON.	(N	ON	©.	ON.	QV	ON.	ON.	Q.	(N	(N	©.	ON	ND	Q	ND	ON	(N	(N	Q.	ON	(N	ON.	ND	ND	ND	ND	ON.	Q.	QV	(N	ON	ON	(N	(N	Q	Q.
艦	137Cs	©.	(N)	©.	ON.	(N	ON.	©	(N	Ð	0.002	0.002	©.	(N	©.	©.	(N)	ND	Ð	ND	(N)	(N	©.	©.	(N	(N	(N	ND	(N	ND ND	0.001	0.002	Ø	©.	©.	(N)	(N	(N	©.	Ð	Q
無	134Cs	R	ON.	Q.	QN	Q.	QN	R	ON.	Q	Q.	ON.	R	Q.	Q.	Q.	ND ND	N	Q.	N	ND ND	Q.	Q.	R	ON.	Q.	Ø	ND	ND	QN	ON.	QN	R	R	Q.	ND ND	ON.	Q.	Q.	Q.	Q
菘	¹²⁵ Sb	R	ON.	Q.	QN	Q.	QN	R	ON.	Q	Q.	ON.	R	Q.	Q.	Q.	ND ND	N	Q.	N	ND ND	Q.	Q.	R	ON.	Q.	Ø	ND	ND	QN	ON.	QN	R	R	Q.	ND ND	ON.	Q.	Q.	Q.	Q
	106 Ru	R	ND	Ø	QN	Q.	QN	Q	N)	R	R	ON.	Q	Q.	Q.	Ø	ND	M	Ð	N	ND	Q.	Q.	Q	ND	Q.	R	ND	ND	QN.	ND	QN	ON.	R	Q.	ND	ND	Q.	Q.	Ø	R
	9N ₂₆	R	ON.	Q.	QN	Q.	QN	R	ON.	Q	Q.	ON.	R	Q.	Q.	Q.	ND ND	N	Q.	N	ND ND	Q.	Q.	R	ON.	Q.	Ø	ND	ND	QN	ON.	QN	R	R	Q.	ND ND	ON.	Q.	Q.	Q.	Q
	32 ₅₆	R	ND	Ø	QN	R	QN.	Q	N)	R	R	N)	Q	R	Ø	Ø	ND	M	Ð	ND	ND	R	Ø	Q	ND	R	Ø	ND	ND	QN.	ND	QN	R	R	Ø	ND	ND	R	Ø	Ø	R
	°Co	Q.	ND	©.	QV.	(N	QN.	R	ND	©.	(N	ND	Q.	(N	©.	©.	ND	MD	Ð	ND	ND	(N	©.	Q.	ND	(N	© N	ND	ND	QN.	ND	QV.	N	Q.	©.	ND	ND	(N	©.	Ø	R
	₅₉ Fe	R	ND	N)	ON	QV	ON	Q	ND	R	Q.	W)	R	QV	QV	N)	ND	M	Ð	ND	ND	QV	QV	R	ND	QV	(N)	ND	ND	ON.	ND	ON	R	R	QV	ND	ND	QV	QV	Ø	Ø
	°S Co	R	ND	N)	ON	QV	ON	R	ND	R	Q.	ND	R	QV	QN.	N)	ND	MD	Ð	ND	ND	QV	QN.	R	ND	QV	N)	ND	ND	QN.	ND	ON	R	R	QN.	ND	ND	QV	QN.	Ø	Q
	⁵⁴ Mn	QN	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON.	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	51Cr	R	ND	N)	ON	QV	ON	Q	ND	R	Q.	ND	R	QV	QV	N)	ND	M	Ð	ND	ND	QV	QV	R	ND	QV	N)	ND	ND	QN.	ND	ON	R	R	QV	ND	ND	QV	QV	Ø	Q
全~"一次射能	濃度	/	/	/	\	/	\	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	\	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	\	/	\	/	/	/	/	/	/	/	\	\
東																					Bq/L	Pu(t mBq/L																			
採取年月日	+22+	R3. 4. 7	R3. 7. 8	R3. 10. 14	R4. 1. 5	R3. 4. 2	R3. 7. 2	R3. 10. 4	R4. 1. 4	R3. 4. 7	R3. 7. 8	R3. 10. 14	R4. 1. 5	R3. 4. 7	R3. 7.12	R3. 10. 12	R4. 1. 5	R3. 4. 7	R3. 7.12	R3. 10. 12	R4. 1. 5	R3. 4. 2	R3. 7. 2	R3. 10. 4	R4. 1. 4	R3. 4. 6	R3. 7. 5	R3. 10. 13	R4. 1. 12	R3. 4. 6	R3. 7.13	R3. 10. 13	R4. 1. 12	R3. 4. 6	R3. 7.13	R3. 10. 13	R4. 1. 12	R3. 4. 2	R3. 7. 5	R3. 10. 4	R4. 1. 11
採取地点番号 及7X经的抽点各							## ## ## ##	H 43111							Language extra				量				2 11 14 44				- 大徳野				37. 在一下				量が現				中国神 0.1		
種類なは	部位					<u> </u>				<u> </u>				<u> </u>							+	N I I																<u> </u>			
) 京 本 名																					÷	\(\left\)																			

大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	\$ ∀	960 '0	0.088	0.094	0.077	- Q	0.023	ND	ND	0.036	0, 037	ND	0,032	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	`
	244Cm	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	_
	241 Am	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	
	239+240Pu	\	©.	\	\	\	Q.	\	\	\	©.	\	\	0.019	©.	0.007	©.	ON.	ND	Q.	ON.	Q.	©.	Q.	Q.	0.013	Q.	©N.	Q.	Q.	©.	0.009	Q.	900 0	0.009	ON.	
	238Pu	\	©.	\	\	\	Q.	\	\	\	©.	\	\	(N	©.	Q.	©.	ON.	N)	Q.	ON.	Q.	©.	Q.	Q.	ON.	Q.	©.	Q.	Q.	©.	Q.	Q.	Q.	Q.	ON.	
	°Sr	\	R	\	\	\	0.0014	\	\	\	0.0002	\	\	0.0011	0.0007	0,0013	0.0017	0,0008	0.0015	0.0011	9000 0	0.0014	0.0009	Q	0.0009	0.0012	0.0013	0.0016	0.0015	0.0013	0.0034	0.0072	0.0011	0.0012	0.0008	0.0010	00000
	s ₉₉ Sr	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	`
	I_{121}	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\
	۳	R	Ø	Q.	Q	0.41	0.39	0.45	0, 39	Q	QN	0.39	Q.	QN.	QN	Ð	Q	QN.	QV.	Ð	QN.	Q	QN	Ð	Q.	W)	Q	QN.	Q.	Q.	QN	Ð	Q	Ð	R	QN.	S.
展	144Ce	- Q	©.	Q.	- Q	Q.	- Q	Q.	©.	- Q	ND	Q.	Q.	- N	ND	Q.	Q.	ON.	ND	Q.	ON.	- Q	ND	Q.	Q.	ND	Q.	QN.	Q.	Q.	ND	Q.	- Q	- N	Q.	ON.	S
艦	137Cs	©.	Ð	Q.	Q.	0.026	0.034	0.030	0.017	Q.	QN.	- Q	Q.	0,033	0,007	0,009	0.018	0,015	0.020	0.028	0, 011	0.034	0,008	0.021	0.022	0,036	0.011	0,012	0.024	0.019	0.014	0.068	0.023	0.024	0.021	0,025	0.017
無	134Cs	©.	© N	ON.	ON.	- Q	0.001	(N	©.	ON.	(N	©.	©.	(N	(N	R	©.	ON.	ON.	©.	ON.	ON.	(N	©.	©.	N)	Ø	(N	©.	©.	(N	0, 003	ON.	(N	©.	ON.	ē
核	126Sb	©.	© N	ON.	ON.	- Q	©.	(N	©.	ON.	(N	©.	©.	/	/	\	\	\	\	\	\	\	/	\	\	/	\	/	\	\	/	\	\	\	\	\	\
	106 Ru	ON.	©.	ON.	ON.	ON.	ON.	ON.	©.	ON.	ON.	ON.	© N	ON.	ON.	Ø	©.	ON.	ON	ON.	ON.	ON.	ON.	ON.	© N	(N)	Ø	ON.	© N	©.	ON.	ON.	ON.	ON.	©.	ON	N.
	9N ₉₆	ON.	©.	ON.	ON.	ON.	ON.	ON.	©.	ON.	ON.	ON.	©.	ON.	ON.	Ø	©.	ON.	ON	ON.	ON.	ON.	ON.	ON.	©.	(N)	Ø	ON.	©.	©.	ON.	ON.	ON.	ON.	(N	ON	S.
	JZ ₉₆	QN.	©.	Q.	Q.	Q.	Q.	ON.	QN	Q.	QN	QN.	QN.	QN	QN	Q.	Q.	QN	QN	QN.	QN	Q.	QN	QN.	QN.	ND	Q.	QN	QN.	QN.	QN	QN.	Q.	ON.	Q.	ON	(IN
	°Co	N N	Ø	©.	Q.	R	Q	R	©.	Q.	QN	Q.	Q.	ON.	QN	Ð	Q	ON	QN.	Q.	ON	Q	QN	Q.	- Q	N)	Ø	QN	- Q	- Q	QN	Q.	Q	R	Q.	ON	Ø
	₆₉ Fe	(N	(N)	ND	ND	ND	(N)	ND	ND	ND	(N)	(N)	(N)	(N)	(N)	©.	(N	ON	ND	(N)	ON	ND	(N)	(N)	(N)	ND	© N	(N)	(N)	(N)	(N)	(N)	ND	ND	(N)	ND	ON.
	တ္ထ	ON.	© N	ON.	- ON	ON.	ON.	QN.	(N	- ON	ŒN	ON.	- N	(N)	ŒN	Q.	©.	ŒΝ	ŒΝ	ON.	ŒΝ	- ON	ŒN	ON.	- N	(N)	©.	ŒΝ	- N	- N	ŒN	ON.	- ON	ON	(N)	ŒΝ	(N
	⁶⁴ Mn	ND	ND	ND	ON	QN	QN	ND	QN	ON	QN	ND	ND	QN	QN	ND	QN	ΩN	QN	ND	ΩN	ON	QN	ND	ND	ND	ND	ΩN	ND	ND	QN	ND	ON	ND	QN	αN	QN
	61Cr	QN.	©.	Q.	Q.	Q.	Ð	Q.	Q.	Q.	QN	Q.	QN.	\	/	\	\	/	/	\	/	\	/	\	\	\	\	\	\	\	/	\	\	\	\	/	\
全~,一, 放射能	緩厥	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
東位							Bq/L	Pu(‡		1												1			Bq/L	Pu(t mBq/L								1			
探取年日日	I F	R3. 4. 6	R3. 7.12	R3. 10. 5	R4. 1. 12	R3. 4. 5	R3. 7. 9	R3. 10. 5	R4. 1. 11	R3. 4. 5	R3. 7. 9	R3. 10. 5	R4. 1. 11	R3. 4. 20	R3. 5.12	R3. 6. 3	R3. 7. 6	R3. 8. 4	R3. 9. 2	R3. 10. 15	R3.11.4	R3. 12. 14	R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3. 3	R3. 4.20	R3. 5.12	R3. 6. 3	R3. 7. 6	R3. 8. 4	R3. 9. 2	R3. 10. 15	R3. 11. 4	R3. 12. 14	R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3. 3
探取地点番号 及78%的地点各	X O TX-4X-B 示占			II 開相馬山				12			10 111/111	10 /11%m]	1 第一(発)																								
種類又は	部位									<u> </u>																											
跌料名							À	¥ 4																	ł	É											_

	²⁴⁴ Cm ⁴⁰ K		\	/ /	\ \	\ \	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\ \	\	\	\	\	\	\ \	\ \	\	\	\	\	\	\	\	_
	241 Am	/	\	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	
	239+240 Pu	0.011	Ø	0.007	ŒN.	0.008	QN.	0.009	0.009	Q	0.007	Q	0.009	0.011	R	0.008	R	Q.	Ø	Q	QN.	0.007	900 0	R	0.008	0.010	QN	QN.	R	R	R	Ø	Q	0.011	Ð	
	nd _{SSZ}	R	Ø	(N	(N)	(N	ON	©.	Ø	R	ON.	ON.	©.	ON.	ON.	ON.	©.	©.	QN.	ON.	(N	ON.	R	©.	©.	©.	ŒΝ	(N	Ð	©.	ON.	QN.	R	Ø	Q.	
	o ⁹⁰ Sr	9600 '0	0.0015	0.0030	0,0012	0.0046	0.035	0.0076	0.0051	0.0008	0.0016	0.0016	0.0014	0.0007	0.0007	0.0010	0.0011	0.0006	0.0008	0.0011	0.0009	0.0009	9000 0	Q.	0.0009	0.0008	0.0010	0.0012	0, 0013	9000 0	0.0013	0.0014	0, 0008	0.0010	0.0010	
	⁸⁹ Sr	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	
	I_{121}	\	\	/	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	
	,Ŧ	0.46	Ø	©.	©.	0.34	1.4	ON.	0.46	©.	QV	Q.	©.	Q	QV	Q.	Q.	©.	Ø	Q.	QN.	Ð	Q.	ON.	©.	(N	©.	©.	Ø	Q.	QV	Ø	©.	Ø	0.35	
産	144Ce	© N	©.	QN	(N	ON	ON	QN	©.	QN.	QN.	- N	®	©.	QN.	- N	ON.	®	QN.	- N	ON	©.	QN	QN	®	®	ON	QN	Q.	ON.	QN.	QN.	QN.	©.	Ø.	
縣	137 Cs	0.019	0,022	0, 048	0.010	0, 12	0.31	0.12	0.067	0.020	0.054	0.067	0,063	0.010	0.004	0.011	0.008	0,008	0.006	0.016	0,005	0.012	0.003	0.006	0.009	0.010	0,004	0,006	0,009	0,005	0.007	0.012	0.007	0.022	0.006	
無	134 Cs	0, 008	Ø	ON	ON	0,004	0.010	0.006	Ø	QV.	0.002	0.002	©.	ON.	ON.	QN	QN	©.	QN.	QN	ON	ON.	QN	QN	©.	©.	ON	ON	QN	ON.	ON.	QN	QN	Ø	Ø	
颒	^{125}Sb	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	
	¹⁰⁶ Ru	©.	Ø	ON.	ON.	ON	ON	Ø	Ø	Ø	R	R	Q.	R	R	R	Q.	Q.	Ø	R	ON	R	Ø	Ø	Q.	Q.	ON	ON.	Q.	Q.	R	Ø	Ø	Ø	Ø	
	qN ₉₆	Ø	Ø	QN.	©.	ON.	ND ND	Ø	Ð	Ø	R	R	Q	R	R	R	Ø	Q	Ð	R	ON.	R	Ø	Ø	Q	Q	ND.	QN.	R	Ø	R	Ð	Ø	Ð	Ð	
	⁹⁶ Zr	Ø	Ø	ON.	(N	ON	ON	R	Ø	Ø	ON.	ON.	©.	ON.	ON.	ON.	Q	©.	ON.	ON.	ON	ON.	Ø	R	©.	©.	ON	ON.	Q	Q	ON.	QN.	Ø	Ø	Ø	
	°C Co	®	Ø.	R	Ø	QN	ON	®	e	Ø	R	R	R	QV.	R	R	R	R	QN.	R	QN	QV.	®	®	R	R	©.	R	Ð	R	R	8	Ø	e	- N	
	₂₈ Fe	Ø	©.	ON	(N	ON.	ON	Ø	Ø	Ø	- QN	- N	®	© N	- QN	- N	Ø	®	- N	- N	ON.	© N	Ø	Ø	®	®	(N)	ON	R	Ø	- QN	QN.	Ø	Ø	- R	
	8	R	Ø	Ø	Ø	ON	ON	R	Q	Ø	R	R	R	ON.	R	R	Q	R	ON.	R	ON	ON.	R	R	R	R	Ø	Ø	Q	Q	R	Ø	Ø	Q	Ø	
	⁵⁴ Mn	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ON	ND	ND	ND	N	ND	
李恕	, o			/	/	\	\		\		\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\			\	\	/	/	\	\	\				\	
全~"一7 放射能	職面	0.02	0.02	0.02	0.02	0,01	0.03	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	L 0.01	† 0.02	0.05	0.02	0.05	0.05	0.02	0.02	0.05	0.05	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	
単位		0.	23	60	9	4	2	23	4	4	8	6	60	0.	2	6	9	4	2 Bq/L	.5 Putt	4	4	60	60	60	0.	2	60	9	4	2	22	4	4	60	1
林田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	r F	R3. 4.20	R3. 5.12	R3. 6.	R3. 7.	R3. 8.	R3. 9.	R3. 10. 15	R3. 11.	R3. 12. 14	R4. 1.13	R4. 2.	R4. 3.	R3. 4. 20	R3. 5.12	R3. 6.	R3. 7.	R3. 8.	R3. 9.	R3. 10. 15	R3. 11.	R3. 12. 14	R4. 1.13	R4. 2.	R4. 3.	R3. 4.20	R3. 5.12	R3. 6.	R3. 7.	R3. 8.	R3. 9.	R3. 10. 15	R3. 11.	R3. 12. 14	R4. 1.13	
探取地点番号 Brik控助地点名	XOTAKIEMH						第一(発)取水口付近	3 (港湾出入口の外側)												4 光 光 7 1 1 2 1 1 1											- 大沢・熊川沖2階	b (大熊町)				_
を推定されています。	部位																																			
試料名	_		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		é ŧ			_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	

X		1	/	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	٥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0		0	0	0	0
284	\	\														_					/ 480	/ 520	540	/ 470	> 540	490	450	/ 480	/ 420	/ 460	540	220	/ 460	450	/ 420	450	490	460	450	200
E,	H			,	,			,	,	,		,	`	`	,	`	`			`		,	,	,	`	`	,	,	,	,		,	,		,	`	,			,
³ Pu ²⁴¹ Am	<u> </u>		90		90		,				90		15				15			,	4	.3	.7	1	7	11	12	2	7	. 2	0.0	22	61	88	13	121	13	11	40	
u 239+240Pu	H		0,005	ON.	0.005	Q.	0, 009	Q.	ON.	ND	0, 006	ON.	0, 015				0, 015				0.14	0.13	0.17	0.11	0.27	0.21	0.32	0.12	0.27	0.25	0.20	0, 25	1 0.39	0.38	0, 33	0, 35	0.43	0.41	.0	0.37
238Pu			90 90	ON 60	08 ND	0N 91	13 ND	07 ND	10 ND	77 ND	02 ND	ND 80	ON 6	\	\	\	8 N	\	\	\	Q.	ON.	N	ON N	R	Ø	ON	ON	ON	ON.	Ø	Q.	0.01	R	ON.	R	ON	Ø.	(N	ON.
rs ⁰⁰	0	0.0008	0.0006	0.0009	0.0008	0.0016	0.0013	0.0007	0.0010	0.0007	0,0005	0,0008	0.000	\	\	\	0.0008	\		\	ON.	ON.	N	ON.	QV	Ø.	ON	ON.	ND	0.39	0.34	0.44	ON.	©.	ND	R	ON.	© N	Ø	0.19
.s. 1					\			\	\	\		/	\	\		\	\	/		\	/	/	\	/	\	\	/	/	/	/		\			/	\	/		\	\
I ₁₈₁																					_																			
赵			R	Ø	Q	Q.	Ø	Q.	ON.	ON	Ø	ON.	ON.	Ø	©.	©.	R	ND	Ø	ΩN	\	\	/	/	\	\	\	/	/	\	\	\	\	\	/	\	/	\	\	\
) 144Ce			0N 9	0N 6	0 ND	8 ND	5 ND	e ND	2 ND	e ND	dN 9	5 ND	5 ND	5 ND	4 ND	4 ND	0 ND	GN 6	O ND	dN 6	- N	ND	- N	ND	R	- N	ND	ND	ND	ND	(N)	- R	R	R	ND	ON.	ND	ND.	ND.	R
is 137Cs		0.006	0.005	00 00	0.010	0.008	0,015	0.006	0.012	0.006	0, 006	0,005	0,015	0.015	0.014	0.014	0.020	0.029	0,020	0,019	210	220	280	230	180	180	160	240	210	260	280	330	65	20	32	51	45	23	36	88
無 134Cs		Ø	ON.	ON.	ON	(N	© N	©.	ON	ON	© N	ND	ON	ON	ON.	(N	ON.	ND	© N	ON.	8.3	8.2	9.5	7.7	7.2	7.7	5.1	8.4	8.9	10	6.6	11	2.3	ON.	ND	2.1	2.3	1.1	1.3	1.7
核 125Sb		. \	\	\	\	\	\	\	/	/	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	(N)	ND	ND	ND	R	(N	ND	ND	(N)	ND	(N	Q.	©.	- N	ND	©.	(N)	(N	ON	©.
106 Ru		Ð	R	®	R	R	© N	Ð	(N)	ND	© N	ND	(N	©.	(N	Ø	R	ND	© N	©.	(N)	ND	ND	ND	R	(N	ND	ND	(N)	ND	© N	Ð	®	®	ND	R	(N)	(N	©.	®
qN ₂₆	Q	R	R	Ø	R	R	Ø	Q	ON.	ON.	Ø	N	R	R	Ø	R	Ø	ND	Ø	Ø	ON.	(N)	N	N	Ø	©.	ND	N	(N)	(N)	Ø	Q	Ø	Ø	W)	R	(N)	©.	QV.	Ø
rZ ₂₀		Ø	© N	Ø	ON.	(N	®	©.	(N)	ND	®	ON.	ON.	R	Ø	©.	Ø	N	®	ON.	(N	(N)	ND	ND	Ø	© N	ND	ND	(N)	(N)	®	Ø	©.	©.	N	ON.	(N)	©.	QN	©.
°C°		R	R	R	R	R	R	R	N	ND	R	ND	(N	R	© N	R	R	ND	R	QN	®	ND	N	ON.	R	©.	ON	ON.	(N)	ND	R	Ð	R	R	ND	R	(N)	R	QN.	R
₅₉ Fe	2	R	R	R	R	R	R	Ð	ON.	ND	R	N	R	R	© N	R	R	ND	R	QN	(N	ND	ND	N	R	©.	ND	N	(N)	ND	R	Ð	R	0	ND	R	(N)	©.	QN.	R
8		Q	R	Ø	R	R	Ø	Q	ON.	N	Ø	N	R	ON	Ø	R	Ø	ND	Ø	ON	R	W	N	N	Ø	R	ND	N	N	W	Ø	Q	Ø	Ø	N	R	N	R	ON	Ø
.e4Mn		QN	QN	ND	ON	ON	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND
s on S		. \	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	(N	ND	ND	ND	R	© N	ND	ND	N	ND	R	R	R	®	ND	R	N	(N	QN.	R
全^, 一) 放射能 濃度	0.02	0.03	0.05	0.02	0.03	0.01	0.02	0.03	0.03	0.03	0.05	0.03	0.03	0.01	0.05	0.02	0.04	0.01	0.02	0.01	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	2	\	\	\	\	\	\	\	\	\
単位		1	1	ı							Pu(t mBq/L				- 1															Do Arath	DQ/ NS#		ı							ı
條取 年月日	R3. 4.20	R3. 5.12	R3. 6. 3	R3. 7. 6	R3. 8. 4	R3. 9. 2	R3, 10, 15	R3.11.4	R3, 12, 14	R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3. 3	R3. 6. 7	R3. 8.26	R3. 11. 19	R4. 2. 7	R3. 6. 7	R3. 8.26	R3.11.19	R4. 2. 7	R3. 5.12	R3. 8. 4	R3.11.4	R4. 2. 3	R3. 5.12	R3. 8. 4	R3.11.4	R4. 2. 3	R3. 5.12	R3. 8. 4	R3.11.4	R4. 2. 3	R3. 5.12	R3. 8. 4	R3.11.4	R4. 2. 3	R3. 5.12	R3. 8. 4	R3.11.4	R4. 2. 3
探取地点番号 及び探取地点名						2 双葉・前田川沖2km								7 年一(段) 西松水口				口字给子(数)一街				光子口字辞解(数)一册				2 第一(発) 北松水口住近				。 第一(発)取水口付近				5 V 15 (AA) 38	4 39 (3E) (T 🗆 ZMII			大沢・熊川沖21両		
部とは類似ない。										计	火 国																			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			I							
数 数 为										4	(· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										

	¥ ₀÷	480	370	470	380	380	360	370	410	400	470	470	400	91	74	61	61	28	72	09	59	09	81	61	78	06	73	63	340	200
	244Cm	\ \	``	\	`	``	\		_	,	,	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	`	-23
	241 Am	\	/	\	\	\	\	/	\	/	/	\	\	/	\	/	\	\	\	/	\	/	/	/	\	/	/	/	/	\
	239+240 Pu	0.42	0.33	0.40	0.19	0.13	\	\	\	0.18	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	0,0056	0.0033
	zspu z	N)	ND	ON.	Q.	ON.	\	\	\	ON.	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	ON.	N N
	⁹⁰ Sr	QN	ON	Q.	Q.	Q.	\	\	\	QN	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	\	/	\	/	\	/	\	/	0, 14	Q.
	s ₉ Sr	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\
	I_{121}	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	Q.	Q.	Q.	R	ON.	R	ND	Q	QN	Q.	ND	Q	QN	Q.	ND	QN	ON.
	,H	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	/	\	\
麼	144Ce	ON	ON	ON.	R	ON.	Q	ON.	R	ON	ON	ON.	ON.	ON	Ø.	ON	ON.	ON.	ON.	ON	Q.	ON	ON	ON	Q.	ON	ON	ND	ON	ON.
縣	137Cs	81	27	96	23	49	40	46	46	45	62	09	48	4.0	3.2	3.7	14	17	1.4	430	160	130	4.3	18	4.4	33	38	13	2.7	1.1
無	134Cs	3.3	1.0	3.3	Q.	1.4	1.8	1.4	1.8	1.9	2.3	2.5	1.8	0. 18	Q	QN	0.53	99 '0	Q	15	5. 4	4.7	QN	QN	0.29	1.1	1.3	0.44	ON	Q.
菘	¹²⁶ Sb	ON.	ON.	Q.	Q.	R	©.	(N	Q.	ON.	(N	Q.	Q.	(N	Q	(N	- Q	Q	®	ON.	Q.	ON.	(N	ON.	Q.	ON.	(N	ND	ON.	Ø
	106 Ru	ON	ON	ON.	Q.	ON.	Q.	ND	©.	ON	ND	ON.	ON.	ON	Ø.	ND	ON.	ON.	ON.	ON	©.	ON	ND	ND	©.	ON	ND	ND	ON	Q.
	9N ₂₆	ON	ON	ON.	Q.	ON.	Q.	ND	©.	ON	ND	ON.	ON.	ON	Ø.	ND	ON.	ON.	ON.	ND	©.	ON	ND	ND	©.	ON	ND	ND	ON	Q.
	⁹⁵ Zr	ON.	QN.	Ð	Q.	R	©.	QN.	Q	QV.	QN.	Ð	Ð	Q.	Ø	QN.	Ð	R	Q	QN.	Q	QV.	QN.	QN.	Q	QV.	QN.	ND	QV.	Ð
	οO ₀₀	ON	ON	Q.	©.	ON	QN.	(N)	©.	QN	(N)	Q.	©.	(N)	QN.	(N)	Q.	ON	QV	ON	©.	QN	(N)	ON	©.	QN	(N)	ND	QN	QN.
	₅₉ Fe	ON.	QN.	R	R	Q	©.	QN.	R	ON	QV	R	R	Q.	Ø	QV	R	Q	R	ON	Q	ON	QV	ON	Q	ON	QV	ND	ON	© N
	°S C ∘	ON	QN	Q.	Q.	R	©.	QN	Q	QN	QN	Q.	Q.	ON	Ø	QN	Q.	R	Q	QN	Q	QN	QN	QN	Q	QN	QN	ND	QN	Ø
	⁵⁴ Mn	ND	ND	ON	ON	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ON	ON	QN	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND
	⁶¹ Cr	ŒΝ	ΩN	ON	©N	ON	ON.	ΩN	©.	ŒΝ	ΩN	ON	QN	ŒΝ	QN.	ΩN	ON	ON	ON.	ΩN	©.	ΩN	ΩN	ΩN	©.	ΩN	ΩN	ND	ŒΝ	QN.
全^、一/ 放射能	濃度	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\
単位							4	Dd/ N8#C													Bq/kg生								4-77-0	Bq∕ kg⁄±
採取年日日		R3. 5.12	R3. 8. 4	R3.11.4	R4. 2. 3	R3. 6. 7	R3. 8.26	R3. 11. 19	R4. 2. 7	R3. 6. 7	R3. 8.26	R3. 11. 19	R4. 2. 7	R3. 11. 15	R3. 12. 13	R3. 11. 15	R3.11.4	R3.11.4	R3. 11. 18	R3. 11. 17	R3. 11. 17	R3. 11. 17	R3. 11. 16	R3. 12. 13	R3. 11. 16	R3. 11. 25	R3. 12. 6	R3. 12. 6	R3. 7.14	R3. 7. 6
採取地点番号 及78終酌地占名	NO DEPOSE DE		双葉・前田川沖2km	(双葉町)			1 7 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 W W (H) H (H) - W			1 千年子(路) 一排	男 ― (光) 化灰水口		いわき市 久之浜	田村市 岩道 "1	広野町 上北道	楢葉町 談舎	富岡町 小菜	川内村 生川内	大熊町 美沢	大熊町 美消原	双葉町 郡山	浪江町 乳炎並稀	為尾村 柏原	南相馬市 浦尻	飯館村 蕨平	飯舘村 長泥	川俣町 山木屋	第一(発)海域	2 第二(発)海域
種類又は	BY立			٥			1 42 45				o	×		1	2	8	4	£	9	7	二年業 8	6	10	11	12	13	14	15	1	米 2
試料名 又	ėla.						1														₩									はんにわり
私							Spire	É													松								Ě	¥ 5

(注) 1 士壌及び松葉の56.の謝掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径50m未満の地域、箱水及び8億生の76.の割掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の放販水口付近

^{2 [}ND]:検出限界未満 [/]:対象外核種 「-]:欠測

³ 第一(巻): 東京電力ホールディングス解福島第一原子力発電所 第二(巻):東京電力ホールディングス解極島第二原子力発電所4 上記の他、人工放射性按循注検出されなかった。* 1 昨年度までの採取地で放棄が採取できなかったため、同他系的42.4mの場所に採取他を変更した。

400 360 330 460 390 780 270 R 470 83 67 83 67 R 0.08 0.20 0.26 0.39 0.85 R e R 2 0.05 0.05 0.03 R R e R e 2 R 0.39 0.0010 0.0009 2 2 1.7 1.2 1.0 6.2 R Ø R R R R Ø R P R e e R R R R R R R R R R R 種 0.005 0.020 0.64 P 2 2 2.3 3.2 9.9 1400 1100 2100 1600 1600 390 0.20 0.12 2 2 2 P 2 2 2 59 89 45 15 84 R R R R R R R 2 2 R e R R R R R R R R R 2 2 8 2 e 2 e 2 R Ø R R R Ø e Ø R R R R P R R Ø R R R R R Ø e 8 R R R R P R R Ø R R R 2 2 2 2 P P 2 P 2 2 P 2 2 2 P 2 R R R R R R R R e R R P R R R R e e 2 2 e 2 e P 2 P 2 2 2 2 2 2 R R R R R R R e e R R e R R R R 2 e 2 R R 2 P 2 ₽ ₽ 2 2 2 2 P 0.06 環境試料中の核種濃度(比較対照地点) Bq/kg乾 Bq/kg乾 Bq/kg生 Bq/L 単位 R3. 7. 2 R3. 11.1 R3. 5.13 R3. 5.13 R3. 5.17 R3. 5.14 R3. 5.14 R3. 7. 5 R3. 9. 14 R3. 11.18 R3. 5.7 R3. 9. 14 R3. 11.17 R3. 11.1 R3. 11.18 R3. 5. 19 業 会津若松市 会津若松市 会津若松市 南沿禅町 いわき市 南会津町 福島市 相馬市 郡山市 禁口市 白河市 1 相馬市 福島市 白河市 1 相馬市 表面水 海底土 蛇口水 二年集 離 対 対 対 対 対 州 武料名 부 귀 単 海底土 松葉 上瀬

(洪)

第6 参考資料

6-1 気象測定結果

ア 風向,風速,気温,湿度,降雨雪量,大気安定度の月別記録

No.1 いわき市小川

測定項目		風速(m	n/sec)	戾	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	大
測定年月	(最多)	最大値	平均值	最高値	最低値	平均值	最高値	最低値	平均值	量(mm)	日 数	
令和3年 4	月 NW	8. 9	2. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5	月 NW	9. 0	2. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年6	月 NW	6. 2	2. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年7	月 NW	5. 0	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年8	月 NW	9. 0	1. 9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9	月 NW	5. 7	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10/	月 NW	9. 3	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11/	月 NW	10. 4	2. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12/	月 NW	14. 0	3. 0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1	月 NW	11.5	3. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2	月 NW	13. 2	2.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年3/	月 NW	11. 2	2. 9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

⁽注) 「/」は測定未実施項目。

No. 2 いわき市久之浜

測定項目	Η		風速(m	/sec)	気	温	(℃)	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月		(最多)	最大値	平均值	最高値	最低値	平均値	最高値	最低值	平均值	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4	月	NNW	8.0	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5	月	SE	7. 5	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6	月	NNW	6. 3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7	月	NNW	4. 6	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8	月	NNW	6. 3	1. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9	月	NNW	6. 1	1. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10	月	NNW	7. 5	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11	月	NNW	3.8	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12	月	NNW	6. 7	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1	月]	NW, NNW	4.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2	月	NNW	4. 2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3	月	NNW	8. 1	1. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.3 いわき市下桶売

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪 雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低值	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4	∃ SE	6. 2	1. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5	∃ SE	5. 6	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6	∃ SE	6. 2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7	∃ SE	4. 1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8	SE	4. 5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9	SE	4. 9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10	∃ SE	5. 9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11	SE	6. 5	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12	WNW	7. 6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1	₹ W	3. 1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2	₹ W	3. 2	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3	₹ WNW	5. 6	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

⁽注) 「/」は測定未実施項目。

No. 4 いわき市川前

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(℃)	湿	度	(%)	降雨	雪 雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低值	平均値	最高値	最低值	平均值	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	W	7. 0	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	W	6. 5	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	Е	5. 5	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	Е	5. 3	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	W	5. 6	1. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	W	3.8	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	W	5. 7	1. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	W	6.0	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	W	7. 6	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	7. 5	2. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	W	8. 1	2. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	8. 5	2. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注)「/」は測定未実施項目。

No.5 田村市都路馬洗戸

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(℃)	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	NW	4. 9	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	NW	5. 3	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	WSW, W	2. 0	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	WSW, W	2. 1	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	NW	3. 7	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	WSW, NW	3. 3	0.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	NW	3. 7	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	NW	5. 1	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	NW	5. 2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	4. 7	1. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年2月	NW	4. 9	1. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	NW	4. 5	1. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

⁽注) 「/」は測定未実施項目。

No.7 広野町小滝平

測定項目		風速(m	/sec)	戾	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均值	最高値	最低值	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	W	3.8	1. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	W	3. 2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	W	3.8	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	W	3. 2	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	W	3. 4	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	W	3. 4	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	W	3. 9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	W	3.0	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	W	4. 9	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	2. 5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	W	3. 3	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	4. 2	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注)「/」は測定未実施項目。

No.9 楢葉町木戸ダム

測定項目	風 向	風速(m	/sec)	気	温	(℃)	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低值	平均值	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	W	9. 4	2. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	W	8. 2	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	W	5. 0	1. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	W	5. 5	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	W	10.6	1. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	W	4.8	1. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	W	8.6	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	W	10.4	2. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	W	9. 3	2. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	9. 5	2. 9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年2月	W	11. 7	2. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	10. 1	2. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

⁽注) 「/」は測定未実施項目。

No. 10 楢葉町繁岡

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	大
測定年月	(最多)	最大値	平均值	最高値	最低値	平均值	最高值	最低值	平均值	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	S	9.8	3. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	S	9. 3	2. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	S	8. 7	2. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	N	8.0	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	N	8. 1	2. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	N	7. 6	2. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	N	10. 2	2. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	NW	8. 2	2. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	N	12.5	3.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	9. 7	3. 0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	NW	12.0	2. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	N	12.0	2. 9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注)「/」は測定未実施項目。

No. 16 富岡町富岡

測定項目												大 気
	風 向	風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高值	最低值	平均值	最高値	最低值	平均值	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	W	11.0	2. 7	24. 3	-1.0	11. 9	98. 0	18. 4	64. 4	157. 5	7	G
令和3年 5月	W	9.6	2. 1	26. 6	5.8	17. 1	98. 4	17. 9	75. 1	97. 5	11	D
令和3年 6月	SSE	6. 2	1. 9	26. 2	13.8	20. 2	98. 4	50.0	84.6	76. 5	7	G
令和3年 7月	W	5. 6	1.8	31. 2	18. 1	23. 7	98.8	47.6	89.3	208.0	17	D
令和3年 8月	NW	8.8	1. 9	35. 7	17. 5	25.0	99. 2	44. 9	88.0	285. 0	15	D
令和3年 9月	W	6. 0	1.8	28.8	13.0	20. 4	99. 0	43.0	87.5	173. 5	12	D
令和3年10月	W	7. 3	1. 9	28. 9	4.5	16. 1	98. 7	39. 4	83.5	220.5	11	G
令和3年11月	W	8. 5	2.0	20. 1	-1.5	10.9	98. 9	29. 1	76. 7	97. 0	5	G
令和3年12月	W	12.0	2.5	17. 1	-3.9	5. 7	98. 0	29.8	69.3	141. 5	5	G
令和4年 1月	WNW	9. 2	2. 5	11. 2	-4.8	2.3	97. 9	24.8	60.4	16. 0	2	G
令和4年2月	W	11.4	2. 4	14. 5	-7. 1	2. 1	97. 2	25. 4	64.8	38. 0	5	G
令和4年 3月	WNW	13. 3	2.6	18.9	-5. 1	6. 7	97.8	27. 4	70. 7	84. 0	8	G

⁽注) 「/」は測定未実施項目。

No. 18 川内村下川内

測定項目	風 向	風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均值	最高値	最低值	平均值	最高値	最低值	平均值	量(mm)	日 数	
令和3年 4	∃ SW	10.1	1.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5	∃ SW	8.6	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6	∃ SW	5. 0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7	∃ ENE	4. 6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8	∃ SW	8.0	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9	∃ ENE	4. 7	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10	∃ ENE	7. 6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11	∃ SW	7. 6	1. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12	∃ SW	11.7	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1	∃ SW	7. 9	2. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2	∃ SW	8. 7	2. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年3	SW	8.9	2. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注)「/」は測定未実施項目。

No. 22 大熊町大野

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(℃)	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均值	最高値	最低值	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	WNW	9. 7	2. 7	24. 2	-0.1	11.6	98.8	21.7	65. 5	126.0	7	D
令和3年 5月	SE	7. 0	1.9	26.8	6. 5	16.8	98. 9	18. 7	76. 3	87.0	11	D
令和3年 6月	SE	8. 7	1. 7	26. 3	13. 5	19. 9	99. 0	51. 3	86. 7	74.0	8	G
令和3年 7月	SE	6. 2	1. 5	31.8	17. 6	23. 4	99. 2	49. 7	91.1	284. 5	17	D
令和3年 8月	NW	7. 1	1.6	35. 2	17.0	24. 5	99. 3	48. 7	89. 7	267.0	16	D
令和3年 9月	NW	7. 0	1. 5	28. 4	13. 9	19. 9	99. 1	46. 6	89.3	180.0	14	D
令和3年10月	NW	6.8	1.6	28. 9	5.0	15.8	99. 0	42.6	84. 3	238.0	11	G
令和3年11月	W	8. 7	1.8	20.8	-0.1	11.0	99. 1	34. 1	75. 4	67. 5	3	G
令和3年12月	W	12. 1	2.5	17.0	-5. 6	5.5	98. 5	31. 7	69.9	150. 5	6	D
令和4年 1月	W	10.5	2. 5	11.2	-5. 3	2.2	98. 4	28. 2	60. 7	15. 5	2	G
令和4年2月	W	12. 5	2. 3	14. 7	-7. 2	2.0	98. 1	25. 1	65. 6	41.0	6	G
令和4年 3月	W	13.6	2. 5	20.3	-5.3	6.6	98. 4	26.0	70.3	85. 5	9	G

(注)「/」は測定未実施項目。

No. 25 双葉町郡山

測定項目	風 向	風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	大
測定年月	(最多)	最大値	平均值	最高値	最低值	平均值	最高値	最低值	平均值	量(mm)	日 数	
令和3年 4〕	WNW	4. 2	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5〕	WNW	3. 9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6〕	SE	3. 9	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7〕	SE	3. 3	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8〕	₩NW	3. 5	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9〕	₩NW	2. 4	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10〕	₩NW	3. 8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11	₩NW	4. 7	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12〕	₩NW	6. 7	1. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1〕	∃ WNW	5. 1	1. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2〕	∃ WNW	6. 7	1. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3〕	■ WNW	7. 9	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.31 浪江町幾世橋

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(℃)	湿	度	(%)	降雨	雪	大
測定年月	(最多)	最大値	平均值	最高値	最低值	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	WNW	10. 2	2. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	S	10.6	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	S	10. 1	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	ENE	7. 6	1. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	S	7. 3	1. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	WNW	7. 6	1. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	WNW	6.0	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	WNW	6.8	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	NW	10.7	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	6. 1	1. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年2月	NW	8. 5	1. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	NW	11. 1	2. 0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

⁽注) 「/」は測定未実施項目。

No. 32 浪江町大柿ダム

10.32 仅在四		11117 W											
測定項		風 向	風速(m	/sec)	気	温	(℃)	湿	度	(%)	降雨	雪	大
測定年月		(最多)	最大値	平均值	最高値	最低值	平均值	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4	月	N	8. 5	2. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5	月	SE	8. 4	2. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6	月	SE	5. 9	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年7	月	SE	6.8	1. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年8	月	N	9.8	1. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9	月	N	4. 7	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10	月	N	6. 7	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11	月	N	7. 2	2. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12	月	N	12.0	2. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1	月	NW	8. 3	2.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2	月	N	8. 4	2. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3	月	N	9. 3	2. 3	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注)「/」は測定未実施項目。

No. 33 浪江町南津島

NO. 33 依任		伴田											
測定項	Į 🗏	風 向	風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	大
測定年月		(最多)	最大値	平均値	最高値	最低值	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年	4 月	NW	6.8	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年	5月	SE	5. 9	1.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年(6月	SE	3.8	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年	7月	SE	3. 7	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年8	8月	SE	5. 3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年9	9月	SE	3. 4	0. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10	0月	NW	6. 7	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年1	1月	SSE	5. 5	1. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12	2月	NW	8.8	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年	1月	NW	7. 6	2. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年	2月	NW	8. 1	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年;	3 月	NW	9. 6	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/

⁽注)「/」は測定未実施項目。

No. 34 葛尾村夏湯

測定項目	風 向	風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	W	6. 2	1. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	WNW	8. 1	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	ESE	4. 3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	ESE	3. 9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	WNW	4. 9	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	ESE	3. 7	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	W	6. 4	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	W	4. 5	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	W	8. 1	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	6. 6	1. 4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	W	6. 2	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	5.8	1. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注) 「/」は測定未実施項目。

No.35 南相馬市泉沢

測定項目	風 向	風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低值	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	WSW	5. 9	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	Е	3. 5	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	Е	3. 3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	Е	3. 6	0.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	Е	3. 7	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	Е	3. 7	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	WSW	2.6	0.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	WSW	3. 1	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	WSW	3. 2	0.7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	WSW	2. 7	0. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	WSW	3. 4	0. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	Е	3. 7	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/

⁽注)「/」は測定未実施項目。

No. 36 南相馬市横川ダム

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	W	9. 0	1. 9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	W	7. 1	1.4	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	W	4.6	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	W	5. 1	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	W	6. 1	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	W	5. 3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	W	7. 2	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	W	7. 6	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	W	9. 4	1. 9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	W	6. 4	1.8	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年2月	W	8. 3	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	W	8. 3	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注)「/」は測定未実施項目。

No. 37 南相馬市萱浜

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(℃)	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	WNW	9. 1	2.5	24.6	2.8	12.0	98. 1	10.8	60.4	93. 5	8	D
令和3年 5月	SE	6. 7	1.8	26. 7	7.9	17.0	98. 5	22.6	72.3	94. 5	12	D
令和3年 6月	SE	4. 6	1.5	26. 6	15. 2	20. 2	99. 0	51.0	82.6	60.0	9	D
令和3年 7月	ESE	6. 4	1.6	30.6	18. 1	23. 7	98. 7	57. 5	87.6	258. 0	18	D
令和3年 8月	SE	9. 7	1. 7	34. 0	17.0	24.8	98. 9	43. 1	84.3	264. 0	15	D
令和3年 9月	WNW	6. 3	1. 9	29. 5	15. 5	20.7	97. 6	33.0	80.6	136. 0	14	D
令和3年10月	WNW	8. 5	2. 1	30.8	6. 1	16. 4	97. 6	34. 6	76. 4	216.0	12	D
令和3年11月	WNW	7. 6	1. 9	20.6	0.8	11.6	98. 3	31.8	69.2	42.0	4	G
令和3年12月	W	10.5	2. 7	16. 4	-3.4	5.9	94. 6	31. 2	65.5	95. 0	4	D
令和4年 1月	W	9. 9	3.0	10.9	-3.6	2.6	97. 6	29. 7	58.0	11.0	3	D
令和4年2月	W	10. 7	2.6	13. 6	-4.2	2.4	96. 3	26. 2	61.3	35. 0	5	D
令和4年 3月	WNW	11. 3	2. 5	19. 7	-3.2	6.6	96. 9	22.0	66.0	32. 5	7	G

⁽注) 「/」は測定未実施項目。

No.38 飯館村伊丹沢

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(℃)	湿	度	(%)	降雨	雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低值	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	(最多)
令和3年 4月	SW	7. 2	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	SW	5. 4	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	ENE	4. 5	1. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	ENE	4. 3	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	ENE	5. 1	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	ENE	4. 5	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	SW	4. 9	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	WSW	5. 6	1.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	SW	5. 5	1. 1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	SW	4. 3	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 2月	SW	3. 9	0.9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	SW	8. 7	1. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/

(注)「/」は測定未実施項目。

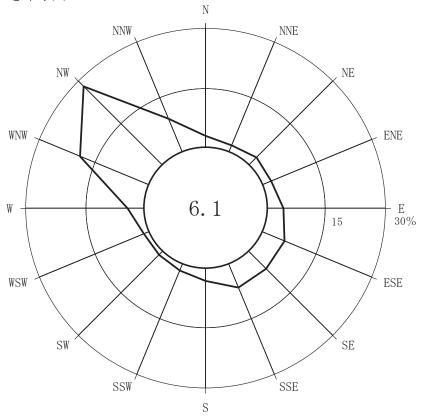
No. 39 川俣町山木屋

測定項目		風速(m	/sec)	気	温	(\mathcal{C})	湿	度	(%)	降雨	雪 雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低值	平均値	最高値	最低值	平均値	量(mm)	日 数	
令和3年 4月	NW	9.0	2. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 5月	NW	9. 5	2. 2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 6月	SE	7. 7	1. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 7月	SE	4.6	1.2	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 8月	SE	8. 5	1.6	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年 9月	SE	6. 3	1.3	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年10月	NNW	10. 1	1. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年11月	NW	8. 4	2.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和3年12月	NW	12.6	2.5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 1月	NW	11. 1	2. 9	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年2月	NW	9. 5	2. 5	/	/	/	/	/	/	/	/	/
令和4年 3月	NW	13. 1	2. 7	/	/	/	/	/	/	/	/	/

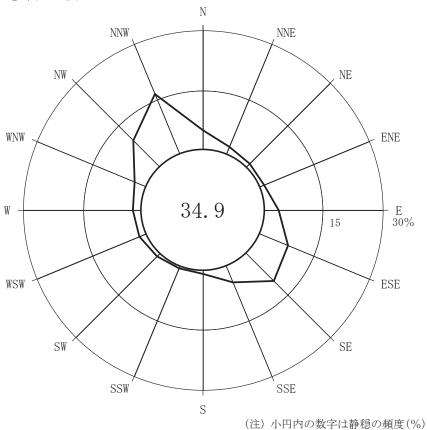
⁽注) 「/」は測定未実施項目。

イ 風配図

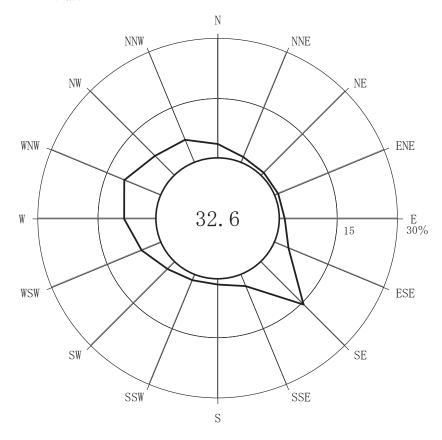
No.1 いわき市小川



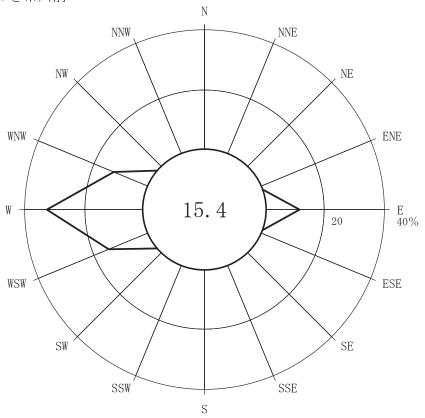
No. 2 いわき市久之浜



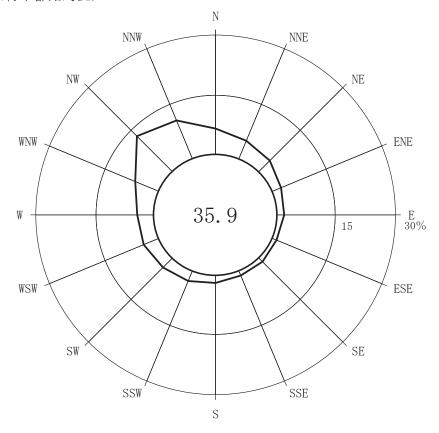
No.3 いわき市下桶売



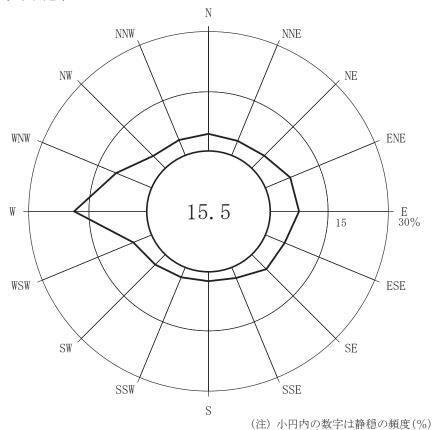
No. 4 いわき市川前



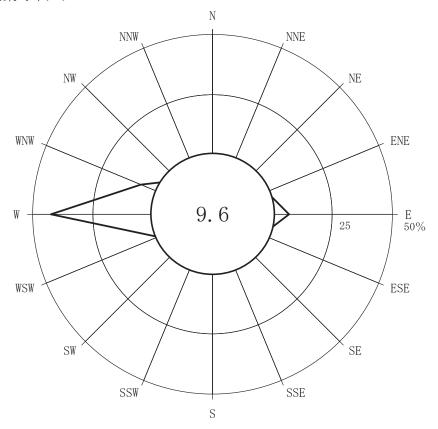
No.5 田村市都路馬洗戸



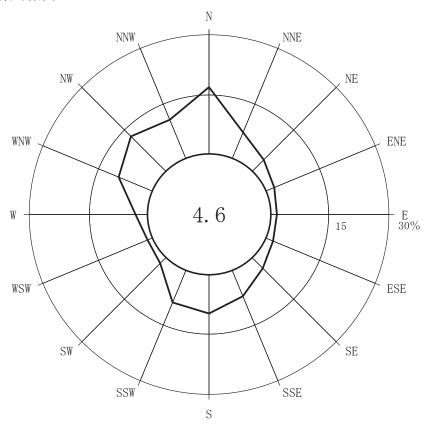
No. 7 広野町小滝平



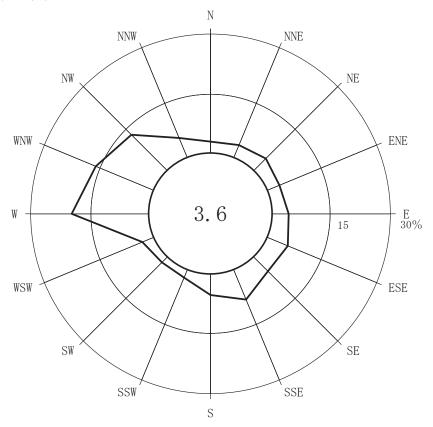
No.9 楢葉町木戸ダム



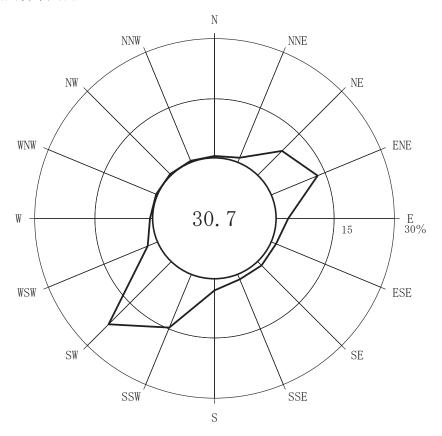
No. 10 楢葉町繁岡



No. 16 富岡町富岡

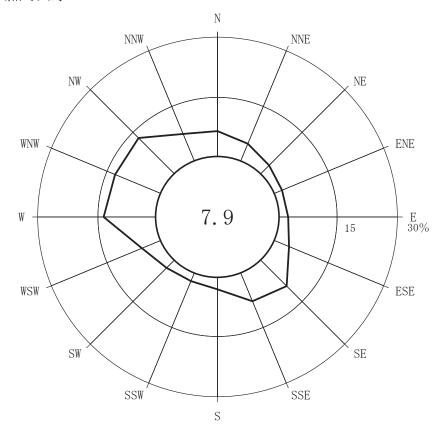


No. 18 川内村下川内

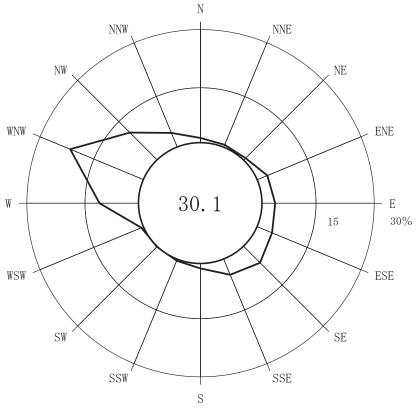


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

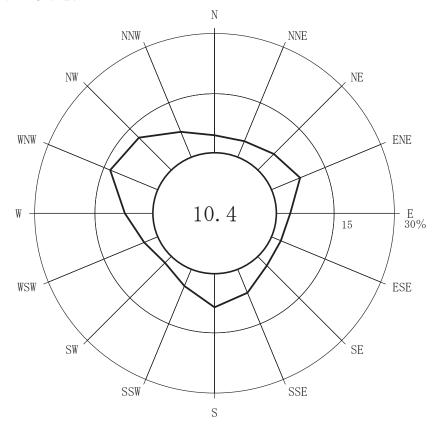
No. 22 大熊町大野



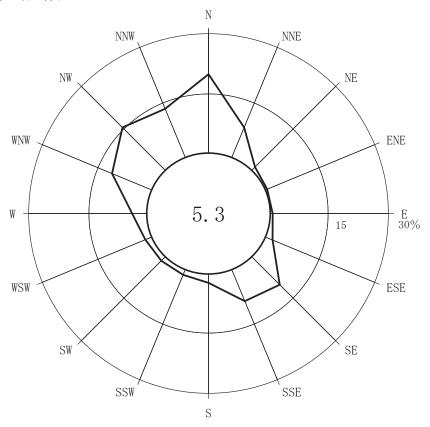
No. 25 双葉町郡山



No. 31 浪江町幾世橋

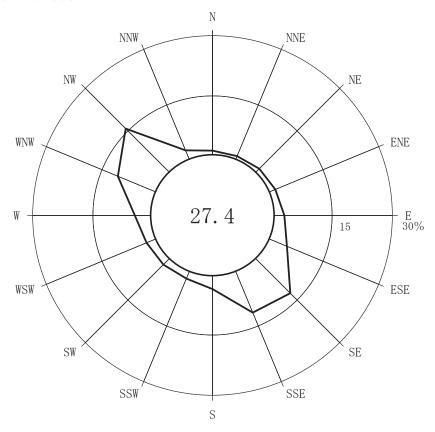


No. 32 浪江町大柿ダム

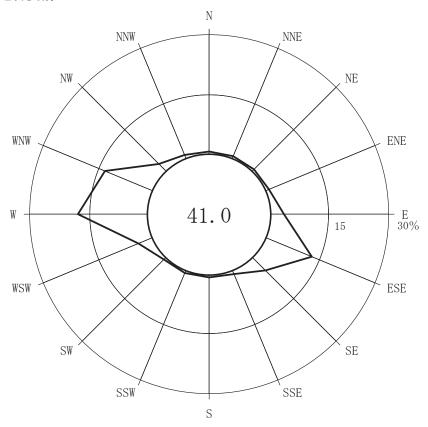


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 33 浪江町南津島

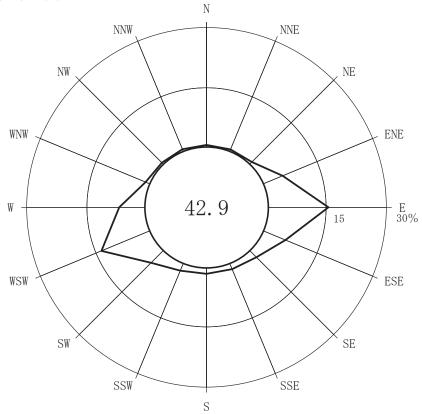


No. 34 葛尾村夏湯

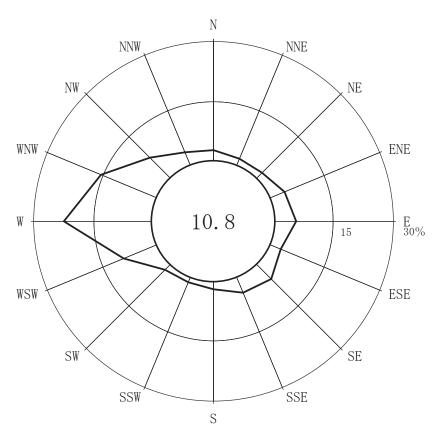


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 35 南相馬市泉沢

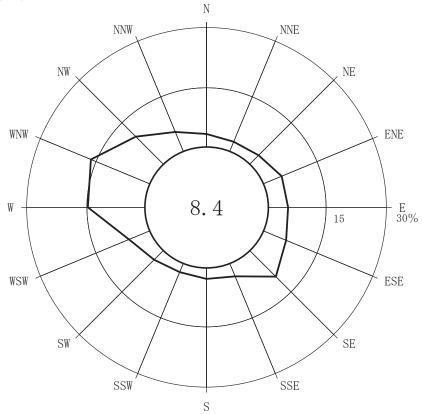


No. 36 南相馬市横川ダム

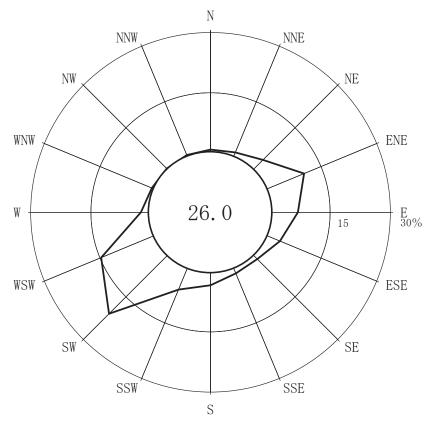


(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 37 南相馬市萱浜

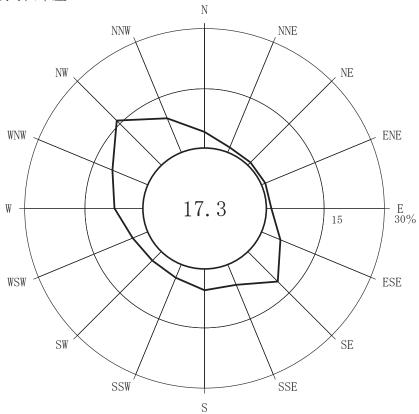


No. 38 飯館村伊丹沢



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

No. 39 川俣町山木屋



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

6-2 空間線量率最小値及び最大値とその出現日時

(単位 nGy/h)

6-2	空間線量	率最小値及び最大値と	:その出現日時		(Afrot 4 B Afrot 0 B)		(単位 nGy/h)
No.	測 定	地 点 名	平均値	令和3年度 最小値	(令和3年4月~令和4年3月) 出現日時	最大値	の測定値 出現日時
1	いわき市	が ^お 川	49	43	6月29日 18時 19時 20時 8月9日17時 18時 21時 22時 23時 8月10日 0時 1時 2時 12時 13時 8月12日 8時 18時 8月15日 16時 17時 18時 19時 20時 21時 23時 8月18日 1時 2時 3時 4時 5時 6時 7時 8 時 9時 10時 11時 12時 13時 14時 15時 16時 17時 18時 19時 8月19日 13時 17時 8月28日 15時	78	7月11日 12時
					8月31日 7時		
2	いわき市	ひさのはま久とと	66	62	3月22日 20時 21時 22時 23時	84	5月25日 23時10月13日 1時
3	いわき市	しもおけうり 標	49	43	2月15日 11時 12時	87	12月17日 21時
4	いわき市	かりまえ	62	56	3月22日 19時 20時 23時	82	5月31日 21時
5	田村市	みやこじうまあらいど都路馬洗戸	71	58	2月11日 9時 10時 11時 12時 13時 14時 16時 17時 18時 19時 20時 23時 2月12日 2時 5時 6時 7時 8時 11時 14時 2月20日 10時 11時 12時 2月23日 0時 1時 2時 4時 5時 6時 7時 8 時 9時 10時 19時 21時 23時 2月24日 0時 3時 4時 5時 7時 8時	92	9月1日 14時
6	広野町	ふ た っ ぬ ま ニ ツ 沼	75	61	3月22日19時 20時 21時	115	7月12日 14時
7	広野町	こたきだいら 小 滝 平	70	59	3月22日 19時 20時	96	7月12日 14時
8	楢葉町	やまだおか山 田 岡	70	61	3月22日19時 20時 21時22時	117	7月12日 14時
9	楢葉町	木 戸 ダ ム	78	66	3月22日 19時 20時	102	7月7日 3時
10	楢葉町	しげおか 岡	102	85	3月22日 19時 20時	130	5月22日 20時5月25日 23時
11	楢葉町	しょうかん 館	129	106	3月22日18時 19時 20時21時	151	4月14日 13時
12	楢葉町	なみくら渡 着	164	151	3月22日19時 20時 21時	185	10月12日 14時
13	富岡町	かみこおりやま	214	172	3月22日 19時	242	5月18日0時 1時
14	富岡町	しゃこおりやま 一都 山	134	112	3月22日18時 19時 20時21時	167	10月12日 13時 10月16日 7時
15	富岡町	深がかや谷	121	100	3月22日 20時 21時 22時 23時 3月23日 4時 7時	161	10月12日 14時
16	富岡町	とみおか	104	86	2月11日9時 10時 11時	127	10月12日 13時
17	富岡町	ず の 森	223	187	2月11日8時 9時 10時	253	8月23日 8時
18	川内村	しもかわうち	113	96	3月22日20時 21時 22時	141	12月17日 21時
19	大熊町	むかいはた 畑	904	665	3月22日 17時	1, 150	4月13日 20時 4月28日 17時
20	大熊町	く ま が わ 川	858	693	3月23日4時 8時	990	7月26日 10時
21	大熊町	みなみだり台	4, 030	3, 350	3月22日 18時	4, 440	5月16日 11時
22	大熊町	大野	245	204	2月11日8時 9時 10時11時 12時 3月22日18時 19時	270	5月18日 0時
23	大熊町	关。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	2, 290	1,850	3月22日16時 17時	2, 500	7月26日 17時
24	大熊町	中がませる。	3, 050	2,010	12月1日 9時	3, 520	5月16日 19時
25	大熊町	こおりやま山	300	247	3月22日 18時 19時 20時 21時	339	5月17日 19時
26	双葉町	新心心心	461	346	12月1日 9時	546	5月17日 19時
27	双葉町	かみはとり鳥	296	257	2月11日8時 9時 3月22日17時 18時 19時20時	332	5月18日 0時
28	浪江町	う け ど 戸	95	79	3月23日 4時 5時 6時	136	8月25日 9時
29	浪江町	たなしお塩	71	61	3月22日19時 20時 21時	117	10月6日 13時

(単位 nGy/h)

No.	測 定	地	点 名		令和3年度	(令和3年4月~令和4年3月)		の測定値
IVO.	側 た	地	点 名	平均値	最小値	出現日時	最大値	出現日時
30	浪江町	_な	み え江	121	105	2月11日8時 9時 10時11時	150	10月12日 11時
31	浪江町	き 幾	世橋	81	70	3月22日 18時 19時 20時 21時	117	10月6日 12時
32	浪江町	おおがき 大 柿	ダ ム	558	453	2月11日 8時	587	6月10日11時 12時
33	浪江町	みなる	ょっしま 島	649	458	2月25日 11時	782	5月16日 11時
34	葛尾村	夏な	っ ゆ 湯	119	104	3月22日 18時 19時 20時 21時 22時 23時	144	5月18日 4時
35	南相馬市	い 泉	みさわ沢	93	79	2月11日 10時	122	10月12日 11時
36	南相馬市	まこかわ 横 川	ダ ム	177	151	2月11日12時 13時	202	5月17日 23時
37	南相馬市	かい	tf *	42	39	8月16日 3時 2月11日 9時 10時 11時 12時 14時 3月22日 18時 19時 20時 21時 22時	86	10月12日 11時
38	飯舘村	が を	みされ 沢	122	90	2月23日 11時 12時 13時 18時 19時 20時 21時	151	6月25日 17時
39	川俣町	や ま 	ま を 屋	106	70	2月23日 9時 10時 11時 12時 19時	132	5月19日 15時

6-3 試料採取時の付帯データ集 (原子力発電所周辺等環境放射能測定)

1 上水

	———————— 採取地点名	採取年月日	気温	水温	рН
110.			(℃)	(℃)	
		R3. 4. 7	14. 0	12. 5	7. 3
1	いわき市	R3. 7. 8	26. 6	24. 0	7.4
		R3. 10. 14	21. 0	20.6	7. 6
		R4. 1. 5	6. 4	5. 4	7.0
		R3. 4. 2 R3. 7. 2	12. 4 20. 3	10.6	7.3
2	田村市	R3. 7. 2 R3. 10. 4	24. 7	20. 0 18. 5	7. 7 8. 0
		R4. 1. 4	0.7	2. 2	7. 2
		R3. 4. 7	15. 2	13. 5	7. 3
		R3. 7. 8	24. 2	23. 6	7. 4
3	広野町	R3. 10. 14	22. 5	20. 0	7. 1
		R4. 1. 5	11. 2	6.6	7. 3
		R3. 4. 7	12. 5	12. 5	7. 2
	I/A -He m-	R3. 7. 12	26. 7	22. 8	7. 3
4	楢葉町	R3. 10. 12	26. 4	22. 5	7. 1
		R4. 1. 5	2.8	5. 9	7. 2
		R3. 4. 7	12.8	13. 6	7. 2
_	会四町	R3. 7.12	28. 0	23. 0	7. 5
5	富岡町	R3. 10. 12	27.0	22. 0	7. 2
		R4. 1. 5	4. 7	8.8	7.2
		R3. 4. 2	12.8	19. 3	7.4
6	川内村	R3. 7. 2	20.6	19. 0	7. 5
0	7 Tr 1/1	R3.10.4	26. 4	20.6	7.6
		R4. 1. 4	0.8	8.6	7.4
		R3. 4. 6	12. 2	15. 0	7. 3
7	大熊町	R3. 7. 5	26.6	23. 0	7.6
	7 3/11.	R3. 10. 13	16.6	21.0	7. 5
		R4. 1. 12	2. 1	6. 5	7. 3
		R3. 4. 6	12. 7	12. 6	7. 3
8	双葉町	R3. 7. 13	25. 1	23. 1	7.4
		R3. 10. 13	16. 2	20. 6	7. 3
		R4. 1. 12	3. 6	7. 9	7. 2
		R3. 4. 6	10. 2	13. 7	7. 3 7. 6
9	浪江町	R3. 7. 13 R3. 10. 13	26. 6 16. 2	22. 5 19. 8	7. 8
		R4. 1. 12	2. 2	7. 5	7. 3
		R3. 4. 2	14. 4	11.8	7. 4
		R3. 7. 5	20.8	19. 9	7. 6
10	葛尾村	R3. 10. 4	25. 9	20. 0	7. 5
		R4. 1.11	2. 6	5. 8	7. 2
		R3. 4. 6	9. 1	15. 2	7. 1
11	南 扣 用 士	R3. 7.12	26. 7	25. 0	7. 4
11	南相馬市	R3. 10. 5	26. 9	24. 3	7.4
		R4. 1.12	5. 0	8.7	7. 1
		R3. 4. 5	9.5	11.3	7. 5
12	飯舘村	R3. 7. 9	22.2	23. 5	7.6
14	以品竹	R3. 10. 5	22.8	21.6	7. 6
		R4. 1.11	1.1	4. 9	7. 3
Т		R3. 4. 5	8.2	10.5	7.4
13	川俣町	R3. 7. 9	22.6	21. 3	7.4
10	7.1127.1	R3. 10. 5	24. 9	20. 5	7. 5
		R4. 1.11	1.8	6. 2	7. 3

2 海水

(世/八						
No.	採取地点名	採取年月日	気温 (℃)	水温 (℃)	рΗ	C1 ⁻ (‰)
		R3. 4.20	17. 5	13. 1	8.0	21. 4
		R3. 5.12	16. 0	15. 8	8. 1	20. 9
		R3. 6. 3	20.0	15. 0	8.0	21. 0
		R3. 7. 6	26. 5	21. 3	8. 1	20. 2
		R3. 8. 4	24. 5	18. 9	8. 1	20. 4
	hts (-0.) -t-11 1 11.	R3. 9. 2	20. 0	21. 9	8. 2	20. 5
1	第一(発)南放水口付近	R3. 10. 15	21.5	20.6	8. 1	20. 4
		R3.11. 4	18. 5	17. 3	8. 2	20. 5
		R3. 12. 14	10.0	11.6	8. 1	20. 5
		R4. 1.13	6.0	10.7	8. 1	21.6
		R4. 2. 3	6.5	6. 7	8. 1	21.0
		R4. 3. 3	6.0	7.4	8.2	20. 7
		R3. 4.20	17.5	13. 2	8.0	21. 3
		R3. 5.12	15. 5	16.0	8. 1	20. 2
		R3. 6. 3	20.0	15. 1	8.0	21.3
		R3. 7. 6	26.0	21. 2	8.0	20.4
		R3. 8. 4	25.0	18. 7	8. 1	21. 2
2	第一(発)北放水口付近	R3. 9. 2	20.0	22. 1	8. 1	20.0
2	第 (元/礼)从水口门过	R3. 10. 15	21.0	20. 1	8. 1	20.6
		R3.11. 4	18.5	17. 3	8. 1	19. 9
		R3. 12. 14	9. 5	11.0	8.0	19.8
		R4. 1.13	5. 0	10.9	8. 1	21.8
		R4. 2. 3	6. 5	6.5	8. 1	19. 7
		R4. 3. 3	5. 5	7.6	8. 2	21.0
		R3. 4.20	17.5	13. 4	8.0	21. 1
		R3. 5.12	16.0	15. 7	8. 1	20. 4
		R3. 6. 3	20.0	15. 3	8. 0	21. 0
		R3. 7. 6	26. 5	21. 9	8. 1	20. 2
		R3. 8. 4	24. 5	18. 5	8. 1	20. 5
3	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	R3. 9. 2	20.0	21. 7	8. 1	19.6
	(俗為山八口の外側)	R3. 10. 15	21. 5	20. 9	8.1	20.6
		R3. 11. 4	18. 5	17. 4	8.1	20. 4
		R3. 12. 14	10.0	11. 7	8.0	20. 0
		R4. 1. 13 R4. 2. 3	5. 5 6. 5	10.4	8. 1 8. 2	21. 5
			5. 5	6.8	8. 2	20.8
		R4. 3. 3 R3. 4. 20	17. 5	7. 6 13. 3	7.9	21. 3
		R3. 5. 12	15. 5	15. 4	8. 2	20. 7
		R3. 6. 3	20. 0	15. 3	8. 0	21. 2
		R3. 7. 6	25. 2	21. 6	8. 1	19. 5
		R3. 8. 4	24. 0	19. 3	8. 1	20. 3
	total (max) and A	R3. 9. 2	19. 0	22. 1	8. 2	20. 0
4	第一(発)沖合2km	R3. 10. 15	21. 0	20. 4	8. 1	20. 0
		R3. 11. 4	18. 0	17. 8	8. 2	21. 5
		R3. 12. 14	9.0	11. 7	8. 1	20. 1
		R4. 1.13	4. 5	12.0	8. 1	21.6
		R4. 2. 3	4. 5	5. 9	8. 1	19. 9
		R4. 3. 3	8. 0	7.6	8. 2	21. 4
		R3. 4.20	17.5	13. 2	8.0	21. 4
		R3. 5.12	15.5	15. 1	8.1	20.5
		R3. 6. 3	20.5	15. 9	8.0	21.0
		R3. 7. 6	25.0	21. 2	8.1	19.6
		R3. 8. 4	24.0	19.8	8.0	19. 9
5	夫沢・熊川沖2km	R3. 9. 2	19.0	21.8	8.2	20.4
υ	人们,指列用中 Z KM	R3. 10. 15	20.5	20. 1	8.1	20. 2
		R3.11. 4	15.0	17. 0	8.1	20.8
		R3. 12. 14	9. 0	11. 9	8.0	20.9
		R4. 1.13	4. 5	11.8	8.0	21. 7
		R4. 2. 3	3. 5	6.3	8.1	20. 1
		R4. 3. 3	7.5	7.5	8.2	21.0

		R3. 4.20	18.0	13.5	8.0	21.6
		R3. 5.12	15. 5	15. 4	8.2	20.4
		R3. 6. 3	20.5	15. 7	8.0	21.4
		R3. 7. 6	26.0	21. 1	8.0	19.6
		R3. 8. 4	25.0	19. 3	8. 1	20.4
6	双葉・前田川沖2km	R3. 9. 2	19.0	22. 1	8. 2	19.8
0		R3. 10. 15	21.0	20. 2	8. 1	19. 9
		R3.11. 4	18.0	16.8	8. 2	20.0
		R3. 12. 14	9. 5	11. 1	8.0	19. 5
		R4. 1.13	6. 5	11.8	8. 1	21.8
		R4. 2. 3	5.0	6. 1	8. 2	20.4
		R4. 3. 3	8. 5	7. 3	8.0	20. 7
		R3. 6. 7	24.9	14. 7	7.8	19.0
7	第二(発)南放水口	R3. 8.26	29.0	25. 1	8. 2	18. 2
'	第一(光/用灰小口	R3. 11. 19	17.0	15. 5	8. 1	18.6
		R4. 2. 7	6.0	7.0	8. 1	18. 9
		R3. 6. 7	20.4	14.0	7.8	18. 9
8	第二(発)北放水口	R3. 8.26	30.0	23. 2	8. 2	18. 4
0	労一(光/北)水小口	R3. 11. 19	15.9	16.0	8. 1	18. 7
		R4. 2. 7	5. 7	6.4	8.0	18.8

(比較対照地点環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (℃)	水温 (℃)	рΗ
1	福島市	R3. 7. 2	23.6	14. 7	7. 2
2	会津若松市	R3. 7. 5	24. 5	23.0	6. 6

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (℃)	水温 (℃)	рΗ	C1 ⁻ (‰)
1	相馬市松川浦沖	R3. 9. 14	27.0	23. 0	8. 3	32

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
四个十七	1水以地点有	採取平月日	全α・ β	γ	^{131}I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 5.31						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.16						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.23						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.30						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.16						
	いわき市 小川	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 20						
	4 42 6 114 73 711	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R3. 12. 16						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.11						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 2						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.21						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3.30						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.19						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 1						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.16						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.24						
	田村市 都路馬洗戸	R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.31	$\overline{}$					
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.17		$\overline{}$				
大気浮遊じん		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 21						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R3. 12. 17						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.12						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 1						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.22						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3.31						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 19						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 2						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.17						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1 R3. 7 1 ~ R3. 8 1	連続連続	R3. 7.25						
		101 11 1 101 01 1		R3. 9. 1						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1 R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続連続	R3. 9. 18 R3. 10. 21						
	広野町 小滝平	101 01 1 101 101 1	連続	R3. 10. 21						
			連続	R4. 1.13						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1 R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 1.13						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1 R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2. 1						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.23 R4. 4. 1						
			連続							
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	理 統	R4. 4.19						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
Prv17170	1人4人10小人	21.7.7.1.1	全α・β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 3						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.17						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.21						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 2						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.19						
	楢葉町 木戸ダム	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 24						
	間来の「ハンンム	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R3. 12. 23						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	連続	R4. 1.14						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 2						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.21						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 2						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.20						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 4						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.18						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.30						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.20						
	楢葉町 繁岡	R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.23						
大気浮游じん		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 1						
八人に行近した	間末門 泰剛	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.13						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.12						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 5						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.21						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.22						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 5						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.19						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.26						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.21						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.24						
	富岡町 富岡	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 2						
	E 1-2.2 E 1-3	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1. 13						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	連続	R4. 1.12						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 6						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.22						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 7						
	1	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.23						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PW17D	沐纨地杰石		全α・ β	γ	^{131}I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
1		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 6						
1		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.17						
1		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.22						
1		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 3						
1		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.20						
1	川内村 下川内	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 25						
1	2,11, 2,12, 1, 2,11, 2	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.17						
1		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 7						
1		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 2						
1		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.22						
1		R4. 2. 1 ∼ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 3						
1		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.21						
1		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 7	-		-			
1		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.18						
1		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.31	-		-			
1		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 2						
1		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.25			-			
大気浮遊じん	大能町 大野	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 5						
70,411,22,070	2011.1	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.15			-			
1		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.12						
1		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 1.29			-			
1		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.28						
1		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6						
1		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.24						
1		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 8						
1		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.18						
1		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.26						
1		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.20						
l		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.21						
l	大熊町 夫沢	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.13						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.12						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 1.27						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.22						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6						
	L	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.21						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日									
PCV1714H	1/4/4/4D/W/TI		全α・β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm		
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 5.31								
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.18								
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 8. 1								
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.20								
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.21								
	双葉町 郡山	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26								
	八米门 柳田	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R3. 12. 2								
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.12								
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 1.27								
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.22								
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6								
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.21								
	浪江町 幾世橋	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 1								
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.21								
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.30								
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.22								
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.21								
大気浮游じん		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 8								
XXIFM UN	区1120 区16	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.16								
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.13								
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7								
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 1								
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 6								
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.25								
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 2								
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.22								
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.31								
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.23								
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.21								
	浪江町 大柿ダム	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 1								
	IKITEI VIIIV A	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.16								
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	連続	R4. 1.14								
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 4								
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 2								
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 7								
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.27								

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
砂体打石	採取地点有	採収平月日	全α・ β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 3						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.17						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.23						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 4						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.16						
	葛尾村 夏湯	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 24						
	14/16/17 / 21/10	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.20						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 7						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 3						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.23						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3.30						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.19						
	南相馬市 泉沢	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 4						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.17						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.24						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 5						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.17						
大気浮遊じん		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 25						
XXIII ME OIO		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.19						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 8						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 4						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 3						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3.31						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.20						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 5						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.20						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.25						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 6						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.17						
	南相馬市 萱浜	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 22						
	III IHWA IIA FEDV	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.19						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	連続	R4. 1. 9						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2.14						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 1						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.21						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日									
PANTA TH	1/4/4/4D/W/TI		全α・β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm		
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 6								
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.21								
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.21								
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.31								
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.18								
	飯舘村 伊丹沢	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26								
	DY 11/1	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.14								
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.10								
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 6								
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 5								
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 2								
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.22								
	川俣町 山木屋	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 7								
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.18								
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.22								
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.31								
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.19								
大気浮游じん		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 25								
XXIII		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.14	-							
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 8								
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7	-							
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 3								
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 3								
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.23								
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 8								
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.19								
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.23								
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.31								
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.21								
	いわき市 久之浜	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26								
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.17								
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1. 9								
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 2								
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 4								
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3.30								
		R4. 3. 1 ∼ R4. 4. 1	連続	R4. 4.24								

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
PV/1/4I	冰水地流石	採収平方口	全α・ β	γ	^{131}I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 5.31						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.20						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.24						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 1						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.22						
	いわき市 下桶売	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 10. 26						
	420117 1111170	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.17						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.10						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 3						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 5						
		R4. 2. 1 ∼ R4. 3. 1	連続	R4. 3.31						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.22						
	いわき市 川前	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 1	-					
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.21						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.25	-					
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 9. 1						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.17						
大気浮游じん		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 1						
7 1711712 010		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.18						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.11						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 4						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 6						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 3.31			$\overline{}$			
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 22						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 2						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.21						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 8. 1						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.21						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.22						
	大熊町 向畑	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 2						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.17						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.15						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 4						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 3						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 7						
	L	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.25						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日									
POV1770	1水水地/小口		全α・β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm		
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 3								
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.21								
		R3. 6. 1 \sim R3. 7. 1	連続	R3. 8. 2								
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.22								
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.23								
	双葉町 山田	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 3								
	从 朱 町 田田	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.18								
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1	連続	R4. 1.20								
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 3								
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.28								
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 7								
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.26								
	THE MITTER WE'LL	R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 4								
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.22								
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.29								
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.23								
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.24								
上与河类10.7		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 4								
大気浮遊じん	双葉町 新山	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.19								
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.20								
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7								
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 1								
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 8								
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.28								
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 5								
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.22								
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.30								
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.20								
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.25								
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 4								
	双葉町 上羽鳥	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.19								
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.21								
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7								
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 2								
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 8								
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4. 29								
	L	N1. 0. 1 N1. 1. 1	AZ-N/L	N1. T. 23								

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PVIT 4D	冰块地杰石	採収平方口	全α・ β	γ	^{131}I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 6						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.22						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 7.31						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.23						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.22						
	浪江町 南津島	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 7						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.18						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.21						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 7						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 3. 3						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 8						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 4.30						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 1	連続	R3. 6. 7						
		R3. 5. 1 ~ R3. 6. 1	連続	R3. 6.23						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1	連続	R3. 8. 6						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 1	連続	R3. 8.23						
		R3. 8. 1 ~ R3. 9. 1	連続	R3. 9.22	-		-			
大気浮游じん	南相馬市 横川ダム	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1	連続	R3. 11. 5						
) (N(1) AE 070	113 147/13 117	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1	連続	R4. 1.18						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1	連続	R4. 1.20						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 1	連続	R4. 2. 3						
		R4. 1. 1 ~ R4. 2. 1	連続	R4. 2.28						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1	連続	R4. 4. 8						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1	連続	R4. 5. 1						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 7						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 2						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 3			-			
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 4						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 2						
	広野町 二ツ沼	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 5						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 2						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 2						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 5						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 2						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 2						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 8						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PV1741	沐林地亦有		全α・ β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 8						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 3						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 4						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 5						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 3						
	楢葉町 山田岡	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 6						
	IIX 7 MMM	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3.11. 3						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 3						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 6						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 3						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 3						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 8						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 9						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 4						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 5						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 6						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 4						
大気浮游じん	楢葉町 松館	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 7						
XXIITM UN	四本口 10本目	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3.11.4						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3. 12. 4						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 7						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 4						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4. 8						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.10						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 5						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 6						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 7						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 5						
	楢葉町 波倉	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 8						
	1回木口 以后	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 5						
	1	R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3. 12. 5						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 8						
	1	R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 5						
	1	R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 5						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.10						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
B 411. H	Dicebee Child II		全α・β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.11						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 6						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 7						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 7						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 6						
	富岡町 上郡山	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 9						
	ш.,, ш.,,	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 6						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 7						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 9						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 6						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 6						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.11						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.12	-					
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 7						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 8						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 9						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 7	-					
大気浮游じん	富岡町 下郡山	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 10						
7 (7411 /22 070	m 1-1-1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 7						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 8						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.10						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 7						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 7						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.12						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.13						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 8	-					
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 9						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8.10						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 8						
	富岡町 夜の森	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 11						
	E E E E E E E E E E E E E E E E E E E	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 8						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 9						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.21						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 8						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 8						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.13						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PCV174	1/4/4/4E/11/17		全α · β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.16						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 9						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.10						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8.11	-					
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 9						
	大熊町 南台	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 14						
	7 7/117	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 9						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 10						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.12						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 9						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 9						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.14						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.15						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.10						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.11						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8.12						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9.10						
大気浮遊じん	浪江町 浪江	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 13						
) () (I) AL 0/0	1212.1	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 10						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3. 12. 11						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.13						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2.11						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3.10						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.15						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 8						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 3						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 2						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 5	-					
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 3						
	田村市 滝根	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 5						
	THE PERSON	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3.11. 5						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R3. 12. 3						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 7						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 4						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 1						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
h 411.H	Dicebee Plane H		全α · β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 9						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 4						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 5						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 6						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 4						
	田村市 船引	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 5						
	74.17	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 6						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 4						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 8						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 5						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 5						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 2						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 7	-					
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 6						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 2	-					
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 6						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 3						
大気浮游じん	田村市 上移	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 7						
) (N(1) AL 0/0	11111	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 7						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 5						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 9						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 6						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 6						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 4						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 9						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 4						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 3						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 7						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 5						
	川内村 上川内	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 8						
[7:11 4 14 - 3-7:11 4	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 5						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 3						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 7						
[R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 4						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 1						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PAN TH	1/4/4/4/P		全α・ β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 7						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 5						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 2						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 8						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 7						
	南相馬市 馬場	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 11						
	110111111111111111111111111111111111111	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 5						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 5						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 7						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 6						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 1						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5. 9						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 4						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 6						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 6						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 3						
大気浮游じん	南相馬市 大木戸	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 8						
) () ((1) AL 0/0	113 (147) 3 (14) (27)	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 7						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 3						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 9						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 6						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 4						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 3						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.10						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6. 6						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7. 6						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8. 8						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9. 8						
	南相馬市 橲原	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 9						
	113 114773 117 11171	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 7						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 5						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1. 9						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 6						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 6						
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.31		R4. 4. 3						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
B-Al-1-H	DAMA ENTO		全α・ β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 6 ~ R3. 4. 7		R3. 4. 7						
		R3. 5. 20 ~ R3. 5. 21		R3. 5.24	-					
		R3. 6.10 ~ R3. 6.11		R3. 6.18						
		R3. 7. 8 ~ R3. 7. 9		R3. 7.19						
		R3. 8. 6 ~ R3. 8. 7		R3. 8.19						
	福島市 方木田	R3. 9.10 ~ R3. 9.11		R3. 9.15						
		R3. 10. 4 ~ R3. 10. 5		R3. 10. 6						
		R3. 11. 4 ~ R3. 11. 5		R3. 11. 10						
		R3. 12. 3 ~ R3. 12. 4		R3. 12. 14						
		R4. 1. 5 ~ R4. 1. 6		R4. 1.12						
		R4. 2.25 ~ R4. 2.26		R4. 2.28						
		R4. 3. 2 ~ R4. 3. 3		R4. 3. 3						
		R3. 4. 5 ~ R3. 4. 6		R3. 4.13						
		R3. 5. 6 ~ R3. 5. 7		R3. 5.18						
		R3. 6. 7 ~ R3. 6. 8		R3. 6.14						
		R3. 7. 5 ~ R3. 7. 6		R3. 7.13						
		R3. 8. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8.13						
大気浮遊じん	会津若松市 追手町	R3. 9. 1 ~ R3. 9. 2		R3. 9.13						
		R3. 10. 4 ~ R3. 10. 5		R3. 10. 12						
		R3. 11. 8 ~ R3. 11. 9		R3. 11. 18						
		R3. 12. 1 ~ R3. 12. 2		R3. 12. 9						
		R4. 1. 5 ~ R4. 1. 6 R4. 2. 1 ~ R4. 2. 2		R4. 1. 12 R4. 2. 10						
		R4. 2. 1 ~ R4. 2. 2 R4. 3. 22 ~ R4. 3. 23		R4. 2. 10 R4. 3. 31						
				R3. 4. 13 R3. 5. 18						
		R3. 6. 1 ~ R3. 6. 2 R3. 7. 7 ~ R3. 7. 8		R3. 6.14 R3. 7.13						
		R3. 8. 4 ~ R3. 8. 5		R3. 8.13						
		R3. 9. 6 ~ R3. 9. 7		R3. 9.13						
	郡山市 麓山	R3. 10. 6 ~ R3. 10. 7		R3. 10. 12						
[R3. 10. 12						
[R3. 11. 10 ~ R3. 11. 11 R3. 12. 6 ~ R3. 12. 7		R3. 11. 18						
		R4. 1.11 ~ R4. 1.12		R4. 1.18						
		R4. 2. 3 ~ R4. 2. 4		R4. 1. 18 R4. 2. 10	-					
		R4. 3. 3 ~ R4. 2. 4		R4. 2.10 R4. 3.11	-					
		N4. 5. 5 ~ K4. 5. 4		N4. 3.11						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
Profit /D	1人4人10小人口		全α・ β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 5 ~ R3. 4. 6		R3. 4.12						
		R3. 5. 6 ~ R3. 5. 7		R3. 5.14						
		R3. 6. 7 ~ R3. 6. 8		R3. 6.15						
		R3. 7. 5 ~ R3. 7. 6		R3. 7.12	-					
		R3. 8. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8.16						
	白河市 昭和町	R3. 9. 1 ~ R3. 9. 2		R3. 9.14	-					
	D1711 - D18-1	R3. 10. 4 ~ R3. 10. 5		R3. 10. 11						
		R3.11. 8 ~ R3.11. 9		R3. 11. 25						
		R3. 12. 1 ~ R3. 12. 2		R3. 12. 8						
		R4. 1. 5 ~ R4. 1. 6		R4. 1.12						
		R4. 2. 1 ~ R4. 2. 2		R4. 2. 9						
		R4. 3.22 ~ R4. 3.23		R4. 3.29						
		R3. 4. 7 ~ R3. 4. 8		R3. 4.14						
		R3. 5.10 ~ R3. 5.11		R3. 5.19						
		R3. 6. 1 ~ R3. 6. 2		R3. 6. 9						
		R3. 7. 7 ~ R3. 7. 8		R3. 7.14						
		R3. 8. 4 ~ R3. 8. 5		R3. 8.16						
大気浮游じん	相馬市 玉野	R3. 9. 6 ~ R3. 9. 7		R3. 9.14						
) () () () () () ()	111/19/19	R3. 10. 6 ~ R3. 10. 7		R3. 10. 13						
		R3. 11. 10 ~ R3. 11. 11		R3. 11. 25						
		R3. 12. 6 ~ R3. 12. 7		R3. 12. 15	-					
		R4. 1.11 ~ R4. 1.12		R4. 1.17						
		R4. 2. 3 ~ R4. 2. 4		R4. 2.14						
		R4. 3. 2 ~ R4. 3. 3		R4. 3. 8						
		R3. 4. 7 ~ R3. 4. 8		R3. 4.14						
		R3. 5.10 ~ R3. 5.11		R3. 5.19						
		R3. 6. 1 ~ R3. 6. 2		R3. 6. 9						
		R3. 7. 7 ~ R3. 7. 8		R3. 7.14						
		R3. 8. 4 ~ R3. 8. 5		R3. 8.17						
	伊達市 富成	R3. 9. 6 ~ R3. 9. 7		R3. 9.15						
	V ~- II' H // N	R3. 10. 6 ~ R3. 10. 7		R3. 10. 13						
		R3. 11. 10 ~ R3. 11. 11		R3. 12. 1						
		R3. 12. 6 ~ R3. 12. 7		R3. 12. 14						
		R4. 1.11 ~ R4. 1.12		R4. 1.17						
		R4. 2. 3 ~ R4. 2. 4		R4. 2.14						
		R4. 3. 2 ~ R4. 3. 3		R4. 3. 8						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PV作7/口	1水収地点有	採収平月日	全α · β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 5 ~ R3. 4. 6		R3. 4.12						
		R3. 5. 6 ~ R3. 5. 7		R3. 5.14						
		R3. 6. 7 ~ R3. 6. 8		R3. 6.15						
		R3. 7. 5 ~ R3. 7. 6		R3. 7.12						
		R3. 8. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8.17						
大気浮遊じん	南会津町 田島	R3. 9. 1 ~ R3. 9. 2		R3. 9.15						
人気付近しん	用云件門 四面	R3.10.4 ~ R3.10.5		R3. 10. 11						
		R3.11. 8 ~ R3.11. 9		R3. 12. 1						
		R3.12. 1 ~ R3.12. 2		R3. 12. 8						
		R4. 1. 6 ~ R4. 1. 7		R4. 1.13						
		R4. 2. 1 ~ R4. 2. 2		R4. 2. 9						
		R4. 3.22 ~ R4. 3.23		R4. 3.29						

環境試料測定日

			1			測定年月日				
試料名	採取地点名	採取年月日	全β	γ	131 T	例だ平方 ロ 3H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6				R3. 5.28				
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1				R3. 6.20				
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1				R3. 7.21				
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2				R3. 8.21				
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1				-				
		R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1								
	楢葉町 繁岡	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1				_				
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1				_				
		R3.12. 1 ~ R4. 1. 4				_				
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1				_				
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1				R4. 3.11				
		R4. 3. 1 ~ R4. 3.23				R4. 4.23				
		R4. 3.23 ~ R4. 4. 1				_				
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6				R3. 5.28				
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1				R3. 6.20				
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1				R3. 7.21				
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2				R3. 8.22				
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1				R3. 10. 7				
大気中水分	富岡町 富岡	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1				R3. 10. 24				
	ш (-3, -3, ш (-3,	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1				R3. 12. 18				
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1				R4. 1.14				
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4				R4. 2.11				
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1				R4. 3.13				
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1				R4. 4. 9				
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1				R4. 4.24				
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6				R3. 5.29				
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1				R3. 6.21				
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1				R3. 7.22				
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2				R3. 8.22				
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1				R3. 10. 8				
	大熊町 大野	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1				R3. 10. 25				
	八無判 人野	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1				R3. 12. 18				
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1				R4. 1.14				
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4				R4. 2.12				
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1				R4. 2.11				
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1				R4. 4. 9				
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1			_	R4. 4.24				_

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PVITAL	1/4/2/2011/14		全β	γ	^{131}I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6				R3. 5.29				
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1				R3. 6.22				
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1				R3. 7.22				
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2				R3. 8.23				
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1				R3. 10. 8				
	大熊町 夫沢	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1				R3. 10. 26				
	1	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1				R3. 12. 19				
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1				R4. 1.15				
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4				R4. 2.13				
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1				R4. 3.13				
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1				R4. 4.10				
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1				R4. 4.25				
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6				R3. 5.30				
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1				R3. 6.22				
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1				R3. 7.23				
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2				R3. 8.24				
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1				R3. 10. 9				
大気中水分	双葉町 郡山	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1				R3. 10. 26				
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1				R3. 12. 20				
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1				R4. 1.16				
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4				R4. 2.13				
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1				R4. 3.14				
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1				R4. 4.10				
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1				R4. 4.26				
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6 R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1				R3. 5.22				
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1 R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1				R3. 6. 12 R3. 7. 13				
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2				R3. 8. 25				
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1								
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1 R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1				R3. 9. 18 R3. 10. 14				
	福島市 方木田	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1				R3. 11. 19				
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1				R3. 12. 11				
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4				R4. 1.21				
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1				R4. 2.11				
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1				R4. 2.11				
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1				R4. 4. 15				
(22) 5 /	サ色の技術 「 , 欠)					N4. 4. 10				

(注) 「/」:対象外核種 「一」:欠測

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
武件石	採取地点名	採取平月日	全β	γ	^{131}I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cn
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.25						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.18						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.21						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 9.15						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 10. 1						
	いわき市 久之浜	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 21						
	1 12011 2000	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 12. 28	-					
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R4. 1.22						
		R4. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.21						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4.12						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.20						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.25						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.19						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.22						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 9.16						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 10. 2						
降下物	田村市 都路	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 22						
PF I 1/0	LIATIN APPE	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 12. 29						
		R3.11. 1 ~ R3.12. 1		R4. 1.23						
		R4. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.31						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 5						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4.13						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.20						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.26						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.21						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.21						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 9.15						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 11. 6						
	今四町 今回	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 22						
	富岡町 富岡	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 12. 30						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R4. 1.21						
		R4. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.31						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4.14						
	1	R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.21	_					

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
B 411. H	DK-K-E/W-H		全β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 6. 4						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 7. 2						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.21						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 9.15						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 10. 1						
	大熊町 大野	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 22						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 12. 31						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R4. 1.22						
		R4. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 2. 1						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 5						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4.15						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.20						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.26						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.21						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.29						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 11. 4						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 10. 2						
降下物	双葉町 郡山	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 22						
111111		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R4. 1. 1						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R4. 1.14						
		R4. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.21						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2.28						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4.16						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.20						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.26						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.23						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.29						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 10. 27						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 10. 3						
	南相馬市 菅浜	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 21						
	TO TO	R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R4. 1. 2						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R4. 1.23						
		R4. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 2. 1						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 3. 4						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 4.17						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.21						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
BA114H	IV-4V-EVV-4	******	全β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7		R3. 5.18						
		R3. 5. 7 \sim R3. 6. 2		R3. 6.11						
		R3. 6. 2 \sim R3. 7. 2		R3. 7. 9						
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8.13						
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2		R3. 9.14						
	浪江町 浪江	R3. 9. 2 ~ R3. 10. 4		R3. 10. 15						
	IXIII IXIII	R3. 10. 4 ~ R3. 11. 2		R3. 11. 12						
		R3. 11. 2 ~ R3. 12. 2		R3. 12. 10						
		R3. 12. 2 ~ R4. 1. 5		R4. 1.14						
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2		R4. 2.11						
		R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2		R4. 3.11						
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4		R4. 4.15						
		R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7		R3. 5.14						
		R3. 5. 7 \sim R3. 6. 2		R3. 6.13						
		R3. 6. 2 \sim R3. 7. 2		R3. 7.16						
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8.15						
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2		R3. 9.12						
降下物	浪江町 津島	R3. 9. 2 ~ R3. 10. 4		R3. 10. 16						
1年 1 100	(以江平) 伴而	R3. 10. 4 \sim R3. 11. 2		R3. 11. 12						
		R3.11. 2 ~ R3.12. 2		R3. 12. 10						
		R3. 12. 2 \sim R4. 1. 5		R4. 1.18						
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2		R4. 2.13						
		R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2		R4. 3.11						
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4		R4. 4.16						
		R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7		R3. 5.17						
		R3. 5. 7 \sim R3. 6. 2		R3. 6.11						
		R3. 6. 2 \sim R3. 7. 2		R3. 7.16						
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8.15						
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2		R3. 9.15						
	葛尾村 柏原	R3. 9. 2 ~ R3. 10. 4		R3. 10. 15						
		R3. 10. 4 ~ R3. 11. 2	$\overline{}$	R3. 11. 14						
		R3. 11. 2 ~ R3. 12. 2		R3. 12. 12						
		R3. 12. 2 ~ R4. 1. 5		R4. 1.18						
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2		R4. 2.11						
		R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2	_	R4. 3.13						
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4		R4. 4.16						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PV174I	冰块地杰有		全β	γ	^{131}I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 2 ~ R3. 5. 7		R3. 5.17						
		R3. 5. 7 ~ R3. 6. 2		R3. 6.13	-					
		R3. 6. 2 ~ R3. 7. 2		R3. 7.14	-					
		R3. 7. 2 ~ R3. 8. 3		R3. 8.13						
		R3. 8. 3 ~ R3. 9. 2		R3. 9.10						
	川俣町 山木屋	R3. 9. 2 ~ R3. 10. 4		R3. 10. 13						
		R3. 10. 4 ~ R3. 11. 2		R3. 11. 14						
		R3.11. 2 ~ R3.12. 2		R3. 12. 12						
		R3. 12. 2 ~ R4. 1. 5		R4. 1.16						
		R4. 1. 5 ~ R4. 2. 2		R4. 2.13						
		R4. 2. 2 ~ R4. 3. 2		R4. 3.13						
		R4. 3. 2 ~ R4. 4. 4		R4. 4.15						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.18						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.15						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1		R3. 7.13						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 8.19						
		R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1		R3. 9.16						
降下物	福島市 方木田	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1		R3. 10. 15						
		R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 11. 12						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1		R3. 12. 13						
		R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.14						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1		R4. 2. 8						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 3. 8						
		R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 4.11						
		R3. 4. 1 ~ R3. 5. 6		R3. 5.26						
		R3. 5. 6 ~ R3. 6. 1		R3. 6.16						
		R3. 6. 1 ~ R3. 7. 1 R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2		R3. 7.28 R3. 8.18						
		R3. 7. 1 ~ R3. 8. 2 R3. 8. 2 ~ R3. 9. 1								
				R3. 9.16						
	三春町 深作	R3. 9. 1 ~ R3. 10. 1 R3. 10. 1 ~ R3. 11. 1		R3. 10. 14 R3. 11. 12						
				R3. 11. 12						
		R3. 11. 1 ~ R3. 12. 1 R3. 12. 1 ~ R4. 1. 4		R4. 1.14						
		R4. 1. 4 ~ R4. 1. 4		R4. 1.14 R4. 2.15						
		R4. 1. 4 ~ R4. 2. 1 R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1		R4. 2.15						
		R4. 2. 1 ~ R4. 3. 1 R4. 3. 1 ~ R4. 4. 1		R4. 3.11			_			
(注) [/ 」:	LI & N L+15	1 K4. 5. 1 ∼ K4. 4. 1		n4. 4.14						

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
八 件石	休取地点名	休取平月口	全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
	いわき市 久之浜	R3. 5. 7		R3. 6. 8			R3. 9. 3	R3. 8.19	R3. 6.25	R3.11. 5
	V.わる市 久之供	R3. 11. 4		R3. 11. 16						
	田村市 古道	R3. 5.10		R3. 6. 9			R3. 9. 3	R3. 8.19	R3. 6.29	R3. 9.22
	B17117 11 75	R3. 11. 4		R3. 11. 17						
	広野町 下北追	R3. 5. 7		R3. 5.26			R3. 7. 7	R3. 6.11	R3. 6. 4	R3. 10. 4
	ASS TRUE	R3. 11. 15		R4. 1. 7						
	楢葉町 波倉	R3. 5. 7		R3. 5.26			R3. 7. 7	R3. 6.11	R3. 6. 4	R3.11. 5
	1000	R3. 11. 4		R4. 1. 7						
	富岡町 小浜	R3. 5. 7		R3. 5.27			R3. 9.3	R3. 6.11	R3. 6.28	R3. 10. 4
		R3. 11. 4		R4. 1.11					2000	20.10
	川内村 上川内	R3. 5. 10		R3. 5.27			R3. 7. 7	R3. 7.21	R3. 6.16	R3. 10. 4
		R3. 11. 18		R4. 1.11			DO 7 00	D0 7 01	DO C 1	DO 11 5
	大熊町 小入野	R3. 5. 10		R3. 5.31			R3. 7.22	R3. 7.21	R3. 6. 4	R3. 11. 5
		R3. 11. 17		R4. 1. 7			R3. 7. 22	R3. 7.21	R3. 6, 25	P2 10 10
土壌	双葉町 郡山	R3. 5. 10		R3. 5.31 R4. 1. 7			R3. 1. 22	K3. 1.21	K3. 6. 25	R3. 10. 19
	-	R3. 5. 11		R3. 5. 27			R3. 10. 15	R3. 7.21	R3. 6. 10	R3. 9.24
	浪江町 北幾世橋	R3. 11. 16		R4. 1. 20			K3. 10. 13	No. 7.21	K5. 0. 10	No. 9. 24
		R3. 5. 10		R3. 6. 7			R3. 10. 15	R3. 8.25	R3. 7. 9	R3. 10. 4
	葛尾村 柏原	R3. 11. 4		R3. 11. 18			K5. 10. 15	No. 0. 20	1. 5	K5. 10. 4
	1.1	R3. 5. 11		R3. 5. 27			R3, 10, 15	R3. 8.27	R3. 6. 10	R3. 11. 5
	南相馬市 浦尻	R3. 11. 16		R4. 1.11						
	+ leg reg -la reg 18	R3. 5.11		R3. 5. 27			R3. 7.22	R3. 8.26	R3. 6.30	R3. 9.24
	南相馬市 馬場	R3. 11. 16		R4. 1. 7						
	ACAPLL #575	R3. 5.12		R3. 5.31			R3. 7. 7	R3. 8.25	R3. 6.10	R3. 10. 4
	飯舘村 蕨平	R3. 11. 25		R4. 1.20						
	飯舘村 長泥	R3. 5.12		R3. 5.31			R3. 7. 7	R3. 8.31	R3. 6.10	R3. 8.25
	耿胡州 技化	R3. 11. 25		R4. 1.20						
	川俣町 山木屋	R3. 5.12		R3. 6. 8			R3. 7.22	R3. 8.26	R3. 6.10	R3.11. 5
	川大町 山小座	R3. 12. 6		R4. 1.11						

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PAPT 40	米 双地点石		全β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
	福島市 荒井	R3. 5.19		R3. 6.17			R3. 7.22	R3. 7.21	R3. 6.25	R3. 8.27
	郡山市 逢瀬町	R3. 5.13		R3. 5.24			R3. 7.29		R3. 6.30	
	いわき市 川部町	R3. 5. 7		R3. 5.26			R3. 11. 8		R3. 6.30	
土壌	白河市 大信隈戸	R3. 5.13		R3. 5.27			R3. 7.29		R3. 7.19	
	相馬市 中村	R3. 5.17		R3. 5.28			R3. 7.29		R3. 6.30	
	会津若松市 一箕町	R3. 5.14		R3. 5.25			R3. 7.29		R3. 8. 5	
	南会津町 糸沢	R3. 5.14		R3. 5.31			R3. 7.29		R3. 7. 1	

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
PVPT/II	1木以地点/4	採取平月日	全 β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, C
		R3. 4. 7		R3. 5. 7		R3. 4.22				
	いわき市	R3. 7. 8		R3. 8.24		R3. 8.17	R3. 9.22		R3. 10. 22	
	V .426 III	R3. 10. 14		R4. 12. 9		R3. 12. 18				
		R4. 1. 4		R4. 2.18		R4. 4.21				
		R3. 4. 2		R3. 5. 7		R3. 4.22				
	田村市	R3. 7. 2		R3. 8.25		R3. 8.18	R3. 10. 28		R3. 10. 14	
	H11111	R3. 10. 4		R4. 12. 10		R3. 12. 18				
		R4. 1. 4		R4. 2.19		R4. 4.21				
		R3. 4. 6		R3. 5. 8		R3. 4.23				
	広野町	R3. 7. 8		R3. 8.30		R3. 8.18	R3. 11. 12		R3. 10. 14	
	四到 四	R3. 10. 14		R4. 12. 11		R3. 12. 19				
		R4. 1. 5		R4. 2.20		R4. 4.22				
		R3. 4. 7		R3. 5. 9		R3. 4.24				
	楢葉町	R3. 7.12		R3. 8.31		R3. 8.19	R3. 10. 29		R3. 10. 14	
	TEXES	R3. 10. 12		R4. 12. 12		R3. 12. 19				
上水		R4. 1. 5		R4. 2.21		R4. 4.22				
上水		R3. 4. 7		R3. 5. 7		R3. 4.24				
	富岡町	R3. 7.12		R3. 8.26		R3. 8.20	R3. 11. 12		R3. 10. 14	
	田川山	R3. 10. 12		R4. 12. 13		R3. 12. 20				
		R4. 1. 5		R4. 2.18		R4. 4.23				
		R3. 4. 2		R3. 5. 4		R3. 4.25				
	川内村	R3. 7. 2		R3. 8.26		R3. 8.20	R3. 10. 28		R3. 10. 22	
	711F 343	R3. 10. 4		R4. 12. 14		R3. 12. 21				
		R4. 1. 4		R4. 2.19		R4. 4.24				
		R3. 4. 6		R3. 5. 5		R3. 4.25				
	大熊町	R3. 7. 5		R3. 8.25		R3. 8.21	R3. 11. 12		R3. 10. 20	
) C/48-1	R3. 10. 13		R4. 12. 15		R3. 12. 21				
		R4. 1.12		R4. 2.20		R4. 4.24				
		R3. 4. 6		R3. 5. 6		R3. 4.26				
	双葉町	R3. 7.13		R3. 8.25		R3. 8.22	R3. 11. 13		R3. 10. 18	
	/^*"I	R3. 10. 13		R4. 12. 16		R3. 12. 22				
		R4. 1.12		R4. 2.21		R4. 4.28				

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
武作有	休取地点泊	休取平月日	全β	γ	^{131}I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4. 6		R3. 5. 6		R3. 4.27				
	浪江町	R3. 7.13		R3. 8.24		R3. 8.22	R3. 10. 29		R3. 8.26	
	IXIL-1	R3. 10. 13		R4. 12. 17		R3. 12. 23				
		R4. 1.12		R4. 2.18		R4. 4.29				
		R3. 4. 2		R3. 5. 6		R3. 4.27				
	葛尾村	R3. 7. 5		R3. 8.24		R3. 8.23	R3. 11. 13		R3. 10. 21	
	12/2-11	R3. 10. 4		R4. 12. 18		R3. 12. 23				
		R4. 1.11		R4. 2.22		R4. 4.29				
		R3. 4. 6		R3. 5. 8		R3. 4.28				
	南相馬市	R3. 7.12		R3. 8.24		R3. 8.23	R3. 10. 29		R3. 10. 21	
上水	113 112/13 113	R3. 10. 5		R4. 12. 19		R3. 12. 24				
		R4. 1.12		R4. 2.23		R4. 4.30				
		R3. 4. 5		R3. 5. 6		R3. 4.28				
	飯舘村	R3. 7. 9		R3. 8.12		R3. 8.25	R3. 9.22		R3. 10. 20	
	MX 111 1	R3. 10. 5		R4. 12. 20		R3. 12. 24				
		R4. 1.11		R4. 2.22		R4. 4.30				
		R3. 4. 5		R3. 5. 9		R3. 4.29				
	川俣町	R3. 7. 9		R3. 9. 8		R3. 8.24	R3. 9.22		R3. 10. 21	
	7-1120-4	R3. 10. 5		R4. 12. 20		R3. 12. 25				
		R4. 1.11		R4. 2.23		R4. 5. 1				
	福島市 方木田	R3. 7. 2		R3. 8.25		R3. 7.14	R3. 9.22		R3. 9. 6	
())) 5 (11	会津若松市 追手町	R3. 7. 5		R3. 7.26		R3. 7.15				

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
武科名	採取地点名	採取平月日	全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cr
		R3. 4.20	R3. 4.26	R3. 5. 3		R3. 5. 2	R3. 6.10		R3. 5. 17	
		R3. 5.12	R3. 5.24	R3. 6. 9		R3. 5.27	R3. 7.13		R3. 6. 21	
		R3. 6. 3	R3. 6. 8	R3. 6.15		R3. 6.18	R3. 7.29		R3. 7. 2	
		R3. 7. 6	R3. 7.15	R3. 8.30		R3. 7.23	R3. 9.14		R3. 7. 20	
		R3. 8. 4	R3. 8.12	R3. 9.10		R3. 8.26	R3. 10. 18		R3. 9. 1	
	第一(発)南放水口付近	R3. 9. 2	R3. 9.17	R3. 10. 18		R3. 10. 7	R3. 11. 19		R3. 10. 7	
	免 (光/用)及水口门近	R3. 10. 15	R3. 11. 12	R4. 1.27		R3. 12. 4	R4. 1. 5		R3. 11. 25	
		R3. 11. 4	R3. 12. 7	R4. 1.29		R3. 12. 11	R4. 1.12		R3. 11. 25	
		R3. 12. 14	R3. 12. 21	R4. 2. 8		R4. 1. 6	R4. 2. 7		R4. 1. 11	
		R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3.29		R4. 3.23	R4. 3.31		R4. 1. 26	
		R4. 2. 3	R4. 3.10	R4. 2.10		R4. 4. 9	R4. 5. 2		R4. 2. 21	
		R4. 3. 3	R4. 4. 7	R4. 4.13		R4. 4.19	R4. 5.12		R4. 3. 30	
		R3. 4.20	R3. 4.26	R3. 5. 4		R3. 5. 2	R3. 6.10		R3. 5. 17	
		R3. 5.12	R3. 5.24	R3. 6. 9		R3. 5.27	R3. 7.13		R3. 5. 24	
		R3. 6. 3	R3. 6. 8	R3. 6.16		R3. 6.19	R3. 7.29		R3. 7. 5	
		R3. 7. 6	R3. 7.15	R3. 9. 6		R3. 7.23	R3. 9.14		R3. 9. 14	
		R3. 8. 4	R3. 8.12	R3. 9.11		R3. 8.27	R3. 10. 18		R3. 9. 1	
海水	第一(発)北放水口付近	R3. 9. 2	R3. 9.17	R3. 10. 19		R3. 10. 7	R3. 11. 19		R3. 10. 7	
1四八	另 (光) 化放水口门处	R3. 10. 15	R3. 11. 12	R4. 1.27		R3. 12. 5	R4. 1. 5		R3. 11. 11	
		R3. 11. 4	R3. 12. 7	R4. 1.29		R3. 12. 11	R4. 1.12		R3. 11. 30	
		R3. 12. 14	R3. 12. 21	R4. 2. 9		R4. 1. 6	R4. 2. 7		R4. 1. 26	
		R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3.29		R4. 3.24	R4. 3.31		R4. 1. 26	
		R4. 2. 3	R4. 3.10	R4. 2.14		R4. 4. 9	R4. 5. 2		R4. 2. 21	
		R4. 3. 3	R4. 4. 7	R4. 4.13		R4. 4.20	R4. 5.12		R4. 3. 28	
		R3. 4.20	R3. 4.26	R3. 5. 5		R3. 5. 3	R3. 6.10		R3. 5. 17	
		R3. 5.12	R3. 5.24	R3. 6.10		R3. 5.28	R3. 7.13		R3. 5. 24	
		R3. 6. 3	R3. 6. 8	R3. 6.15		R3. 6.19	R3. 7.29		R3. 7. 5	
		R3. 7. 6	R3. 7.15	R3. 8.30		R3. 7.24	R3. 9.14	$\underline{}$	R3. 7. 20	
		R3. 8. 4	R3. 8.12	R3. 9.12		R3. 8.27	R3. 10. 18		R3. 9. 28	
	第一(発)取水口付近	R3. 9. 2	R3. 9.17	R3. 10. 20		R3. 10. 8	R3. 11. 19		R3. 9. 21	
	(港湾出入口の外側)	R3. 10. 15	R3. 11. 12	R4. 1.28		R3. 12. 6	R4. 1. 5		R3. 11. 26	
		R3. 11. 4	R3. 12. 7	R4. 1.30		R3. 12. 12	R4. 1.12		R3. 11. 25	
		R3. 12. 14	R3. 12. 21	R4. 2. 8		R4. 1. 7	R4. 2. 7		R3. 12. 28	
		R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3.30		R4. 3.24	R4. 3.31		R4. 2. 4	
		R4. 2. 3	R4. 3.10	R4. 2.17		R4. 4.10	R4. 5. 2		R4. 2. 22	
	1	R4. 3. 3	R4. 4. 7	R4. 4.13		R4. 4.21	R4. 5.12		R4. 3. 28	

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
武作石	休取地点名	休取千月日	全β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 4.20	R3. 4.26	R3. 5. 3		R3. 5. 3	R3. 6.11		R3. 5. 17	
		R3. 5.12	R3. 5.24	R3. 6.10		R3. 5.28	R3. 7.13		R3. 6. 21	
		R3. 6. 3	R3. 6. 8	R3. 6.16		R3. 6.20	R3. 7.29		R3. 7. 29	
		R3. 7. 6	R3. 7.15	R3. 9. 1		R3. 7.24	R3. 9.14		R3. 9. 13	
		R3. 8. 4	R3. 8.12	R3. 9.13		R3. 8.28	R3. 10. 19		R3. 9. 1	
	第一(発)沖合2km	R3. 9. 2	R3. 9.17	R3. 10. 18		R3.10.8	R3. 11. 20		R3. 10. 27	
	95 (9E) 17 E 2KIII	R3. 10. 15	R3. 11. 13	R4. 1.28		R3. 12. 6	R4. 1. 6		R3. 11. 26	
		R3. 11. 4	R3. 12. 7	R4. 1.30		R3. 12. 13	R4. 1.13		R3. 11. 25	
		R3. 12. 14	R3. 12. 21	R4. 2. 9		R4. 1. 8	R4. 2. 7		R3. 12. 28	
		R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3.28		R4. 3.25	R4. 3.31		R4. 1. 24	
		R4. 2. 3	R4. 3.10	R4. 3. 8		R4. 4.11	R4. 5. 2		R4. 2. 22	
		R4. 3. 3	R4. 4. 7	R4. 4.14		R4. 4.21	R4. 5.12		R4. 3. 28	
		R3. 4.20	R3. 4.27	R3. 5. 4		R3. 5. 4	R3. 6.11		R3. 7. 14	
		R3. 5.12	R3. 5.24	R3. 6. 8		R3. 5.29	R3. 7.14		R3. 5. 24	
		R3. 6. 3	R3. 6. 9	R3. 6.15		R3. 6.20	R3. 7.30		R3. 7. 2	
		R3. 7. 6	R3. 7.15	R3. 9. 2		R3. 7.25	R3. 9.15		R3. 7. 20	
		R3. 8. 4	R3. 8.12	R3. 9.14		R3. 8.29	R3. 10. 19		R3. 9. 1	
海水	夫沢・熊川沖2km	R3. 9. 2	R3. 9.17	R3. 10. 19		R3.10. 9	R3. 11. 20		R3. 9. 21	
14/1	(大熊町)	R3. 10. 15	R3. 11. 13	R4. 1.28		R3. 12. 7	R4. 1. 6		R3. 11. 22	
		R3.11.4	R3. 12. 7	R4. 1.29		R3. 12. 13	R4. 1.13		R3. 11. 25	
		R3. 12. 14	R3. 12. 21	R4. 2. 9		R4. 1. 8	R4. 2. 7		R3. 12. 28	
		R4. 1.13	R4. 2. 3	R4. 3.29		R4. 3.26	R4. 3.31		R4. 1. 24	-
		R4. 2. 3	R4. 3.10	R4. 3.10		R4. 4.11	R4. 5. 2		R4. 2. 22	
		R4. 3. 3	R4. 4. 8	R4. 4.14		R4. 4.22	R4. 5.12		R4. 3. 31	
		R3. 4.20	R3. 4.27	R3. 5. 5		R3. 5. 5	R3. 6.11		R3. 6. 18	-
		R3. 5.12	R3. 5.24	R3. 6. 9		R3. 5.30	R3. 7.14		R3. 5. 24	
		R3. 6. 3	R3. 6. 9	R3. 6.16		R3. 6.21	R3. 7.30		R3. 7. 29	
		R3. 7. 6	R3. 7.16	R3. 9. 8		R3. 7.26	R3. 9.15		R3. 7. 20	
		R3. 8. 4	R3. 8.12	R3. 9.15		R3. 8.29	R3. 10. 19		R3. 9. 27	-
	双葉・前田川沖2km	R3. 9. 2	R3. 9.17	R3. 10. 20		R3. 10. 10	R3. 11. 20		R3. 10. 7	
	(双葉町)	R3. 10. 15	R3. 11. 13	R4. 1.28		R3. 12. 7	R4. 1. 6		R3. 11. 11	
		R3. 11. 4	R3. 12. 7	R4. 1.29		R3. 12. 14	R4. 1.13		R3. 12. 2	
		R3. 12. 14	R3. 12. 21	R4. 2. 8		R4. 1. 9	R4. 2. 7		R3. 12. 28	
		R4. 1.13	R4. 2. 4	R4. 3.28		R4. 3.26	R4. 3.31		R4. 1. 24	
		R4. 2. 3	R4. 3.11	R4. 2.25		R4. 4.12	R4. 5. 3		R4. 3. 7	
		R4. 3. 3	R4. 4. 8	R4. 4.14		R4. 4.22	R4. 5.13		R4. 3. 31	

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
此行石	床収起点名		全β	γ	¹³¹ I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 6. 7	R3. 6. 9	R3. 6.28		R3. 6.22	R3. 7.20		R3. 7. 9	
	第二(発)南放水口	R3. 8.26	R3. 8.30	R3. 10. 4		R3. 9. 5				
	另一(光)用双小口	R3. 11. 19	R3. 12. 8	R4. 1.31		R3. 12. 14				
		R4. 2. 7	R4. 3.11	R4. 2.16		R4. 4.12				
海水		R3. 6. 7	R3. 6. 9	R3. 6.28		R3. 6.22	R3. 7.20		R3. 7. 9	
	第二(発)北放水口	R3. 8.26	R3. 8.30	R3. 10. 4		R3. 9. 5				
	另一(光) 化放水口	R3. 11. 19	R3. 12. 8	R4. 1.31		R3. 12. 15				
		R4. 2. 7	R4. 3.11	R4. 2.21		R4. 4.13				
	相馬市 松川浦沖	R3. 9.14	R3. 11. 25	R3.11. 2		R3. 10. 15	R3. 11. 19		R3. 10. 1	

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
政行石	採取地点有	21000177411	全β	γ	^{131}I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
		R3. 5.12		R3. 6. 1			R3. 8.20		R3. 6. 21	
	第一(発)南放水口付近	R3. 8. 4		R3. 9. 2			R3. 11. 8		R3. 9. 8	
	第 (光/用)从八百门近	R3. 11. 4		R3. 12. 15			R4. 2. 1		R3. 12. 27	
		R4. 2. 3		R4. 3.11			R4. 5. 2		R4. 3. 28	
		R3. 5.12		R3. 6. 1			R3. 8.20		R3. 6. 21	
	第一(発)北放水口付近	R3. 8. 4		R3. 8.18			R3. 11. 8		R3. 9. 8	
	第 (元) 礼放水百门近	R3. 11. 4		R3. 12. 16			R4. 2. 1		R3. 12. 27	
		R4. 2. 3		R4. 3.12			R4. 5. 2		R4. 3. 22	
		R3. 5.12		R3. 6. 1			R3. 8.20		R3. 6. 23	
	第一(発)取水口付近	R3. 8. 4		R3. 8.18			R3. 11. 8		R3. 9. 8	
	(港湾出入口の外側)	R3. 11. 4		R3. 12. 17			R4. 2. 1		R3. 12. 27	
		R4. 2. 3		R4. 3.13			R4. 5. 2		R4. 3. 22	
		R3. 5.12		R3. 6. 1			R3. 8.21		R3. 6. 23	
	第一(発)沖合2km	R3. 8. 4		R3. 8.18			R3. 11. 8		R3. 9. 8	
	35 (32) 11 E 2KIII	R3. 11. 4		R3. 12. 18			R4. 2. 1		R3. 12. 27	
		R4. 2. 3		R4. 3.11			R4. 5. 2		R4. 3. 28	
海底土		R3. 5.12		R3. 6. 1			R3. 8.21		R3. 6. 21	
	夫沢・熊川沖2km	R3. 8. 4		R3. 9. 1			R3. 11. 8		R3. 9. 8	
	(大熊町)	R3. 11. 4		R3. 12. 19			R4. 2. 2		R3. 12. 27	
		R4. 2. 3		R4. 3.12			R4. 5. 2		R4. 3. 19	
		R3. 5.12		R3. 6. 2			R3. 8.21		R3. 6. 21	
	双葉・前田川沖2km	R3. 8. 4		R3. 8.20			R3. 11. 9		R3. 9. 8	
	(双葉町)	R3. 11. 4		R3. 12. 20			R4. 2. 2		R3. 12. 27	
		R4. 2. 3		R4. 3.13			R4. 5. 3		R4. 3.22	
		R3. 6. 7		R3. 6.15			R3. 10.6		R3. 7. 7	
	第二(発)南放水口	R3. 8.26		R3. 10. 16						
	22 - (76) H//X/N H	R3. 11. 19		R3. 12. 2						
		R4. 2. 7		R4. 2.15						
		R3. 6. 7		R3. 6.15			R3. 10. 6		R3. 7. 7	
	第二(発)北放水口	R3. 8.26		R3. 10. 16						
	33 - ()L/ 1L//X/N H	R3. 11. 19		R3. 12. 3						
		R4. 2. 7		R4. 2.15						
	相馬市 松川浦沖	R3. 9.14		R3. 11. 1			R3. 11. 25		R3. 11. 10	

環境試料測定日

	1	T				測定年月日				
試料名	採取地点名	採取年月日	全β	γ	131 T	3H	Sr	U	Pu	Am, Cm
	いわき市 久之浜	R3. 11. 15		R3. 12. 27	R3. 11. 16					
	田村市 古道	R3. 12. 13		R3. 12. 27	R3. 12. 14					
	広野町 上北迫	R3. 11. 15		R3. 12. 27	R3. 11. 16					
	楢葉町 波倉	R3. 11. 4		R3. 12. 28	R3. 11. 5					
	富岡町 小浜	R3. 11. 4		R3. 12. 27	R3. 11. 5					
	川内村 上川内	R3. 11. 18		R3. 12. 29	R3. 11. 19					
	大熊町 夫沢	R3. 11. 17		R3. 12. 30	R3. 11. 18					
	大熊町 大川原	R3. 11. 17		R3. 12. 31	R3. 11. 18					
	双葉町 郡山	R3. 11. 17		R4. 1. 1	R3. 11. 18					
松葉	浪江町 北幾世橋	R3. 11. 16		R4. 1.26	R3. 11. 17					
仏米	葛尾村 柏原	R3. 12. 13		R4. 1.26	R3. 12. 14					
	南相馬市 浦尻	R3. 11. 16		R4. 1.26	R3. 11. 17					
	飯舘村 蕨平	R3. 11. 25		R4. 1.27	R3. 11. 26					
	飯舘村 長泥	R3. 12. 6		R4. 1.26	R3. 12. 7					
	川俣町 山木屋	R3. 11. 6		R4. 1.27	R3. 12. 7					
	福島市 杉妻町	R3. 11. 17		R3. 12. 8	R3. 11. 18					
	郡山市 麓山	R3. 11. 1		R3. 11. 29	R3.11. 2					
	白河市 南登り町	R3. 11. 1		R3. 11. 30	R3. 11. 2					
	会津若松市 城東町	R3. 11. 18		R3. 11. 29	R3. 11. 19					
	南会津町 永田	R3. 11. 18		R3. 11. 30	R3. 11. 19					

(注)「/」:対象外核種

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日				測定年月日				
武行石	休取地点有	1休以十月日	全β	γ	131 I	³ H	Sr	U	Pu	Am, Cm
ほんだわら	第一(発)海域	R3. 7.14		R3. 8.18	R3. 7.16		R3. 11. 13		R3. 9.22	
	第二(発)海域	R3. 7. 6		R3. 8.20	R3. 7. 7		R3. 11. 13		R3. 9.21	

(注)「/」:対象外核種

-4 環境試料の核種3	農度の検出	-4 環境試料の核種濃度の検出限界について(下限値の最大)	最大)																					
	種文は	単位	測定容器	前処理方法										横田	μ	限値								
	報位				通河時間	$^{51}\mathrm{Cr}$	⁵⁴ Mn	62 ₈₉	₅₉ Fe	°2009	$^{95}\!\mathrm{Zr}$	$q_{\rm N_{\rm 26}}$	106Ru	¹²⁵ Sb	134Cs	$^{137}\mathrm{Cs}$	¹⁴⁴ Ce	H _E	131 I	90 Sr	238Pu	239+240Pu	241 Am	²⁴⁴ Cm
幕 下 参		MBq/km²⋅用	U-8容器	蒸発乾固	80,000秒	7.9	0.45	0.81	1.1	0.42	1.1	0.92	3.8	9.7	0.58	0.42	2.9	\	\	\	\	\	\	\
				\(\alpha\)	12,000秒	0.38	0.018	0.021	0.062	0.025	0.050	0.028	0.16	090 0	0.025	0.018	0.12	\	\	\	\	\	\	\
大気浮遊じん		mBq/m ³	11-8容器	1777	80,000秒	1.4	0.034	0,055	0.19	0.039	0.12	0.16	0.30	0.076	090.0	0.030	0.16	\	\	\	\	\	\	\
				1 日分	80,000秒	0.42	0.037	0.044	0.094	0.046	0.067	0.071	0.36	0.15	0.048	0.058	0.25	\	\	\	\	\	\	\
大気中水分		mBq/m³	100mLテフロンパイアル	紫圈	\setminus	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	8.2	\	\	\	\	\	\
土壌	表	Bq/kg乾	U-8容器	乾燥	80,000秒	720	5.1	7.9	18	2.7	19	15	190	110	9. 2	21	100	\	/	0.47	0.04	0.19	0.05	0.01
平 干	蛇口水	Bq/@	U-8容器	蒸発乾固	80,000秒	0.064	0.002	0.003	0.010	0.002	0.007	800.0	0.018	0.005	0.003	0.002	0.010	0.37	/	0.0004	0.018	0.013	\	\
海	表面水	Bq/@ (PuttmBq/@)	U-8容器	リンモリ※1	80,000秒	\	0.003	900.0	0.020	0.003	0.013	0.021	0.026	\	0.003	0.002	0.014	0.39	\	0.0021	0.014	0.019	\	\
海 底 土		Bq/kg乾	U-8容器	乾燥	80,000秒	26	1.4	1.3	3.8	1.4	2.9	4.3	9.7	3.5	1.2	0.95	5.7	\	\	0.26	0.010	0.11	\	\
松葉	業	Bq/kg生	U-8容器	乾燥	80,000秒	33	1.4	1.8	4.7	1.7	3.4	3.2	13	3.9	1.9	1.3	7.7	/	1.9	/	/	/	\	\
ほんだわら	松林	Ba/ke⊄	11-8%器	動類	80.000季6	12	0.10	0.12	0.48	0. 12.	0.28	0.24	0.72	0.18	0.12	0.072	0.36	\	0.17	0.049	0.0007	0.0021	\	\

※1 リンモリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン吸着捕集法

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の 排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、南放水口付近(T-2)の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/l)				
BA7771		冰 松千万日	全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム	
		令和3年度	0.02~0.03	ND	0. 056~0. 14	ND∼4. 9	
		令和2年度	0.02~0.04	ND	ND∼0. 063	ND∼3.3	
		令和元年度	0. 02	ND	ND∼0. 072	ND∼8. 6	
海水	 南放水口付近(T-2)	平成30年度	0.02~0.03	ND	ND	ND∼7. 9	
/母/八	(地下水排出中) 	平成29年度	ND∼0. 04	ND	ND∼0. 13	ND~8.8	
		平成28年度	0.03~0.15	ND	0.061~0.19	ND∼3. 0	
		平成27年度	0. 03~0. 13	ND∼0. 11	0.080~0.40	ND∼0. 86	
		平成26年度	0.04~0.22	ND∼0. 54	0.12~1.6	ND∼3. 5	

⁽注) 1 「ND」: 検出限界未満

http://www.tepco.co.jp/decommision/planaction/monitoring/index-j.html

平成26年5月21日 (初回排出日) 以前のモニタリング結果

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果(Bq/ℓ)				
በዲተተ ጎጋ	拉派口	本以十万口	全β放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム	
(参考) 県が平成25年度以	南放水口付近(T-2) (陸側から採取)	H25. 10. 3、H25. 10. 17 H25. 10. 21、H27. 2. 25	0. 16~0. 48	0. 082~0. 80	0.33~1.8	ND∼0. 69	
降に実施した海域 モニタリングにお	南放水口付近(T-2-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27 H27. 2. 25	0. 07	0.31~0.36	0.59~1.2	0. 32~0. 91	
ける測定値の範囲	南放水口付近(F-P01) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H28. 12. 12	0.02~0.64	ND∼0. 35	ND∼0.71	ND∼2. 4	
(参考) 県が測定し た原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND∼0. 05	ND	ND∼0. 003	ND∼2. 9	

⁽注) 1 「ND」: 検出限界未満

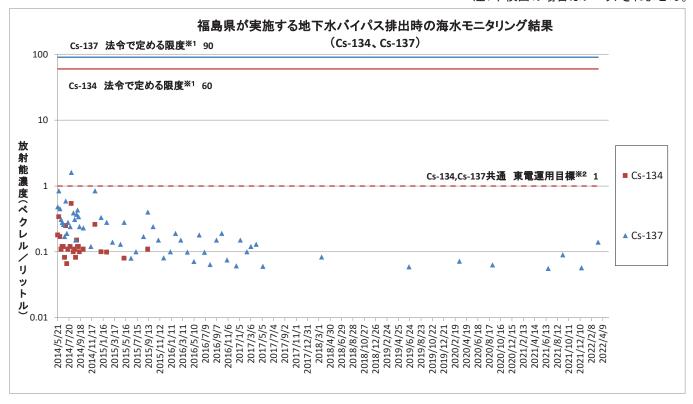
※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

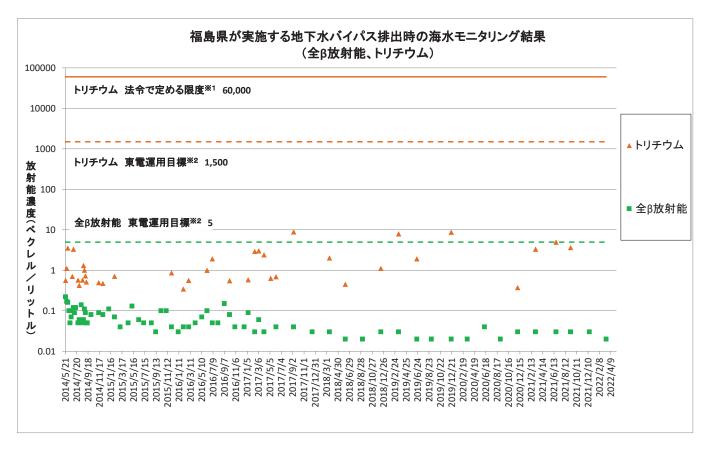
[○]東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

〇平成30年3月採水分から、防波堤の本設化工事完了に伴い、採水地点が排出地点の北約10m地点から排出地点の南約30m地点へと変更となりました。

測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

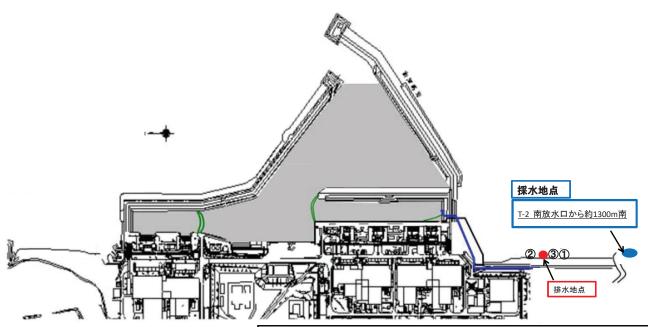
注:不検出の場合はプロットされません。





- ※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度
- ※2 福島第一原子力発電所 地下水バイパス水一時貯留タンクの運用目標値
- ※3 平成26年9月13日排水時まで排出毎に調査実施。但し、平成26年7月21日及び8月5日の排出時の海水試料は採取できず。 平成26年9月13日以降は毎月1回、平成29年6月6日以降は四半期1回のモニタリングに変更しています。

採水地点及び排水地点 (東京電力資料より)



- ① 旧旧旧採水地点:平成29年1月採水分までの採水地点(南放水口から約330m南側) ② 旧旧採水地点:平成29年2月採水分から同年12月採水分までの採水地点(南放水口から約280m南側) ③ 旧採水地点:平成29年3月採水分から令和3年9月採水分までの採水地点(南放水口から約320m南側)

福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン 処理済み水の排出に伴う海水モニタリングの結果

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、北放水口付近(T-1)の海域において、毎月の初回排出時に海水モニタリングを実施しております。

=-4-1/1-1/27	14 E 57	極限在日日	福島県による測定結果 (Bq/l)				
試料名	地点名	採取年月日	全ベータ 放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム	
		令和3年度	0.02~0.04	ND	ND∼0. 28	ND∼0. 71	
		令和2年度	0.02~0.04	ND	ND∼0. 15	ND∼1.3	
		令和元年度	0.02~0.03	ND	0. 098~0. 27	ND∼0. 70	
海水	北放水口付近(T-1) (処理済み水排出中)	平成30年度	0.02~0.04	ND	ND∼0. 22	ND∼0. 55	
		平成29年度	0.02~0.04	ND~0.068	ND∼0.36	ND∼1.5	
		平成28年度	0.04~0.10	ND~0.068	0. 064~0. 44	ND∼2.3	
		H27. 9. 14~H28. 3. 2	0.03~0.09	ND∼0. 10	0. 14~0. 41	ND∼1.7	

(注) 1 「ND」: 検出限界未満

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

http://www.tepco.co.jp/decommision/planaction/monitoring/index-j.html

平成27年9月14日(初回排出日)以前のモニタリング結果

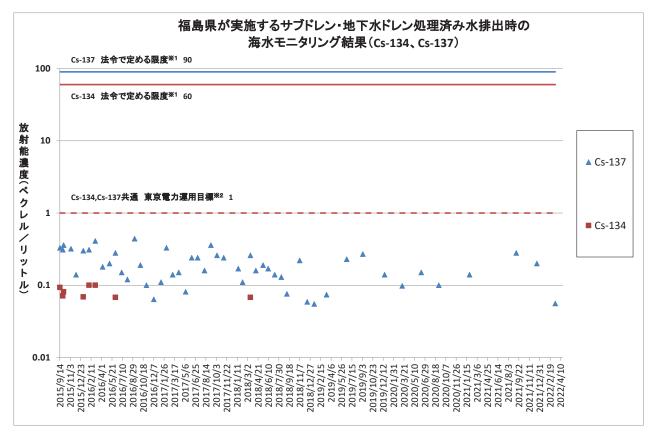
=-k-\ks\- \f2	11h F 77	拉斯在日 日	福島県による測定結果(Bq/Q)				
試料名	地点名	採取年月日	全ベータ 放射能※	Cs-134	Cs-137	トリチウム	
(参考) 県が平成25~26年 度に実施した海域	北放水口付近(T-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27、H25. 9. 27 H26. 4. 4、H27. 2. 25	0. 10~0. 49	0. 26~2. 4	0.84~5.0	0.61~1.1	
モニタリングにおける測定値の範囲	北放水口付近(F-P02) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H27. 3. 3	0. 03~0. 51	ND∼0. 24	ND∼0. 56	ND∼2. 5	
(参考) 県が測定し た原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	ND~0.05	ND	ND~0.003	ND∼2. 9	

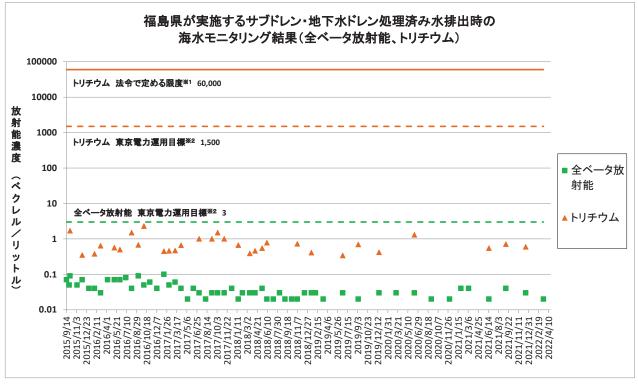
(注) 1 「ND」: 検出限界未満

※全ベータ放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている 鉄バリウム共沈法により実施しています。

測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

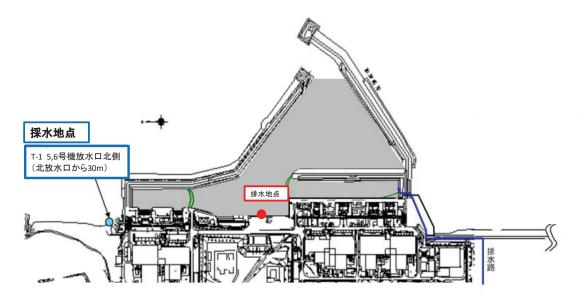
注:不検出の場合はプロットされません。





※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度※2 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水一時貯留タンクの運用目標値

採水地点及び排水地点 (東京電力資料より)



6-6 用語の解説

1 同程度

空間線量率の測定値は、測定装置の設置場所周辺の環境変化、測定機器の更新等により変動するため、それぞれの測定地点における測定値が同様の測定を実施しているとみなせる期間の値の範囲内であったとき又はその範囲を下回った場合において、測定器系のトラブルが認められない場合には、同程度とします。空間積算線量、環境試料も同様です。

2 降雨雪による自然放射線レベルの変動

一般に降雨雪時には、空気中に舞い上がっているラドン*1、トロン*2及びその子孫核種並びに大気浮遊じん等に含まれる自然の放射性物質が、雨滴等に取り込まれ地表付近に降下し、降り始めの一時期に空間線量率が上昇します。また、降雨雪が多くなると地表の水分による放射線の吸収作用により、大地からの放射線が遮へいされ、空間線量率が低下することがあります。

福島県においては、福島第一原子力発電所事故の影響により、およそ300nGy/h以下の地域では、自然の放射性物質が地表付近に降下するため、一時的に空間線量率が上昇しますが、300nGy/hを超える地域では、自然の放射性物質による上昇に比べ、降雨雪による遮へい効果が大きいため、一時的に低下する傾向が見られます。

- ※1 ラドン 大地に由来するウラン-238 から始まる壊変(ウラン系列)で生成された ラジウム-226 が壊変した放射性の希ガス(ラドン-222)です。
- ※2 トロン 大地に由来するトリウム-232 から始まる壊変 (トリウム系列) で生成されたラジウム-224 が壊変した放射性の希ガス (ラドン-220) です。

3 ガンマ線放出核種

原子力発電所からの影響を評価するため、環境試料に含まれるクロム-51、マンガン-54、コバルト-58、鉄-59、コバルト-60、ジルコニウム-95、ニオブ-95、ルテニウム-106^{※3}、アンチモン-125、セシウム-134、セシウム-137^{※4} 及びセリウム-144 等の核種について、放出されるガンマ線を測定し、定量しています。また、松葉、ほんだわらについては、これらに加えてヨウ素-131 も対象としています。

- ※3 ルテニウム-106 は純ベータ核種であるため、子孫核種であるロジウム-106 のガンマ線を測定し、定量しています。
- ※4 セシウム-137 は純ベータ核種であるため、子孫核種であるバリウム-137m のガンマ線を測定し、定量しています。

4 ベータ線放出核種

環境試料に含まれるベータ線を放出する核種のうち、原子力発電所からの影響を評価するため、トリチウム及びストロンチウム-90 を測定対象としています。

5 アルファ線放出核種

環境試料に含まれるアルファ線を放出する核種のうち、原子力発電所からの影響を評価するため、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240を測定対象としています。また、土壌については、これらに加えてウラン-234、ウラン-235、ウラン-238、アメリシウム-241、キュリウム-244も対象としています。

6 原子力発電所等に由来する影響

環境試料の核種濃度については、昭和55年以前に行われた中国の大気圏核実験の影響により、セシウム-137の放射能レベルの上昇が松葉などに見られるとともに、ほうれんそうなどの試料からジルコニウム-95、ニオブ-95、セシウム-137、セリウム-144などが検出されました。

その後、中国の大気圏核実験の停止に伴い、全体的に環境試料の放射能レベルは減少していましたが、現在に至っても、半減期の長いセシウム-137、ストロンチウム-90、プルトニウムが全国的に微量ながら検出されています。

昭和61年に起きた旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所の事故により、県内でもヨウ素-131、セシウム-134、セシウム-137 などが一時的に検出されましたが、現在ではその影響は極めて小さなものとなっています。

福島第一原子力発電所の事故の影響により、現在は多くの試料からセシウム-134、セシウム 137 などが検出されています。また、土壌などの試料からはコバルト-60、アンチモン-125 も検出されています。空間線量率の上昇が確認された場合は、これまでの空間線量率の推移、原子力施設の測定値等の異常、気象、自然放射性核種等の影響、測定器等の異常、外部要因の影響の有無を確認し、原子力発電所等に由来する影響の有無を判断しています。

7 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関関係

通常、一般環境の大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能濃度は、大気が安定し、 風が弱いときは高い傾向を示し、降雨雪時や強風の時は低い、というように変動していま すが、自然界のラドン、トロン濃度を反映し、一定の相関をもっていることが知られてい ます。これに対して、人工の放射性物質を含む浮遊じんが降下すると、この相関から外れ ます。

これまで、中国の核実験や旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故、福島第一原子力発電所事故の事故直後の際には、浮遊じん中の全ベータ放射能が高くなり、この相関から大きくずれた事例が見られました。

8 検出限界

放射能測定において、検出可能な最小の量又は濃度をいいます。測定値が検出限界以上であれば、その数値は十分に信頼性があるものとされます。

検出限界は測定試料の種類や量、測定条件の違い等により、測定ごとに変動します。 同じ種類の複数の試料で測定値が検出限界未満であった場合でも、それぞれの試料の 検出限界は異なるため、本報告書においては、これらを一律に「ND」(Not Detected の 略)と表記しています。「ND~(数値)」は、測定結果に検出限界未満のものと検出限界 以上のものが存在することを表しています。この場合、右側の数値は「検出限界以上の数 値の最大値」を表しています。

9 飲料水の基準値

「WHO飲料水水質ガイドライン」で定められている飲料水中の放射性核種のガイダンスレベルのことで、セシウム-134、セシウム-137 ともに10Bq/Lと定められています。

10 降下物

雨水及びちりを捕集し、その中に含まれる放射性物質を調査しています。これまで、過去に行われていた大気圏内での核爆発実験の影響、チェルノブイリ原子力発電所の事故、福島第一原子力発電所の事故の影響により核分裂生成物が確認されています。

11 大気浮遊じん

原子力発電所から放出される粒子状の放射性物質を把握するため、大気中に浮遊する じん埃(ほこり)を捕集し、その放射能を測定しています。福島第一原子力発電所の事故 の影響により、セシウム-134、セシウム-137が検出されています。

12 土壌

原子力発電所から放出された放射性物質の蓄積状況を把握するため、土壌を採取し、その放射能を測定しています。福島第一原子力発電所の事故の影響により、コバルト-60、ストロンチウム-90、アンチモン-125、セシウム-134、セシウム-137、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240、アメリシウム-241、キュリウム-244 が検出されています。

13 指標生物

環境中の微量元素の濃縮効果が期待でき、かつ、その地域で容易に採取できる生物であって、その放射能監視を行うことが簡便かつ有効である生物をいいます。陸上では松葉、 海洋ではほんだわらがあります。

福島県原子力発電所の 廃炉に関する安全監視協議会設置要綱

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱

(目的)

第1条 原子力発電所の廃止措置等に向けた取組について、安全確保に関する事項を確認し、 関係機関が情報を共有することを目的として、「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監 視協議会」(以下「協議会」という。)を設置する。

(所掌事務)

- 第2条 協議会は次の事項について協議する。
 - (1) 東京電力ホールディングス㈱福島第一原子力発電所の廃止措置等に向けた中長期ロードマップに基づく取組に関すること。
 - (2) 特定原子力施設の実施計画に基づく取組に関すること。
 - (3) 東京電力㈱福島第二原子力発電所の冷温停止維持に必要な取組に関すること。
 - (4) 原子力発電所の廃止措置等に関する安全確保のために必要と認められること。

(組織)

- 第3条 協議会は、知事が選任する学識経験者(以下「専門委員」という。)及び別表1に掲 げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。
- 2 会長が必要と認めるときは、協議会における事項の説明者として、別表 2 に掲げる機関の 職員等の出席を求めることができる。
- 3 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。

(専門委員)

- 第4条 専門委員は、20名以内とする。
- 2 専門委員の任期は2年以内とする。ただし、現専門委員の任期中に新たに選任された専門 委員の任期は、現専門委員の残任期間とする。
- 3 専門委員は、再任することができる。

(会議)

- 第5条 協議会の会長は、福島県危機管理部長をもって充てる。
- 2 会長は、必要の都度、会議を招集し、議事の運営に当たる。
- 3 構成員は、会長に会議の開催を要請することができる。
- 4 会長に事故ある時は、会長があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

(部会の設置)

- 第6条 協議会に、特定の事項について協議するため、次の部会を置く。
 - (1) 労働者安全衛生対策部会
 - (2) 環境モニタリング評価部会
- 2 会長は、必要の都度、部会を招集し、会長が指名する部会長が、議事の運営に当たる。
- 3 部会は、別表1に掲げる機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員を構成員とする。
- 4 会長が必要と認めるときは、専門委員又は関係機関の職員を、部会の構成員とすることができる。

- 5 会長が必要と認めるときは、構成員以外の者の出席を求めることができる。
- 6 部会の協議をもって協議会の協議とすることができる。
- 7 部会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課において処理する。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項については、協議の上定めるものとする。

附則

附則

附則

この要綱は、平成24年12月7日から実施する。

この要綱は、平成27年4月1日から実施する。

この要綱は、平成27年6月12日から実施する。

この要綱は、平成28年8月12日から実施する。 附 則

この要綱は、平成29年9月26日から実施する。

別表1

福島県

いわき市

田村市

南相馬市

川俣町

広野町

楢葉町

富岡町

川内村

大熊町

双葉町

浪 江 町

葛尾村

飯舘村

別表2

経済産業省

原子力規制委員会

東京電力ホールディングス株式会社

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会 環境モニタリング評価部会運営要領

福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会設置要綱(以下「要綱」という。)第6条第7項の規定に基づき、環境モニタリング評価部会(以下「部会」という。)の組織及び運営は、この要領の定めるところによる。

第一 協議事項

要綱第6条第1項に基づく特定の事項は、次のとおりとする。

- (1)原子力発電所周辺モニタリングの計画に関すること。
- (2)原子力発電所周辺モニタリングの結果に関すること。
- (3) その他部会において必要と認められること。

第二 部会長

要綱第6条第2項に基づく部会長は、福島県危機管理部政策監をもって充てる。

第三 会長が必要と認める構成員

要綱第6条第4項で定める関係機関の職員は、次の機関ごとに当該機関の長がその職員の中から指名した職員とする。

福島県生活環境部"保健福祉部

" 農林水産部

第四 会長が必要と認める構成員以外の者

要綱第6条第5項に基づく構成員以外の者とは、次の機関の職員及び外部有識者とする。

原子力規制委員会

経済産業省

環境省

東京電力ホールディングス株式会社

第五 庶務

部会の庶務は、福島県危機管理部原子力安全対策課放射線監視室において処理する。

附則

この要領は、平成25年6月11日から施行する。

附則

この要領は、平成27年4月1日から施行する。

附則

この要領は、平成28年8月12日から施行する。

附則

この要領は、令和4年5月1日から施行する。

各地点の空間線量率等の変動グラフ

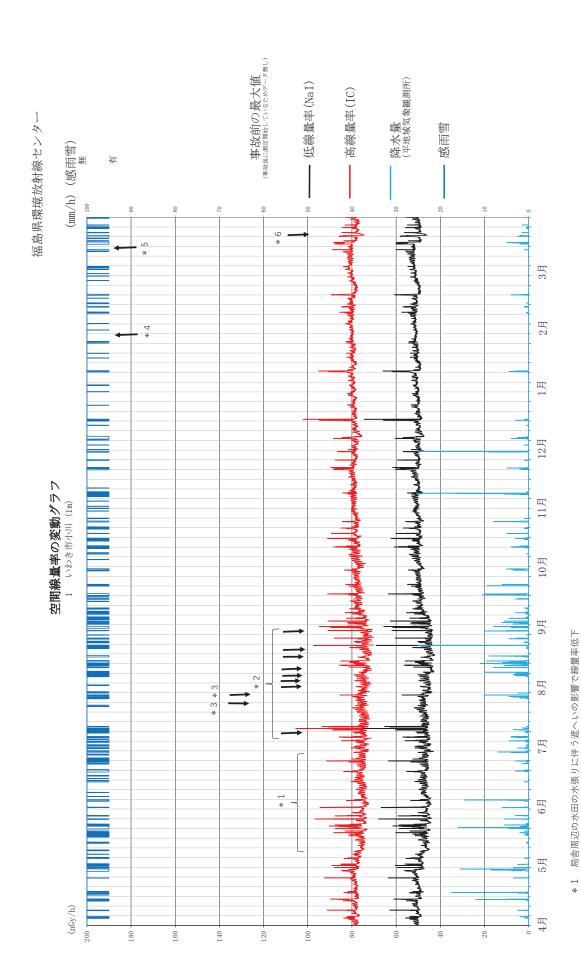
令和3年度

福島県

目次

空間線量率
37 南相馬市萱浜(1m)・・・・・ 208
38 飯舘村伊丹沢 (1m) ・・・・・ 209
39 川俣町山木屋(1m)・・・・・ 210
大気浮遊じん(推移)
1 いわき市小川・・・・・・・ 211
2 田村市都路馬洗戸・・・・・・ 212
3 広野町小滝平・・・・・・ 213
4 楢葉町木戸ダム・・・・・・ 214
5 楢葉町繁岡・・・・・・・ 215
6 富岡町富岡・・・・・・・ 216
7 川内村下川内・・・・・・ 217
8 大熊町大野・・・・・・・ 218
9 大熊町夫沢・・・・・・・ 219
10 双葉町郡山・・・・・・・ 220
11 浪江町幾世橋・・・・ 221
12 浪江町大柿ダム・・・・・・ 222
13 葛尾村夏湯・・・・・・・ 223
14 南相馬市泉沢・・・・・・・ 224
15 南相馬市萱浜・・・・・・・ 225
16 飯館村伊丹沢・・・・・・・ 226
17 川俣町山木屋・・・・・・ 227
空間線量率(比較対照)
1 福島市紅葉山(1m)・・・・・ 228
2 郡山市日和田(1m)・・・・・ 229
3 いわき市平(1m)・・・・・ 230

※ 図中の「事故前の最大値」は、平成23年3月10日までに観測された最大値

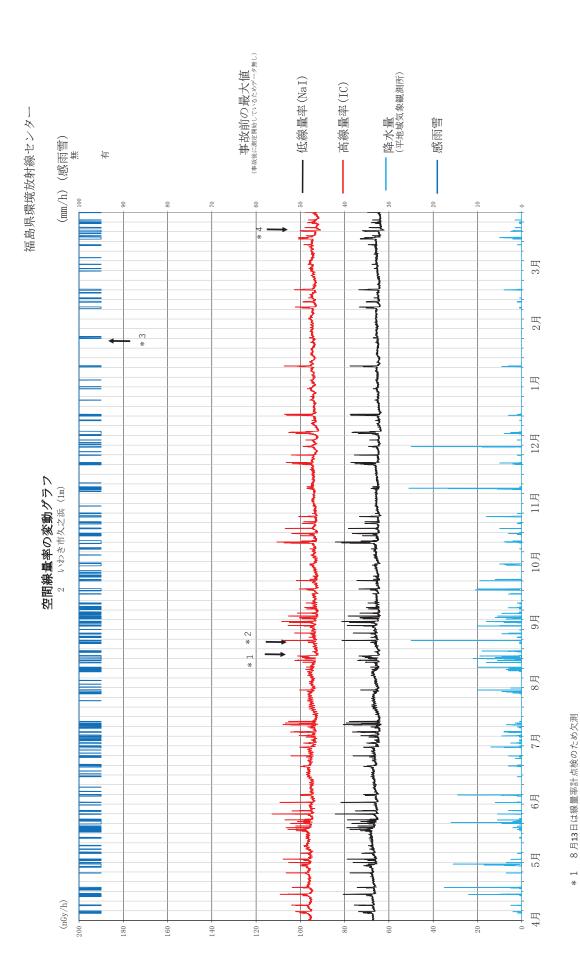


172

高線量率計の検出部温度異常のため欠測 *3 7月28~29日は線量率計点検のため欠測 *4 1月25日は感雨雪計保守点検のため欠測 *5 3月15日は感雨雪計更新のため欠測

* 2

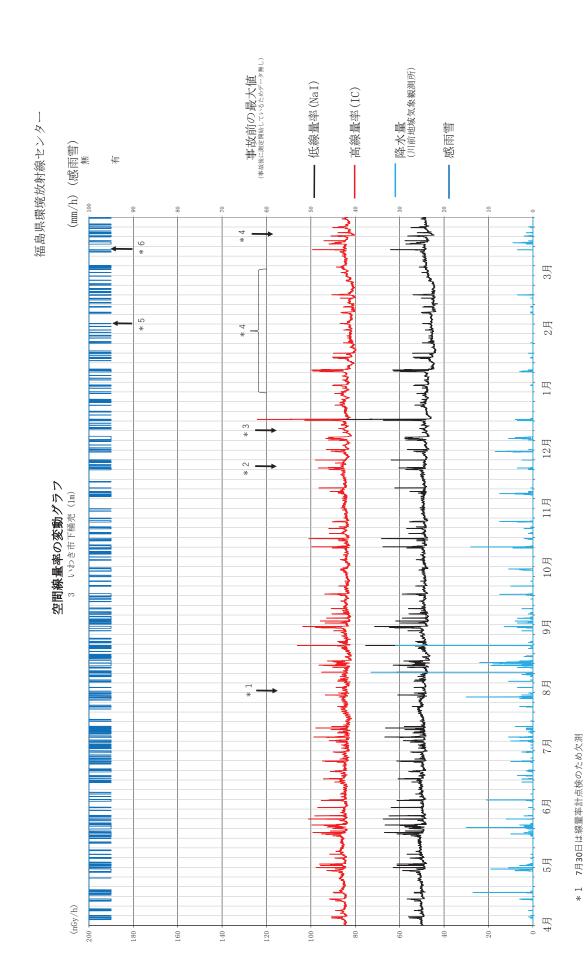
* 6 積雪のため線量率低下



173

*2 8月20日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

*3 1月25日は感雨雪計保守点検のため欠測 *4 積雪のため線量率低下



174

12月14日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

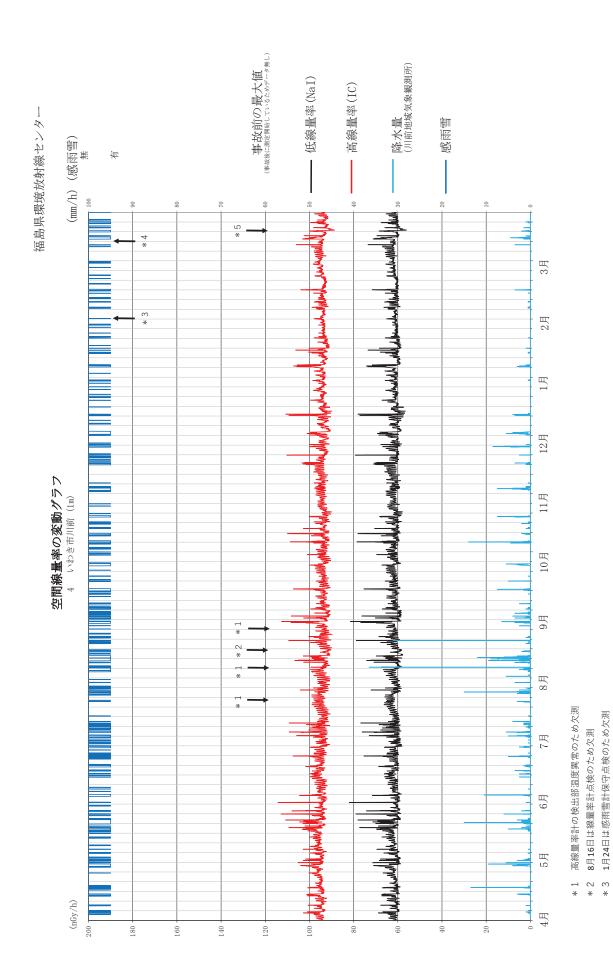
*5 1月25日は感雨雪計保守点検のため欠測 *6 3月15日は感雨雪計更新のため欠測

積雪のため線量率低下

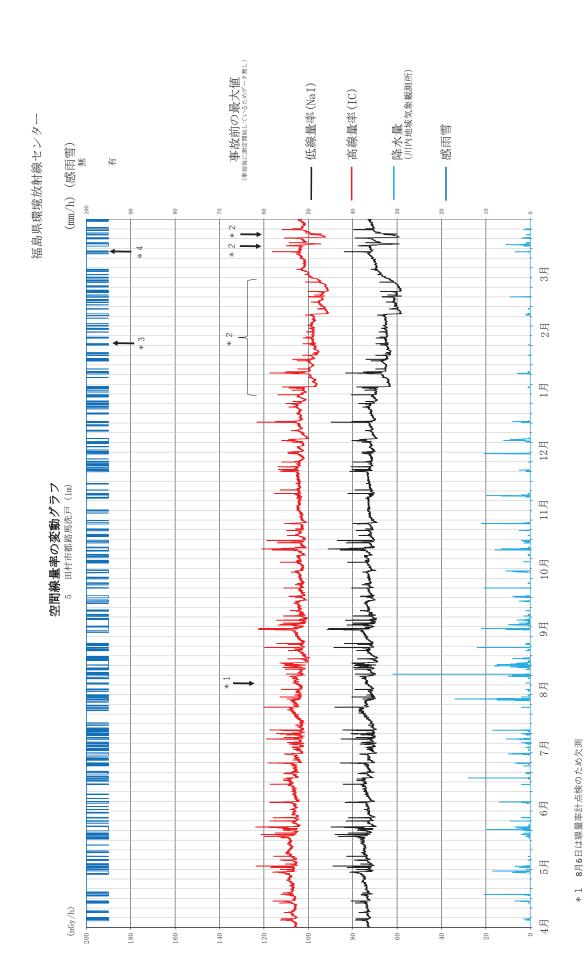
* * W 4

*

11月25日は宇宙線の影響で高線量率上昇



*4 3月15日は懸雨雪計更新のため欠測 *5 積雪のため線量率低下



176

*3 1月19日は感雨雪計保守点検のため欠測*4 3月14日は感雨雪計更新のため欠測

積雪のため線量率低下

*

2月22日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下 積雪のため線量率低下

2月3日は感雨雪計保守点検のため欠測

* 4

*3 10月18~26日は広野地域気象観測所の降水量が欠測のため、参考として富岡局における降水量を記載

局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

9月27日は線量率計点検のため欠測

× 2

4月

- 09

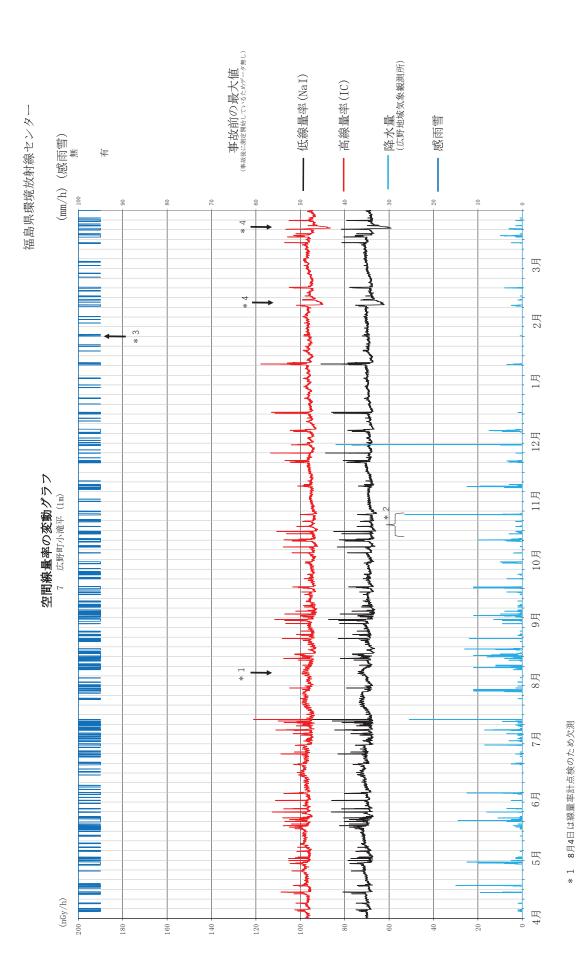
40

100

120

160

140



*3 1月26日は感雨雪計保守点検のため欠測*4 積雪のため線量率低下

*2 10月18~26日は広野地域気象観測所の降水量が欠測のため、参考として富岡局における降水量を記載

140

160

179

- 08

40

100

120

*4 10月18~26日は広野地域気象観測所の降水量が欠測のため、参考として富岡局における降水量を記載

7月30日は非常用発電機接続工事の影響で線量率低下

რ * 8

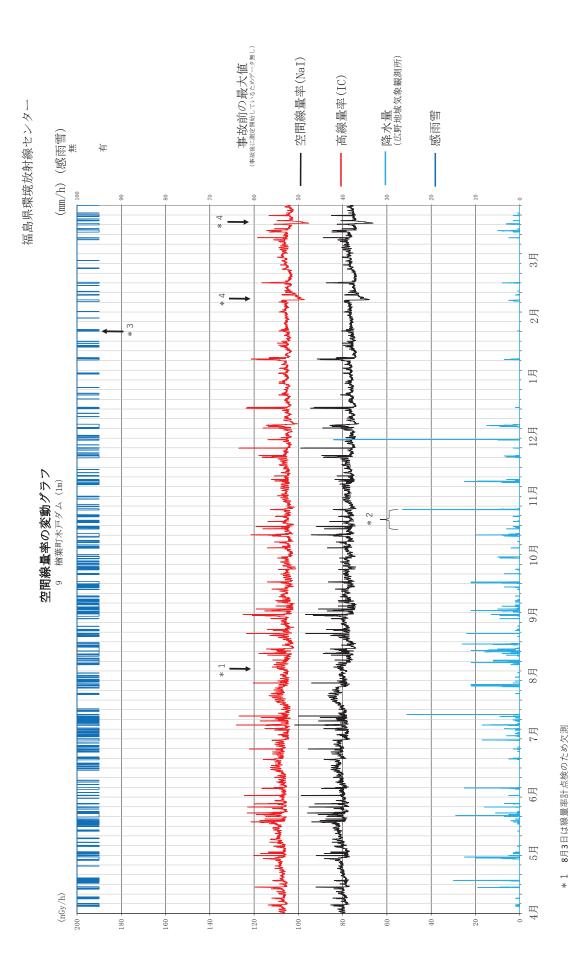
* 2

7月27日、29日は非常用発電機接続工事のため欠測

*1 7月1日、9月22日は線量率計点検のため欠測

11月16日、12月15~16日、22日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

*6 2月3日は感雨雪計保守点検のため欠測 *7 積雪のため線量率低下



180

10月18~26日は広野地域気象観測所の降水量が欠測のため、参考として富岡局における降水量を記載

*3 1月20日は感雨雪計保守点検のため欠測 *4 積雪のため線量率低下

8

181

160

320

280

240

200

120

* 5 1月8日、13日、19日、20日、21日、26日、27日、2月17日、22日、23日、24日、25日、3月1日、2日、4日、5日、6日、5日、6日、7日、8日、9日、10日、11日、14日、

16日、17日、19日、20日、28日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

* 6 1月26日は感雨雪計保守点検のため欠測

*7 積雪のため線量率低下

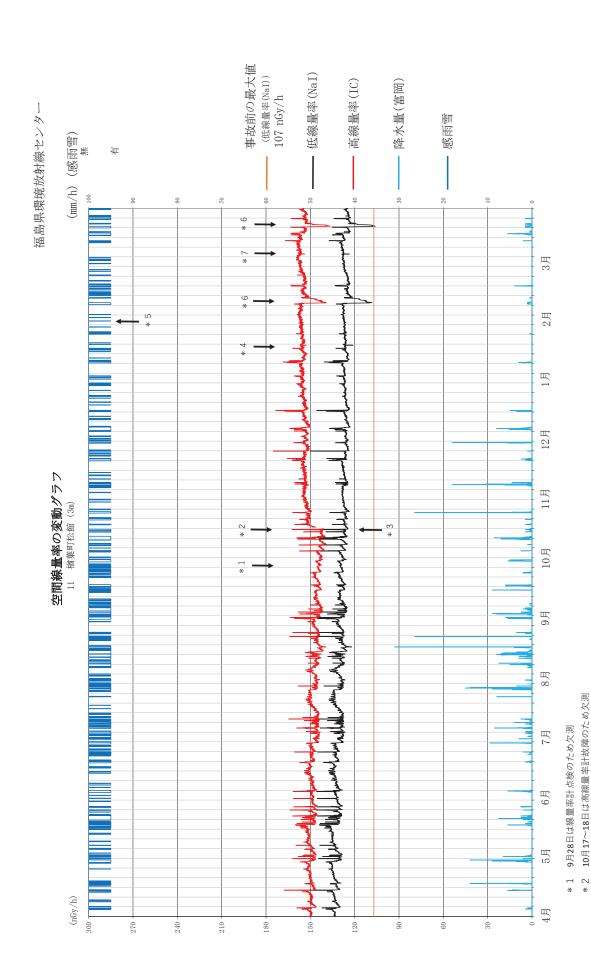
* 4 12月22日に工事現場事務所が撤去された影響で線量率上昇

* 1 集会施設建設に伴う隣地の造成工事の影響で線量率低下

集会施設建設工事の影響で線量率低下 *3 9月30日は線量率計点検のため欠測

* 2

*8 3月23日は大気中水分用吸気口延伸工事の影響で線量率低下*9 3月31日は局舎周辺の舗装工事の影響で線量率低下



3月8日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

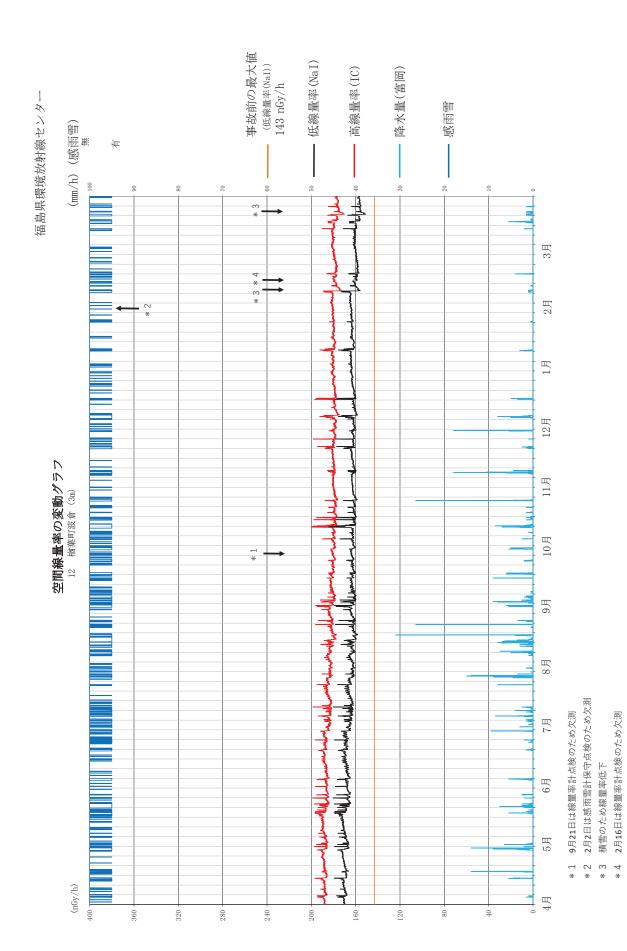
*4 1月20日は光回線開通工事の影響で線量率低下

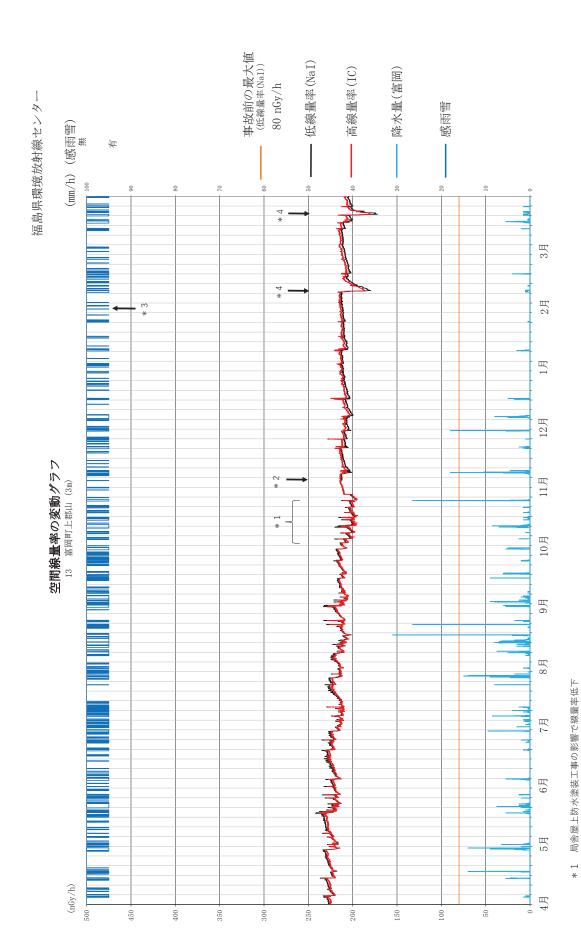
*5 2月3日は感雨雪計保守点検のため欠測

積雪のため線量率低下

9

*3 10月18日は高線量率計交換のため欠測

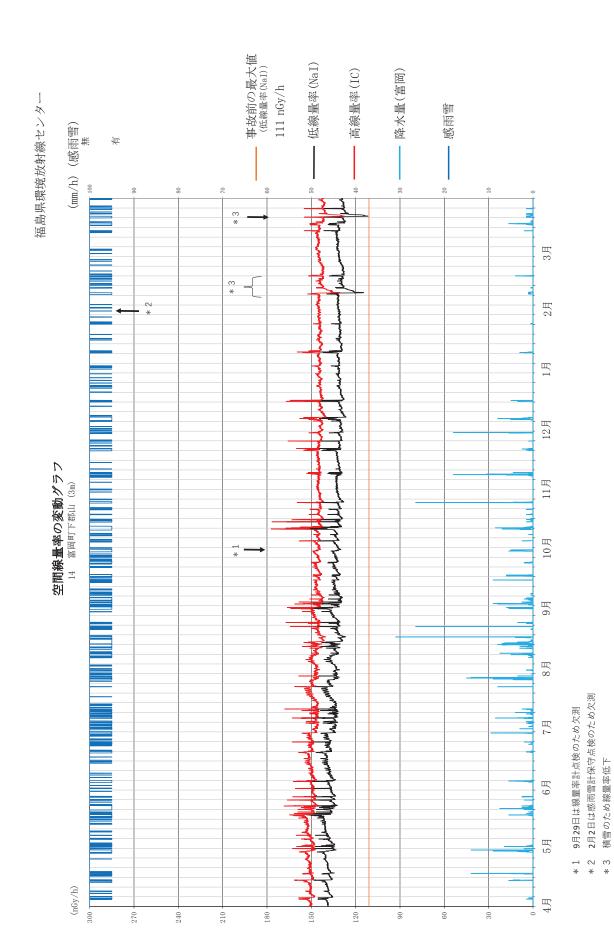


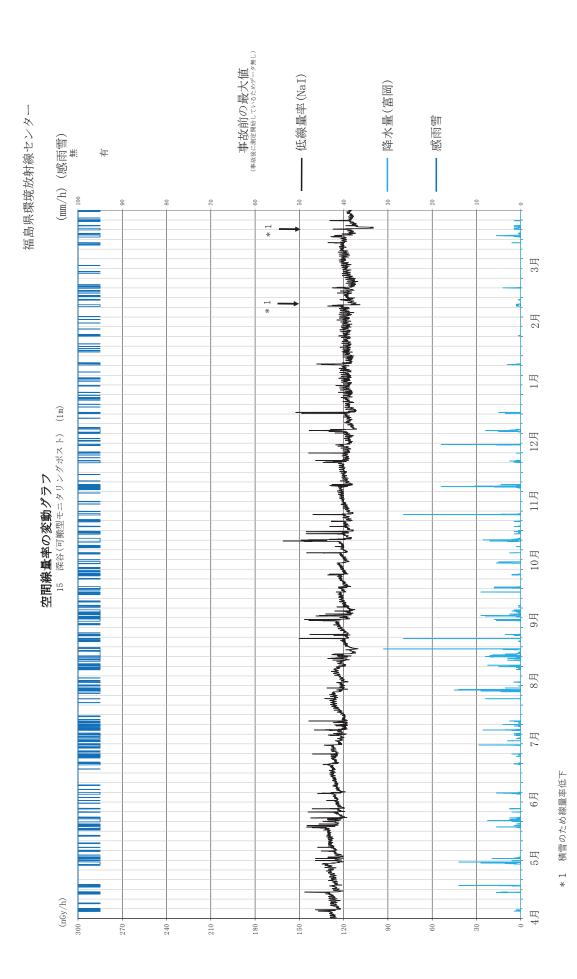


184

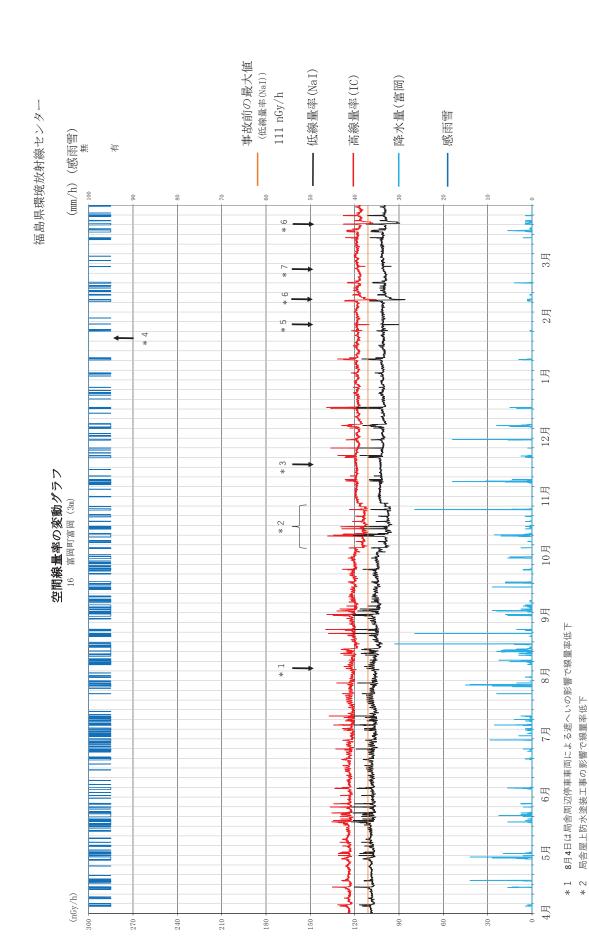
*3 2月2日は感雨雪計保守点検のため欠測 *4 積雪のため線量率低下 *2 11月5日は線量率計点検のため欠測

積雪のため線量率低下





可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

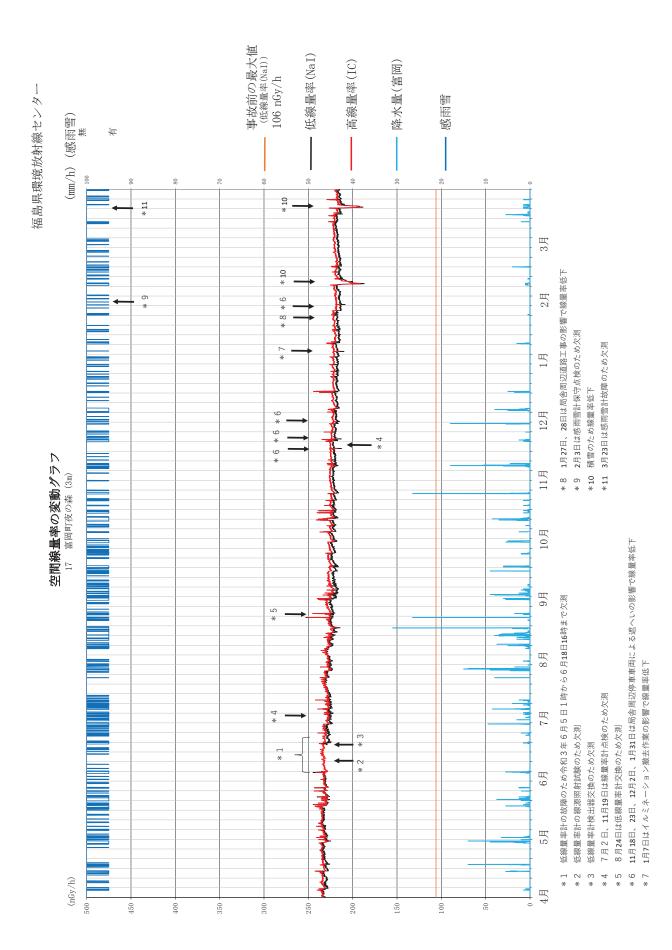


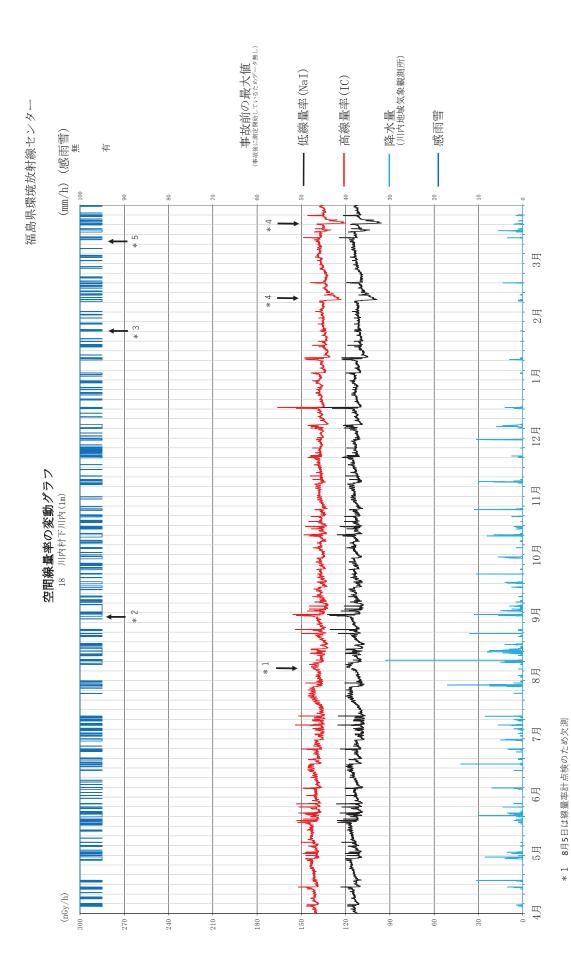
187

*5 1月29日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

積雪のため線量率低下

*3 11月17日は線量率計点検のため欠測 *4 1月21日は感雨雪計保守点検のため欠測 2月28日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下





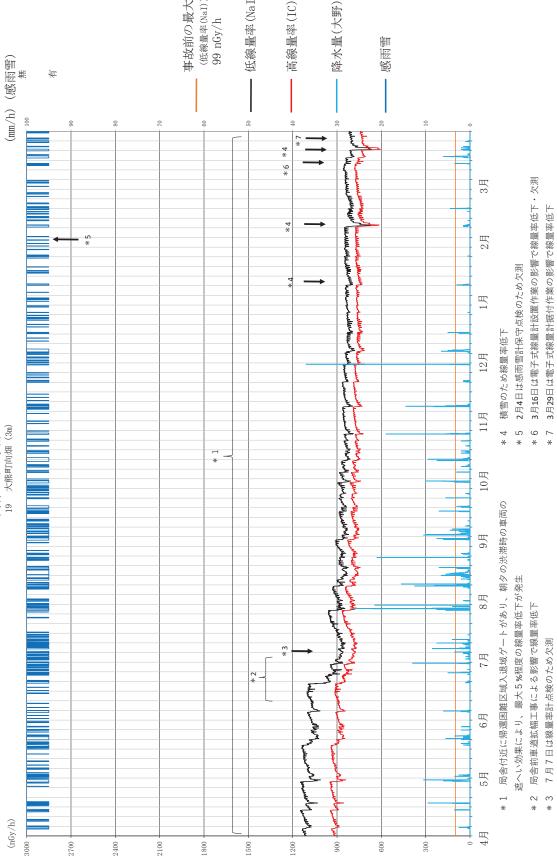
189

*2 感雨雪器の感度が低下していることから、8月30日に予備器と交換

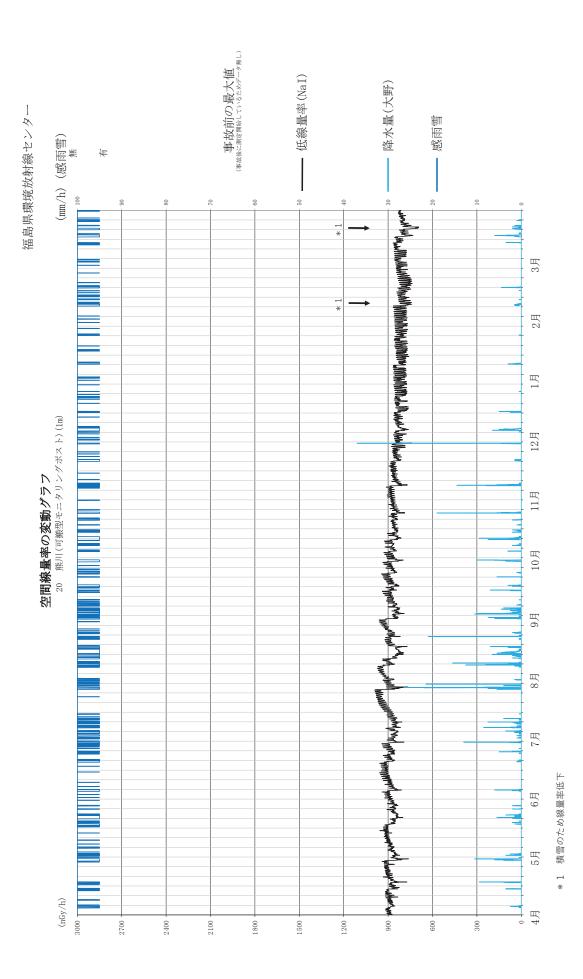
*3 1月20日は感雨雪計保守点検のため欠測

*5 3月14日は感雨雪計更新のため欠測

*4 積雪のため線量率低下



電離箱式検出器(に)は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が街レペルのときの測定値はNa(TI)シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱 式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(TI)シンチレーション式検出器の形状はZind×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向で は1.1程度となる。線量率が数百nG/Nk以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、 検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal(TI)シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。



可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

0006

8100

7200

6300

5400

4500

線量率が数百ng/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いに 電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNal(TI)シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器 は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(TI)シンチレーション式検出器の形状は2mφ×2mの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。 よる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal(TI)シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

2月

12月

11月

10月

9月

8月

*4 3月2日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

*3 2月4日は感雨雪計保守点検のため欠測

*2 積雪のため線量率低下

*1 7月1日、10月15日は線量率計点検のため欠測

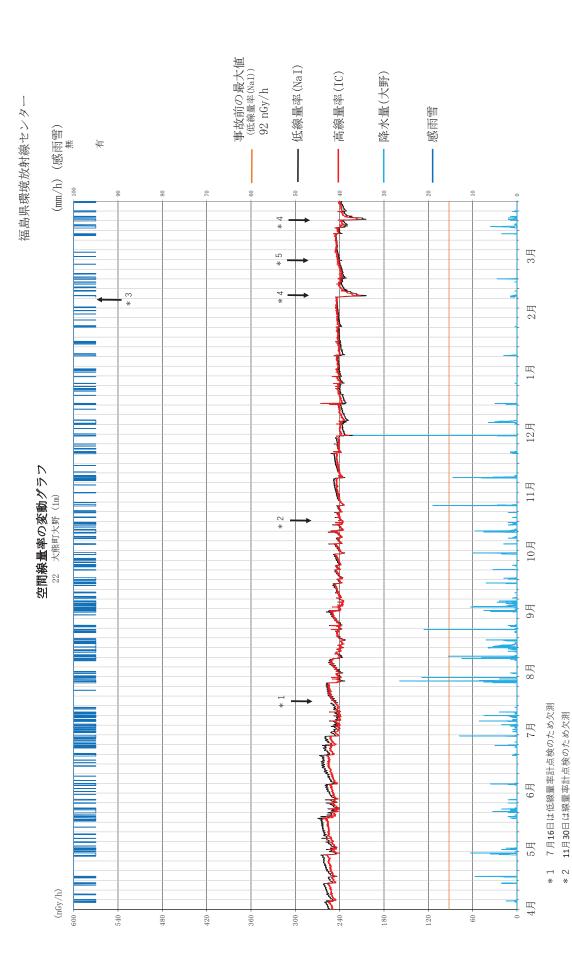
4<u>Я</u>

3600

2700

1800

900

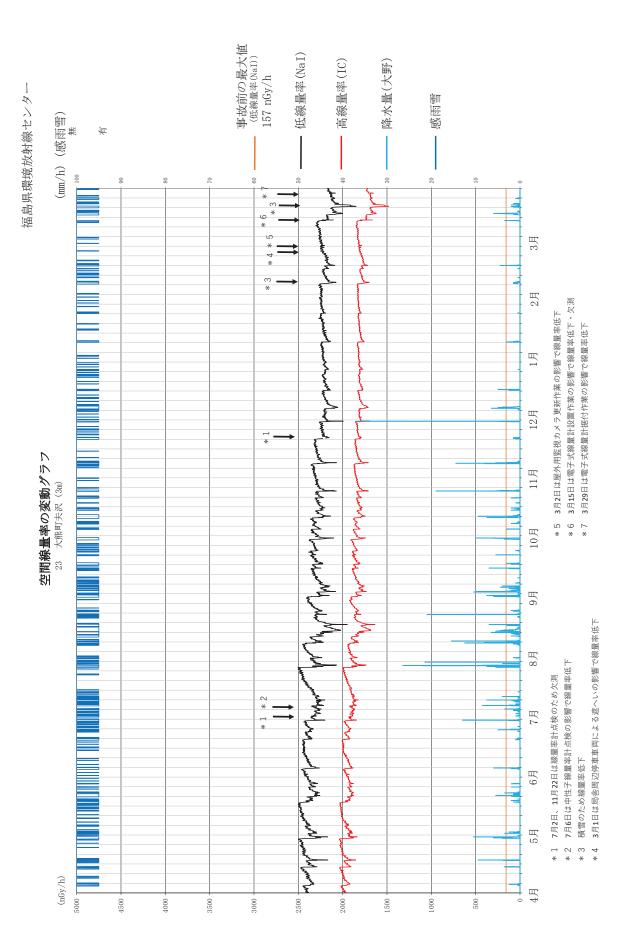


電離箱式検出器(IC)は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNa(TI)シンチレーション式検出器より30nGyM程度高くなる。また電離箱式検出器は、 率が数百nGV/M以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したC-313A及びCs-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影 検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(Tr)シンチレーション式検出器の形状は2nφ×2nの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量 響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal(TI)シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

3月1日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

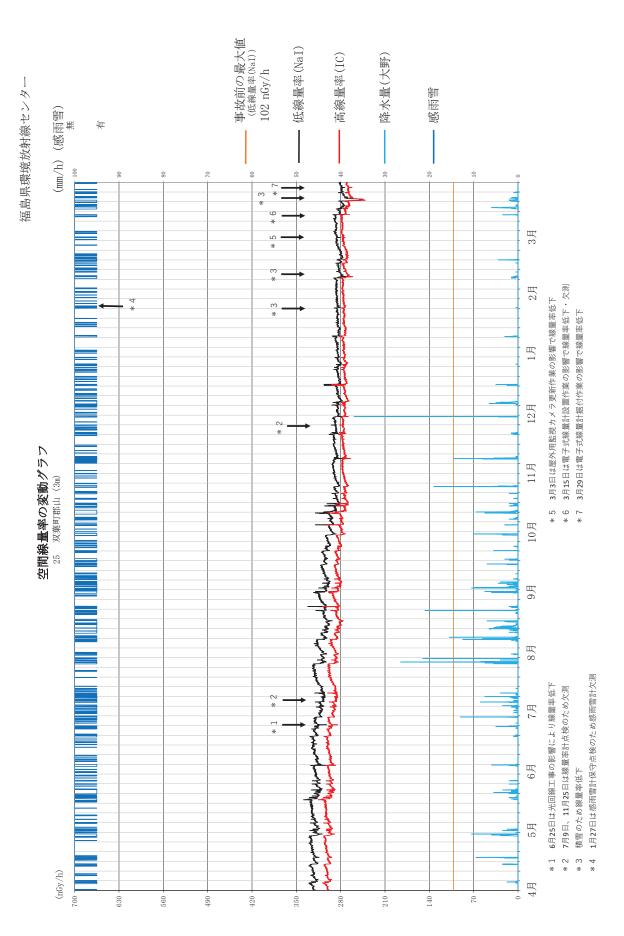
*4 積雪のため線量率低下*5 3月1日は屋外用監視カン

*3 2月10日は感雨雪計保守点検のため欠測

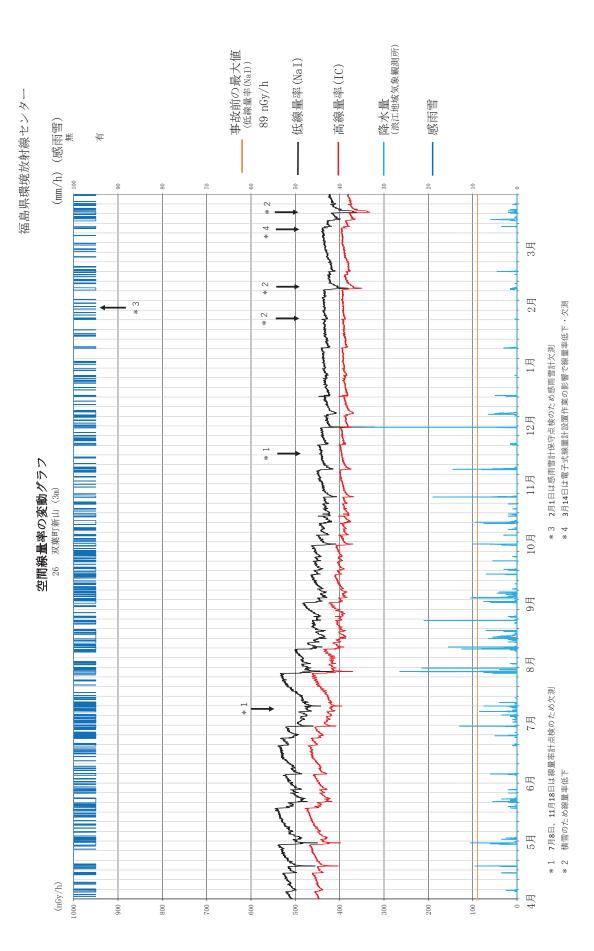


電離箱式検出器(IC)は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNal(TI)シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出 なる。線量率が数百nGV/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したC-313人びC-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性 器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(TI)シンチレーション試検出器の形状はZinф×Zinの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度と の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal(TI)シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

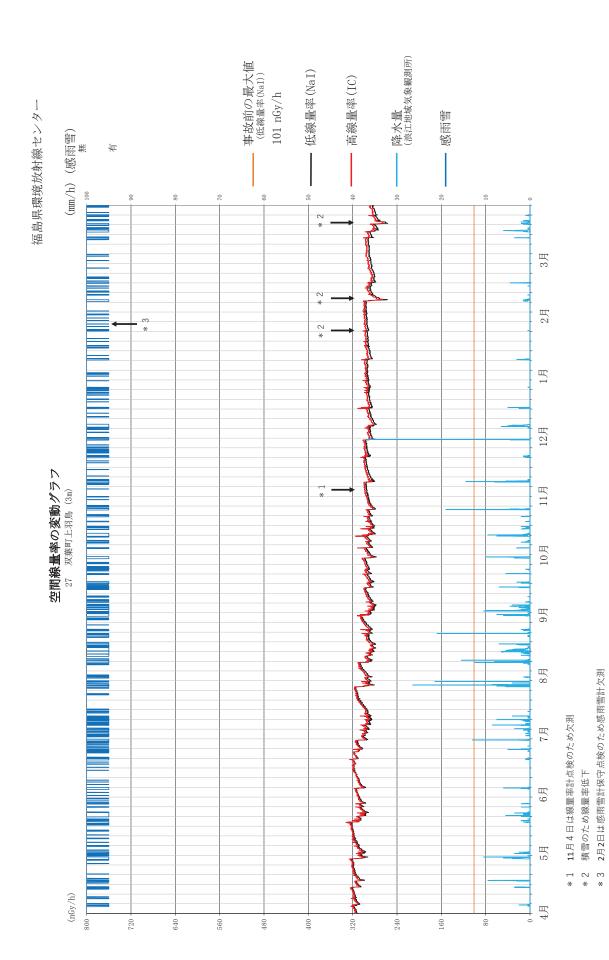
電離箱式検出器(IC)は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNal(TI)シンチレーション式検出器より30nGy/M程度高くなる。また電離箱式検出器は、 検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(T1)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率 が数百nGV/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-13A及びCs-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響 がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal(TI)シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

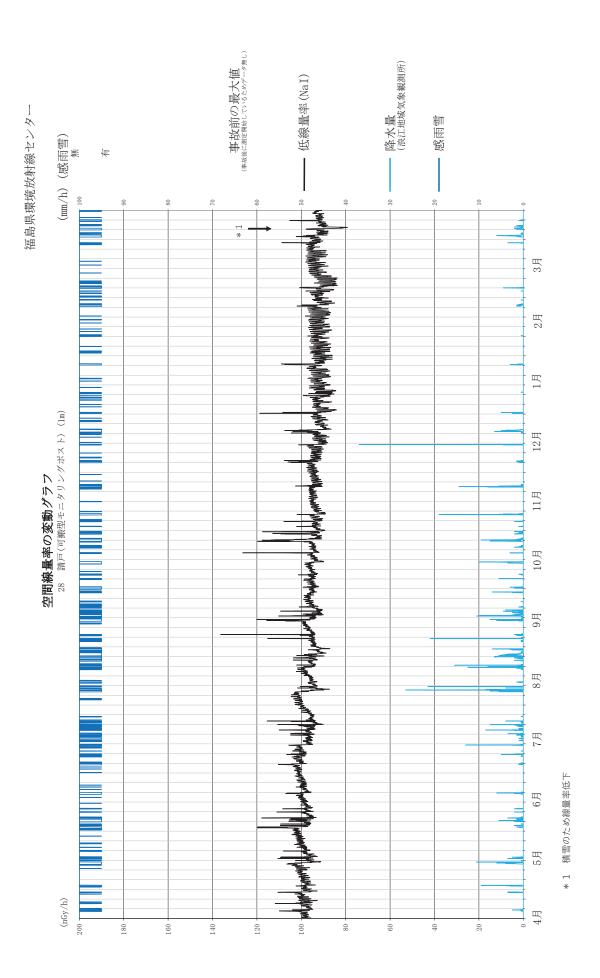


が数百nGV/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したG-134及びCS-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響が 検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(TI)シンチレーション式検出器の形状は2ndx×2nの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率 電離箱式検出器(に)は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNal(Tr)シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、 より顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal(Tl)シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

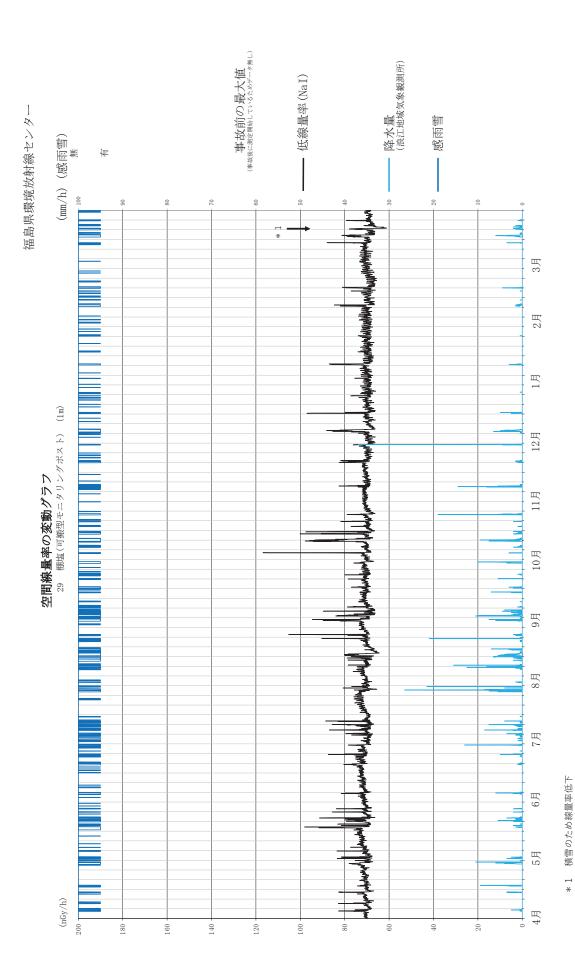


検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(TI)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が 数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がよ 電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNal(TI)シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、 り顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。



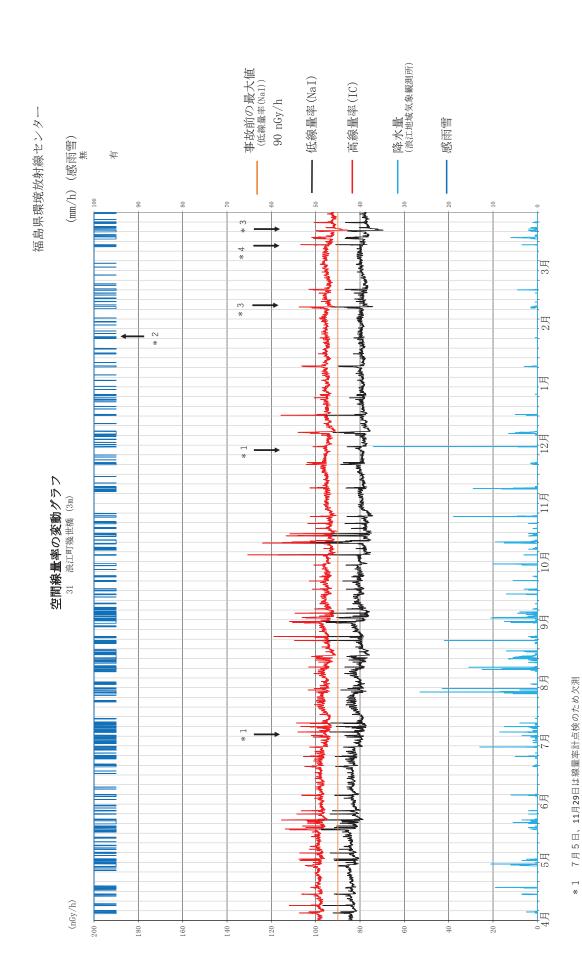


可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。



可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

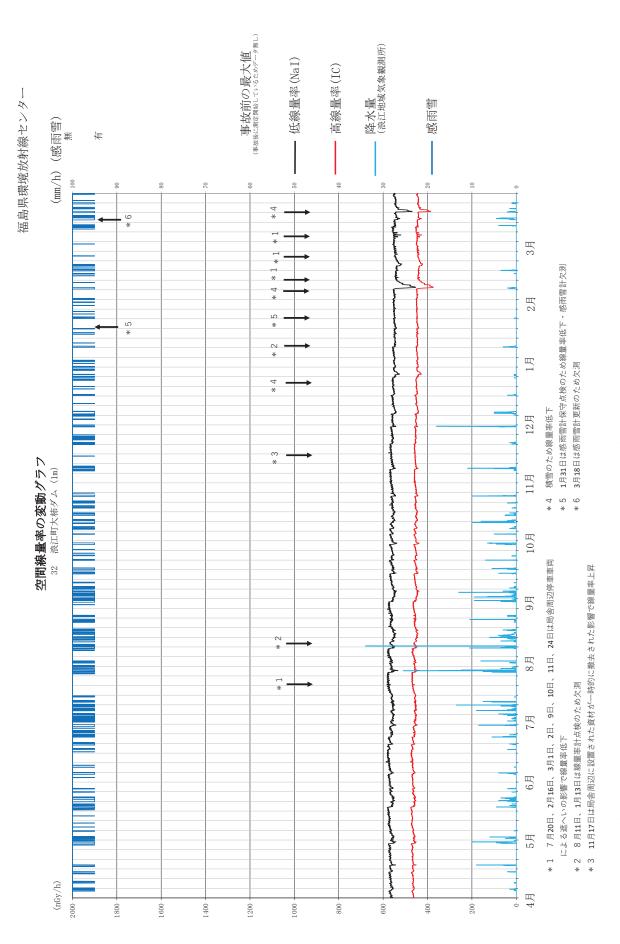
検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(TI)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×zinの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が 数百ncy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したc-134及びcs-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がよ 電離箱式検出器(IC)は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、緑量率が低レベルのときの測定値はNal(TI)シンチレーション式検出器より30nGy/M程度高くなる。また電離箱式検出器は、 り顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal(TI)シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。



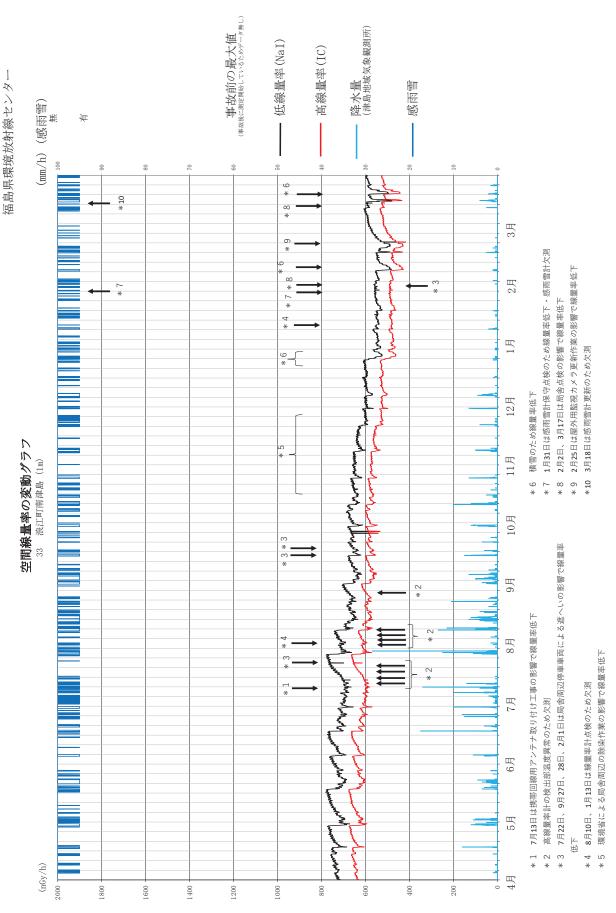
202

3月15日は電子線量計設置作業の影響で線量率低下・欠測

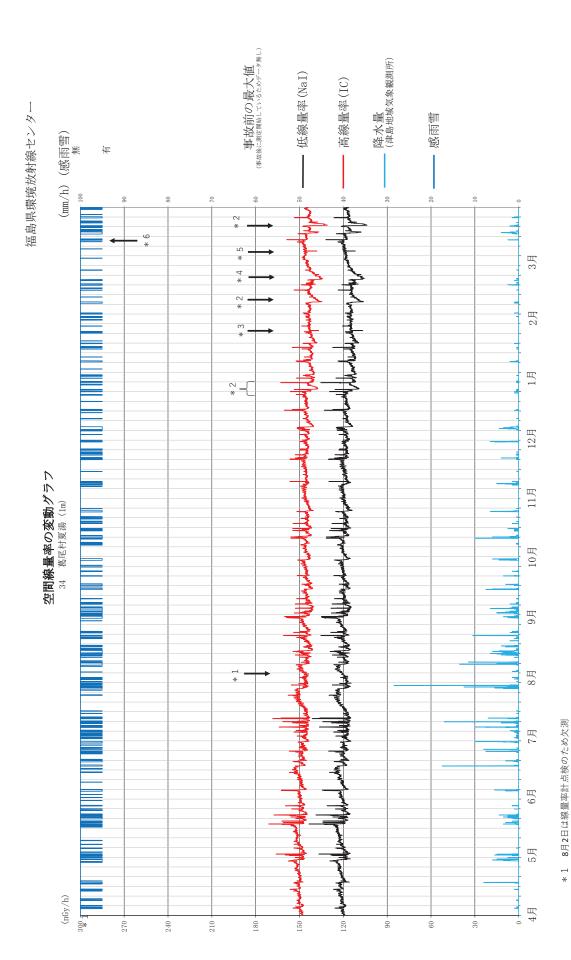
*2 1月27日は感雨雪計保守点検のため感雨雪計欠測 *3 積雪のため線量率低下



検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(TI)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が 数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がよ 電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNal(TI)シンチレーション式検出器より30nGy/M程度高くなる。また電離箱式検出器は、 り顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。



検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、Nal(Tl)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が 数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向(90度から180度)からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がよ 電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNal (TI) シンチレーション式検出器より3のnGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、 リ顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNal (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。



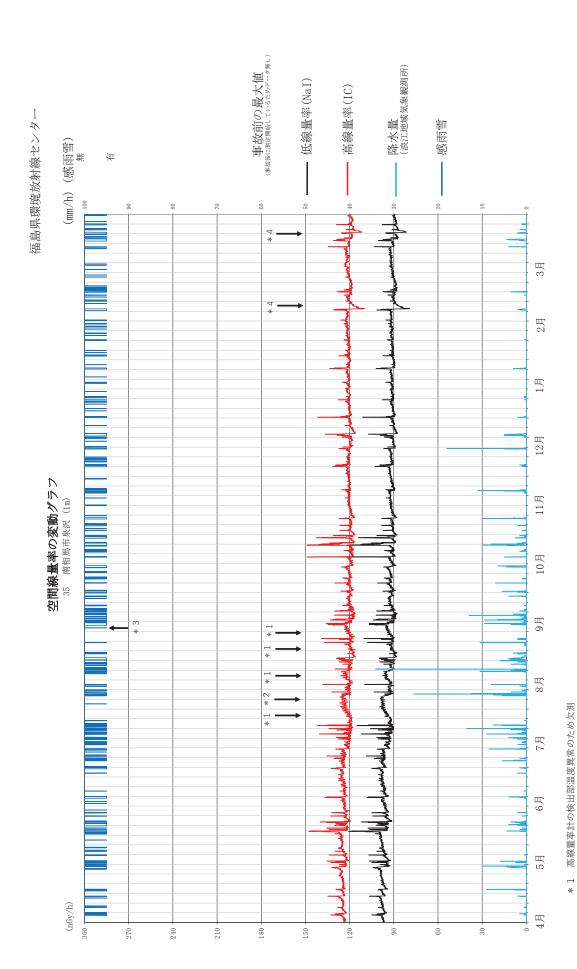
205

*4 2月25日は局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下 *5 3月9日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下

*6 3月14日は感雨雪計更新のため欠測

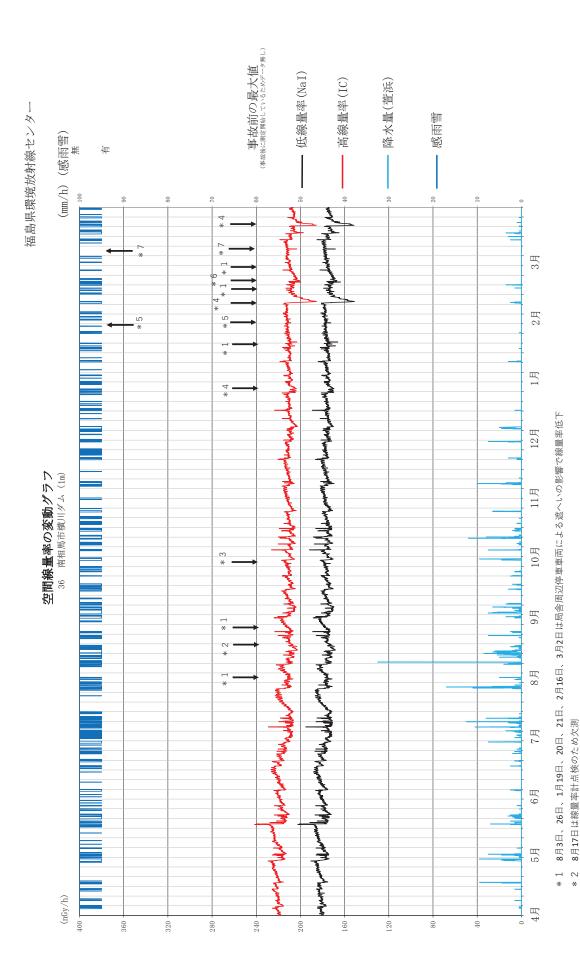
*3 1月27日は光回線開通工事影響で線量率低下

*2 積雪のため線量率低下



206

*2 7月26日は線量率計点検のため欠測*3 感雨雪器の感度が低下していることから、8月30日に予備器と交換*4 積雪のため線量率低下



207

*5 1月31日は感雨雪計保守点検のため線量率低下・感雨雪計欠測

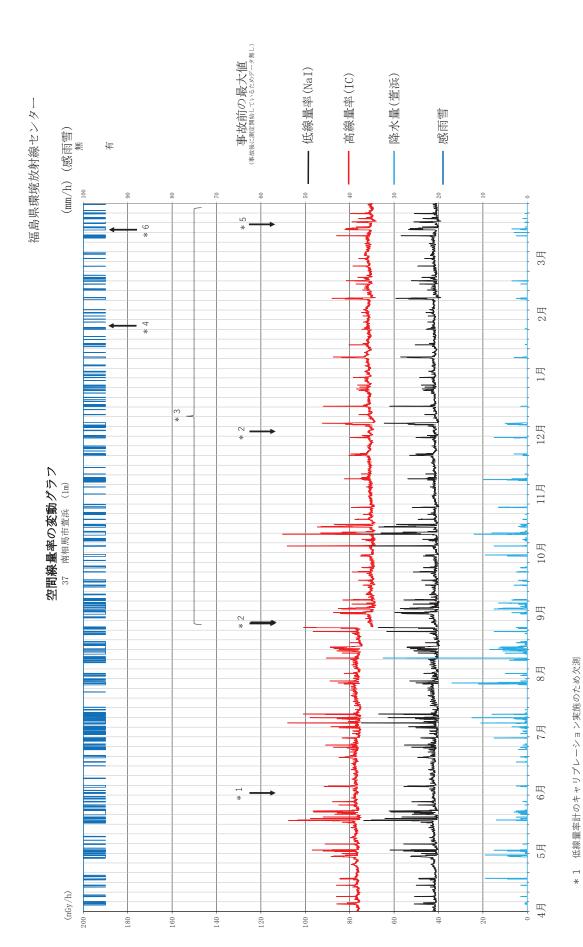
*3 9月29日は空調機点検作業による遮へいの影響で線量率低下

積雪のため線量率低下

* 4

3月10日は感雨雪計更新作業のため線量率低下・感雨雪計欠測

*6 2月21日は屋外用監視カメラ更新作業の影響で線量率低下*7 3月10日は感雨雪計更新作業のため線量率低下・感雨雪計欠



*5 積雪のため線量率低下 *6 3月22日、23日は感雨雪

3月22日、23日は感雨雪計更新作業のため感雨雪計欠測

*4 1月28日は感雨雪計保守点検のため感雨雪計欠測

8月25日、12月7日は線量率計点検のため欠測8月25日の線量率計点検の影響で線量率低下

× × ×

208

240 -

210

209

- 09

150

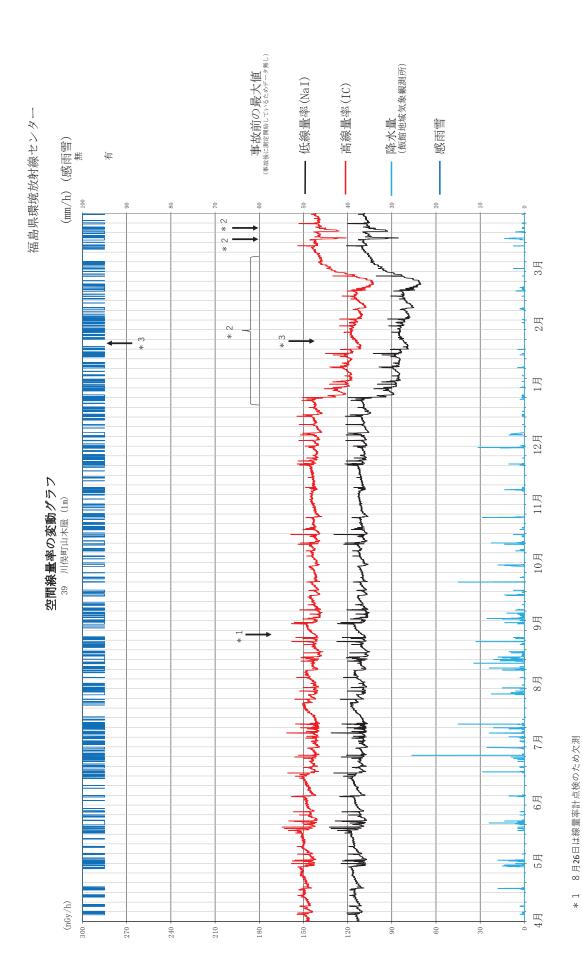
*4 11月19日は局舎周辺に設置された資材が撤去された影響で線量率上昇

* 3 11月19日は空調機点検の影響で線量率低下 8月27日は線量率計点検のため欠測

* 6 1月24日は感雨雪計保守点検のため感雨雪計欠測

積雪のため線量率低下

*1 局舎周辺停車車両による遮へいの影響で線量率低下

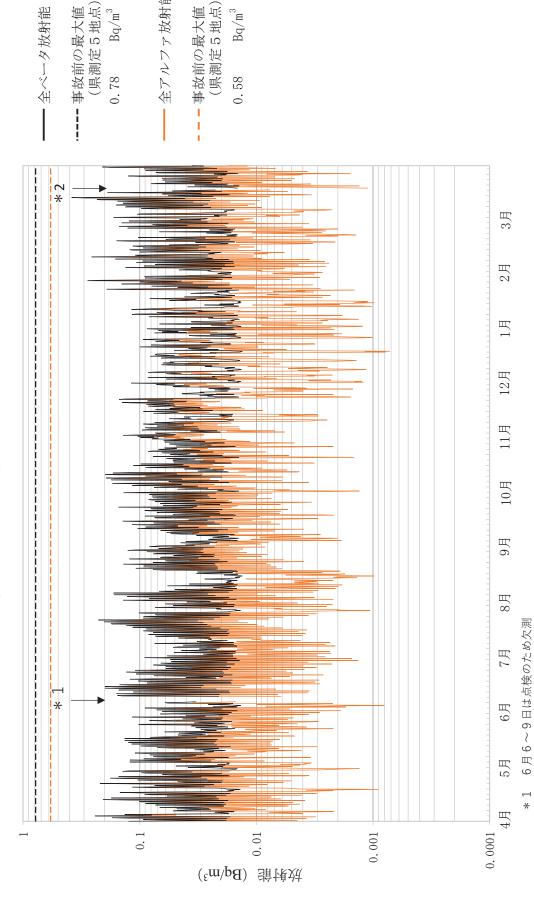


210

*2 積雪のため線量率低下 *3 1月24日は感雨雪計保守点検のため線量率低下・感雨雪計欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

1 いわき市小川 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



3月18~19日は停電のため欠測

全アルファ放射能

 $\mathrm{Bq/m}^3$

0.78

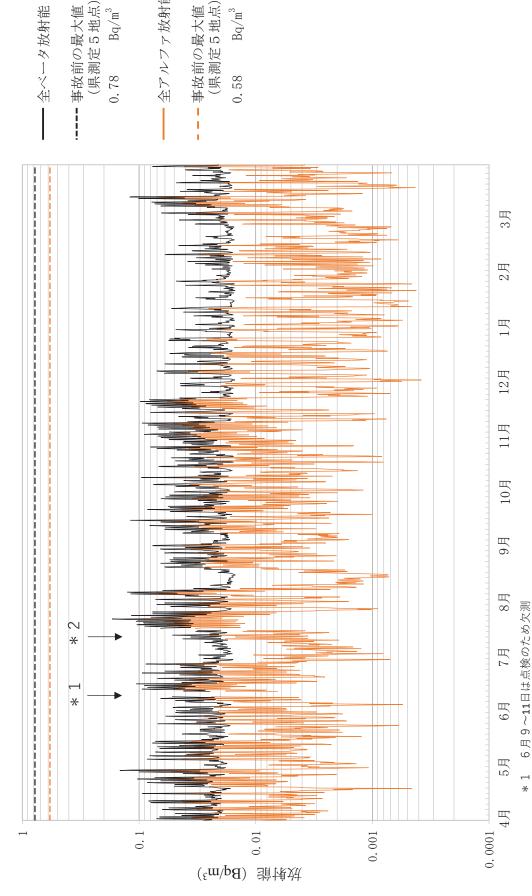
- 事故前の最大値 (県測定5地点)

 Bq/m^3

0.58

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

2 田村市都路馬洗戸 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



7月16日は停電のため欠測

全アルファ放射能

0.78

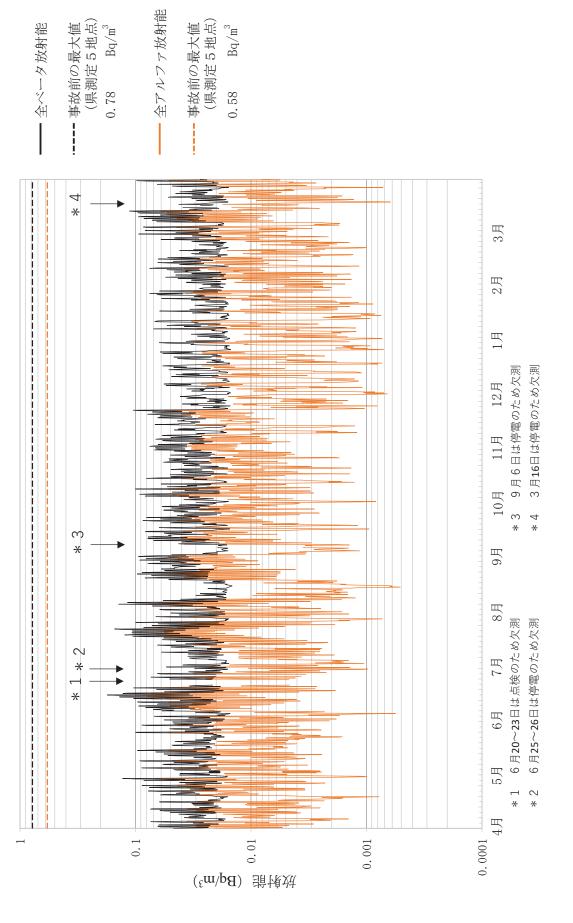
- 事故前の最大値 (県測定5地点)

 $\mathrm{Bq/m}^3$

0.58

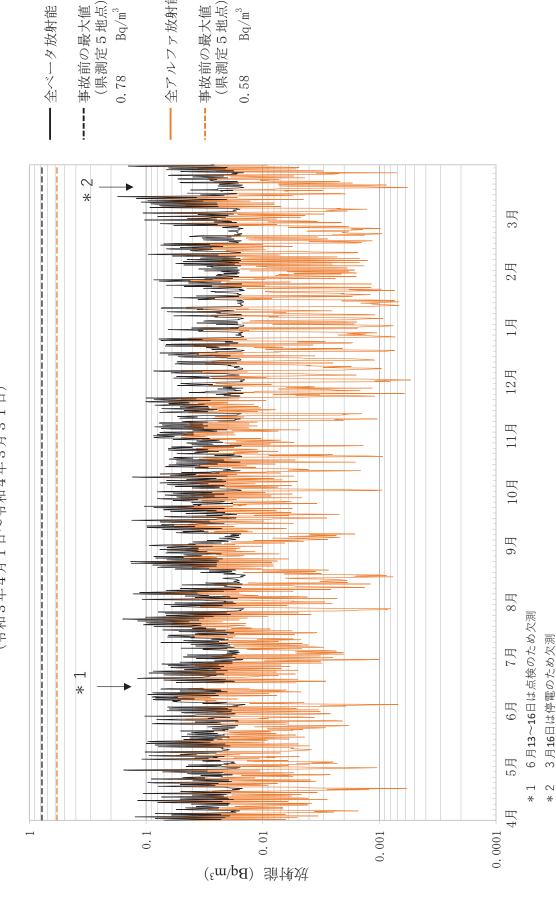
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

|| 近しんの) 年アルフア及い年ペータ 放射|| 3 広野町小滝平 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

4 楢葉町木戸ダム (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



- 全アルファ放射能

0.78

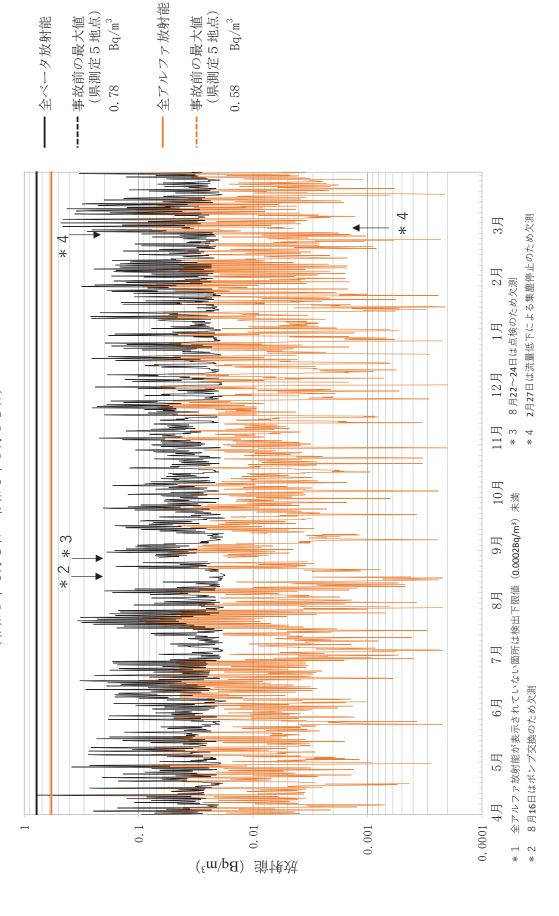
- 事故前の最大値 (県測定5地点)

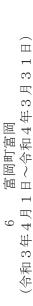
 $\mathrm{Bq/m}^3$

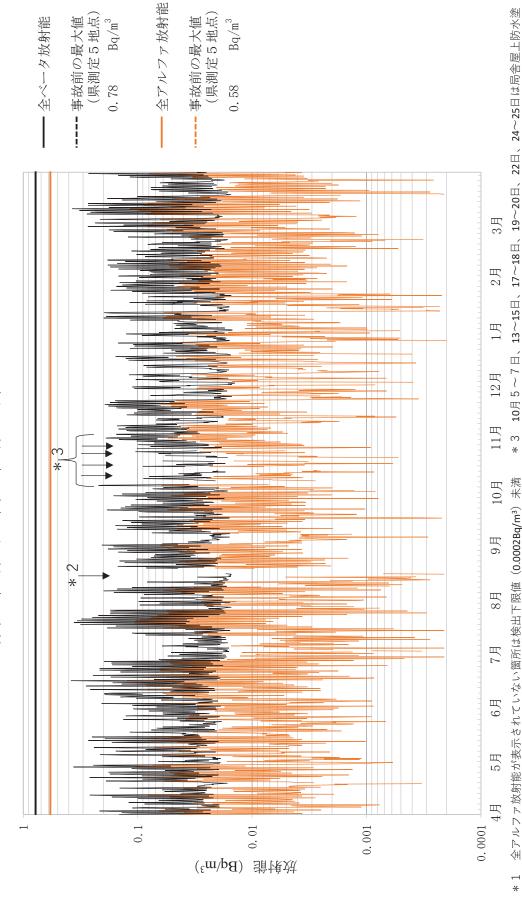
0.58

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

5 楢葉町繁岡 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)





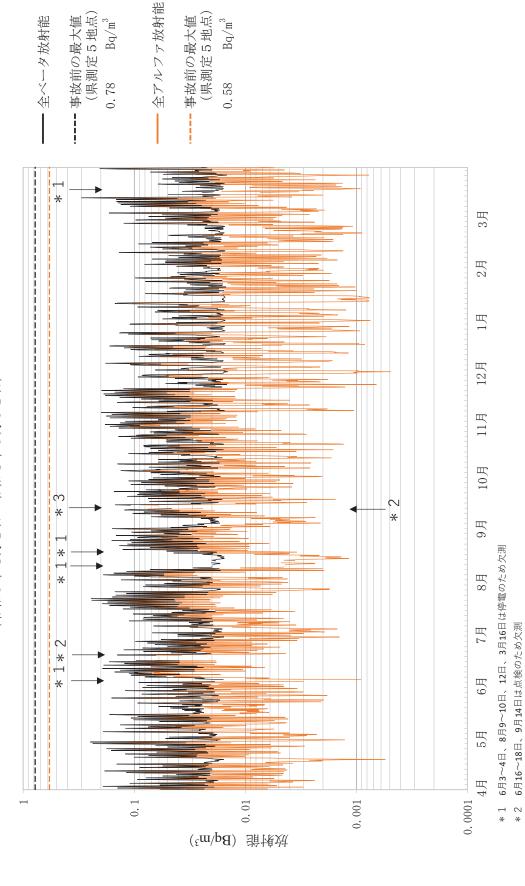


装工事のため欠測

8月16~18日はポンプ交換及び点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

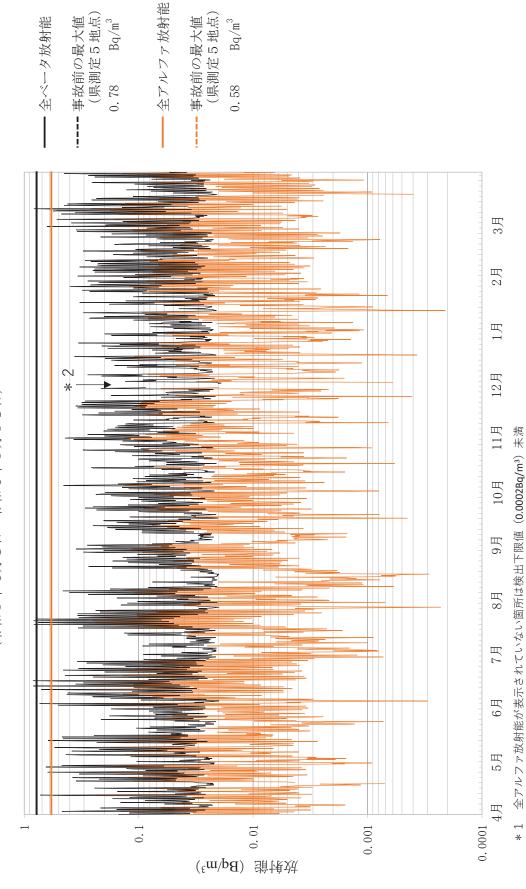
7 川内村下川内 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



*3 9月13日は電力メーター交換のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

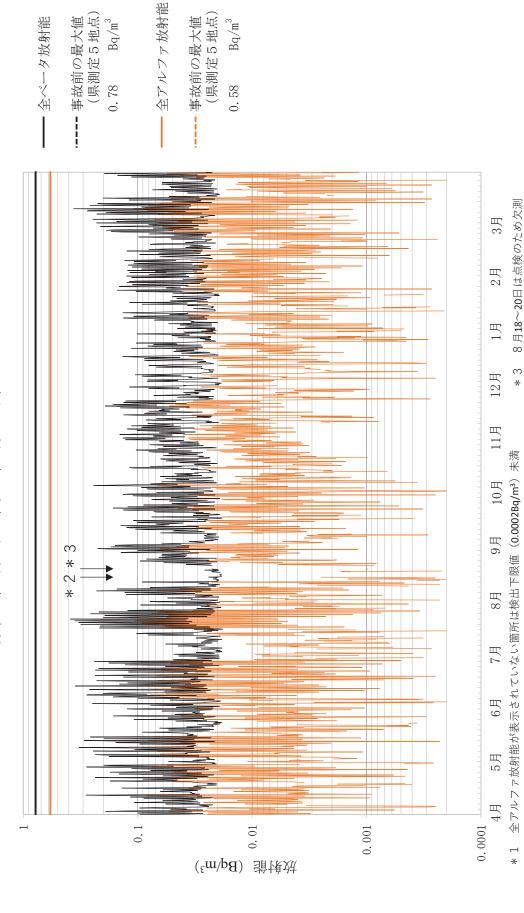
8 大熊町大野 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



*2 11月29日~12月1日は点検のため欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

9 大熊町夫沢 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



8月15~16日はポンプ交換のため欠測

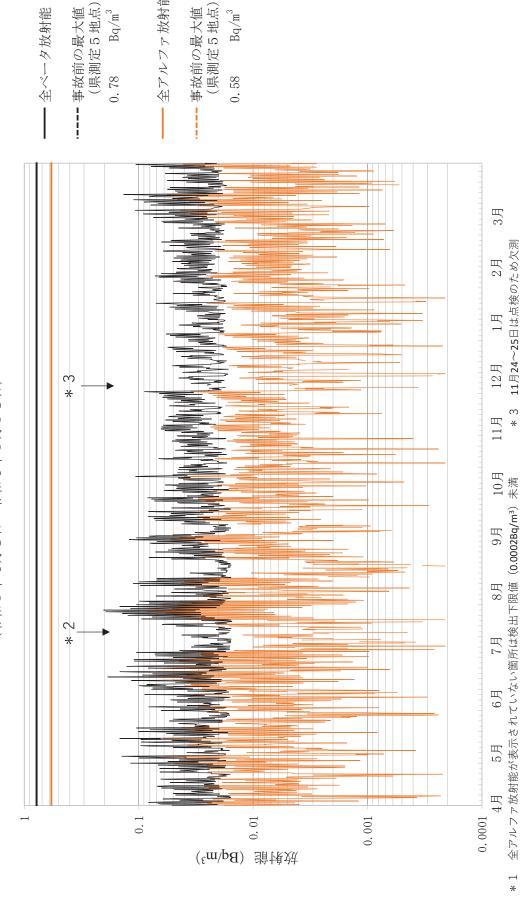
 $\mathrm{Bq/m}^3$

0.58

0.78

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

10 双葉町郡山 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



全アルファ放射能

0.58

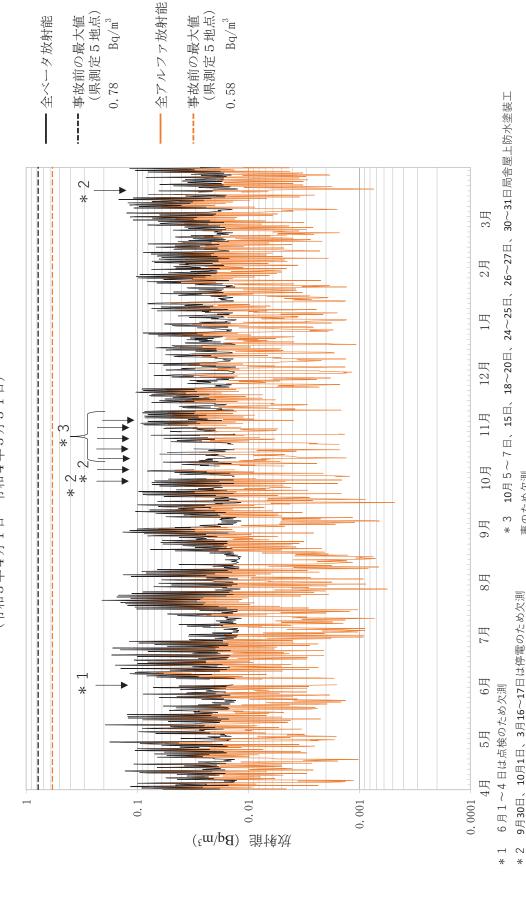
0.78

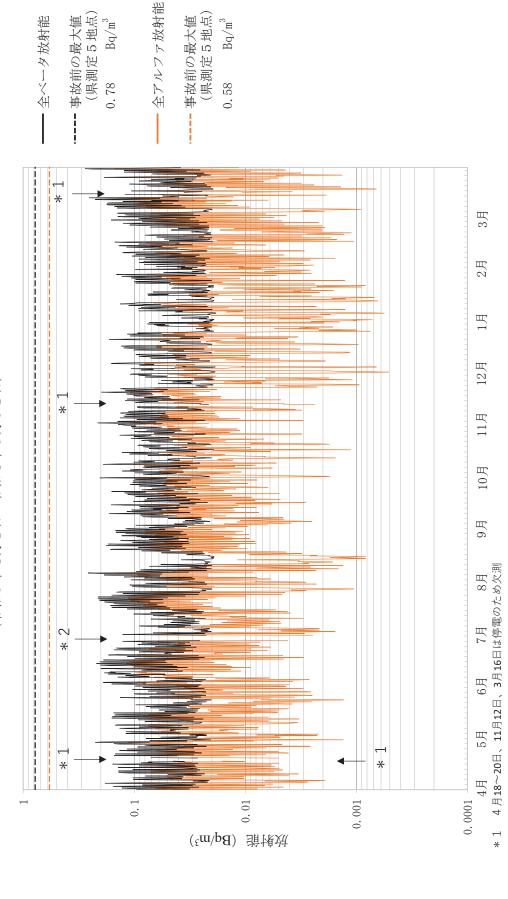
7月8~9日は点検のため欠測

%

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

11 浪江町幾世橋 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)

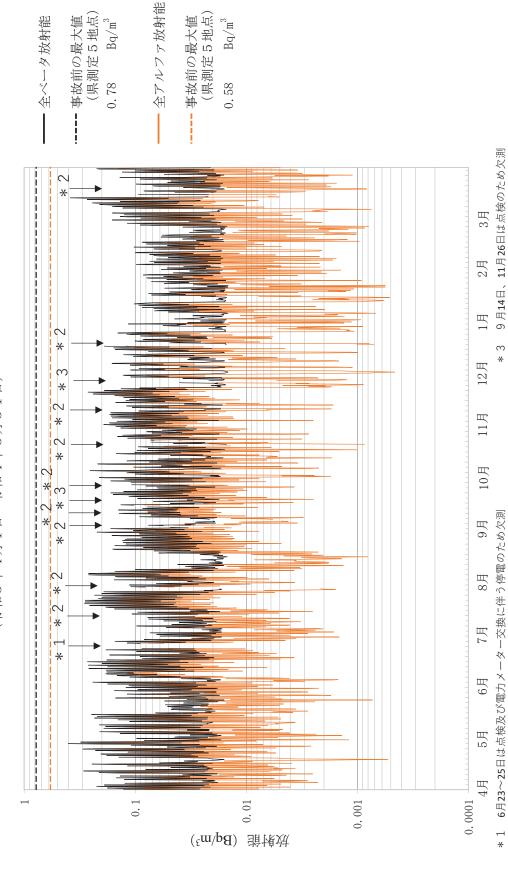




6月27~30日は点検のため欠測

× ×

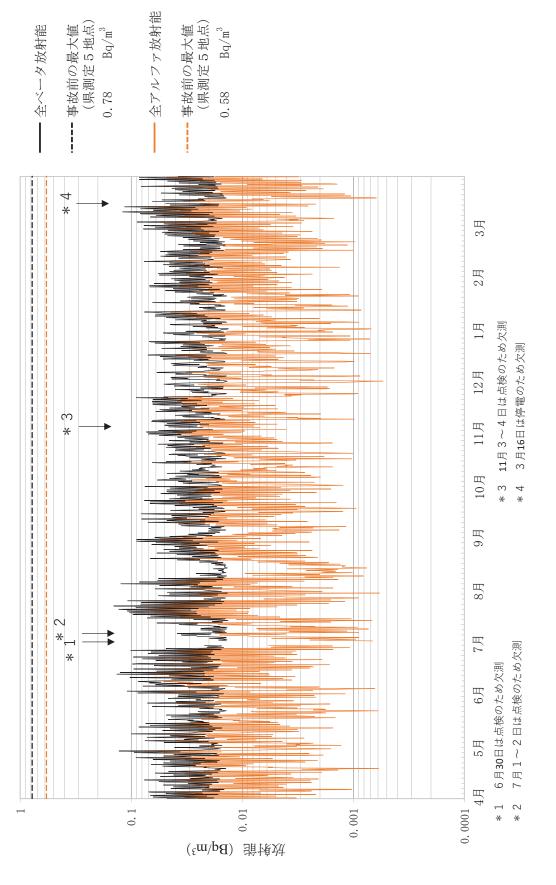
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移



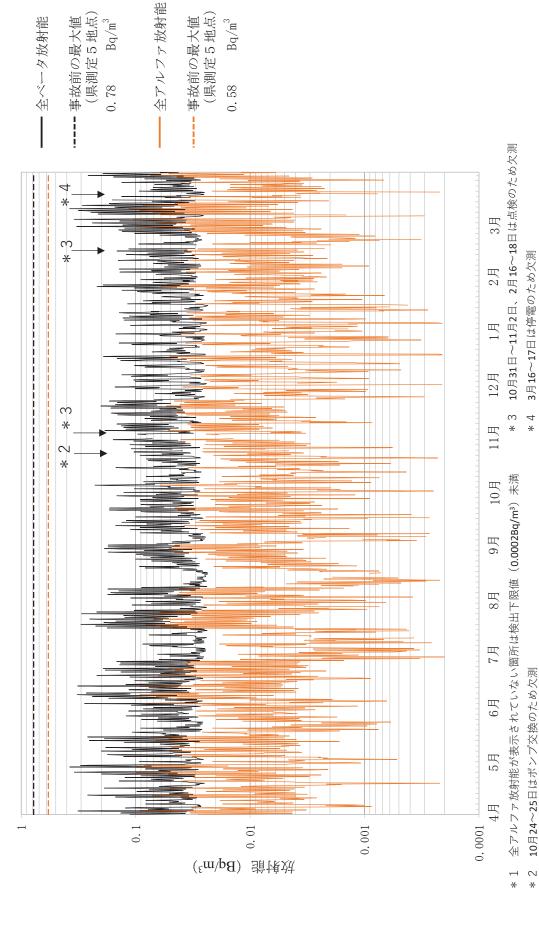
*2 7月11~12日、28日、9月2日、5~6日、27日、10月19~20日、22日、12月17日、3月15

~16日は停電のため欠測

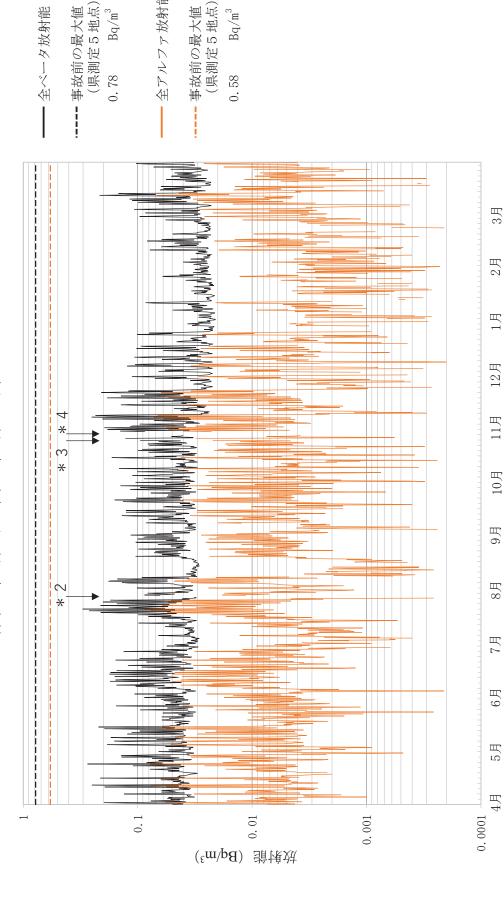
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移



15 南相馬市萱浜 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



16 飯館村伊丹沢 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



*3 10月25日はポンプ交換のため欠測 *4 10月27~29日は点検のため欠測

熊

全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m³)

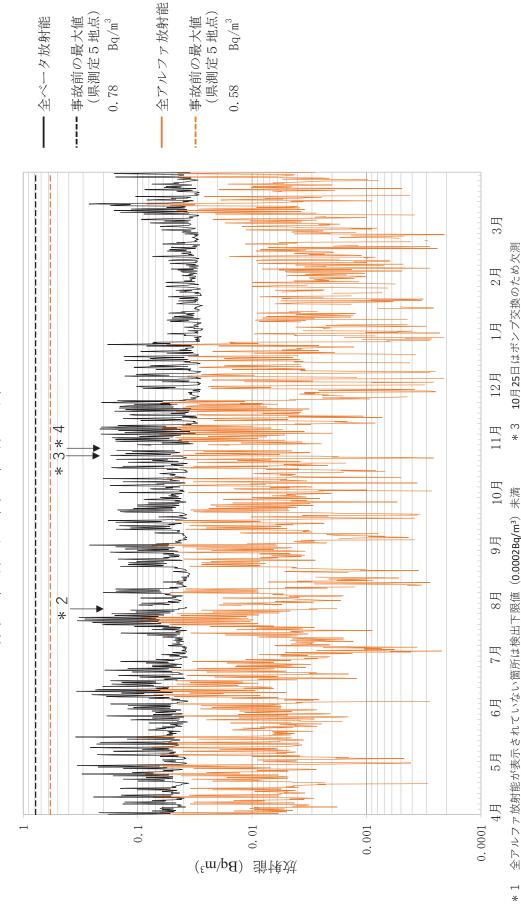
7月28日は停電のため欠測

全アルファ放射能

0.58

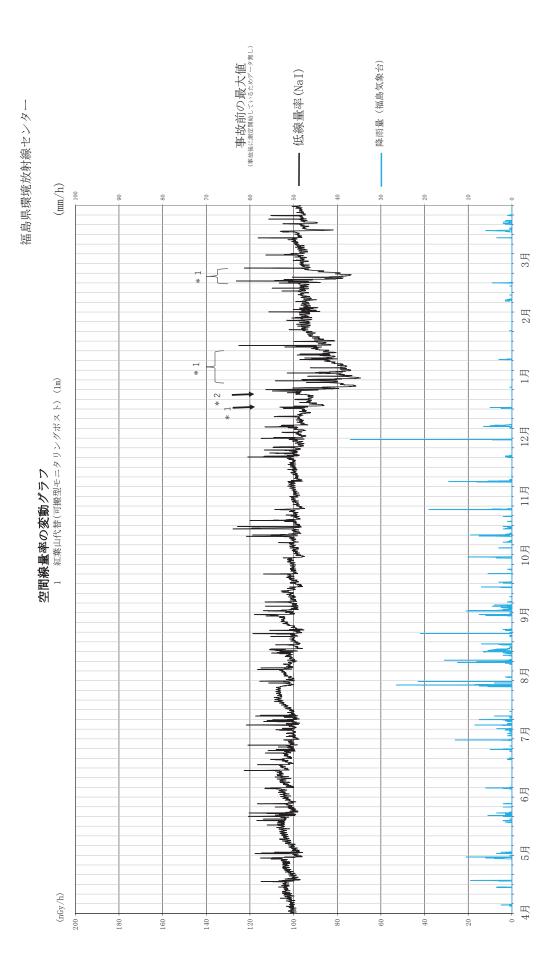
0.78

17 川俣町山木屋 (令和3年4月1日~令和4年3月31日)



10月25~27日は点検のため欠測

7月28日は停電のため欠測

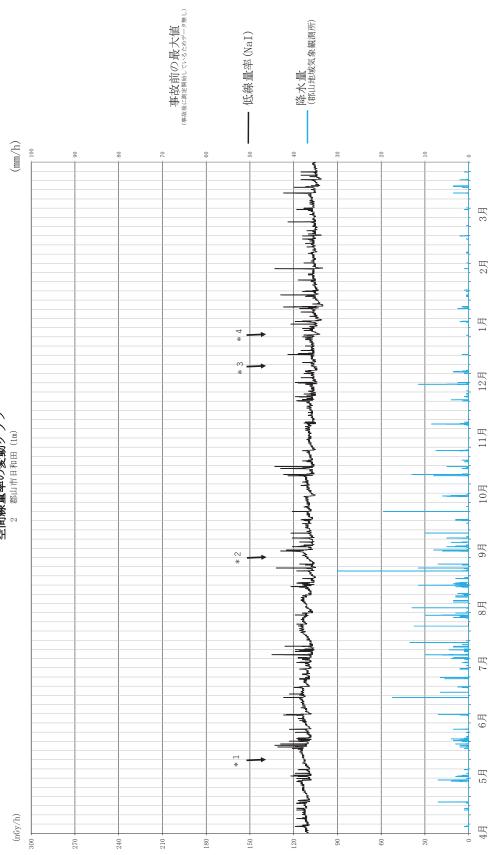


可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

*2 可搬型モニタリングポスト周辺に置かれた資材による遮へいの影響で線量率低下

*1 積雪のため線量率低下

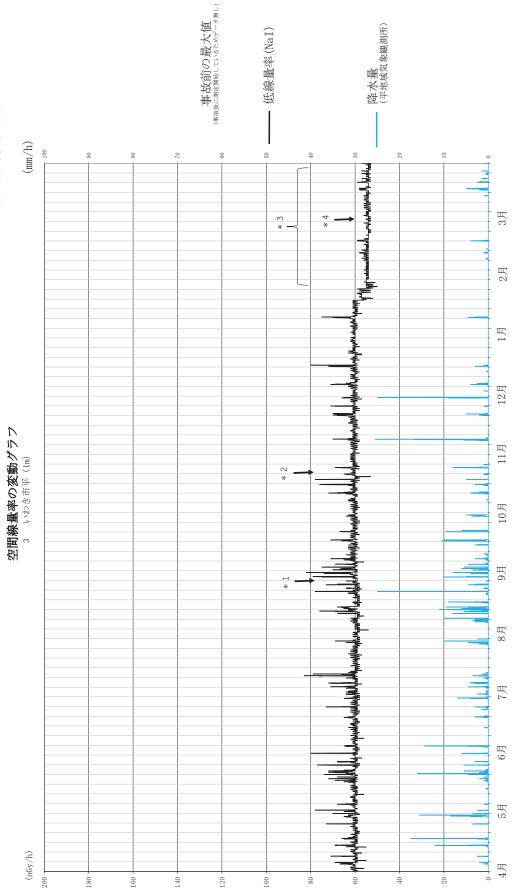
228



229

*2 8月31日は線量率計点検のため欠測*3 12月11日は庁舎電気設備点検による停電のため欠測*4 積雪のため線量率低下

5月9日は電気設備点検のため欠測



*1 8月30日は線量率計点検のため欠測

*4 3月3日は庁舎内装工事による停電のため欠測

^{*2 10}月23日は庁舎電気設備点検による停電のため欠測

³ 庁舎外壁改修工事の影響により線量率低下

令和3年度

原子力発電所周辺 環境放射能測定結果

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 福島第二原子力発電所

目 次

第1	浿	定結	果の概	要•	• •	•	•	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	1
笙り	#	古雪	〕カホー	ルデ	<u>ر</u> .	ノゲ	フ	(灶)	垣	白生	笋_	百	ユ	/ 13	松 卓	香香	1.1.1.1	l (·/							3
									,	THE	可!	# }	//	7	/Jラ •	七月.	己 だ •			·刀·							3
			項目・ 空間#3		•	•	- '	•	•	٠	•	•	•	٠	•	•		•	•	•	•	•	٠	•	•	•	3
Z —]	L —		空間放		de:																						0
)空間																								3
) 空間		保量	<u> </u>	•	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	3
2 - 1	1 –		環境試																								
)環境																								3
2 - 2	2	測定	方法・	• •		•	•	• •	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	5
2 - 3	3	測定	結果・			•	•		•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	6
2 - 3	3 —		空間放																								
		(1)空間	線量	率•	•			•	•	•		•	•	•	•			•	•	•	•	•	•	•	•	6
		(2)空間	積算網	線量	<u>t</u> •				•			•							•		•		•	•		10
2 - 3	3 —		環境試			-																					
- `	-)大気		12.4	D	全つ	アル	フ	ア	及	バイ	:ベ	_	タナ	扮自	村台	冶.									12
)環境																								14
)環境																								15
)環境									-															15
																											15 16
)環境																								
0	4)環境																								16
			力発電		ひ 境	現	灰身	寸能	測	正	[但-	一覧	表	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	17
2 - 4	1 –		空間放																								. –
) 空間																								17
_) 空間		線量	ţ •	•	• •	•	•	•		•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	18
2 - 4	1 -		環境試					_			_																
)大気																								19
		(2)大気	浮遊	じん	תם א	核和	重濃	度	•	•	• •	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	20
		(3)環境	試料。	中の)核	種源	農度	•	•	•		•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	21
	,							,					_				_			,.							
第3			記力ホー	ルデ	ィン	ノグ	ス	(株)	福	島	第二	.原	子	力	発言	電月	斤浿	〕定	分	•	•	•	•	•	•	22
3 - 1																											
3 - 1	1 –		空間放																								
		(1) 空間	線量	率•	•	•	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	22
)空間		線量	<u>t</u> •	•	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	22
			環境試																								
		(1)環境	:試料	中 の)全	アノ	レフ	ア	放:	射	能,	全	べ	<u> </u>	タカ	汝身	付能	3及	び	核	種	濃	度	•	•	22
3 - 2			方法・			•	•	• •	•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	24
3 - 3	3	測定	揺果・			•	•		•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	25
3 - 3	3 –		空間放																								
		(1)空間	線量	率•	•	•		•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	25
)空間		線量	<u>t</u> •	•		•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	28
3 - 3	3 –	- 2	環境試	料																							
		(1)大気	浮遊	じん	יסו	全づ	アル	フ	ア	及	び全	:~:	_	タカ	放身	村育	岜•	•	•	•	•	•	•	•	•	30
)環境																								32
)環境																								33
)環境																								33
)環境																								34
)環境																								34
		(0)	/ 烬児	。此个十	T. 0.	14	ユリ	ノソ	4	川义:	オリ	比仮	技	•	•	•	- '	•	٠	٠	•	•	•	•	•	-	34

3-4 原十刀笼電所周辺壞現放射能測定個一寬表
3-4-1 空間放射線
(1) 空間線量率・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
(2) 空間積算線量・・・・・・・・・・・・・・ 3
3-4-2 環境試料
(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能・・・・・・・ 3
(2) 大気浮遊じんの核種濃度・・・・・・・・・・・・・・・ 3
(3) 環境試料中の核種濃度・・・・・・・・・・・・・ 3
(3) 來始內什一切外對國人
第 4 参考資料・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
4-1 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出状況・・・・・・・・・・・・ 4
4 1
(1) 東京電力ホールディングス (株) 福島第一原子力発電所測定分・・ 4
ア 環境試料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
イ 気象測定結果・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 (8) 東京電力は、ルデ・ングス(24)短点第三原スカ双電式測定の 4
(2) 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分・・ 4
ア 環境試料・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
イ 気象測定結果・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
4-3 環境試料測定日・・・・・・・・・・ 5
4-3-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分・・・ 5
4-3-2 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分・・・ 5
4-4 環境試料の核種濃度の検出限界について・・・・・・・・・ 5
4-4-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分・・・ 5
4-4-2 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分・・・ 5
4-5 空間線量率等の変動グラフ・・・・・・・・・・・・・・ 5
〈参考〉地下水バイパス及びサブドレン他浄化設備の処理済水の評価・・・・・・ 7
〈参考〉モニタリングポスト周辺環境改善対策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(多句/ ピー/) マノ がハー 同位派元以音が水に フィー

この報告書は、令和4年9月12日に開催された「環境モニタリング評価部会」において、令和3年度年報の測定結果について報告し、検討されたものをとりまとめたものです。

第 1 測 定 結 果 の 概 要

令和3年度に東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所が 実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりであり、福島第一原子力発電所の 事故の影響を受けた空間線量率については事故前の測定値の範囲を上回り、環境試料については一部を 除いて事故前の測定値の範囲を上回っているが、年月の経過とともに減少傾向となっている。

1. 空間放射線 (6~11ページ, 25~29ページ)

(1)空間線量率

福島第一原子力発電所8地点及び福島第二原子力発電所7地点でモニタリングポストにより発電所 敷地境界付近の空間線量率を常時測定した。

各測定地点の年間平均値の範囲は 0.080μ Gy/h(80 nGy/h:福島第二原子力発電所南側のMP7)から, 1.082μ Gy/h(1082 nGy/h:福島第一原子力発電所北西側のMP4)であり,最大値の範囲は 0.105μ Gy/h(105 nGy/h:福島第二原子力発電所南側のMP7)から, 1.195μ Gy/h(1195 nGy/h:福島第一原子力発電所北西側のMP4)であり,共に全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお,各地点の測定値は月間平均値の変化に見られるように,年月の経過とともに減少傾向にある。 [令和 2 年度の年度平均値の範囲は $0.084 \mu \, \text{Gy/h} \sim 1.185 \, \mu \, \text{Gy/h} (84 \, \text{nGy/h} \sim 1185 \, \text{nGy/h})$]

(2) 空間積算線量

福島第一原子力発電所21地点及び福島第二原子力発電所18地点で蛍光ガラス線量計により発電所敷地境界付近及び発電所周辺の近隣町の空間積算線量を測定した。

年間相当値は 0.69mGy (浪江町棚塩安養院) から,30mGy (福島第一原子力発電所南側のMP-8) であり,全ての地点で事故前の測定値の範囲を大きく上回った。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にある。

「令和2年度の年間相当値の範囲は0.74mGy~32mGy]

2. 環境試料 (12~16ページ, 30~34ページ)

(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

福島第一原子力発電所が2地点(MP3及びMP8)及び福島第二原子力発電所が2地点(MP1 及びMP7)でダストモニタにより発電所敷地境界付近の全アルファ放射能及び全ベータ放射能を連 続測定した。

全アルファ放射能の年間平均値は 0.009Bq/m3 (福島第一原子力発電所のMP8) から, 0.011Bq/m3 (福島第一原子力発電所のMP3), 最大値は 0.088Bq/m3 (福島第二原子力発電所のMP7) から, 0.098Bq/m3 (福島第二原子力発電所のMP1) であり, 事故前の測定値の範囲を若干上回ったが, 周辺土壌の一時的な舞い上がりの影響と思われる。

全ベータ放射能の年間平均値は 0.032Bq/m3 (福島第一原子力発電所のMP8) から, 0.035Bq/m3 (福島第二原子力発電所のMP1), 最大値は 0.17Bq/m3 (福島第一原子力発電所のMP8,福島第二原子力発電所のMP7) から, 0.19Bq/m3 (福島第一原子力発電所のMP3) であり, 事故前の測定値の範囲を若干上回ったが,周辺土壌の一時的な舞い上がりの影響と思われる。

(2) 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種及びトリチウム)

大気浮遊じん,土壌,海水,海底土,指標植物(松葉),指標海洋生物(ほんだわら)について,福島第一原子力発電所で55試料,福島第二原子力発電所で55試料の核種分析(ガンマ線放出核種とトリチウム)の測定を実施した。

セシウム-137 については、福島第二原子力発電所の大気浮遊じんの一部を除く、全ての試料から事故前の測定値の範囲を上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少または横ばい傾向にある。

セシウム-134 については、福島第一原子力発電所の海水及び福島第二原子力発電所の大気浮遊じん・松葉・ほんだわらと海水の一部を除く、全ての試料から事故前の測定値の範囲を上回る値が検出されたが、年月の経過とともに減少する傾向にある。

また、福島第一原子力発電所の海水の一部から過去の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。

(3) 環境試料中の核種濃度 (ストロンチウム-90, プルトニウム-238, 239+240, アメリシウム-241, キュリウム-244)

福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の土壌各4試料について、ストロンチウム・プルトニウム・アメリシウム・キュリウムの測定を実施した。

また,福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の海水各3試料,海底土各2試料について, ストロンチウムの測定を実施した。

ストロンチウムについては、福島第一原子力発電所の海底土及び福島第二原子力発電所の土壌・海水の一部を除く全ての試料から、事故前の測定値を上回るストロンチウム-90が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばいから減少傾向にある。

プルトニウム・アメリシウム・キュリウムについては、プルトニウム-239+240 及びアメリシウム-241 が土壌 8 試料全てから検出された。なお、プルトニウム-239+240 については、事故前に福島県内で測定された値と同程度である。

なお、検出された核種については、事故直後と比較し測定値の変動はあるが、年月の経過とともに減少または横ばい傾向にある。これらの核種は、事故後から測定を開始している。

以上

第2 東京電力ホールディングス (株) 福島第一原子力発電所測定分

2-1 測定項目

測定項目は,以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図2-1に示す。

2-1-1 空間放射線

2-1-1-(1) 空間線量率

測 定 地 点		測定頻度	実 施 機 関
発 電 所 敷 地 境 界 付 近	8 地点	連続	東京電力ホールディングス (株) 福島第一原子力発電所

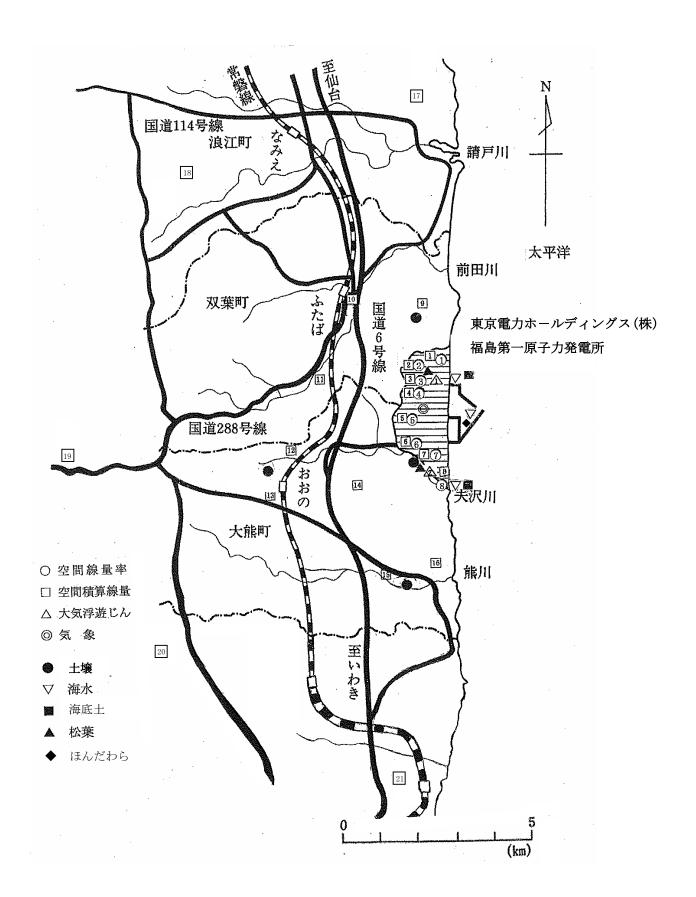
2-1-1-(2) 空間積算線量

_		<u> </u>		
	測定地点		測定頻度	実 施 機 関
	発電所敷地境界付近	8 地点	3か月積算	東京電力ホールディングス(株)
	発 電 所 敷 地 外	13地点	3 // / / / / / / / / / / / / / / / / /	福島第一原子力発電所

2-1-2 環境試料 2-1-2-(1) Ŧ - (1) 環境試料中の今マルファ放射能 今べ一々放射能及が拡通連由

- 2	2 —	7 –	- 2 –	- (1)	環境試制	甲秤	の全	ミアノ	ルフ	アル	双射闸	色,全	ベーク	7 放射能及7	人 核種濃	. 度						
	区	分	名	試料名	(部位)		採	取 :	地点	点	名	採取		採取量	測	定	項	目	実	施	機	関
	大気	浮遊	じん	大 気 浮	遊 じん :約3m)	彩	雲 正	· 重ケ・	州倍	뮞	付 近	連	続	約90m³/6h	全 ア ル 全 ベ	/ フ ー :	ア ガターが	放射能				
	Λ×ι	子近		(地表上	:約3 m)	元	电力	万久 /	地 况	ar	N ZL	120]/年	1ヵ月分 の集じん ろ紙	ガンマ	線 放	出杉	核種 濃 度				
						発	電	折 旉		地	内	2回	/年	1 k g	ガンマ	線 放	出核	核種 濃 度				
1	_		壌	土	壌	大	熊			野	£				ストロン	チウ	ム-90	0				
	-		- 10	(表土,	$0 \sim 5 \text{cm}$	大	熊				がわ やま	1回,	/年	0. 5 k g	プルトニ	ウム	-238,	, 239+240				
						双	葉	町 君	ß		山		'		アメリシ				市古	電子]ホー	- 11z
															キュリウ				ディ	ンク	ブス (材	朱)
淮	rī.		水	海	水 面 水)	発	電電	所	取	小	ζ Π	4回,	/年	4 O L	ガンマ	線 放	出杉	核種 濃 度	福原発	島 子 電	第二	一力所
17	Ţ.		/]<	(表i	面 水)	発	電	所:	北が	X /	水口			1 L	トリ・	チリ	ウ <i>1</i>	、濃度				,,,
												1回,	/年	4 O L	ストロン	チウ	ム-90	0				
淮		底	土	海 [(海砂又)	底 土 は海底土)	発発	電電	所 i 所:	南 が北 が	女力	水 口 水 口	4回	/年	1 k g	ガンマ	線 放	出核	核種 濃 度				
				,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			,,,	~		•	1回,	/年	1 k g	ストロン	チウ	ム-90	0				
抖	 有	票 植	直 物	松 (非		M 環	P 境	— 管 :	3 理 棟	大 東 イ	t 近 付 近	1回	/年	4 0 g	ガンマ	線 放	出杉	核種 濃 度				
抖	∫標:	海洋	生物	ほ ん 7 (葉	だ わ ら 茎)	発	電	所	港	湾	等 内	1回	/年	2 k g	ガンマ	線 放	出杉	核種 濃 度				

福島第一原子力発電所 環境モニタリング地点図



2-2 測定方法

	測定項目	測定装置	測 定 方 法
			検 出 器:アルゴンガス封入式球形雷離箱
			(富士電機, 高純度アルゴンガス8気圧140)
空	空間線量率	モニタリングポスト	測定位置:地表上約1.6m
間			校正線源:Ra-226
			測 定 法:文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」
放			(平成14年制定)
射	and the training	W 10 12 - 15 - 11	検 出 器:蛍光ガラス線量計, 旭テクノグラス SC-1
線	空間積算線量	エルルノ へ 豚 里 司	測 定 器: 旭テクノグラス FGD-202
1010			測定位置:地表上約1m
			校正線源: Cs-137
			測 定 法:6時間連続集じん,6時間放置後全アルファ及び全
			ベータ放射能を同時測定
	大 気		集じん法:ろ紙ステップ式,使用ろ紙:HE-40T
	浮遊じんの		吸引量:約90m³/6時間
	及びび	ダストモニタ	検 出 器:ZnS(Ag)シンチレータとプラスチックシンチレータ
	へ が が が が が が 射 が が 射 に が 射 に が り に が り に が り に が も が も に が も に が も も も も も も も も も も も も も		のはり合わせ検出器 (Aloka ADC-121R2)
	//X 31 HC		採取位置:地表上約3m
			校正線源:U ₃ O ₈ 、Am-241
			測 定 法:原子力規制庁編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線
			スペクトロメトリー」 (令和2年改訂)
環			大気浮遊じんは1カ月の集じんろ紙をU8容器に入れ測定。
		Ge 半導体検出装置	
		Ge 十 等 件 快 山 表 直	松葉(指標植物)は生試料により測定。
	核 種 濃 度		海水は、リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マンガン
境			共沈法で処理後測定。
٥			ほんだわら(指標海洋生物)は乾燥試料により測定。
			測 定 器:Ge半導体検出器(ORTEC GEM35-76-LB-A-S型)
			波高分析器 (SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch))
		ローバックグラウンド	測 定 法: 文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14改訂)
試	トリチウム	液体シンチレーション	海水のトリチウムは蒸留後測定。
武	澧		測 定 器:ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置
			(Aloka LSC-LB7型)
			測 定 法:文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」
			のうちイオン交換法 (平成15年改訂)
	ストロンチウム -90	ローバックグラウンドガスファーシャル	測 定 器: ローバックグラウンドガスフロー計数装置
料	濃 度	ス ハ ノ ロ ^一 訂 数 表 直	(Aloka LBC-4202B型)
			校正線源: Sr-90
	9° 11.41 000		測 定 法:文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」
	フ゜ルトニウム-238 フ゜ ルトニ ウム -		のうちイオン交換法(平成2年改訂)
		シリコン半導体検出器	測 定 器: ORTEC Alpha Duo
	濃度		第三者機関((株)化研)にて分析
			測 定 法:文部科学省編「放射性アメリシウム分析法」
	アメリシウム -241		のうちイオン交換法(平成2年改訂)
	キュリウム -244 濃 度	シリコン半導体検出器	測 定 器: ORTEC Alpha Duo
			第三者機関((株)化研)にて分析

2-3 測定結果

- 2-3-1 空間放射線
- 2-3-1-(1) 空間線量率

今年度の測定結果を表2.1に示す。

各測定地点の年間平均値は359~1,082nGy/h, 最小値は306~878nGy/h, 最大値は384~1,195nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は、事故前の年間平均値及び最大値を大きく上回っていた。

なお、各地点における測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図2.2に示す。

表2. 1 空間線量率の測定結果(年間平均値及び最小値、最大値)

(単位:nGy/h)

			今年度測定値	<u>.</u>		過去の測定値の範囲*3	
No.	測定地点名		7 中皮側足順		平成26年度~	事故直後	事故前
	/d/E/2/// A	平均值*1	最小値*2	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	MP-1	595	489	665	$670 \sim 2,114$ $(2,470)$	$2,708 \sim 9,297$ $(13,638)$	$37 \sim 41$ (152)
2	MP-2	885	679	970	961 ~ 3,820 (4,494)	4,825 ~ 33,117 (43,104)	40 ~ 43 (188)
3	MP-3	563	448	611	615 ~ 4,200 (5,084)	$5,525 \sim 32,250$ (52,907)	$37 \sim 40$ (171)
4	MP-4	1, 082	878	1, 195	$1,185 \sim 3,763$ $(1,705)$	$4,955 \sim 31,041$ (53,553)	$37 \sim 41$ (167)
5	MP-5	763	564	849	843 ~ 3,979 (4,816)	5, 207 ~ 55, 192 (114, 011)	$32 \sim 35$ (143)
6	MP-6	359	306	384	$386 \sim 1,380$ (2,004)	$2,395 \sim 91,423$ (171,333)	$36 \sim 38$ (120)
7	$MP - 7^{*4}$	624	545	666	675 \sim 2,047 (2,503)	$3, 145 \sim 204, 134$ (327, 467)	39 ~ 43 (151)
8	$MP - 8^{*4}$	587	535	620	635 ~ 2,290 (2,788)	3, 162 ~ 177, 819 (252, 661)	39 ~ 44 (168)

- (注) *1 平均値は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。
 - *2 最小値と最大値は、1時間値の最小と最大の値を示す。
 - *3「平成26年度~」は平成26年度から前年度まで。

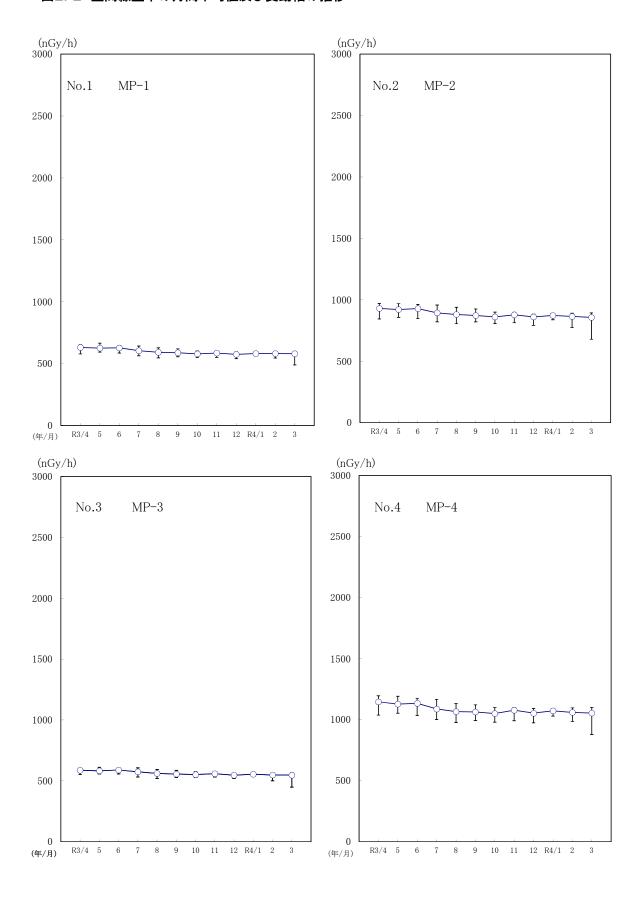
「事故直後」は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

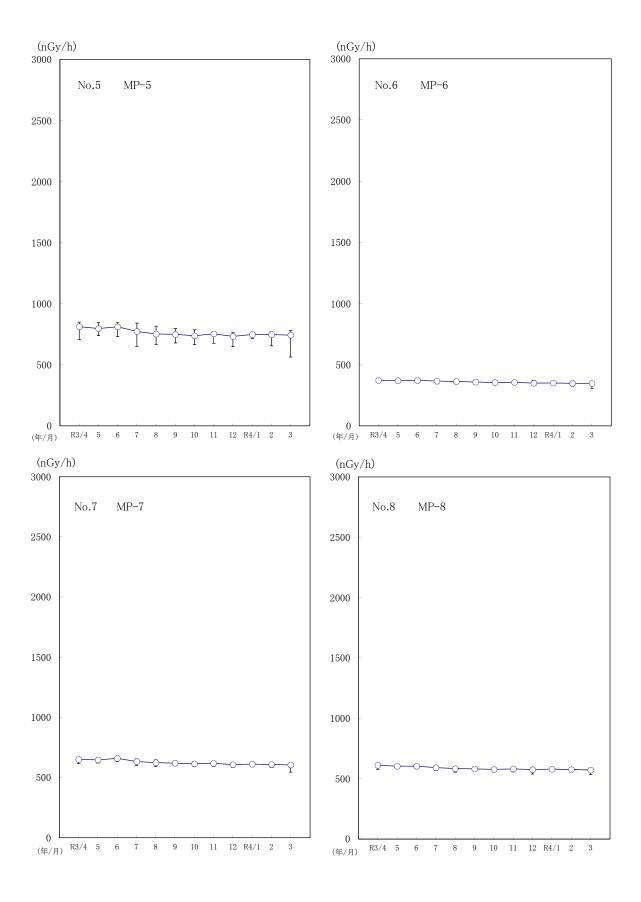
「事故前」は温度補償型検出器への更新後の年度以降の期間であり

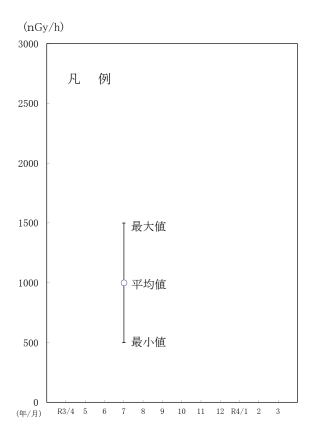
昭和61年度から東日本大震災発生の平成22年度第4四半期(平成23年3月10日時点)まで。

*4 福島第一原子力発電所 MP-7, 8については、高線量の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する 放射性物質を検知しやすくするため、検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。

図2.2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移







2-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果(年間相当値*1)を表2.2に示す。 今年度の測定値は、0.69mGy(浪江町棚塩安養院)から30mGy(MP-8)であった。 今年度の測定値は、事故前の測定値を大きく上回っていた。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

今年度の四半期ごとの測定結果(90日換算値)の推移を図2.3に示す。

表2.2 空間積算線量の測定結果(年間相当値)

(単位:mGy)

*5 No.			油柱	三 地点4	Þ			今年度測定値				過去の泡	則定値	の範囲	`	1 1	. IIIGy)
NO.			侧及	:地瓜?	口			7 十及側足胆	平成	26年度	₹~*2	事	故直征	後 *3	事	故前	* 4
1		M	Р	_	-	1		4. 3	4. 7	~	11	14	\sim	32	0. 47	\sim	0.48
2		M	Р	_	-	2		6. 7	7. 2	~	22	30	~	130	0.48	\sim	0.49
3		M	Р	_	-	3		4. 2	5. 1	~	27	37	\sim	100	0. 47	\sim	0.48
4		M	Р	_	-	4		4.6	4. 9	~	15	20	~	67	0.48	\sim	0.49
5		M	Р	_	-	5		6. 0	6. 6	~	23	36	~	140	0.42	\sim	0.44
6		M	Р	_	-	6		3.6	4. 0	~	13	29	~	260	0. 47	\sim	0.48
7		M	Р	_	-	7		15	16	~	89	130	~	680	0. 51	\sim	0. 52
8		M	Р	_	-	8		30	32	~	120	180	~	660	0. 47	\sim	0.48
9	双葉	町	まなり	やま 山	家塚))	腰	3. 2	3. 3	~	4.8		-			_	
10	双葉	町	長	っか 塚		鬼	き木	2. 5	2. 7	~	8.6	11	~	24	0. 47	\sim	0.48
11	双葉	町	やま	だ 田	ざい西	ごう 郷	うち内	5. 5	6. 0	~	16	25	~	54	0. 47	\sim	0.48
12	大 熊	町	まっと 夫	ざわ 沢	ちゅう	^{おう}	だ台	12	13	~	120	150	~	420	0. 52	\sim	0. 56
13	大 熊	町	日	ò			ば場	10	12	~	28	35	~	100	0. 45	\sim	0.47
14	大 熊	町	- 小	入野	ががり	**** 和	仌	19	21	~	82	86	~	240	0.50	\sim	0. 52
15	大 熊	町	熊	がわ 	みどり 緑	がケ	おか丘	25	28	~	77	86	~	220	0. 47	\sim	0.48
16	大 熊	町	誤	がわ 	久	麻	がわ 	19	20	\sim	57	60	\sim	160	0. 51	\sim	0. 52
17	浪 江	町	棚	塩	数次	き	いた院	0.69	0. 92	~	1. 6		1. 9			_	
18	浪 江	町	かわ	でえ な 添 ロ	in 5	ぇ の ヒ ノ	は原	1.6	1.6	~	6. 6		8. 1			_	
19	大 熊	町	野	がみ 上	湯	の	かみ神	3. 5	3. 3	\sim	6. 5		8.0			_	
20	富岡	町	新	る 語	ま ^	を電	が新	3. 4	3. 6	~	8. 1		9. 5			-	
21	富岡	町	とうき。	京電	りょく	にしはらり 西原	ょう寮	1. 7	1. 7	~	5. 9		8. 4			_	

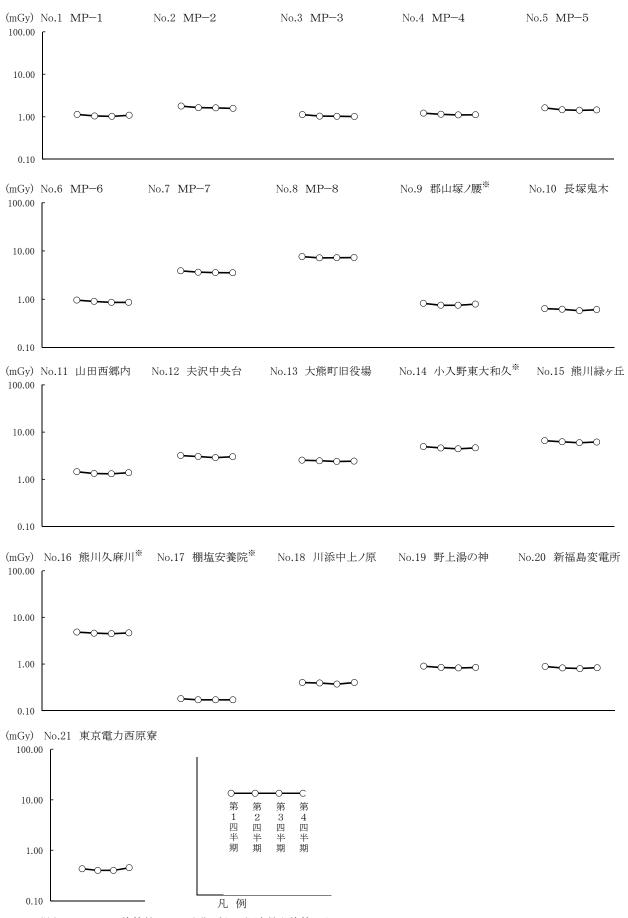
- (注)*1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。
 - *2 平成26年度~は平成26年度から前年度まで。
 - *3 事故直後の測定値は、平成22年度第4四半期から平成25年度まで。
 - *4 事故前の測定値は、平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため、平成15年度から東日本大震災発生の平成22年度 第3四半期まで。
 - *5 No9: 郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更

No14: 東大和久およびNo16: 久麻川地点は令和元年度第1四半期より測定地点変更

(No9, 14, 16は国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更)

No17:北棚塩総合集会所から棚塩安養院へ令和3年度第1四半期より地点変更(建屋解体工事が実施されることによる変更) No.17~No.21地点は,平成25年度第2四半期から測定を開始した。

図2.3 空間積算線量(90日換算値*1)の推移



(注)*1 90日換算値は、四半期ごとの測定値を換算した。

※No9地点は郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ平成28年第3四半期より地点変更

※No14地点の東大和久及びNo16地点の久麻川については令和元年度第1四半期より地点変更 ※No17地点は北棚塩総合集会所から棚塩安養院へ令和3年度第1四半期より地点変更

2-3-2 環境試料

2-3-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表2.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、 $0.009\sim0.011$ Bq/m3、最大値は $0.090\sim0.096$ Bq/m3であり、全ベータ放射能の平均値は $0.032\sim0.033$ Bq/m3、最大値は $0.17\sim0.19$ Bq/m3であった。

全アルファ放射能については事故前の測定値と同程度で、全ベータ放射能については、平均値・最大値とも事故前の測定値を 上回ったが、周辺土壌の一時的な舞い上がりの影響と思われる。

表2.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

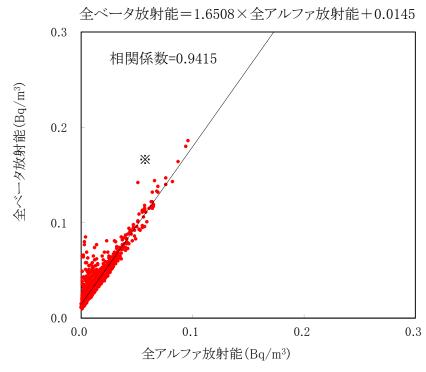
(単位: B q / m 3)

			^ <i>t</i> - r	÷ \ΠιΙ μ-1	ì	過去の測定値の範囲	
No.	測定地点名	測定項目	今 年度		平成26年度~*3	事故直後*4	事故前*5
			平均值*1	最大値*2	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
		人フィー - +4.64.44	0.011	0.000	0.015~0.018	_	0.016~0.022
1	**	全アルファ放射能	0. 011	0.096	(0.17)	(–)	(0.15)
	M P - 3*	△ ベ ね th 卧 台	0.022	0.10	0.044~0.052	_	0.031~0.039
		全ベータ放射能	0. 033	0. 19	(0.65)	(–)	(0.20)
		全アルファ放射能	0.009	0.090	0.011~0.014	_	0.014~0.020
2	- ×	生 / ルノ / 放射 肥	0.009	0.090	(0.11)	(–)	(0.17)
2	M P - 8*	◇ い カナル自上分に	0.020	0.17	0. 036~0. 040	-	0.028~0.037
		全ベータ放射能	0. 032	0. 17	(0.21)	(–)	(0. 24)

- (注) *1 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して算出。
 - *2 最大値は、6時間ごとの測定値の最大値。
 - *3 MP-3は平成28年10月, MP-8は平成29年10月からの測定値。
 - *4 測定値なし。 (MP-3は平成28年10月, MP-8は平成29年10月より運用開始したため。)
 - *5 事故前の測定値は機器更新後の平成13年9月から東日本大震災発生の前日の平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。
- ※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ(2地点)については、機器本体及びダスト吸入配管等の取り替えが完了し、MP3地点は平成28年10月から全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を開始し、MP8地点については平成29年10月から全アルファ放射能及び全ベータ放射能の連続測定を開始した。

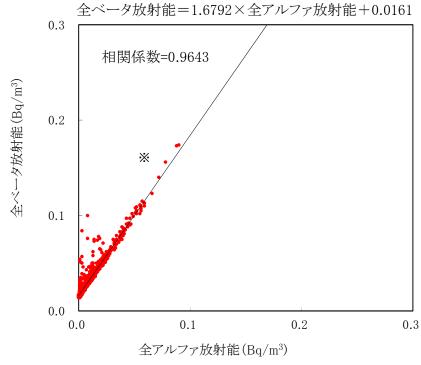
図2.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

No.1 MP-3



※全アルファ・全ベータの相関から外れた試料については個別に核種濃度を測定している。この結果、Cs-134とCs-137が検出され、その他の核種は検出されていないことを確認している。

No.2 MP-8



※全アルファ・全ベータの相関から外れた試料については個別に 核種濃度を測定している。 この結果、Cs-134とCs-137が検出 され、その他の核種は検出されて いないことを確認している。

2-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種及びトリチウム)

今年度の測定結果を表2.4,2.5に示す。

大気浮遊じん、土壌、海水、海底土、松葉から、事故前の過去の測定値の範囲を上回るセシウム-134及びセシウム-137の人工放射性核種が検出されたが、年月の経過とともに減少傾向にある。

また、海水のトリチウムにおいては、事故前の過去の測定値の範囲と同程度のトリチウムが検出された。 なお、ほんだわらについては、平成26年度以降の測定値と同程度であった。

表2.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試	料	名	今年度	単位	核種	公年	度測	学 储	過	去の測定値の範囲		
配	什	泊	試料数	中 154	修悝	74	·没侧	足個	平成26年度~	事故直後	事故前	íj
十/写	河游	じん	24	mBq/m³	セシウムー134	0.033	~	0.46	$0.052 \sim 18$	$1.7 \sim 88$	ND	
XX	子姓	: UN	24	mbq/m	セシウムー137	0.84	\sim	13	$0.65 \sim 76$	$2.6 \sim 200$	ND	
土		壌	8	Bq/kg乾	セシウムー134	87	\sim	12,000	$130 \sim 110,000$	1,400 ~ 330,000	ND	
		セ	0	DQ/ Kg早石	セシウム-137	2, 300	\sim	320,000	$2,800 \sim 460,000$	$2,600 \sim 680,000$	2.4 ~ 3	28
海		水	12	Bq/L	セシウムー134	ND	\sim	0.008	ND \sim 6.0	ND \sim 76	ND	
1毋		///	12	вч/ г	セシウム-137	0.031	\sim	0.23	$0.036 \sim 18$	ND \sim 110	ND \sim 0	0.003
海	底	土	8	Bq/kg乾	セシウムー134	4.6	\sim	14	$6.2 \sim 350$	$110 \sim 1,200$	ND	
1項	瓜		0	Dq/ Kg#4	セシウム-137	140	\sim	370	$130 \sim 1,100$	$210 \sim 1,800$	ND \sim	1.2
松		葉	2	Bq/kg生	セシウムー134	4.8	\sim	6. 4	$8.1 \sim 2,100$	$890 \sim 220,000$	ND	
1/2		米	2	DQ/ Kg土	セシウムー137	99	\sim	260	$90 \sim 5,900$	1,600 ~ 310,000	ND \sim 0	0.14
141	ナジャ	25	1	Bq/kg生	セシウムー134		0.75		$0.12 \sim 0.74$	*	ND	
127	ほんだわら	1	DQ/ Kg生	セシウムー137		15		$2.4 \sim 11$	*	ND		

※は測定値なし(令和元年度より測定再開)

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~は平成26年度から前年度まで。

事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

- 4. 土壌及び海底土の測定時試料状態。
 - ・平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで:湿 (Bq/kg湿)
 - ・事故前及び平成26年度~: 乾 (Bq/kg乾)
- 松葉の測定時試料状態。
 - 事故前: 乾 (Bq/kg乾)
 - ・事故直後及び平成26年度~:生(Bq/kg生)

表2.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

اد کات		今年度		人在序测点体)E	去の測定値の範囲	
試業	料 名	試料数	単位	今年度測定値	平成26年度~	事故直後	事故前
海	水	12	Bq/L	ND∼0. 62	ND \sim 340	ND \sim 180	ND \sim 0.67

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~は平成26年度から前年度まで。

事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

2-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表2.6に示す。 土壌、海水、海底土から、事故前の測定値の範囲を上回るストロンチウム-90の人工放射性核種が検出され たが、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後から平成24年度まで欠測。

表2.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試	料:	名	今年度	単位	核種	今年度測定値	j	過去の測定値の範	囲
D ₁ /	117	70	試料数	中 位	1久1里	ケート及例足恒	平成26年度~	事故直後	事故前
土		壌	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	3.2~55	2.3 ~ 210	4.1 ~ 160	$0.77 \sim 2.1$
海		水	3	Bq/L	ストロンチウムー90	ND~0.002	ND \sim 21	$0.005 \sim 21$	$0.001 \sim 0.003$
海	底	土	2	Bq/kg乾	ストロンチウムー90	ND∼0. 52	$0.27 \sim 9.6$	19 ~ 22	ND \sim 0.17

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~は平成26年度から前年度まで。

事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

環境試料中のプルトニウム放射能濃度 2-3-2-(4)

今年度の測定結果を表2.7に示す。

土壌から、プルトニウム-238及びプルトニウム-239+240が検出されたが、事故直後と比較すると 概ね横ばい傾向, または減少傾向にある。

なお、プルトニウムについては、事故後に測定を開始した。

表2.7 環境試料中のプルトニウム放射能濃度測定結果

4∉	料名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲							
D _T /	MT41	試料数	中世	1久1里	万十段例是他	平成26年度~	事故直後	事故前					
	壌	4	Bq/kg乾	プ゜ルトニウムー238	ND∼0. 02	ND \sim 0.07	ND \sim 0.11	ND \sim 0.03					
工.	农	4	DQ/ Kg平Z	フ゜ルトニウムー239+240	0.05~0.30	$0.08 \sim 0.43$	$0.19 \sim 0.39$	ND \sim 0.44					

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~は平成26年度から前年度まで。

事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)までに福島県が測定した値を抜粋。

2-3-2-(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.8に示す。

土壌から、アメリシウム-241が検出されたが、事故直後と比較すると概ね横ばい傾向、または減少傾向にある。なお、アメリシウムについては、事故後に測定を開始した。

表2.8 環境試料中のアメリシウム放射能濃度測定結果

試料名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲							
政府行	試料数	半 征	1久性	つ中皮側足胆	平成26年度~	事故直後	事故前					
 土 壌	4	Bq/kg乾	アメリシウムー241	0.03~0.14	$0.04 \sim 0.19$	$0.45 \sim 1.2$	-					

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~は平成26年度から前年度まで。

事故直後は事故後の平成23年3月11日以降から平成25年度まで。

事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

2-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表2.9に示す。

土壌のキュリウム-244は検出されなかった。

なお、キュリウムについては、事故後に測定を開始したが今年度は検出されず、減少傾向にある。

表2.9 環境試料中のキュリウム放射能濃度測定結果

44€	料名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過去の測定値の範囲							
配人	141名	試料数	中世	1久性	クサ及例た他	平成26年度~	事故直後	事故前					
土	壌	4	Bq/kg乾	キュリウムー244	ND	ND \sim 0.03	ND \sim 0.05	-					

(注) 1. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~は平成26年度から前年度まで。

事故直後は事故後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

事故前は平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

2一4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表

2-4-1 空間放射線 2-4-1-(1) 空間線量率

下段:(最小値) 中段:(最大值) 上段:平均值

> 線量率:nGy/h 測定時間:h

	測定時間		744			744			744			744			744			744			744			744	
3	禁	280	(009)	(488)	258	(863)	(629)	547	(999)	(448)	1,054	(1,100)	(878)	744	(180)	(564)	348	(357)	(306)	902	(619)	(545)	572	(284)	(535)
	測定時間		672			672			672			672 (672			672			672			672	
2	黎昌帝	581	(262)	(545)	985	(891)	(774)	548	(295)	(200)	1,059	(1,096)	(682)	747	(2770)	(655)	348	(322)	(326)	209	(818)	(584)	929	(282)	(562)
	測定時間		744 ()		744 ()		744 ()	П	744 (1)		744 ()		744 ()		744 (744 ()
R4.1	黎昌帝	581	(260)	(564)	872	(887)	(837)	554	(295)	(539)	1,072	(1,091)	(1,029)	749	(761)	(716)	351	(322)	(344)	611	(818)	(601)	280	(282)	(571)
	測定時間		(1	()		738 (()		744 ()	()	1	744 (1	(1		744 ((,		744 (;	()		744 (744 (()
12	黎 皇帝 測	575	(262)	(540)	098	(883)	(161)	546	(263)	(520)	1,053	(1,092)	(974)	733	(292)	(649)	350	(373)	(339)	209	(029)	(283)	929	(284)	(238)
	測定時間 線	83	720 (E	(E	&	720 (8	(7	E.	720 (E	(E	1,	720 (1,	5)	L	720 (7	9)	63	713 (3	(3	9	714 (6	(3)	3	712 (E	(E
11	線量率 測定	285		(550)	877	2 (668)	(813)	258	(292)	(531)	1,077	(1,099) 7	(166)	754	(772) 7	(677)	356		(346)	818	(627) 7	(263)	581	(288) 7	(556)
	測定時間線	29	744 (59	(2)	8,	744 (89	(8)	25	737 (56	(2)	1,(736 (1,0	(6)	12	738 (77	(6,	38	744 (36	(3,	.9	744 (65	(2)	29	744 (58	(2)
10		8		(0)	1		(9)	1		(9)	20		(6	8		5)	2		2)	4		(0	2		(9)
	*	22	_	(220)	861	(006)	(808)	551	0 (574)	(526)	1,050	0 (1,099)	(626)	738	(982) 0	(999)	355		(345)	614	0 (634)	(290)	277	0 (591)	(999)
6	率 測定時間		720	()		() 720	()		(1) 720	()	3	1) 720	()	_	720	()	_	.) 720	()	_	720	<u></u>		(1) 720	()
	新	287	(619)	(222)	872	(922)	(820)	929	(286)	(228)	1,063	(1,121)	(665)	750	(797)	(629)	329		(348)	620	(040)	(298)	581	(296)	(264)
8	測定時間		744			744			744			744			744			744			744			744	
	黎 曹泰	265	(628)	(546)	880	(636)	(802)	199	(294)	(216)	1,065	(1,131	(926)	752	(817)	(992)	362	(375)	(345)	624	(647)	(280)	584	(109)	(554)
7	測定時間		744			744			744			744			744			744			744			744	
	黎	604	(642)	(263)	893	(957)	(820)	574	(209)	(531)	1,087	(1,166)	(1,001)	774	(842)	(651)	367	(377)	(344)	633	(929)	(601)	265	(019)	(266)
9	測定時間		720			720			720			720			720			720			720			720	
	線 事 率	627	(647)	(282)	826	(862)	(847)	689	(909)	(222)	1,134	(1,175)	(1,034)	812	(844)	(732)	372	(380)	(326)	648	(099)	(621)	604	(614)	(582)
5	測定時間		744			744			744			744			744			744			744			744	
	線量率	625	(999)	(263)	920	(896)	(857)	285	(611)	(222)	1,127	(1,191)	(1,052)	262	(845)	(739)	371	(384)	(357)	949	(664)	(621)	604	(818)	(286)
R3.4	測定時間		720			720			720			720			720			720			720	_		720	
R3	線量率	630	(652)	(578)	930	(026)	(844)	282	(909)	(551)	1,146	(1,195)	(1,037)	813	(849)	(408)	372	(380)	(353)	652	(999)	(617)	611	(620)	(577)
(年月	定 風 二	- 1			- 2			- 3			- 4			- 5			9 -			L -			8 -		
測定年月	No. 地点名	1 M P			2 M P			3 M P			4 M P			5 M P			6 M P			7 M P			8 M P		
V	Ż	Ľ			. 4						7			ì			•			<u> `</u>			}		

・空間線量率の測定は高線量率モニタリングポストによる。 **知** ・欠測時には代替測定器にて測定し,指示値に異常がないことを確認している。

※点検に伴う欠測期間は下記の通り。

MP-1:6和3年12月2日・3日 MP-2:6和3年12月9日・10日 MP-3:6和3年10月14日・15日 MP-4:6和3年10月2日・21日 MP-5:6和3年10月2日・3日 MP-6:6和3年11月4日・5日 MP-7:6和3年11月17日・18日 MP-8:64和3年11月25日・26日 震災後MP-66, 7, 8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えていた。 前たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、 前の上のには事務権工事などにより周辺環境の線量率が低下したことから、平成25年7月に検出器廻りの遮へいを撤去している。

空間積算線量 2-4-1-(2)

(単位:mGy)

$/\!\!/$		R3. 4. 8		R3. 7. 8		R3. 10. 7		R4. 1. 6	(6)
		~ R3. 7.	∞	\sim R3. 10.	7	~ R4. 1	9.	~ R4. 4.	7
ź	府通灾地点名	積算線量) 河 京教	積算線量	画 西 数	積算線量	画 田 教	積算線量) 別 之 教
	<u>.</u>	1.14 (1.13)	91	1.05 (1.04)	91	1.03 (1.02)	91	1.09 (1.08)	91
2	M P - 2	1.80 (1.78)	91	1.65 (1.63)	91	1.63 (1.61)	91	1.59 (1.57)	91
3	M P - 3	1.13 (1.12)	91	1.04 (1.03)	91	1.03 (1.02)	91	1.02 (1.01)	91
4	M P - 4	1.22 (1.21)	91	1.15 (1.14)	91	1.11 (1.10)	91	1.12 (1.11)	91
2	M P – 5	1.63 (1.61)	91	1.47 (1.45)	91	1.44 (1.42)	91	1.45 (1.44)	91
9	M P - 6	0.97 (0.96)	91	0.91 (0.90)	91	0.87 (0.86)	91	0.87 (0.86)	91
2	M P - 7	3.94 (3.89)	91	3.66 (3.62)	91	3.60 (3.56)	91	3.57 (3.53)	91
∞	M P - 8	7.75 (7.67)	91	7.28 (7.20)	91	7.31 (7.23)	91	7.38 (7.30)	91
<u>*</u> 6	できた。 できた の ここの 東 田 郡 田 禄 ノ 蹶	0.83 (0.82)	91	0.76 (0.75)	91	0.76 (0.75)	91	0.80 (0.79)	91
10	双莱町長塚鬼木	0.65 (0.64)	91	0.63 (0.62)	91	0.59 (0.58)	91	0.62 (0.61)	91
11	西郷郷	1.47 (1.45)	91	1.34 (1.33)	91	1.32 (1.31)	91	1.40 (1.38)	91
12	おっとがわれる	3.23 (3.19)	91	3.07 (3.04)	91	2.92 (2.89)	91	3.05 (3.02)	91
13	大熊町田谷場	2.58 (2.55)	91	2.50 (2.47)	91	2.42 (2.39)	91	2.45 (2.42)	91
14*	大熊町小入野東大和久	5.00 (4.95)	91	4.67 (4.62)	91	4.49 (4.44)	91	4.68 (4.63)	91
15	大熊町熊川緑ヶ丘	6.68 (6.61)	91	6.31 (6.24)	91	6.04 (5.97)	91	6.23 (6.16)	91
16**	大熊町熊川久藤川	4.88 (4.83)	91	4.63 (4.58)	91	4.53 (4.48)	91	4.68 (4.63)	91
17	液江町舗 塩 紫 養 院	0.18 (0.18)	91	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.17)	91	0.17 (0.17)	91
18	浪江町川森 华上/原	0.40 (0.40)	91	0.39 (0.39)	91	0.37 (0.37)	91	0.40 (0.40)	91
19	大熊町野がみるの神	0.91 (0.90)	91	0.85 (0.84)	91	0.83 (0.82)	91	0.85 (0.84)	91
20	富岡町新福島変電所	(88 0) 68 0	91	0.83 (0.82)	91	0.81 (0.80)	91	0.84 (0.83)	91
21	富岡町業業電分西原籍	0.43 (0.43)	91	0.40 (0.40)	91	0.40 (0.40)	91	0.46 (0.45)	91
(注)	1. () 内は, 90日換算値。								

※No14:東大和久およびNo16:久麻川地点については測定地点変更(国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更:令和元年度第1四半期より) ※No9:郡山堂ノ上から郡山塚ノ腰へ地点変更(国の中間貯蔵施設造成対象区域となったことによる変更:平成28年度第3四半期より) ※No17:北棚塩総合集会所から棚塩安養院へ地点変更(建屋解体工事が実施されることによる変更:令和3年度第1四半期より)

2-4-2 環境試料2-4-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

下段:(最大値) 上段:平均值

測定値:Bq/m³ 単位: 測定時間:h

	測定時間	744	744	744	744
က	測定值測	0.014 (0.082)	0.036 (0.14)	0.012 (0.059)	0.037
	測定時間	672 0	((0) 629	0 629
7	測定值測	0, 009 (0, 035)	0. 027 (0. 063)	0.008 (0.031)	0. 029 (0. 073)
	測定時間	744 (0	744 ((744 ((744 (0
R4. 1	測定值 瀕	0.009	0.025 (0.073)	0. 006 (0. 027)	0.028 (0.061)
	測定時間	744	744	744 (744
12	測定值	0.007	0.025	0.007	0.029
	測定時間	718	718	713	713
11	測定值	0.012 (0.036)	0.038	0.010	0.034 (0.076)
0	測定時間	744	744	744	744
10	測定值	0.009	0.032 (0.13)	0.008	0.030 (0.097)
	測定時間	720	720	720	720
6	測定値	0.010 (0.042)	0.031	0.009	0.030
∞	測定時間	744	744	744	744
	測定值	0.010 (0.052)	0.029 (0.11)	0.009	0.029 (0.092)
2	測定時間	717	717	727	727
	測定値	0. 012 (0. 096)	0.035	0.012 (0.090)	0.036
9	測定時間	720	720	720	720
	測定値	0.017 (0.094)	0.046 (0.18)	0.013	0.039
rc	測定時間	742	742	743	743
	測定値	0.010 (0.068)	0.034 (0.13)	0.008	0.030 (0.12)
R3. 4	測定時間	720	720	720	720
,	測定值	0.012	0.036	0.010	0.033
測定年月	測定項目	全アルファ 放 射 能	全 ベ ー タ 放 射 能	<i>全アルファ</i> 放射能	全 ベ ー タ 放 射 能
	測定地点名	×	MP – 3 **	t S	: xx

※ 福島第一原子力発電所のダストモニタ: MP 3 については、平成2 8年10月より本運用開始。: MP 8 については、平成2 9年10月より本運用開始。

・欠測時には,可搬型連続ダストモニタにて測定し,指示値に異常がないことを確認している。

*点検に伴う欠測期間は下記の通り。

MP-3:令和3年5月19日, 7月20日, 21日, 11月2日 MP-8:令和3年5月26日, 7月27日, 28日, 11月11日, 令和4年2月3日

2-4-2-(2) 大気浮遊じんの核種濃度

	d)																								
	144 Ce	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	UN						
	137 Cs	4.4	5.2	8.1	2.0	2.7	8.9	7.2	13	4.0	2.8	4.1	5.0	1.3	1.3	0.84	1.4	0.84	1.0	3.0	1.8	2.1	3.2	2.1	8 6
m ³)	134 Cs	0.18	0.21	0.31	0.079	0.10	0.24	0.25	0.46	0.13	0.093	0.13	0.16	0.057	0.057	0.037	0.063	0.033	0.039	0.11	0.066	0.078	0.11	0.071	960 0
$(\mathrm{mBq/m}^3)$	$^{106}\mathrm{Ru}$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	MD						
庚	qN_{26}	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
濃	$^{95}\mathrm{Zr}$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	QN						
	$^{\mathrm{O}}\mathrm{O}_{09}$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
種	$^{29}\mathrm{Fe}$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
颒	58 Co	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
	54 Mn	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
	$^{51}\mathrm{Cr}$	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND						
	f #	R3. 4.30	R3. 5.31	R3. 6.30	R3. 7.31	R3. 8.31	R3. 9.30	R3. 10. 31	R3. 11. 30	R3. 12. 31	R4. 1.31	R4. 2.28	R4. 3.31	R3. 4.30	R3. 5.31	R3. 6.30	R3. 7.31	R3. 8.31	R3. 9.30	R3. 10. 31	R3. 11. 30	R3. 12. 31	R4. 1.31	R4. 2.28	R4. 3.31
	以 時	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1	\sim 1						
	关	R3. 4. 1	R3. 5. 1	R3. 6. 1	R3. 7. 1	R3. 8. 1	R3. 9. 1	R3. 10. 1	R3.11. 1	R3. 12. 1	R4. 1. 1	R4. 2. 1	R4. 3. 1	R3. 4. 1	R3. 5. 1	R3. 6. 1	R3. 7. 1	R3. 8. 1	R3. 9. 1	R3. 10. 1	R3.11. 1	R3. 12. 1	R4. 1. 1	R4. 2. 1	R4. 3. 1
1 三日	朱耿地点名						0 - 0111					1							0 0						
1	No.						-	-											c	7					

(注) 1. 「ND」は検出限界未満である。

11.4
農度
獲
0
华田
蘕
環境
_
3
1
1
4
2

4 - 7	7	(0)	がから	米売でイエック (水色)板(ス	里恢汉																			
(本) (本)	名 権 又は なけ	乗し	採取地	探取地点番号	茶	単位					颒			重		謕		B	断					天核然種
	部	位	及び採]	及び採取地点名	年月日		$^{51}\mathrm{Cr}$	54Mn	₅₈ Co	₅₉ Fe 60	60 Co	Zr ^{95}Nb	b ¹⁰⁶ Ru	u ¹³⁴ Cs		137Cs 14	¹⁴⁴ Ce ³ H	I31 .	1 S 90 Sr	. ²³⁸ Pu	239+240Pu	Pu ²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm	$^{40}\mathrm{K}$
		-	7庫	4	R3. 5.19		ND		ND	ND	ND N		ND (6,300		150,000	ND (N	/	22	0.02	0.13	0.06	ND	300
			为人		R3. 11. 11		ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND (12,000		320,000	ND (N	/	\	/	\	\	\	N
		6	-107	Lt 0 157	R3. 5.19		ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	240		6,000	ND /	/	3.2	ND	0.05	0.03	ND	260
+	相		大脈町	油	R3. 11. 11	Ba/ka龄	ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	170		4,800	ND /	/	\	\	\	\	/	230
		۲	2	4¾ #>	R3. 5.13	7#8v/ha	ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	760	0 19,	000	ND /	/	6.4	ND	0.09	0.08	ND	290
			大票町	黑	R3. 11. 11		ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	1,800		51,000	/ ON	/	\	/	\	\	/	220
		_	ŧ	本学の発言	R3. 5.19		ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	87	2,	300	ND /	\	4.6	ND	0.30	0.14	ND	330
			※ 集 町	郡	R3. 11. 11		ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	160	4,	800	ND (N	/	\	/	\	\	/	250
					R3. 5.24		\	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	ND		0.031	ND ND	/ 0	0.001	/	\	\	\	/
		-		· ·	R3. 8.20		\	ND	ND	ND	ND ON	UN UN	ON O	ON		0.033	UN UN	/ 0	\	/	\	\	\	\
		-		€	R3. 11. 19		\	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND (0.004		0.12	ND 0.44	/ / /	\	/	\	\	\	/
					R4. 3. 4		\	ND	ND	ND	ND (N	UN UN	ON O	0.004		0.13	ND 0.	40 /	\	\	\	\	\	\
			東京電力		R3. 5.20		\	N)	N)	ND	N ON	UN UN	ON O	0.002		0.044	UN UN	/	N)	\	\	\	\	\
1	H H	د د ا	テードルイング	1 1 1	R3. 8. 19	D /I	\	N)	N N	ND I	N ON	ND ND	ON O	0.003		0. 11	ND ND	/	\	\	\	\	\	\
	Ķ Ħ	4	ス(株福島) ほんしん	₩ ₩	R3. 11. 18	η/bq	\	ND	N)	ND	ND ON	UN UN	ON O	0.006		0.23	UN UN	/ 0	\	\	\	\	\	\
		,	A 一原子 力発電所		R4. 3. 3		\	ND	ND	ND	ND (N	UN UN	ON O	N)		0.037	ND ND	/ 0	\	\	\	\	\	\
					R3. 5.20		\	ND	N)	ND	ND ON	UN UN	ON O	0.005		0. 12	ND ND	/ 0	0.002	\	\	\	\	\
		c	_		R3. 8.19		\	ND	N)	ND	N ON	ND ND	ON O	0.008	.0 8	20	UN UN	/ 0	\	\	\	\	\	\
		3		W YW	R3.11.18		\	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND (0.005		0.16	ND 0.62	/ 29	\	/	\	\	\	/
			_		R4. 3.10		\	ND	ND	ND	ND ON	UN UN	ON O	0.002		990.0	UN UN	/ 0	\	/	\	\	\	\
					R3. 5.20		ND	ND	ND	ND I	ND N	ND ND	ND	6.6		160	ND /	/	0.52	/	\	\	\	420
		-		4	R3. 8.19		ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	6.9		180	ND /	/	\	\	\	\	\	460
		-	東京電力ホール	√ Y//	R3.11.18		ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	6. 1	1	180	ND (N	/	\	/	\	\	\	450
消	対象は		ディング		R4. 3. 3	D~//2本	ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	4.6		140	ND /	/	\	\	\	\	\	310
	7942		ス無福島を国民		R3. 5.20	Dd/ K8#Z	ND	ND	ND	ND	ND (N	UN UN	ON O	9.3		230	ND (N	/	ND	\	\	\	\	400
		c	来 力発電所	‡ ‡	R3. 8. 19		ND	ND	ND	ND	ND ON	UN UN	ON O	14		370	/ QN	/	\	\	\	\	\	350
				¥	R3. 11. 18		ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	9.6		290	ND /	/	\	\	\	\	\	330
					R4. 3.10		ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	12		370	ND (N	/	\	/	\	\	/	480
益	梨	1	- A M	- 3 付 沙	近 R3.11.10	Ba/lea/	ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	6.4		260	ND /	ND /	\	\	\	\	/	49
		2	環 境 管	理棟付	近 R3.11.10	⊤8u/ha	ND	ND	ND	ND	ND N	ND ND	ND	4.8		66	ND /	ND ND	\	\	\	\	\	75
ほんだわ	が無	松	操	湾	内 R3. 7.14	Bq/kg生	N	ND	ND	ND	ND (N	UN UN	(N)	0.	. 22	15	/ ON	/	\	\	\	\	\	470
(43)	T.	11441.	# H H	444./] .	1年日 井供 1	1											_		_				_	

1. 「ND」は検出限界未満,「/」は対象外核種である。 2. 上記の他,人工放射性核種は検出されなかった。

第3 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分

3-1 測定項目

測定項目は、以下に示すとおりであり、測定及び採取地点については、図3-1に示す。

3-1-1 空間放射線

3-1-1-(1)空間線量率

測定地点		測定	頻度	実施機関
発 電 所 敷 地 境 界 付 近	7地点	連	続	東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

3-1-1-(2)空間積算線量

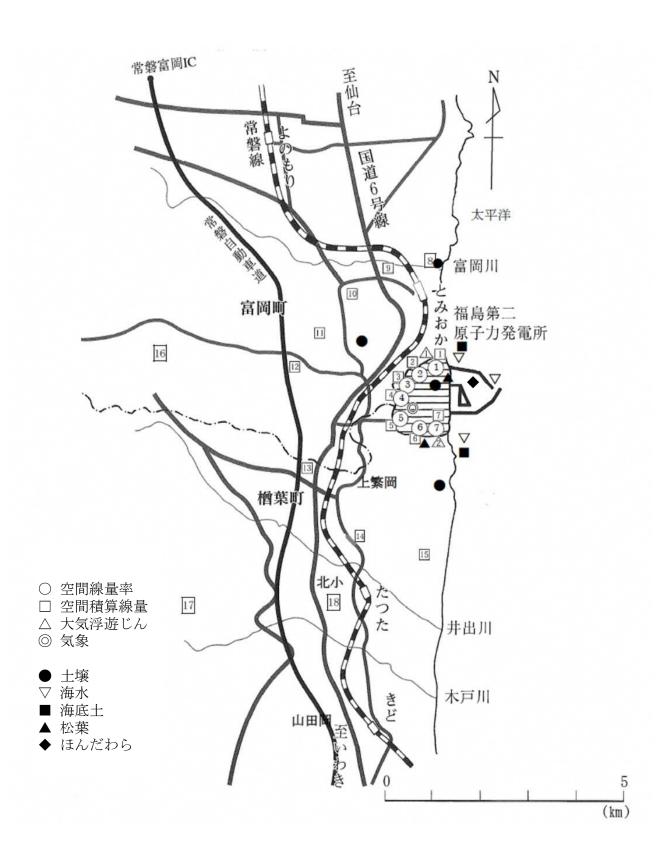
測定地点		測定頻度	実施機関
発電所 敷地境界付近	7地点	 3か月積算	東京電力ホールディングス(株)
発 電 所 敷 地 外	11地点	│ 3//⁴月傾昇	福島第二原子力発電所

3-1-2 環境試料

3-1-2-(1) 環境試料中の全アルファ放射能,全ベータ放射能及び核種濃度

				1/	~*	OF IV	ማባግ ' I	- 07 3	EIIV	, , ,	NAID	6, 2		<i>- 1</i> 1	/W1 UP	及い物性原		
	区分	分名		舳	式料名	. (<u>1</u>	部位)			採取	地点	名		採取	頻度	採取量	測定項目	実施機関
+	気 浮	遊り	*	大	気 滔	孚 边	産 じ	h	発電所 発電所	敷地	也南境	竞界付	扩近	連	続	約90m³/6h	全アルファ放射能全ベータ放射能	
7	八子	W1 C	<i>> 10</i>	(‡	也表。	上糸	约3 n	n)	発電所	敷地	也北境	艺界 代	†近	12回	/年	1ヶ月分 の集じん ろ紙	ガンマ線放出核種濃度	
									敷		地		内	2回/	/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
土			壌	土 (ā	長土,	0	\sim 5c		楢葉富岡	町町	なみと		は加ま	1回,	/年	0.5Kg	ス ト ロ ン チ ウ ム -90 フ°ルトニウム-238, 239+240 ア メ リ シ ウ ム -241	
									富岡	町	T S	郡	ŧ Ш				キュリウム -244	ディングス
				\ <u></u>					発 電	所	取	水	П	4回,	/年	30L	ガンマ線放出核種濃度	(株) 福島第二原子力
海			水	海 (表	面	水	水)	発電	所	南が	女 水	П	4凹/	/ +	2L	トリチウム濃度	発電所
				,					発 電	所	北龙	女 水	П	1回,	/年	40L	ストロンチウム -90	
海	li	Ē	土	海		底			発 電	所	南が	女 水	П	4回,	/年	1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
伊	J.J.	-J.		(海	砂又	は	海底	土)	発 電	所	北放	女 水	П	1回/	/年	1Kg	ストロンチウム -90	
指	標	植	物	松(葉		葉)	発電所 発電所	敷地敷地	也南境 也北境	意界 意界 を	†近 †近	1回,	/年	0.1Kg	ガンマ線放出核種濃度	
指	標 海	洋生	三物	ほ (ん 葉	だ	わ 茎	ら)	発 電	所	港	湾	内	1回	/年	2kg	ガンマ線放出核種濃度	

図3-1 環境放射能等測定地点



3-2 測定方法

	測定項目	測	定	装	置	測 定 方 法
						検 出 器:2″φ×2″NaI(T0)シンチレーション検出器
						(富士電機,温度補償・エネルギー補償回路付)
空	空間線量率	モニタ	リン	ノグ	ポスト	測定位置: 地表上約1.6m
間						校正線源:Cs-137及びRa-226
						測 定 法:文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境
放						γ線量測定法」(平成14年制定)
射		W 14 2			B 31	検 出 器:蛍光ガラス線量計,旭テクノグラス SC-1
√☆	空間積算線量	蛍光カ	フ	スが	泉 量 計	測 定 器:旭テクノグラス FGD-202
線						測定位置:地表上約1m
						校正線源:Cs-137
						測 定 法:6時間連続集じん,6時間放置後全アルファ及び全
						ベータ放射能を同時測定
						集じん法:ろ紙ステップ式,使用ろ紙:HE-40T
	大気がなったの					吸引量:約90m³/6時間
	八浮全及全放 ボア ベ射 ボア ベ射	ダス	ì	T	— h	検 出 器 (更新前) : ZnS (Ag) シンチレータとプラスチックシンチ
	及び	9 ^	Γ	七	ー グ	レータのはり合わせ検出器(Aloka ADC-121R2)
	全ペータ					検 出 器(更新後):プラスチックシンチレーターにZnS(Ag)
	77 71 112					を吹き付け塗布した検出器(HITACHI ADC-7221)
						採取位置:地表上約3m
						校正線源:(更新前)U ₃ O ₈ (更新後)Am-241及びC1-36
						測 定 法:原子力規制庁編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線
						スペクトロメトリー」(令和2年改訂)
						大気浮遊じんは,1ヶ月の集じんろ紙を全てU8容器に入れ
тЩ.						測定。
環						土壌,海底土は,乾燥後に測定。
	核 種 濃 度	Ge 半 導	体	検し	出装置	松葉 (指標植物)は、生試料により測定。
境						海水は、リンモリブデン酸アンモニウム法及び二酸化マン
児						ガン共沈法で処理後測定。
						ほんだわら(指標海洋生物)は乾燥試料により測定。
試						測 定 器:Ge半導体検出器(ORTEC GEM35-76-LB-A-S型)
H- A						波高分析器(SEIKO EG&G MCA-7シリーズ(4096ch))
		. ·		₩ -	. <u></u> 10	測 定 法:文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂)
料	トリチウム	ローバ、液体シン	ック: ンチ	クフ レー	'リンド -ション	海水のトリチウムは蒸留後測定。
	濃度	検	Ηĺ	装	置置	海水のトリナワムは蒸留後測定。 測 定 器: ローバックグラウンド液体シンチレーション検出装置
						(Aloka LSC-LB7)
						測 定 法:文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」
	ストロンチウム -90	ローバ	ック	グラ	ウンド	のうちイオン交換法(平成15年改訂)
	濃度	カスフ	ロー	一計	 	測 定 器:Aloka LBC-420, LBC-4202B
						校正線源: Sr-90
	フ゜ルトニウム -238					測 定 法:文部科学省編「放射性プルトニウム分析法」
	フ゜ルトニウムー	シリコン	ン半	導体	検出器	のうちイオン交換法(平成2年改訂)
	239+240 濃 度		,		, H	測 定 器:ORTEC Alpha Duo
	IX.					第三者機関((株)化研)にて分析
	アメリシウム -241					測 定 法:文部科学省編「放射性アメリシウム分析法」
	ナップリム -241 キュリウム -244	シリコ	ン半	導体	検出器	のうちイオン交換法(平成2年改訂)
	濃度		•	11	,, I HH	測定器:ORTEC Alpha Duo
						第三者機関((株)化研)にて分析

3-3 測定結果

3-3-1 空間放射線

3-3-1-(1) 空間線量率

今年度の測定結果を表3.1に示す。

各測定地点の年間平均値は80~232nGy/h,最小値は72~183nGy/h,最大値は105~262nGy/hであった。

年間平均値及び最大値は、事故前の年間平均値及び最大値を上回っていた。

なお、各地点における測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

各測定地点における空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移を図3.2に示す。

表3. 1 空間線量率の測定結果(年間平均値及び最小値,最大値)

(単位: n Gy/h)

		∧ <i>F</i>		シ は		過去の測定値の範囲	(平区・110)/ 11/
No.	測定地点名	7 4	F 度 測 🤅	定値	平成26年度~	事故直後	事故前
NO.	例足地点有	平均値	最小値	最大値	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
1	M P - 1	161	143	180	$175 \sim 636$ (761)	854 ~ 13,353 (130,000)	$38 \sim 40$ (142)
2	M P - 2	147	129	174	158 ~ 427 (542)	587 ~ 7,481 (31,428)	45 ~ 47 (134)
3	мр – 3	232	178	262	$258 \sim 669$ (795)	863 ~ 13,695 (182,000)	$38 \sim 39$ (79)
4	M P - 4	225	171	252	244 ~ 609 (728)	804 ~ 9,950 (145,000)	38 ~ 40 (91)
5	M P - 5	228	183	255	244 ~ 600 (672)	752 ~ 9,368 (157,000)	43 ~ 44 (108)
6	M P - 6	126	106	150	138 ~ 278 (329)	371 ~ 8,693 (26,418)	46 ~ 48 (145)
7	M P - 7	80	72	105	84 ~ 244 (289)	309 ~ 4,513 (19,100)	46 ~ 47 (162)

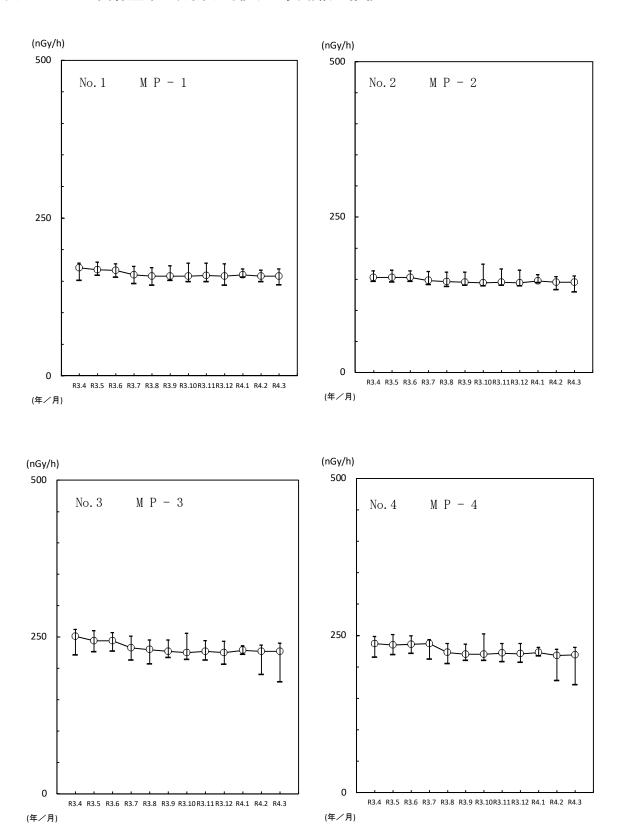
- (注) 1. 平均値は、年間の1時間値の測定値の和を測定値の数で除して求めた。
 - 2. 最小値と最大値は、1時間値の最小と最大の値を示す。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

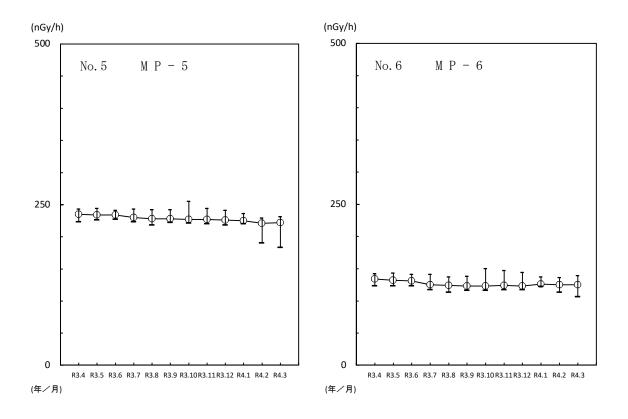
平成26年度~: 平成26年度から前年度まで。

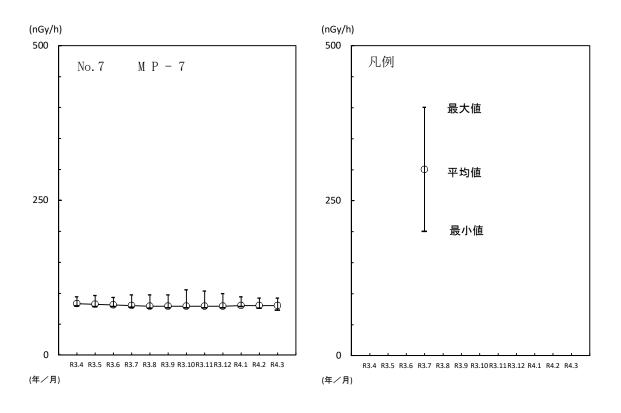
事故直後:事故直後(平成23年3月11日以降)から平成25年度まで。

事故前:機器更新後の年度以降の期間であり、平成12年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日時点)まで。

図3. 2 空間線量率の月間平均値及び変動幅の推移







3-3-1-(2) 空間積算線量

今年度の測定結果(年間相当値*1)を表3.2に示す。

今年度の測定値は、0.71mGy (MP-7) から2.3mGy (MP-3) であった。

今年度の測定値は、事故前の測定値を上回っていた。

なお、四半期毎の各地点の測定値は、年月の経過とともに減少傾向にあった。

今年度の四半期ごとの測定結果(90日換算値)の推移を図3.3に示す。

表3.2 空間積算線量の測定結果(年間相当値)

(単位:mGy)

No.	測 定 地 点 名	今年度測定値	過	去の測定値の範囲	*2
NO.	例 足 地 点 有	7 平及例足框	平成26年度~	事故直後	事故前
1	M P – 1	1.9	2.0~6.2	7.4~16	0.49~0.52
2	M P – 2	1.5	1.6~3.6	4.7~11	0.52~0.56
3	М Р — 3	2.3	2.6~6.5	7.9~16	0.46~0.50
4	M P - 4	2.0	2.2~4.9	5.8~14	0.45~0.48
5	M P – 5	2. 2	2.3~5.1	5.3~12	0.52~0.54
6	М Р — 6	1.2	1.3~2.4	3.1~7.8	0.54~0.59
7	M P - 7	0.71	0.74~1.6	2.0~8.9	0.53~0.56
8	富岡町小・海浜	1.6	1.7~6.5	- *3	- *3
9	富岡町富岡第一中学校	1.3	1.3~4.6	8.3~39	0.49~0.59
10	富岡町上の町社宅	1.4	1.5~11	12~29	0.50~0.53
11	富岡町上郡山清水	1.7	1.8~12	11~29	0.48~0.52
12	富岡町上郡山上郡	2. 0	2.1~8.5	9.9~25	0.49~0.53
13	楢葉町上繁岡山根	1.7	1.9~4.4	5.6~15	0.47~0.51
14	楢葉町井出浄光東	1.6	1.7~3.7	5.2~12	0.47~0.52
15	楢葉町下繁岡一丁坪	1.6	1.8~3.8	4.7~12	0.44~0.47
16	富岡町上郡山岩井戸	1.7	1.8~7.3	9.7	- * 4
17	楢葉町井 出 パ 石	0. 93	0.96~1.7	3.6	- *4
18	楢葉町楢葉中学校	0.75	0.77~1.9	3.8	- * 4

- *1 年間相当値は、各四半期の測定値の和を365日相当に換算し、有効数字2桁で表示。
- *2 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~:平成26年度から前年度まで。

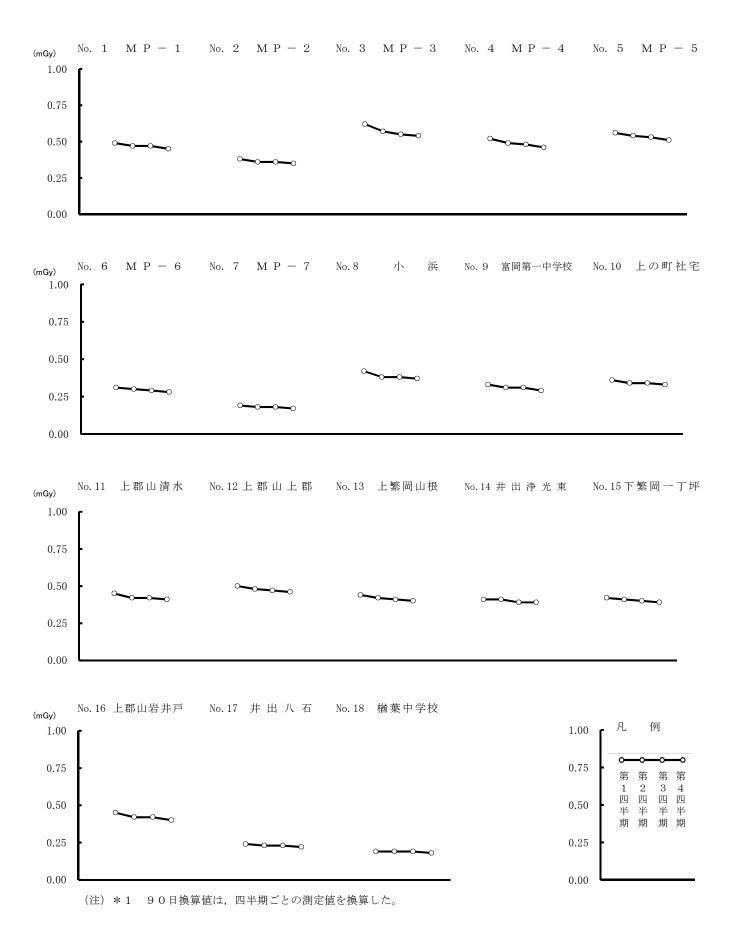
事故直後:平成22年度第4四半期から平成25年度まで。

事故前:平成15年度より測定装置を蛍光ガラス線量計に変更したため,平成15年度から

平成22年度第3四半期まで。

- *3 平成26年度より測定を開始した。
- *4 平成25年度より測定を開始した。

図3.3 空間積算線量(90日換算値*1)の推移



3-3-2 環境試料

3-3-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能

今年度の測定結果を表3.3に示す。

各測定地点の全アルファ放射能の平均値は、 0.010Bq/m^3 、最大値は $0.088 \sim 0.098 \text{Bq/m}^3$ であり、

全ベータ放射能の平均値は $0.034\sim0.035$ Bq/m³,最大値は $0.17\sim0.18$ Bq/m³であった。

いずれも事故前の値の範囲内でした。

なお、令和3年9月にダストモニタの更新を行った。

表3.3 大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能測定結果

(単位: B q / m³)

			公 年 由	測定値	過	去の測定値の範	囲
No.	測定地点名	測定項目	9 平段	例足旭	平成26年度~	事故直後	事故前
NO.	例是地点有	例是沒日	平均值	最大値	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)	平均値 (最大値)
		全アルファ放射能	0.010	0.098	0.015~0.019	0.014~0.015	0.006~0.030
1		主 アルノ ア 放射 庇	0.010	0.096	(0.16)	(0.14)	(0.20)
1	M P - 1	全ベータ放射能	0. 035	0. 18	0.030~0.035	0.030~0.033	0.020~0.058
		主ヘーク版別能	0.055	0. 16	(0.25)	(0.23)	(0.29)
		全アルファ放射能	0. 010	0. 088	0.014~0.018	0.015~0.016	0.005~0.026
2	M P - 7	主 アルノ ア 放射 庇	0.010	0.000	(0.13)	(0.11)	(0.15)
4	IVI F — I	全ベータ放射能	0. 034	0. 17	0.030~0.034	0.031	0.019~0.049
		主・クル別能	0.034	0.17	(0.20)	(0.17)	(0.21)

- (注) 1. 平均値は、6時間ごとの測定値の和を測定値の数で除して求めた。
 - 2. 最大値は、6時間ごとの測定値の最大を示す。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

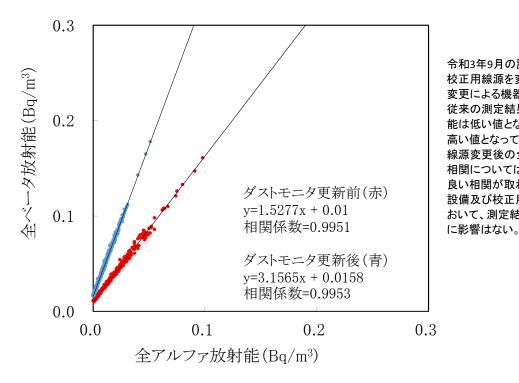
平成26年度~:平成26年度から前年度まで。

事故直後:測定を開始した平成24年度から平成25年度まで。

事故前:機器更新後の平成13年9月から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

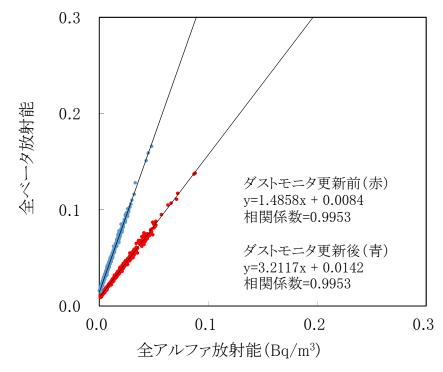
図3.4 全アルファ放射能と全ベータ放射能の相関

No.1 MP-1



令和3年9月の設備更新に伴い、 校正用線源を変更している。線源 変更による機器効率の違いにより、 従来の測定結果よりも、全α放射 能は低い値となり、全β放射能は 高い値となっている。 線源変更後の全α・全β放射能の 相関については、変更前と同様に 良い相関が取れていることから、 設備及び校正用線源変更前後に おいて、測定結果の継続性評価

No.2 MP-7



令和3年9月の設備更新に伴い、 校正用線源を変更している。線源 変更による機器効率の違いにより、 従来の測定結果よりも、全α放射能は低い値となり、全β放射能は 高い値となっている。 線源変更後の全α・全β放射能の 相関については、変更前と同様に 良い相関が取れていることから、 設備及び校正用線源変更前後に おいて、測定結果の継続性評価 に影響はない。

3-3-2-(2) 環境試料中の核種濃度(ガンマ線放出核種及びトリチウム)

今年度の測定結果を表3.4,3.5に示す。

土壌,海水,海底土から事故前の測定値の範囲を上回るセシウム-134及び大気浮遊じんの一部を除くすべての試料からセシウム-137の人工放射性核種が検出されたが、年月の経過とともに減少傾向にある。ほんだわらについては、平成26年度以降の測定値と同程度であった。また、海水のトリチウムについては、検出されなかった。

表3.4 環境試料中のガンマ線放出核種濃度測定結果

試	料	名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過	去の測定値の範	囲
配	什	泊	試料数	半 154	1久 1里	ケートを例だ他	平成26年度~	事故直後	事故前
十写	浮遊	r /	24	. n. /. 3	セシウム-134	ND	ND~0.066	ND∼0.75	ND
XX	子近	CN	24	mBq/m ³	セシウムー137	ND \sim 0.019	ND∼0.20	ND~1.1	ND
土		壌	8	Bq/kg乾	セシウム-134	$3.4 \sim 150$	4.5~2,800	490~9,000	ND
		垵	0	DQ/ Kg平Z	セシウムー137	$100 \sim 3,700$	53~7,900	900~15,000	1.1~15
海		7	12	Bq/L	セシウム-134	ND \sim 0.002	ND~0.043	ND∼0.36	ND
1毋		12	DQ/L	セシウム-137	$0.013 \sim 0.030$	ND∼0.12	0.079~1.1	ND~0.003	
海		8	Bq/kg乾	セシウム-134	$1.5 \sim 2.4$	3.1~74	50~200	ND	
1平	瓜		0	Dq/ Kg ‡L	セシウム-137	$39 \sim 59$	52~220	120~360	ND~1.5
松		葉	2	Bq/kg生	セシウム-134	ND	ND~120	60~17, 160	ND
7,25		未	J	Dq/ kg±.	セシウム-137	8.1 ~ 19	12~330	130~22,840	ND∼0.06
1.4.1	しだれ	7.0	1	Bq/kg生	セシウム-134	ND	ND	12~35	ND
147	U/C4-	10	1	Dq/ kg±.	セシウムー137	2. 4	1.4~1.8	22~54	ND∼0.06

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは, 検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~: 平成26年度から前年度まで。

事故直後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで。 事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

表3.5 環境試料中のトリチウム濃度測定結果

試	料名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過	去の測定値の範	囲
D ¹ V	117 /13	試料数	平 位	1久 1里	7	平成26年度~	事故直後	事故前
海	水	12	Bq/L	トリチウム	ND	ND	ND	ND

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は、

平成26年度~: 平成26年度から前年度まで。

事故直後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで。 事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

3-3-2-(3) 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度

今年度の測定結果を表3.6に示す。

土壌,海水,海底土から,ストロンチウム-90の人工放射性核種が検出されたが,概ね横ばいから減少傾向にある。

なお、ストロンチウム-90については、事故後、平成24年度まで欠測。

表3.6 環境試料中の放射性ストロンチウム濃度測定結果

試	料	名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過	去の測定値の範	囲
弘	杆	泊	試料数	半 154	1次 1里	7 平及例足他	平成26年度~	事故直後	事故前
土		壌	4	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	ND \sim 0.92	ND∼5.5	2.4~3.9	1.4~2.4
海		水	3	Bq/L	ストロンチウム-90	ND \sim 0.001	ND~0.005	0.011~0.014	0.001~0.003
海	底	土	2	Bq/kg乾	ストロンチウム-90	$0.22 \sim 0.45$	ND∼0.36	ND	ND∼0.16

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~: 平成26年度から前年度まで。

事故直後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで。 事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

3-3-2-(4) 環境試料中のプルトニウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.7に示す。

土壌から、プルトニウムー239+240が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。

また、プルトニウム-238については、検出されなかった。

なお、プルトニウムについては事故後に測定を開始した。

表3.7 環境試料中の放射性プルトニウム濃度測定結果

試	料名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過	去の測定値の範	囲
D _T /	村 右	試料数	中 江	1久 1里	7 十茂側足胆	平成26年度~	事故直後	事故前
+	壌	4	Bq/kg乾	プ゜ルトニウム238	ND	ND	ND	ND∼0.03
	农	4	DQ/ Kg早4	プルトニウム239+240	$0.06 \sim 0.29$	0.03~0.37	0.11~0.28	ND~0.44

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは,検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~: 平成26年度から前年度まで。

事故直後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで。

事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)までに福島県が測定した値を抜粋。

3-3-2-(5) 環境試料中のアメリシウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.8に示す。

土壌から、アメリシウムー241が検出され、事故後概ね横ばい傾向にある。

なお、アメリシウムについては事故後に測定を開始した。

表3.8 環境試料中の放射性アメリシウム濃度測定結果

試	料名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過	去の測定値の範	囲
BT/	14 AI	試料数	平 征	1久 1里	7 十茂側足胆	平成26年度~	事故直後	事故前
土	壌	4	Bq/kg乾	アメリシウム-241	0.02 ~ 0.11	0.01~0.15	0.36~0.53	-

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~:平成26年度から前年度まで。

事故直後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで。 事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

3-3-2-(6) 環境試料中のキュリウム放射能濃度

今年度の測定結果を表3.9に示す。

土壌のキュリウムー244は検出されなかった。

なお、キュリウムについては事故後に測定を開始したが、測定開始以降、検出されていない。

表3.9 環境試料中の放射性キュリウム濃度測定結果

試 料	名	今年度	単位	核種	今年度測定値	過	去の測定値の範	囲
叶竹	70	試料数	平 12	1久 1里	7 十及例足框	平成26年度~	事故直後	事故前
土	壌	4	Bq/kg乾	キュリウムー244	ND	ND	ND	-

- (注) 1. 「今年度試料数」は各採取地点毎の年間採取回数の合計である。
 - 2. NDは, 検出限界未満。
 - 3. 「過去の測定値の範囲」は,

平成26年度~: 平成26年度から前年度まで。

事故直後:平成22年度第4四半期(平成23年3月11日)から平成25年度まで。 事故前:平成13年度から平成22年度第4四半期(平成23年3月10日)まで。

3-4 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表

3-4-1 空間放射線 3-4-1-(1) 空間線量率

上段:平均値 中段: (最大値) 下段: (最小値)

線量率: n G y / h 単位: 測定時間: h

	剛定時間		741			742			742			742			742			742			742	-
3	線量率	158	(169)	(144)	145	(155)	(129)	227	(240)	(178)	219	(231)	(171)	222	(231)	(183)	125	(139)	(106)	80	(92)	_
	測定時 <equation-block></equation-block>		672			672			672			672			672			672			672	_
2	線量率	158	(167)	(149)	145	(154)	(133)	227	(237)	(190)	218	(228)	(178)	221	(229)	(190)	125	(136)	(113)	80	(93)	
1	剣定時 誾		741			740			741			741			741			739			741	_
R4. 1	線車率	160	(169)	(156)	147	(157)	(144)	229	(236)	(222)	223	(231)	(217)	225	(236)	(220)	126	(137)	(122)	80	(94)	
	測定時間		744			744			744			744			744			744			744	_
12	線車率	158	(177)	(143)	144	(164)	(139)	225	(243)	(206)	221	(237)	(207)	226	(241)	(218)	123	(144)	(1117)	62	(66)	
	測定時間		720			720			720			720			720			720			720	
11	線量率	159	(178)	(149)	145	(166)	(140)	227	(244)	(213)	222	(237)	(208)	227	(244)	(220)	124	(147)	(117)	62	(103)	
	測定時間		744			744			744			744			744			744			744	_
10	線量率	158	(178)	(149)	144	(174)	(139)	225	(256)	(214)	220	(252)	(210)	227	(255)	(221)	123	(150)	(116)	62	(105)	
	測定時間		720			720			720			720			720			720			720	_
6	線量率	158	(174)	(151)	145	(161)	(140)	227	(245)	(217)	220	(236)	(210)	228	(242)	(222)	123	(138)	(116)	62	(62)	
	測定時間		744			744			744			744			744			744			744	
8	線量率	158	(171)	(143)	146	(161)	(138)	230	(245)	(207)	223	(237)	(202)	228	(242)	(218)	124	(137)	(113)	62	(26)	
	測定時間		744			744			744			744			744			744			744	
7	線車率	160	(173)	(146)	148	(162)	(141)	233	(251)	(213)	227	(243)	(212)	230	(243)	(223)	125	(141)	(117)	80	(62)	
	則定時間		715			715			715			715			713			715			715	
9	線量率	167	(177)	(156)	153	(163)	(146)	244	(257)	(227)	236	(249)	(221)	234	(241)	(227)	131	(141)	(123)	81	(63)	
	測定時間		744			744			738			738			738			738			738	
5	線量率	168	(180)	(159)	153	(164)	(145)	244	(260)	(226)	235	(251)	(219)	234	(244)	(226)	132	(143)	(123)	82	(96)	
4	測定時間		713			713			720			720			720			720			720	
R3. 4	率曹継	171	(178)	(151)	153	(163)	(146)	127	(262)	(221)	237	(248)	(215)	235	(243)	(223)	134	(142)	(123)	83	(94)	
測測	测定		MP-1			MP-2			MP-3			MP-4			MP-5			MP-6			MP-7	
			\vdash			2			ಣ			4			2			9			7	_

3-4-1-(2) 空間積算線量

))	- 4 - 1 - (2) 不同煩丼救里											(単位: m G	(> 5
		R3.	4.8		R3.	. 7.8		R3. 1	10.7		R4.	1.6	ì
	 	?	R3. 7.	8	?	R3. 10	. 7	>	R4. 1.	9	}	R4. 4.	7
Ý	所 通 河 河 河 河 河	横	積算線量	<u></u> 三 数	養養	積算線量	別 別 数	積算	積算線量	道田教	積	積算線量	河流田数
П	M P	0.50	(0.49)	91	0.48	(0.47)	91	0.47	(0.47)	91	0.46	(0.45)	91
2	M P - 2	0.38	(0.38)	91	0.36	(0.36)	91	0.36	(0.36)	91	0.35	(0.35)	91
3	M P - 3	0.63	(0.62)	91	0.58	(0.57)	91	0.56	(0.55)	91	0.55	(0.54)	91
4	M P - 4	0.53	(0.52)	91	0.50	(0.49)	91	0.49	(0.48)	91	0.47	(0.46)	91
5	M P - 5	0.57	(0.56)	91	0.55	(0.54)	91	0.54	(0.53)	91	0.52	(0.51)	91
9	M P - 6	0.31	(0.31)	91	0.30	(0.30)	91	0.29	(0.29)	91	0.28	(0.28)	91
2	V - P	0.19	(0.19)	91	0.18	(0.18)	16	0.18	(0.18)	91	0.17	(0.17)	91
8	新	0.42	(0.42)	91	0.38	(0.38)	16	0.38	(0.38)	91	0.37	(0.37)	91
6	富岡町富岡第一中学校	0.33	(0.33)	91	0.31	(0.31)	91	0.31	(0.31)	91	0.29	(0.29)	91
10	富岡町ジ(ツ) ホサタ ドャたく	0.36	(0.36)	91	0.34	(0.34)	91	0.34	(0.34)	91	0.33	(0.33)	91
11	富岡町かみこおりやま しみず	0.45	(0.45)	91	0.42	(0.42)	91	0.42	(0.42)	91	0.41	(0.41)	91
12	銀 田 かみこおりやま かみこおり 雅 子 田 盟	0.51	(0.50)	91	0.49	(0.48)	16	0.48	(0.47)	91	0.46	(0.46)	91
13	梅葉町炒 にげおか やまね 関 出 根	0.45	(0.44)	91	0.42	(0.42)	91	0.41	(0.41)	91	0.41	(0.40)	91
14	梅葉町并田脊光東	0.42	(0.41)	91	0.41	(0.41)	91	0.39	(0.39)	91	0.39	(0.39)	91
15	梅葉町で 繁岡一丁坪	0.43	(0.42)	91	0.41	(0.41)	91	0.40	(0.40)	91	0.39	(0.39)	91
16	岩 并 景 川 雄 子 血 囲 貫	0.45	(0.45)	91	0.42	(0.42)	91	0.42	(0.42)	91	0.40	(0.40)	91
17	梅葉町 并 出 光 岩	0.24	(0.24)	91	0.23	(0.23)	16	0.23	(0.23)	91	0.22	(0.22)	91
18	楢葉町橋・葉中・学・校	0.19	(0.19)	91	0.19	(0.19)	16	0.19	(0.19)	91	0.18	(0.18)	91
(共)	() 内け 90日梅質値												

(注) 1 () 内は, 90日換算値。

3-4-2 環境試料 3-4-2-(1) 大気浮遊じんの全アルファ及び全ペータ放射能

測定值:Bq/m³ 上段:平均值 単位:測定時間:h 下段:(最大值)

	測定時間	744	744	744	744
3	測定値	0.010	0.046	0.010	0.045 (0.17)
	測定時間	672	672	672	672
2	測定值	0.007	0.038	0.007	0.037
	測定時間	744	744	720	720
R4. 1	測定値	0.006	0.035	0.006	0.034 (0.098)
	測定時間	744	744	744	744
12	測定値	0.006	0.034 (0.079)	0.006	0.033
	測定時間	720	720	720	720
11	測定値	0.009	0.044 (0.097)	0.009	0.043
	測定時間	744	744	738	738
10	測定値	0.007	0.039	0.007	0.038
	測定時間	600	009	009	009
6	測定値	0.009	0.039 (0.097)	0.009	0.032 (0.10)
	測定時間	744	744	744	744
8	測定値	0.011	0.027	0.012 (0.044)	0.026 (0.072)
	測定時間	744	744	744	744
7	測定値	0.014 (0.098)	0.031	0.014 (0.088)	0.028 (0.14)
	測定時間	654	654	829	678
9	測定値	0.016	0.034	0.016	0.033
	測定時間	744	744	744	744
2	測定値	0. 011 (0. 074)	0.028	0.012 (0.057)	0, 026 (0, 095)
4	測定時間	720	720	720	720
R3.4	測定值	0.013	0.030 (0.11)	0.013	0.028 (0.11)
測定年月	測定項目	全アルファ 放 射 能	金ベータ外の	全アルファ 放 射 龍	全ベータ放射能
	。 測定地点名		Z Z	2 - an 6	

3-4-2-(2) 大気浮遊じんの核種濃度

						颒	種	議	度 (mBq/m³)	m ³)			
No.	探取地点名	探取時期	$^{51}\mathrm{Cr}$	54Mn	03 ₈₉	59Fе	0009	$^{95}\mathrm{Zr}$	qN_{26}	¹⁰⁶ Ru	$^{134}\mathrm{Cs}$	$^{137}\mathrm{Cs}$	¹⁴⁴ Ce
		R3. 4. 1 \sim R3. 4.30	ND	N	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND
		R3. 5. 1 \sim R3. 5.31	ND	ND	ΩN	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	0.011	ND
		R3. 6. 1 \sim R3. 6.30	ND	ND	QN	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	0.019	ND
		R3. 7. 1 ~ R3. 7.31	ND	ND	ΩN	ND	QN	QN	ND	ND	ΩN	0.008	ND
		R3. 8. 1 \sim R3. 8.31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ND
-		R3. 9. 1 \sim R3. 9.30	ON	ND	ΩN	ND	QN	QN	ND	ND	ΩN	0.011	ND
-	MP-1	R3.10. 1 \sim R3.10.31	ND	ND	ΩN	ND	ND	QN	ND	ND	ΩN	900.0	ND
		R3.11. 1 \sim R3.11.30	ND	ND	ΩN	ND	QN	QN	ND	ND	ΩN	0.011	ND
		R3. 12. 1 \sim R3. 12. 31	ON	ND	ΩN	ND	QN	QN	ND	ND	ΩN	0.013	ND
		R4. 1. 1 ~ R4. 1.31	ND	ND	ΩN	ND	QN	QN	ND	ND	ΩN	0.009	ND
		R4. 2. 1 \sim R4. 2.28	ON	ND	ΩN	ND	QN	QN	ND	ND	ŒN	0.018	ND
		R4. 3. 1 \sim R4. 3.31	ND	ND	ΩN	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	0.015	ND
		R3. 4. 1 \sim R3. 4.30	ND	ND	ΩN	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	0.013	ND
		R3. 5. 1 \sim R3. 5.31	ND	ND	QN	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	0.011	ND
		R3. 6. 1 \sim R3. 6.30	ND	ND	ΩN	ND	QN	ND	ND	ND	ΩN	0.011	ND
		R3. 7. 1 \sim R3. 7.31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	0.007	ND
		R3. 8. 1 \sim R3. 8.31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND
c	MD - 7	R3. 9. 1 \sim R3. 9.30	ND	ND	QN	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	ND	ND
1		R3.10. 1 \sim R3.10.31	ND	ND	ΩN	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	0.012	ND
		R3.11. 1 \sim R3.11.30	ND	ND	QN	ND	ND	ND	ND	ND	ΩN	ND	ND
		R3.12. 1 \sim R3.12.31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND
		R4. 1. 1 \sim R4. 1.31	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND
		R4. 2. 1 \sim R4. 2.28	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND
		R4. 3. 1 \sim R4. 3.31	ND	ND	(IN	ND	QN	QN	ND	ND	ΩN	0.011	ND
		I I I I I I I I I I I I I I I I I I I											

注)「ND」は検出限界未満である。

3-4-2-(3) 環境試料中の核種濃度

※種	$^{40}\mathrm{K}$	290	320	280	320	490	480	099	068	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	390	370	390	450	390	200	480	440	54	51	530
天核	²⁴⁴ Cm	ND	\	ND	\	N	\	N	\	\	\	/	\	\	\	\	\	\	\	/	/	/	/	\	\	\	\	\	\	\	/	\
	241Am		\	0.09	\	0.11	\	0.02	\	\	\	/	\	\	\	\	\	\	\	/	/	/	/	\	\	\	\	\	\	\	/	\
	239+240Pu ²	0.21	\	0.21	\	0.29	\	0.06	\	\	\	/	\	\	\	\	\	\	\	/	/	/	/	\	\	\	\	\	\	\	\	\
	²³⁸ Pu ²³⁹	ND CN	\	0 (N	\	0 (N	\	0 (N	\	_	\	/	\	\	\	\	\	\	\	\	/	/	/	\	\	\	\	\	\	\	/	\
	$^{90}\mathrm{Sr}$ 28		\	95	\	51	\	N ON	\	001	\	/	/	N)	\	/	\	ND	\	/	/	22	/	_	\	45	\	\	\	\	/	\
赵	I	.0	`	.0		0.	`		`	/ 0.0	`	,		1			`	I /	`	,	,	/ 0.	,		`	/ 0.				ND	ND (N	`
	3 H 131	\	\	`	`	`	\	`	`	N	N N	ND (N	N (N	N N	N R	N (N	N N	N (N	N N	ND	ND	\		\	\	\	`	`	`	_	\ \	
	¹⁴⁴ Ce ³]	N ON	N N	N N	N N	N N	N N	N N	N N	ND N	N N	ND UN	ND N	N N	N N	N ON	N N	ND N	N ON	ND N	ND N	/ ON	ND	ND (N	N N	N N	N N	N N	N N	N N	ND (N	ND
灓		V 007		400 N	300 N	700 N							016 N	015 N												Z					1 N	4 N
	3s 137Cs	3,	1,600	3,	3,	2,	2,800	100	100	0.030	0.028	0.023	0.	0.	0.016	0.016	0.013	0.019	02 0.028	0.023	0.021	4 49	9 39	5 47	6 48	8 41	0 59	2 58	9 22	0 19	8.	2.
重	u ¹³⁴ Cs	150	22	150	120	110	66 (0.9	3.4	0.001	© O	ND	ON O	ON O	© N	ON O	(N)	(N)	0.002	ND	ON O	2.	1.	1.	1.	1.	2.	2.	1.6	ON O	ON OD	ND
	b ¹⁰⁶ Ru	ND	R	N N	N N	R	R	R	ND ND	ND ND	R	ND	ON .	ND .	R	ON .	N N	ND	N N	ND	ON	ND	ND	ND	R	ND ND	N N	R	N N	N N	ND	N
	qN ₂₆	ON	ON N	ON N	N N	N)	R	N N	N)	ON N	N N	ND	ON	Ø	N N	ON	N)	ON	ON.	ND	ND	MD	ND	ND	R	ON	N)	N N	ON	N)	ND	ND
颒	$^{95}\mathrm{Zr}$	(N)	N	N	R	N	N	N	N	N	N	ND	ND	ND ND	R	(N)	N	ND	N	ND	ND	(N)	ND	(N)	N	N	N)	R	N	R	ND	N
	$^{\circ}_{O_{09}}$	N	ON.	ON.	N)	ON NO	N)	ON NO	N	ND	ON NO	ND	ΩN	ON.	N)	ON NO	ON NO	ΩN	© N	ND	ND	ON	ND	ON.	N)	N	ND	N)	N	© N	ND	ND
	⁵⁹ Fe	\square	2	2	2	2	2	2	2	\square	2	\mathbb{N}	ON.	2	2	\square	2	ON.	2	\mathbb{N}	\mathbb{N}	\square	\mathbb{N}	\square	2	2	\square	2	2	2	\mathbb{N}	\square
	₅₈ Co	N)	N	R	R	N	N	N	N	N	N	ND	ND	Ø	R	N)	R	ND	R	ND	ND	N	ND	(N)	N	N	N	R	N	\mathbb{R}	N	N
	⁵⁴ Mn	ND	ON.	ON NO	ND	ND	ND	ND	N	ND	ND	ND	ND	ON	ND	ON ND	ON NO	ND	© N	ND	ND	ON	ND	ON.	ND	ND	ND	ND	N)	N)	ND	ND
151	$^{51}\mathrm{Cr}$	N	R	N N	8	8	R	N	N	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	\	ON	ND	N)	8	8	N N	R	N			ON :
単位					,#'-1/ -u	Dd/ Kg早Z									7/ - 0	¬/ba									,#1/ #-	Dq/Kg掣Z				P. /1 /4	bq∕ kg⁄±	Bq/kg生
母□		5.11	. 11. 15	. 5.11	. 11. 15	. 5.11	. 11. 15	. 5.11	. 11. 15	. 6. 7	. 8.26	. 11. 19	. 2. 7	. 6. 7	. 8.26	. 11. 19	. 2. 7	. 6. 7	. 8.26	. 11. 19	. 2. 7	. 6. 7	. 8.26	. 11. 19	. 2. 7	. 6. 7	. 8.26	. 11. 19	. 2. 7	. 11. 12	. 11. 12	. 7. 6
かる 	4	, R3.	R3.	ζ, R3.	倉 R3.	,* R3.	浜 R3.	n.e. R3.	ER3.	R3.	R3.	КЗ.	R4.	R3.		K3.	R4.	R3.	R3.		R4.	R3.	R3.		R4.	R3.		, H	R4.	す近 R3.	付近 R3.	内 R3.
元 海 _五	년 북 ×		린		甲筬	17	台	う お お は	量 上 量		·				7	Ⅲ			子 4	ž			全 在 服	X)			全 4 4			南境界付	北境界色	港湾
医	₹	7/4	滋		極無		恒	1	屋屋			•	1	K #:	イン デダ イス	畑 I i	R			-			ŧ	景东"	アダ	海 知 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三 三	力 発	IG.		敷地の戸	敷地のオ	敷地
X t	2	-	7	c	7	- H	0	-	4		-	-			c	7			c	3			-	7		₫ ₩	c	7		1	2	1
名 す 対 対	<u>5</u>					K									÷ H ₩	<u> </u>									集	エ メ海 底					*	の無
禁					4	4,									Ť	`										五 五				14	٦/	ほんだわら
紅					4	Н									Ä	Ė									Ĭ	世				ź	Ā	JE A

1 「ND」は検出限界未満,「/」は対象外核種。 2 上記の他,人工放射性核種は検出されなかった。 紐

第4 参考資料

4- 1 放射性気体廃棄物及び液体廃棄物の放出状況(令和3年度)

ア 福島第一原子力発電所測定分

(ア) 気体廃棄物の放出量(1~4号機)

1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器からの追加放出量

(単位:Bd)

れていることから,1~4号機における気体廃棄物の放出量として 月1回以上の試料採取により得られた放射能濃度(Bd/cm3)に排気設備風量又は風量推定値(m3/h)を乗ずることによって放出率(Bd/h)を求め,その放出率に報告対象期間の時間(h)を乗ずる 「福島第一原子力発電所 特定原子力施設に係る実施計画」に おいて,「1~4号機原子炉建屋及び1~3号機原子炉格納容器 は,1~4号機原子炉建屋及び1~3号機格納容器から放出され 以外からの追加的放出は、極めて少ないと考えられる」と評価さ ことによって, 追加放出量を求めている。 る134Cs及び137Csを対象としている。 李 靊 1. 8×10^7 **3 4. 3×10^{10} 2.7×10^{6} 6.6×10^{6} 2.4×10^{7} 5.1×10^{7} $^{137}\mathrm{Cs}$ 粒子状物質 1. 8×10^6 *2 8. 0×10^6 *2 $2.2 \times 10^7 \text{ } \%$ 4. 3×10^{10} 2.4×10^{7} 5.6×10^{7} 134 Cs 年間放出管理目標値 1~4号機合計※1 1号機 4号機 2号機 3号機 (年間) 力誤

※1 四捨五入の関係より,「号機毎の合計値」と「1~4号機合計」が合わない場合が有る。

^{※2} 全て¹³⁴Csの検出下限値を用いて放出量を算出している。

^{※3} 全て¹³⁷Csの検出下限値を用いて放出量を算出している。

(イ) 放射性気体廃棄物の放出量(5・6号機及びその他)

(単位:Bq)	備考	放射性気体廃棄物の放出放射能量(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm³)に排気量(m³)を乗じて求めている。	なお,放射性物質が検出されない場合は,放出放射能量(Bq)の算出は実施せず,検出されず,と表示した。検出されずとれずと表示した。検出されずとは,以下の濃度未満の場合をいう。	全希ガス: $2 \times 10^{-2} (Bq/cm^3)$ $^{131}I:7 \times 10^{-9} (Bq/cm^3)$ 全粒子状物質: $4 \times 10^{-9} (Bq/cm^3)$	$^{3}\mathrm{H}:4\times10^{-5}(\mathrm{Bq/cm^{3}})$				
	$\mathrm{H_c}$	$5.8{ imes}10^{10}$	5.1×10^{10}	検出されず		7.0×10^{9}	検出されず	検出されず	
	全粒子状物質	9.9×10^4	検出されず	検出されず	9. 9×10^4	検出されず	検出されず	検出されず	
	$ m I_{181}$	検出されず	検出されず	検出されず		検出されず	検出されず		1. 4×10 ¹¹
	全希ガス	検出されず	検出されず			検出されず			2.8×10^{15}
		原子炉施設合計	5,6号機共用排気筒	焼却炉建屋排気筒	大型機器除染設備排気口※3 及び 汚染拡大防止ハウス排気口※2	使用済燃料共用プール排気ロ	増設焼却炉建屋排気筒	油処理装置排気口	年間放出管理目標値 ^{※1}
				 	別內訳				4

^{※1} 特定原子力施設に係わる実施計画値(5,6号機の合計値)。※2 汚染拡大防止ハウス排気口は排気設備停止中。※3 大型機器除染設備排気口から以下の期間で粒子状物質放出あり。

²⁰²²年3月24日から2022年3月25日において平均で1.1×10⁻⁶(Bg/cm³)で放出あり。 大型機器除染設備排気口及び汚染拡大防止ハウス排気口は,大型機器点検建屋内にあり,大型機器点検建屋排気口の測定結果は検出されておらず,環境への影響はない。 2022年2月10日から2022年2月16日において平均で1.0×10⁻⁸(Bq/cm³)で放出あり。 2022年3月16日から2022年3月18日において平均で5.0×10⁻⁸(Bq/cm³)で放出あり。

(ウ)放射性液体廃棄物の放出量

								(単位:Bq)
		全核種			核利	種別		
		(³ Hを除く)	$^{51}\mathrm{Cr}$	$^{54}\mathrm{Mn}$	₅₉ Fе	⁵⁸ Co	60 Co	$^{131}\mathrm{I}$
原-	原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
排水口	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
別内訳	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	日米維維9	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間法	年間放出管理目標値	7.4×10^{10}						
(続き)								
			核種別		H_{g}		備考	
		134 Cs	$^{137}\mathrm{Cs}$	その他				
原-	原子炉施設合計	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	- 1 ~ 4 号機排水口は 閉塞落み。	1. 閉寒溶み。	
	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし			
	2号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし			
排水口	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし			
別内訳	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし			
	5号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし			
	6号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし			
年間九	年間放出管理目標値				7.4×10^{12}			

イ 福島第二原子力発電所測定分

(ア) 放射性気体廃棄物の放出量

(\mathcal{X})	放射性気体廃棄物の放出量						(単位:Bq)
		全希ガス	$\rm I_{1E1}$	$ m I_{EE1}$	全粒子状物質	$\mathrm{H_{c}}$	備 港
	原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	1.1×10^{11}	放射性気体廃棄物の放出放射能量(Bq)は、排気中の放射性物質の濃度(Bq/cm3)に排気量(m3)を乗じて求めている。
	1号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	2.4×10^{10}	なお、放射性物質が検出されない場合は、放出放射能量 (Bq)の算出は実施せず"検出されず"と表示した。
	2号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	$2.2\! imes\!10^{10}$	検出されずとは、以下の濃度未満の場合をいう。 全希ガス:2×10-2(Bq/cm3)
	3号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	$2.8\! imes\!10^{10}$	1311:7×10-9(Bq/cm3) 1331:7×10-8(Bq/cm3) 全粒子状物質:4×10-9(Bq/cm3)
排気筒 別内訳	4号機排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	3.9×10^{10}	(60Coで代表した) 3H:4×10-5(Bq/cm3)
	廃棄物処理建屋 換気系排気筒	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	2.9×10^{9}	注:2021年5月24日の廃止措置開始に伴い、 年間放出管理目標値が変更になっている。
	サイトバンカ建屋排気口				検出されず		※1 廃止措置前(2021年5月23日まで)の全希ガスの年間放出管理目標値は5.5×1015(Bq/年)である。
	焼却設備排気筒		検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	※2 廃止措置前(2021年5月23日まで)の1311の 年間放出管理目標値は2.3×1011(Bq/年)である。
中	年間放出管理目標値	—— ———————————————————————————————————	 				

(単位:Bq)

(イ)放射性液体廃棄物の放出量

		全核種				核種	重 別			
		(3Hを除く)	$^{51}\mathrm{Cr}$	$^{54}\mathrm{Mn}$	₅₉ Fe	₅₈ Co	оЭ ₀₉	$I^{131}I$	134 Cs	137 Cs
原子	原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
排 口 工	2号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
別内訳	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
年間放出	年間放出管理目標値 ※1	1.2×10^{9} %2								

·		
ہ	11	
11	1	
Ħ	55.	
÷	1	

			核種別			${ m H}_{ m g}$	無
		$^{1}S_{68}$	$^{ m 506}$	アルファ線を放出する 放射性物質	ベータ線を放出する 放射性物質		
原子	原子炉施設合計	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	$1.8{ imes}10^{9}$	放射性液体廃棄物の放出放射能量(Bq)は、排水中の放射性物質の濃度(Bq/cm3)に排水量(m3) を乗じて水めている。
	1号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	なお、放射性物質が使出されない場合は、放出放射能重(16g)の鼻出は美施セす「使出されず」と表示した。 した。
排水口	2号機排水口	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	1.8×10^{9}	欧田されり Z14、ストン酸及木両ン参っ在でう。 全核種(3Hを除く):2×10-2(Bq/cm3) (60Coで代表した) 89Sr. 90Sr:7×10-4(Bq/cm3) (90Srで代表した) アルフャ線を放出する放射性物質:4×10-3(Bq/cm3)
別内訳	3号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	ベータ線を放出する放射性物質:4×10-2(Bq/cm3) 注:2021年5月24日の廃止措置開始に伴い、年間放出管理目標値及び基準値が変更になっている。
	4号機排水口	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし	※2 廃止措置前(2021年5月23日まで)の全核種(3Hを除く)の年間放出管理目標値は、1.4×10¹¹ (Bq/年)である。※3 トリテウムについては、放出管理の年間基準値を記載。
年間放出	年間放出管理目標値 ※1					1.4×10 ¹¹ *3	なお、廃止措置前(2021年5月23日まで)のNJチウムの放出管理の年間基準値は、1.4×10 ¹³ (Bq/年) である。

※1 放出管理目標値は「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針(原子力委員会決定)」に定められた公衆の線量目標値(50μSv/年)を下回るように設定した 年間の放出放射能量である。

4-2 試料採取時の付帯データ集

4-2-(1) 東京電力ホールディングス㈱福島第一原子力発電所測定分

ア環境試料

(ア) 海 水

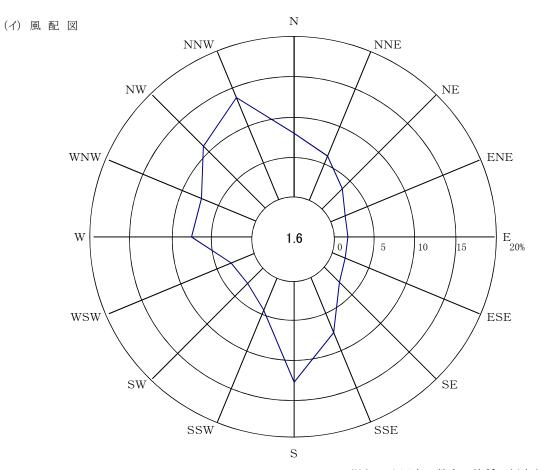
			採」	取地	1点名				採取年月日	気温(℃)	水温(℃)	pН	Cl-(‰)
									R3. 5.24	20. 1	16. 4	8.1	18. 9
第		(至	×.)	取	水	口	R3. 8.20	27.0	22.3	8. 2	18. 4
747		(Ħ	E.)	ДХ	//\	Н	R3. 11. 19	17. 0	15. 9	8. 1	18.8
									R4. 3. 4	6. 1	8. 1	8. 2	19. 0
									R3. 5.20	20.0	16.8	7. 9	18.8
第	_	(発)	南	放	水	П	R3. 8.19	25. 4	21.0	8. 1	18.6
স্থ		(76	,	1+3	ЛX	/1<	Н	R3. 11. 18	15.6	15. 7	8. 1	17. 3
									R4. 3. 3	9. 7	8.4	8. 1	19. 0
									R3. 5.20	20.6	16. 5	7. 9	19. 1
第	_	(発)	北	放	水	П	R3. 8.19	30.7	21.7	8.0	18.6
אס		(元	,	16	ЛX	/1/	Н	R3. 11. 18	16.7	16. 1	8. 1	18. 5
									R4. 3.10	7. 0	8.0	8. 1	18.8

イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

測定項目	風向※	風速(m/	sec) 💥	2	気 温(℃)	降雨	雨 雪	大 気 安定度
測定年月	(最多)	最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日数	(最多)
令和3年 4月	S	18.7	6.3	24.7	2.0	12.3	135.5	7	D
5月	S	19.4	4.7	27.2	9.0	17.0	97.0	12	D
6月	S	20.7	4.6	25.0	15.4	20.1	78.0	6	D
7月	S	15.0	3.9	30.0	18.3	23.7	266.5	17	D
8月	S	18.0	4.7	34.1	17.4	25.0	263.0	16	D
9月	NNW	17.4	4.5	28.7	15.8	21.0	160.0	13	D
10月	NNW	17.2	4.9	30.2	7.1	16.8	224.5	13	D
11月	NW	15.0	4.6	21.2	2.5	12.4	77.0	3	F
12月	W	19.9	5.3	17.2	-2.6	6.6	159.0	5	F
令和4年 1月	W	17.4	5.1	11.6	-2.8	3.1	14.0	2	F
2月	NW	20.4	5.0	15.2	-4.4	2.9	28.5	5	F
3月	SSE	22.2	5.1	20.1	-2.5	7.1	72.5	6	D

[※] 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。



(注) 小円内の数字は静穏の頻度(%)

4-2-(2) 東京電力ホールディングス㈱福島第二原子力発電所測定分

ア環境試料

(ア) 海 水

採	取 地	点	名		採取年月日	気温(℃)	水温 (℃)	рΗ	Cℓ (‰)
					R3. 6. 7	18. 2	12. 7	7.8	19. 0
第二	(発)	取	水	口	R3. 8.26	30. 5	22.7	8. 1	18. 4
为 —	(光)	ДX	八	Н	R3. 11. 19	15.8	16. 0	8. 2	18.8
					R4. 2. 7	4.0	6. 4	8. 1	19. 0
					R3. 6. 7	24. 9	14. 7	7. 9	19. 0
第二	(発)	南放	水	П	R3. 8.26	29.0	25. 1	8. 1	18. 1
为 —	(光)	用 //	八	Н	R3. 11. 19	17.0	15. 5	8. 2	19. 0
					R4. 2. 7	6.0	7. 0	8. 1	18.9
					R3. 6. 7	20.4	14. 0	7. 9	18.9
第二	(発)	北放	水	П	R3. 8.26	30.0	23. 2	8. 1	18. 2
カー		11	//\	Н	R3. 11. 19	15. 9	16. 0	8. 2	18.8
					R4. 2. 7	5. 7	6. 4	8. 2	18.9

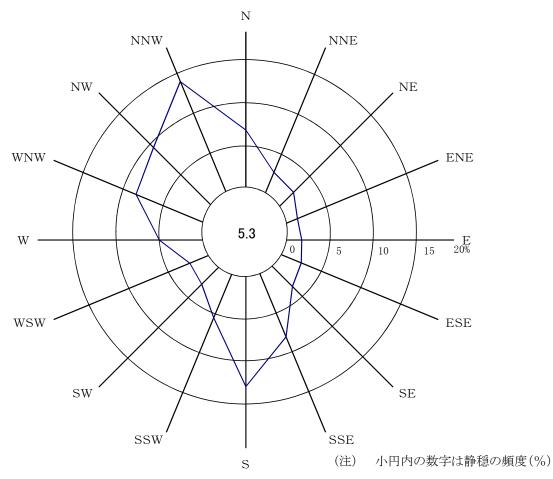
イ 気象測定結果

(ア) 風向, 風速, 気温, 降雨雪量, 大気安定度の月別記録

港	定項目	風向※	風速(m/	sec) 💥	2	気 温(℃)	降雨	有 雪	大 気 安定度
測定年月		(最多)	最大値	平均値	最高値	最低値	平均値	量(mm)	日数	(最多)
令和3年	4月	S	9.5	5.5	25.2	-0.4	11.8	167.0	8	D
	5月	S	9.5	4.1	26.3	8.0	16.4	94.5	14	D
	6月	S	10.9	4.2	25.6	14.4	19.3	86.5	7	D
	7月	S	7.8	3.5	30.3	17.5	22.6	234.0	19	D
	8月	S	9.7	4.4	33.6	17.0	23.9	278.5	17	D
	9月	NNW	7.5	4.0	26.8	14.4	19.8	176.0	12	D
	10月	S	8.8	4.5	26.9	5.2	15.8	225.5	10	D
	11月	NNW	7.4	4.1	19.8	1.9	11.5	102.5	5	F
	12月	NNW	12.7	5.2	16.5	-4.1	6.1	182.0	5	D
令和4年	1月	WNW	8.4	4.5	12.2	-3.9	2.7	17.5	2	F
	2月	WNW	9.7	4.6	15.7	-5.3	2.4	40.5	5	F
	3月	WNW	11.3	4.6	18.8	-3.4	6.6	89.0	7	D

[※] 風向・風速は排気筒高さでの測定値を示す。

(イ) 風配図



4-3 環境試料測定日 4-3-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

	試料名				4	<u>H</u>									ì	#									育
	д Н У	R3. 5.17	R3. 6.17	R3. 7. 7	R3. 8.11	R3. 9. 9	R3. 10. 12	R3.11.8	R3. 12. 20	R4. 1.18	R4. 2.15	R4. 3.15	R4. 4.18	R3. 5.17	R3. 6.17	R3. 7. 7	R3. 8.10	R3. 9.13	R3. 10. 12	R3.11.8	R3. 12. 21	R4. 1.18	R4. 2.15	R4. 3.17	R4. 4.18
当中	 側 及	連続	連続	連続	連続																				
	採取年月日	R3. 4. 1~R3. 4.30	R3. 5. 1~R3. 5.31	R3. 6. 1~R3. 6.30	R3. 7. 1~R3. 7.31	R3. 8. 1~R3. 8.31	R3. 9. 1~R3. 9.30	R3.10. 1~R3.10.31	R3.11. 1~R3.11.30	R3.12. 1~R3.12.31	R4. 1. 1~R4. 1.31	R4. 2. 1~R4. 2.28	R4. 3. 1~R4. 3.31	R3. 4. 1~R3. 4.30	R3. 5. 1~R3. 5.31	R3. 6. 1~R3. 6.30	R3. 7. 1~R3. 7.31	R3. 8. 1~R3. 8.31	R3. 9. 1~R3. 9.30	R3.10. 1~R3.10.31	R3.11. 1~R3.11.30	R3. 12. 1~R3. 12. 31	R4. 1. 1~R4. 1.31	R4. 2. 1~R4. 2.28	R4. 3. 1~R4. 3.31
	採取地点名						ر د	M F - 3											0	MF					
	試料名												十加河淅ドッ	人気存得しる											
		-																							

(注) 「/」は測定対象外。

A		177			
大	IS ₀₆ H _c	²³⁸ Pu	239+240Pu	²⁴¹ Am	²⁴⁴ Cm
本 本 中 中 日	R3. 8.	1 R3.11. 1	R3.11. 1	R3.12.8	R3.12.8
大 熊 町 下					/
本	R3. 8.	1 R3.11. 1	R3.11. 1	R3.12.8	R3.12.8
水 財 R3. 5.13 R3. 5.18 R3. 5.18 双葉町部 部 日 報					//
本	R3. 8.	1 R3.11. 1	R3.11. 1	R3.12.8	R3.12.8
取					\setminus
本	R3. 8.	1 R3.11. 1	R3.11. 1	R3.12.8	R3. 12. 8
本 日本 本 日本					\setminus
	6. 8 R3.	8.10			//
本 南 放 水 口 R3.11.19 R3.12.29 R3.12. 本 南 放 水 口 R3. 5.20 R3. 6.15 R3. 6.14 R3. 6.15 R3. 6.14 R3. 6.15 R3. 6.14 R3. 6.14 R3. 6.15 R3. 6.14 R3. 6.14 R3. 6.15 R3. 6.	9.				
本 本 本 R4. 3. 23 R8. 6. 15 R8. 6. 15 R8. 6. 15 R8. 6. 15 R8. 9. 23 R8. 12. 28 R8. 13. 22 R4. 3. 25 R8. 11. 18 R8. 11. 12 R8. 13 R8. 3. 15 R8. 3. 11 R8. 3. 11 </td <td>12.</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>\setminus</td>	12.				\setminus
本 南	3.				
本	6. 9 R3.	8.10			
本	9.				
北 放 水 日 R4.3.2 R3.9.1 R3.9.1 R3.9.1 R3.9.1 R3.9.1 R3.9.1 R3.9.1 R3.1.2 R4.3.2 R4.3.7 R4.3.1 R8.11.18 R3.11.24 R8.3.11.14 R8.3.11.24 R4.3.17 R4.3.17<					\setminus
本	3.				\setminus
北	6. 9 R3.	8.10			
1	9.				
成本 水 内 K4. 3.10 K4. 3.28 K4. 3.25 店土 水 内 K3. 5.20 R3. 5.25 K3. 5.25 R3. 11.18 R3.11.12 K4. 3. 7 K4. 3. 7 K4. 3. 7 水 水 内 K3. 5.20 R3. 5.25 水 水 内 K3. 8.19 R3. 8.25 水 水 水 K3. 8.19 R3. 11.24 K4. 3.10 K4. 3.17 K4. 3.17 K4. 3.17 K4. 3.10 K3. 11.16 K3. 11.16 K3. 11.16	12.			\setminus	//
底土 水 内 R3. 5.20 R3. 8.19 R3. 8.19 R3. 11.18 R3. 11.18 R3. 11.18 R3. 11.18 R3. 12.0 R3. 5.20 R3. 11.18 R3. 11.118 R3. 11.118 R4. 3.10 R4. 3.10 R4. 3.10 R3. 11.110 R3. 11.	3.				\setminus
成 水 水 R3. 8.19 R3. 8.1 成 上 R3.11.18 R3. 水 R4. 3. 3 R4. 水 水 R3. 5.20 R3. 北 水 R3. 5.20 R3. 水 水 R3. 11.118 R3. 本 M P - 3 付 近 R3.11.10 R3.	R3. 8.	8.11			
底土 北 放 水 口 R3.11.18 R3.3 北 放 水 口 R3.11.18 R3.3 北 放 水 口 R3.11.18 R3.4 株 水 口 R3.11.18 R3.4 株 3.10 R4.310 R4.310 R3.4			///		\setminus
成土 水 内 K4. 3. 3 K4. 3. 3 K4. 3. 10 北 放水 水 口 K3. 8. 19 K3. 11. 18 K3. 11. 18 K3. 11. 18 K4. 3. 10 K4. 3. 10 K4. 3. 10 K8. K3. 11. 10				\setminus	///
ボール (R3. 5.20 R3. R3. R4. R4. R4. R4. R4. R4. R4. R4. R4. R4					\setminus
北 放 水 口 R3.8.19 R3. R3.11.18 R3. M P 一 3 付 近 R3.11.10 R3.	R3. 8.	8.11			///
ル か か H R3.11.18 R3. R4. 3.10 R4. M P 一 3 付 近 R3.11.10 R3.					\setminus
M P — 3 付 近 R3.11.10 R3.					\setminus
# M P — 3 付近 R3.11.10					
湾					///

4-3-2 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所測定分

	探取地点名 R3. 4. R3. 5. R3. 6. R3. 8. R3. 8. R3. 10. R3. 10. R3. 11. R3. 11. R3. 12. R3. 12. R3. 12.	放年月日 1~R3. 1~R3. 1~R3. 1~R3. 1~R3. 1~R3. 1~R3. 1~R3.	A Δ	R3. 6.2 R3. 6.2 R3. 7. 7 R3. 7. 7 R3. 10. 7 R3. 11. 7 R3. 11. 7 R3. 12. 7 R4. 1. 7 R4. 2. 7 R4. 3. 7 R4. 3. 7 R4. 3. 7	式 萃 必	探取地点名	採取年月 R3. 5.1 R3. 11.1 R3. 11.1 R3. 11.1 R3. 11.1 R3. 6. R3. 6. R3. 6.	1 " - - - -		W3. 8. 12 R3. 8. 12 R3. 8. 12 R3. 8. 12 R3. 8. 12	高 年 月 R3.10.13 R3.10.13 R3.10.13	EB 239+240 Pu R3. 10. 13 R3. 10. 13 R3. 10. 13	R3. 12. 6 R3. 12. 6 R3. 12. 6 R3. 12. 6	R3. 12. 6 R3. 12
大 が が の の M P	P – 7	R3. 4. 1~R4. 3. 31 R3. 4. 1~R3. 4. 30 R3. 5. 1~R3. 5. 31 R3. 6. 1~R3. 6. 30 R3. 7. 1~R3. 7. 31 R3. 8. 1~R3. 8. 31 R3. 9. 1~R3. 9. 30 R3. 10. 1~R3. 10. 31 R3. 11. 1~R3. 11. 30 R3. 12. 1~R4. 1. 31 R4. 2. 1~R4. 2. 28 R4. 3. 1~R4. 3. 31	事 事 事 事 事 章 章 章 章 章 章 章 章 章 卷 章 卷 章	R3. 5.20 R3. 6.21 R3. 7.19 R3. 8.12 R3. 9.14 R3.10.13 R3.11.11 R3.12.13 R4. 1.17 R4. 2.21 R4. 3.16 R4. 4.13	海 (世) (大) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中) (中	本 本 本 女 A 女 A 大 D A D C	R3. 6. 7 R3. 8. 26 R4. 2. 7 R3. 11. 19 R4. 2. 7 R4. 2. 7 R4. 2. 7 R4. 2. 7 R5. 11. 19 R4. 2. 7 R7. 6. 7 R8. 8. 26 R8. 8. 27 R8. 8. 26 R8. 11. 19	R4. 3. 16 R3. 6. 23 R4. 3. 9 R5. 12. 23 R4. 3. 9 R5. 12. 30 R5. 12. 30 R6. 16 R7. 12. 30 R8. 12. 30 R8. 12. 30 R8. 6. 16 R8. 9. 1 R8. 6. 16 R8. 9. 1 R8. 12. 16 R8. 9. 1 R8. 12. 16 R8. 9. 1	R3. 6. 30 R3. 9. 18 R3. 12. 16 R4. 2. 27 R3. 6. 29 R3. 9. 17 R3. 12. 15 R4. 2. 26 R4. 2. 26	R3. 8. 10 R3. 8. 10 R3. 8. 10				

(注) [/]:測定対象外核種

R3. 8.11

R3. 6.16 R3. 9. 6

R3. 6. 7

R3. 8.26

П

长

叔

시

R3. 11. 29

R3. 11. 19 R4. 2. 7

R3. 11. 22

R3. 11. 12

R4. 2.22

R3. 11. 22 R3. 7. 20

R3. 11. 12

華 敷地の南境界付近 敷地の北境界付近

R3. 7. 6

K

海

妝

ら敷地

ほんだわ

4-4 環境試料の核種濃度の検出限界について 4-4-1 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所測定分

_							
⁴⁰ K	\	250	74	\	9.9	51	2.3
²⁴⁴ Cm	\	\	0.013	\	\	\	\
²⁴¹ Am	\	\	0.014	\	\	\	\
239+240Pu 241Am	\	\	0.015 0.014	\	\	\	\
²³⁸ Pu	/	/	0.014	/	/	/	\
$^{90} m Sr$	\	\	0.29	0.001^{*}	0.19	\	\
131 I	\	\	\	\	\	9.8	\
H_{c}	/	/	/	0.38	/	/	/
¹⁴⁴ Ce	0.091	1,200	230	0.015	6. 1	32	1.3
¹³⁷ Cs	0.014	190	37	0.002	0.82	4.6	0.23
¹³⁴ Cs	0.014	007	98	0.002	08 '0	4.3	0.17
¹⁰⁶ Ru	0.12	1,800	310	0.013	8.9	39	2.0
qN_{96}	0.011	48	9.1	0.002	1.1	4.6	0.25
$^{95}\mathrm{Zr}$	0.017	98	18	0.004	1.3	6.5	0.33
00 ₀₉	0.007	30	7.5	0.001	0.63	4.6	0.24
59Fе	0.024	98	91	0.004	1.4	8.8	0.65
₅₈ Co	0.012	47	10	0.002	0.61	3.7	0.21
⁵⁴ Mn	200 '0	47	8.1	0.001	89.0	3.6	0.23
$^{51}\mathrm{Cr}$	0.28	2, 200	410	/	8.2	94	1.8
測定時間	80,000秒	1,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒	10,000秒	80,000秒 1.8
前処理方法 測定時間	1ヶ月分 80,000秒 0.28	乾土		生	丰津	生	生
測定容器 肩	U8容器	110%4 8月	6000	U8容器	U8容器	U8容器	U8容器
東	mBq/m³	- 17 - d	T pd/ k8年2	水 Bq/L	Bq/kg乾	Bq/kg生	茎 Bq/kg生
試料名 (部位)	大気浮遊じん大気浮遊じん mBq/m³				土海砂又は海底土	揪	
分	気浮遊じん		· ·	水表	闽	揪	ほんだわら
M	\mathbb{X}	4	Н	娘	娘	校	₩

(注) 1. 「/」は対象核種外である。2. 検出限界値については, 令和3年度の値の中で最も高い数値を掲げた。※検出限界値(0.0004 Bq/L)

4-4-2 東京電力ホールディングス㈱福島第二原子力発電所測定分

$^{51}\mathrm{Cr} ^{54}\mathrm{Mn} ^{58}\mathrm{Co} ^{59}\mathrm{Fe} ^{69}\mathrm{Co} ^{95}\mathrm{Zr} ^{95}\mathrm{Nb} ^{106}\mathrm{Ru} ^{134}\mathrm{Cs} ^{137}\mathrm{Cs} ^{144}\mathrm{Ce} ^{3}\mathrm{H} ^{131}\mathrm{I} ^{99}\mathrm{Sr} ^{238}\mathrm{Pu} ^{239-240}\mathrm{Pu} ^{244}\mathrm{Am} ^{49}\mathrm{K} ^{49}\mathrm{Cm} ^{49}C$	0.016 0.011 0.063 0.008 0.008 0.064 / / / / / / / / /	7.9 110 12 12 110 / 0.20 0.014 0.015 0.015 72	0.002 0.013 0.002 0.002 0.014 0.42 / 0.001 / / / / /	5.4 0.61 0.71 5.2 / 0.19 / 7 / 6.3	4.2 4.5 33 / 11 / / / 54	0.18 0.20 1.2 / / / / / 1.9
$^{51}\text{Cr} ^{54}\text{Mn} ^{58}\text{Co} ^{59}\text{Fe} ^{60}\text{Co} ^{95}\text{Zr} ^{95}\text{Nb} ^{106}\text{Ru} ^{134}\text{Cs} ^{137}\text{Cs} ^{1147}\text{Ce} ^{3}\text{H} ^{131}\text{I} ^{90}\text{Sr} ^{239}\text{Pu} ^{239-249}\text{Pu} ^{241}\text{Am} ^{241}\text$	0.016 0.011 0.063 0.008	110 12 12 110 / 0.20 0.014 0.015 0.015	0.013 0.002 0.002 0.014 0.42	0.61 0.71 5.2 /	4.5	0.20
$^{51}\text{Cr} ^{54}\text{Mn} ^{58}\text{Co} ^{59}\text{Fe} ^{69}\text{Co} ^{95}\text{Zr} ^{95}\text{Np} ^{106}\text{Ru} ^{134}\text{Cs} ^{137}\text{Cs} ^{144}\text{Ce} ^{3}\text{H} ^{131}\text{I} ^{99}\text{Sr} ^{238}\text{Pu} ^{239-249}\text{Pu}$	0.016 0.011 0.063 0.008	110 12 12 110 / 0.20 0.014 0.015	0.013 0.002 0.002 0.014 0.42	0.61 0.71 5.2 /	4.5	0.20
$^{51}Cr ^{54}Mn ^{58}Co ^{59}Fe ^{69}Co ^{95}Zr ^{95}Nb ^{106}Ru ^{134}Cs ^{137}Cs ^{144}Ce ^{3}H ^{131}I ^{99}Sr ^{99}Cr ^{131}Cs $	0.016 0.011 0.063 0.008	110 12 12 110 / 0.20 0.014	0.013 0.002 0.002 0.014 0.42	0.61 0.71 5.2 /	4.5	0.20
$^{51}Cr ^{54}Mn ^{58}Co ^{59}Fe ^{69}Co ^{95}Zr ^{95}Nb ^{106}Ru ^{134}Cs ^{137}Cs ^{144}Ce ^{3}H ^{131}I ^{99}Sr ^{99}Cr ^{131}Cs $	0.016 0.011 0.063 0.008	110 12 12 110 / 0.20 0.014	0.013 0.002 0.002 0.014 0.42	0.61 0.71 5.2 /	4.5	0.20
$^{51}\mathrm{Cr} ^{54}\mathrm{Mn} ^{58}\mathrm{Co} ^{59}\mathrm{Fe} ^{60}\mathrm{Co} ^{95}\mathrm{Zr} ^{95}\mathrm{Nb} ^{106}\mathrm{Ru} ^{134}\mathrm{Cs} ^{137}\mathrm{Cs} ^{144}\mathrm{Ce} ^{3}\mathrm{H} ^{131}\mathrm{I}$	0.016 0.011 0.063 0.008	110 12 12 110 /	0.013 0.002 0.002 0.014 0.42	0.61 0.71 5.2 /	4.5	0.20
$^{51}\text{Cr} ^{54}\text{Mn} ^{58}\text{Co} ^{59}\text{Fe} ^{60}\text{Co} ^{96}\text{Zr} ^{95}\text{Nb} ^{106}\text{Ru} ^{134}\text{Cs} ^{137}\text{Cs} ^{144}\text{Ce} ^{3}\text{H}$	0.016 0.011 0.063 0.008	110 12 12	0.013 0.002 0.002 0.014 0.42	0.61 0.71 5.2 /	4.5	0.20
⁵¹ Cr ⁵⁴ Mn ⁵⁸ Co ⁵⁹ Fe ⁶⁰ Co ⁵⁵ Zr ⁹⁵ Nb ¹⁰⁶ Ru ¹³⁴ Cs ¹³⁷ Cs ¹⁴⁴ Ce	0.016 0.011 0.063 0.008	110 12 12	0.013 0.002 0.002 0.014	0.61 0.71	4.5	0.20
$^{51}Cr ^{54}Mn ^{58}Co ^{59}Fe ^{60}Co ^{95}Zr ^{95}Nb ^{106}Ru ^{134}Cs ^{137}Cs$	0.016 0.011 0.063 0.008	110 12 12	0.013 0.002 0.002	0.61 0.71	4.5	0.20
⁵¹ Cr ⁵⁴ Mn ⁸⁸ Co ⁸⁹ Fe ⁶⁰ Co ⁹⁵ Zr ⁹⁵ Nb	0.016 0.011 0.063 0.008	110 12	0.013 0.002 0.002	0.61	4.	
⁵¹ Cr ⁵⁴ Mn ⁸⁸ Co ⁸⁹ Fe ⁶⁰ Co ⁹⁵ Zr ⁹⁵ Nb	0.016 0.011 0.063 0.008	110	0.013 0.002		4.2	0.18
⁵¹ Cr ⁵⁴ Mn ⁸⁸ Co ⁸⁹ Fe ⁶⁰ Co ⁹⁵ Zr ⁹⁵ Nb	0.016 0.011			5. 4		
$^{51}\mathrm{Cr}$ $^{54}\mathrm{Mn}$ $^{58}\mathrm{Co}$ $^{59}\mathrm{Fe}$ $^{60}\mathrm{Co}$ $^{95}\mathrm{Zr}$	0.016	7.9			40	4.6
⁵¹ Cr ⁵⁴ Mn ⁵⁸ Co ⁵⁹ Fe ⁶⁰ Co	0.016		0.	1.0	6.0	0.28
⁵¹ Cr ⁵⁴ Mn ⁵⁸ Co ⁵⁹ Fe ⁶⁰ Co		12	0,003	1. 4	7.2	0.37
⁵¹ Cr ⁵⁴ Mn ⁵⁸ Co	0.007	6.8	0.001 0.003	0.68	5.4	0.24
$^{51}\mathrm{Cr}$ $^{54}\mathrm{Mn}$	0.019	13	0.004	1.5	10	69.0
$^{51}\mathrm{Cr}$	0.009	6. 1	0.002	0.68	4.2	0.24
	0.007	7.2	0.001	0.63	3.9	0.20
	0.15	170	\	12	53	2.2
測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒	10,000秒	80,000秒
前処理方法	1ヶ月分	7.掉	生	7卓	生	生
測定容器	08容器	U8容器	08容器	U8容器	U8容器	88容器
単位	mBq/m 3	Bq/kg乾	Bq/L	Bq/kg乾	Bq/kg生	Bq/kg生
試料名 (部位)	大気浮遊じん	表上	表面水	海砂または 海底土	葉	秦業
公 公	大気浮遊じん	土	第	海底沈積物	松葉	ほんだわら

(注) 1 「/」は対象外核種である。2 検出限界については、平成30年度の値の中で、最も高い数値を掲げた。

4-5 空間線量率等の変動グラフ 合和3年度

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所

福島第二原子力発電所

目淡

空間線量率

- 99 福島第一原子力発電所 MP
- 22 \mathcal{O} 福島第一原子力発電所 MP \mathcal{O}
- 28 \mathfrak{C} MP. 福島第一原子力発電所 က
- 59 4 福島第一原子力発電所 MP-4
- 9 \Box MP. 福島第一原子力発電所

Ŋ

9

- 619 福島第一原子力発電所 MP-
- MP 福島第一原子力発電所
- 63 ∞ 福島第一原子力発電所 MP
- 64 MP. 福島第二原子力発電所
- 65 99 \mathcal{O} \Im MP. 福島第二原子力発電所 MP 福島第二原子力発電所 10
- 29 4 MP 福島第二原子力発電所

12

11

- 89 Γ MP 福島第二原子力発電所 13
- 9 MP. 福島第二原子力発電所 14

69

20 福島第二原子力発電所 MP-15

大気浮遊じん(推移)

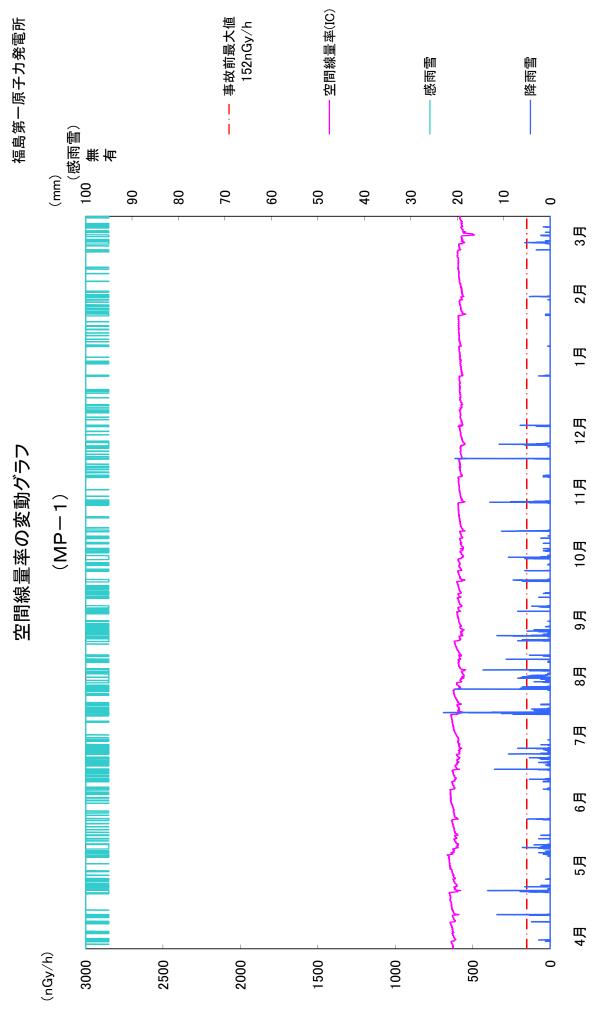
- 71 \mathfrak{C} 福島第一原子力発電所 MP
- 72 ∞ 福島第一原子力発電所 MP

 α

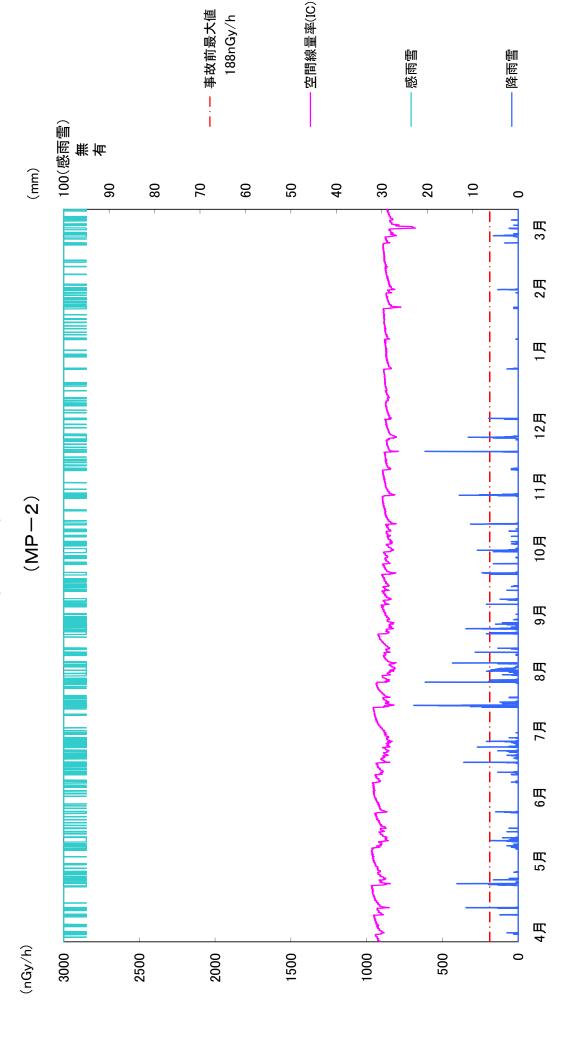
- 73 MP二原子力発電所 福島第-က
- 福島第二原子力発電所 MP 4

 ∞

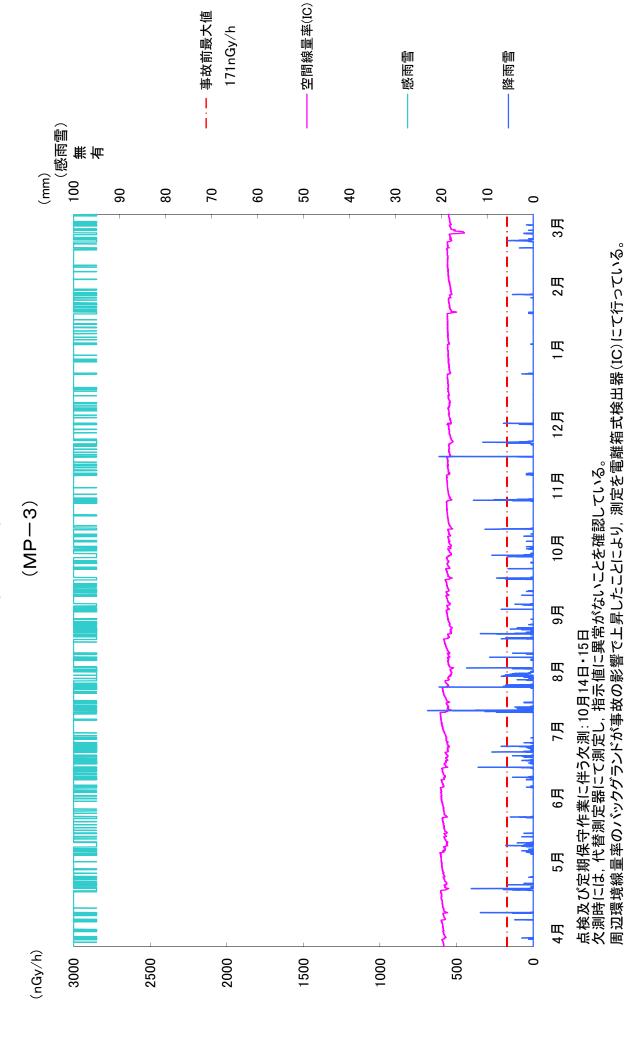
6



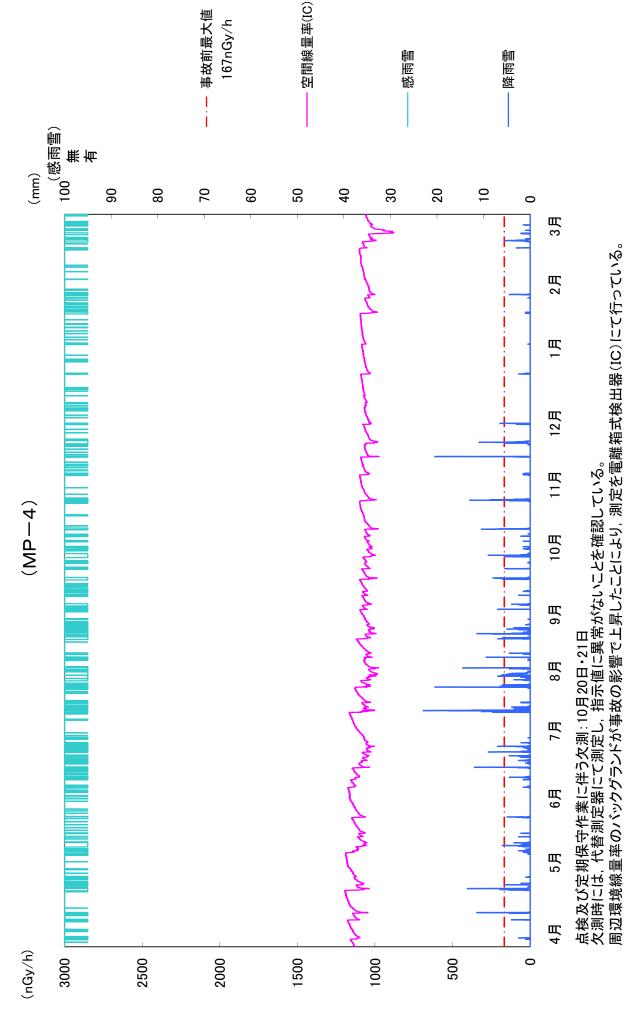
点検及び定期保守作業に伴う欠測:12月2日・3日 欠測時には,代替測定器にて測定し,指示値に異常がないことを確認している。 周辺環境線量率のバックグランドが事故の影響で上昇したことにより,測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。

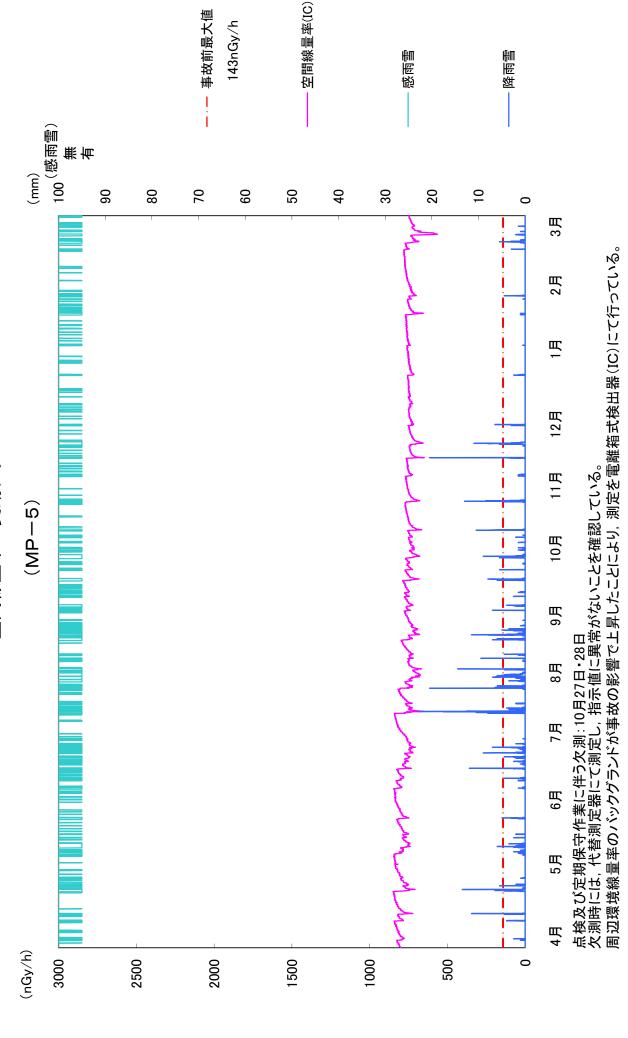


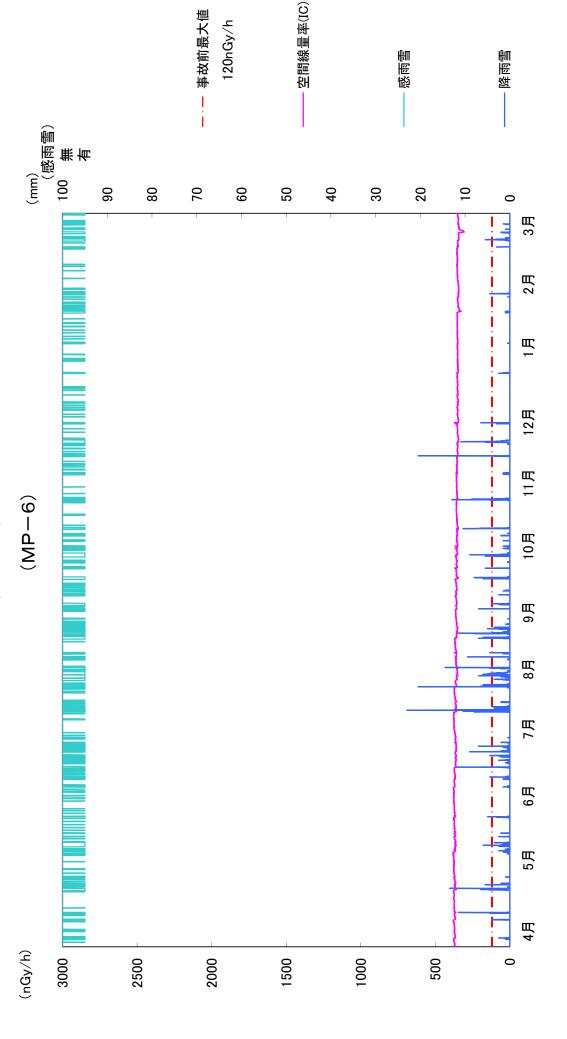
点検及び定期保守作業に伴う欠測:12月9日・10日 欠測時には,代替測定器にて測定し,指示値に異常がないことを確認している。 周辺環境線量率のバックグランドが事故の影響で上昇したことにより,測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。



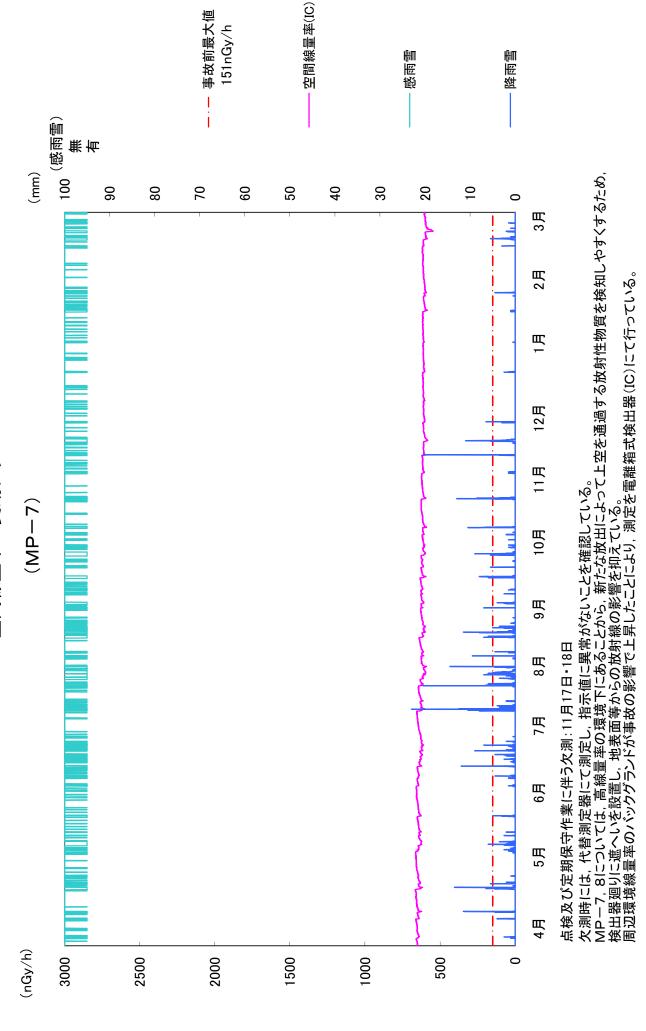
空間線量率の変動グラフ

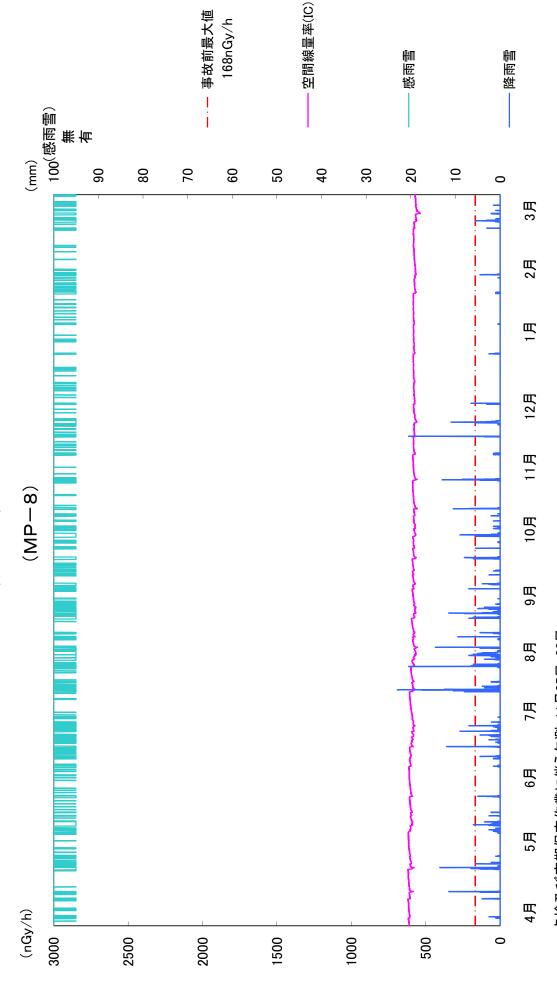




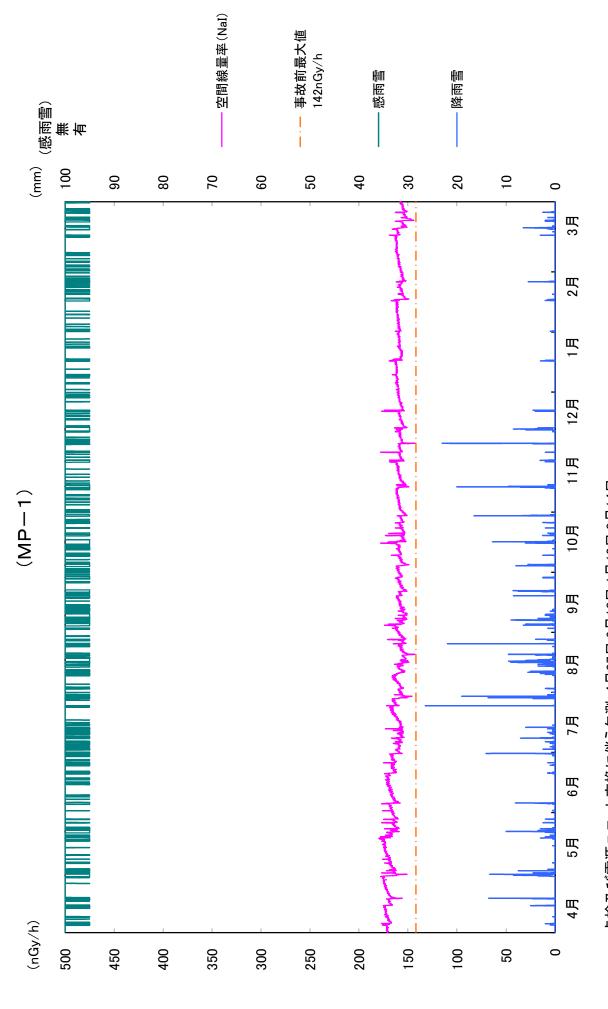


点検及び定期保守作業に伴う欠測:11月4日・5日 欠測時には,代替測定器にて測定し,指示値に異常がないことを確認している。 周辺環境線量率のバックグランドが事故の影響で上昇したことにより,測定を電離箱式検出器(IC)にて行っている。



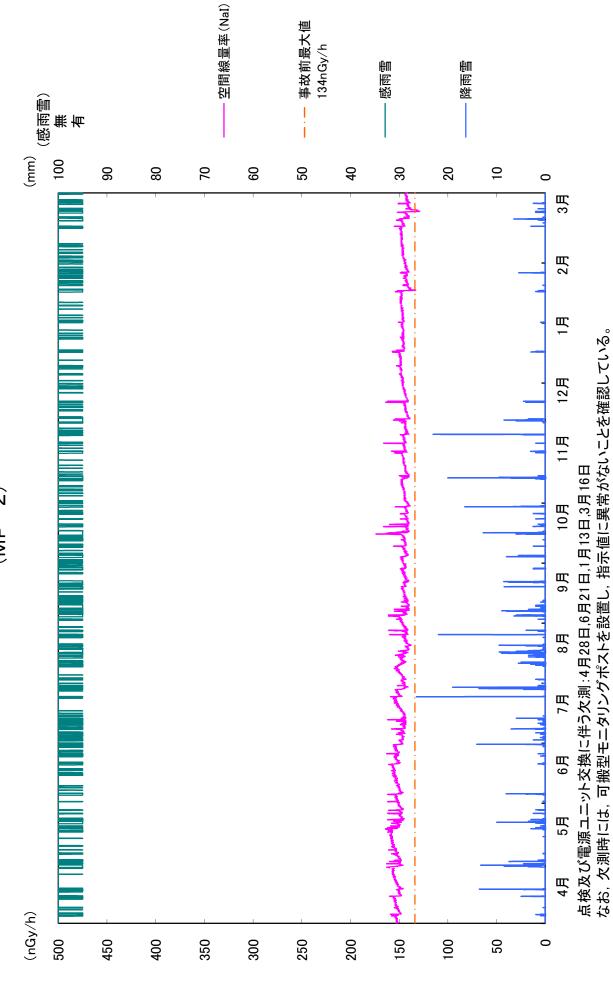


点検及び定期保守作業に伴う欠測:11月25日・26日 欠測時には、代替測定器にて測定し、指示値に異常がないことを確認している。 MP-7、8については、高線量率の環境下にあることから、新たな放出によって上空を通過する放射性物質を検知しやすくするため、 検出器廻りに遮へいを設置し、地表面等からの放射線の影響を抑えている。 周辺環境線量率のバックグランドが事故の影響で上昇したことにより、測定を電離箱式検出器 (IC)にて行っている。

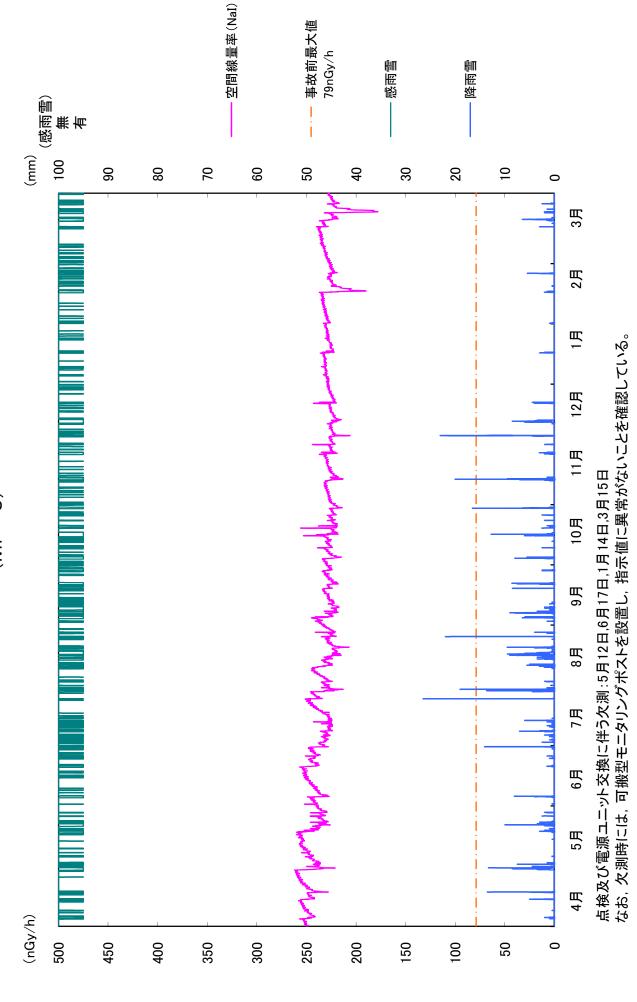


点検及び電源ユニット交換に伴う欠測:4月27日,6月18日,1月13日,3月14日 なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ (MP-2)

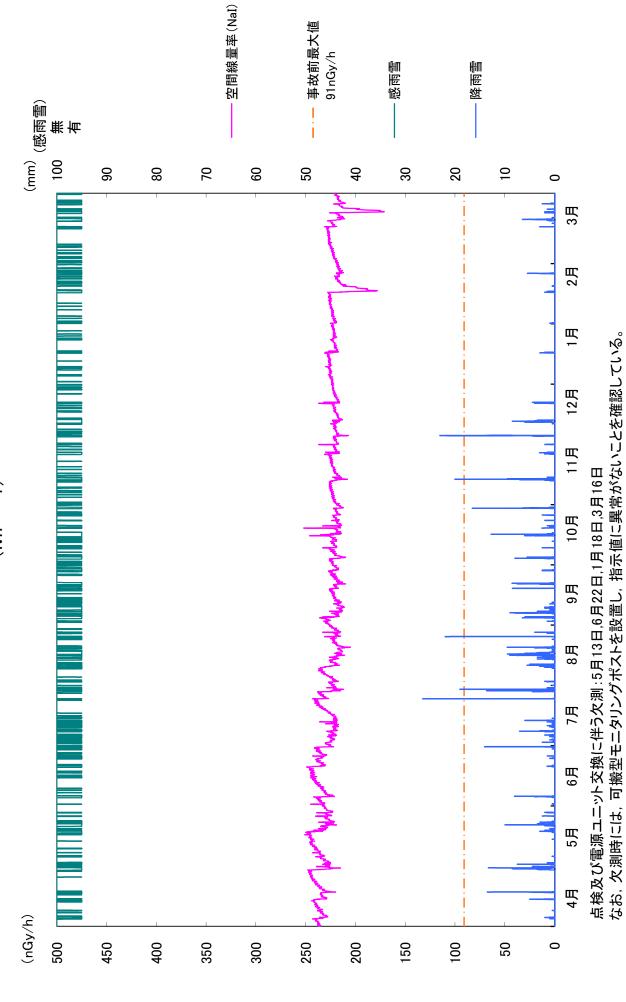


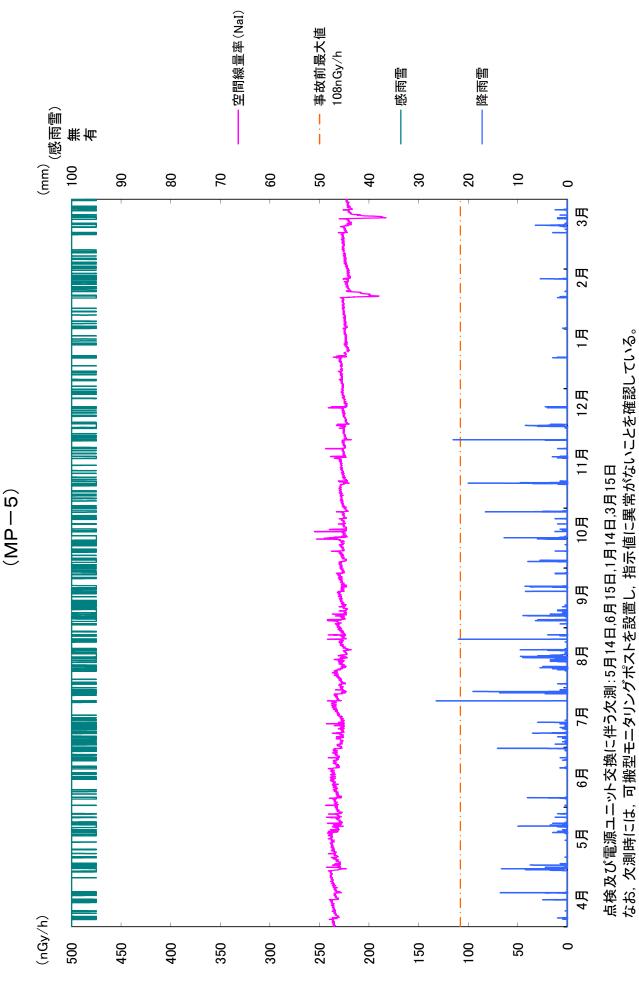
空間線量率の変動グラフ (MP-3)

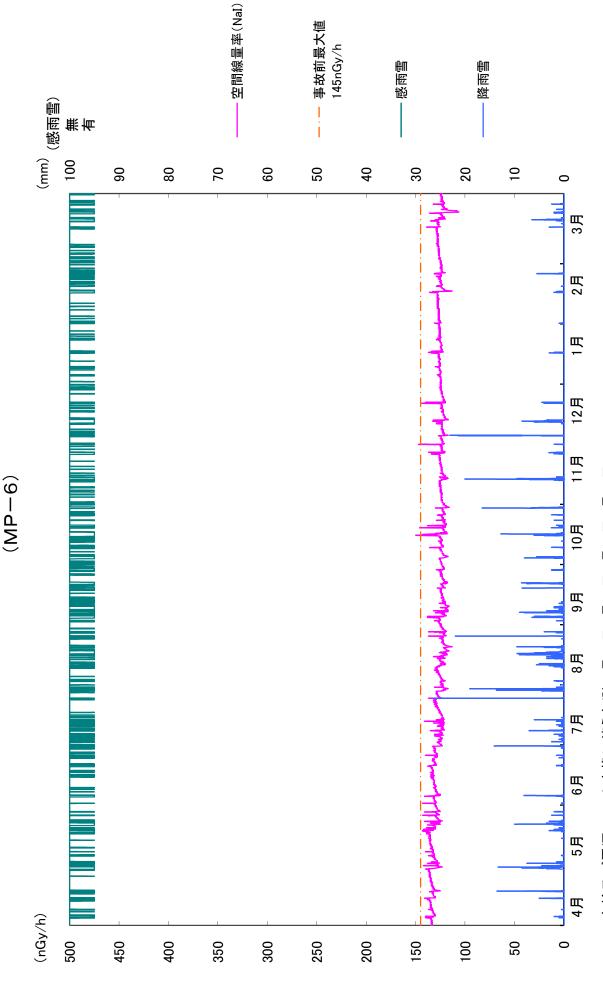


66

空間線量率の変動グラフ (MP-4)

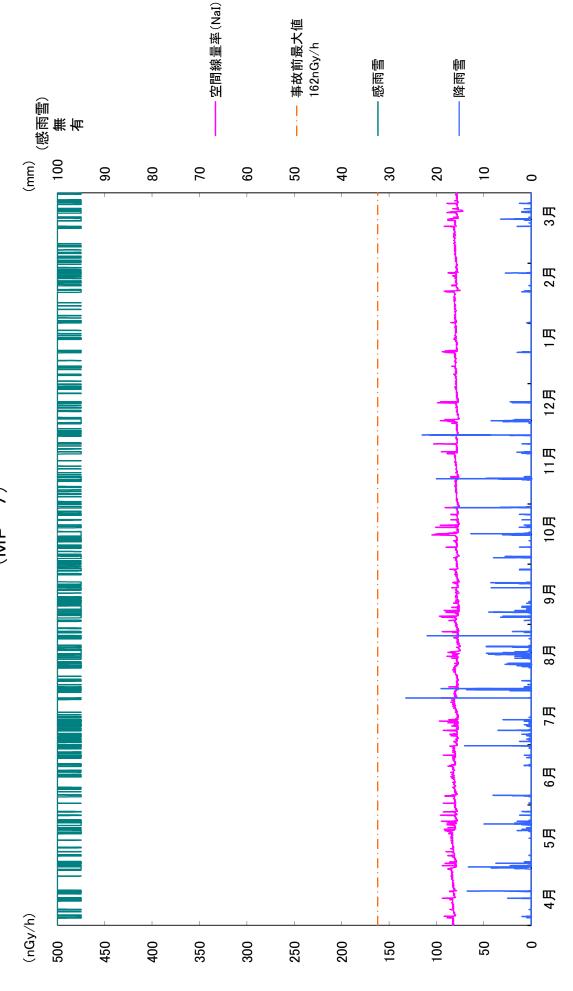






点検及び電源ユニット交換に伴う欠測:5月18日,6月23日,1月12日,3月17日 なお,欠測時には,可搬型モニタリングポストを設置し,指示値に異常がないことを確認している。

空間線量率の変動グラフ (MP-7)



点検及び電源ユニット交換に伴う欠測:5月19日,6月16日,1月18日,3月17日 なお, 欠測時には, 可搬型モニタリングポストを設置し, 指示値に異常がないことを確認している。

全アルファ放射能

事故前の最大値

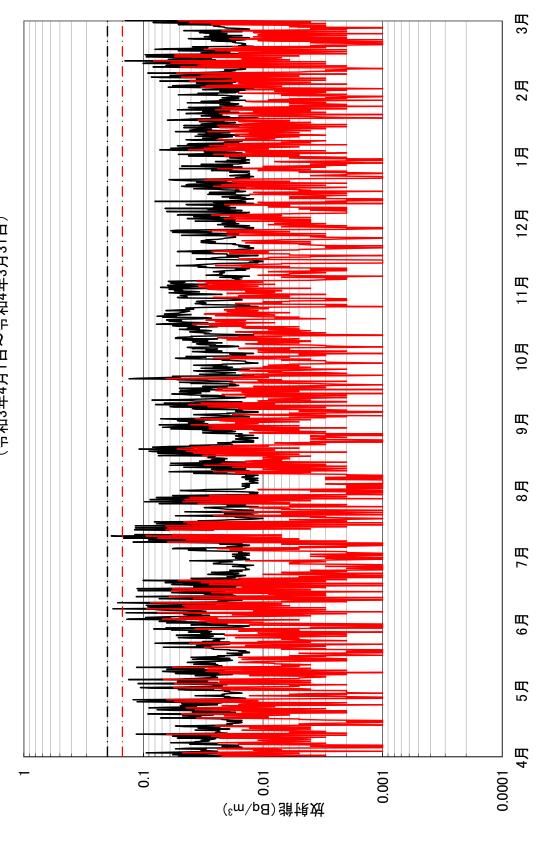
0.15Bq/m3

--- 事故前の最大値

0.20Bq/m3

全ベータ放射能

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移



5月19日,7月20日・21日,11月2日については点検に伴う欠測。 欠測時は,敷地境界付近(MP1~MP8)に設置した連続ダストモニタにて指示値に異常がないことを確認している。 注)全アルファ放射能は 0.0018g/m³ より小さい場合には OBq/m³ となるため対数グラフに表示されない。

全アルファ放射能

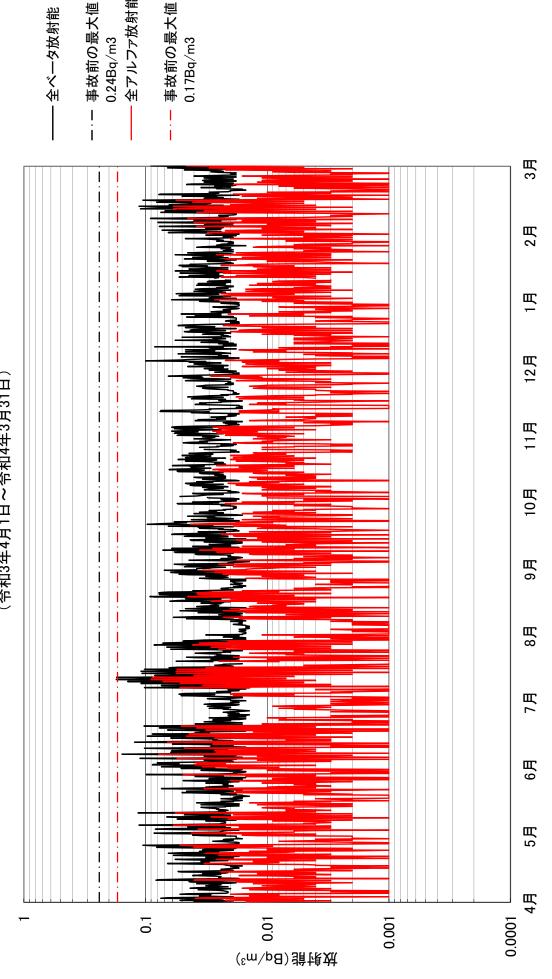
0.24Bq/m3

- 全ベータ放射能

事故前の最大値

0.17Bq/m3

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移



5月26日,7月27日・28日,11月11日,2月3日については点検に伴う久測。 欠測時は,敷地境界付近(MP1~MP8)に設置した連続ダストモニタにて指示値に異常がないことを確認している。 注)全アルファ放射能は 0.0018g/m³ より小さい場合には OBq/m³ となるため対数グラフに表示されない。

0.29Bq/m3 - 全アルファ放射能

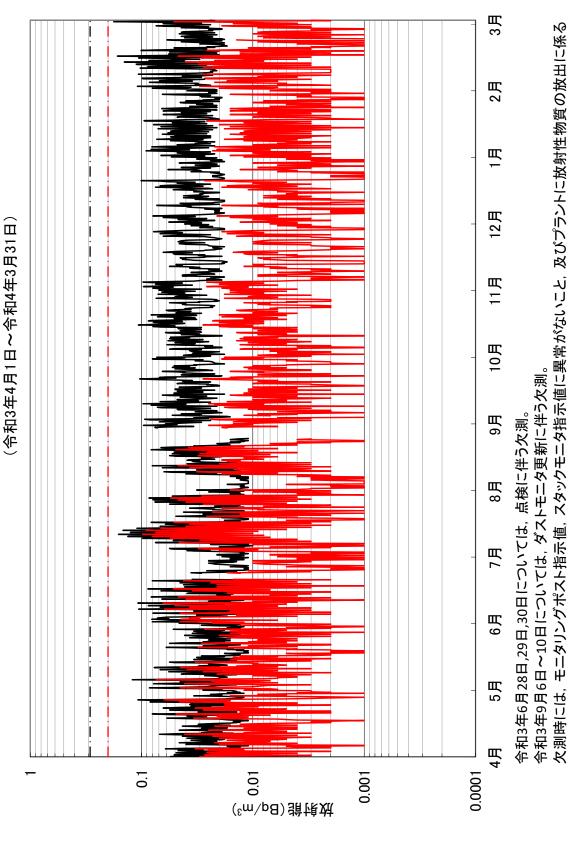
事故前の最大値

0.20Bq/m3

--- 事故前の最大値

- 全ベータ放射能

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移



注)全アルファ放射能は0.001Bg/m³より小さい場合には0Bg/m³となるため対数グラフに表示されない。

事象が発生していないことを確認している。

全アルファ放射能

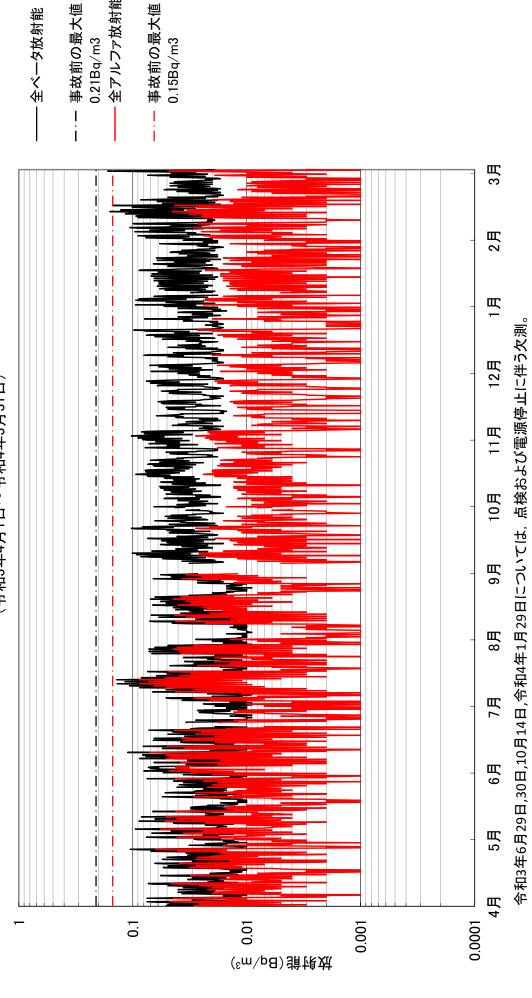
0.15 Bq/m3

0.21Bq/m3

全ベータ放射能

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(令和3年4月1日~令和4年3月31日)



欠測時には、モニタリングポスト指示値、スタックモニタ指示値に異常がないこと, 及びプラントに放射性物質の放出に係る 注)全アルファ放射能は0.001Bg/m³より小さい場合には0Bg/m³となるため対数グラフに表示されない。 事象が発生していないことを確認している。

令和3年9月13日~17日については、ダストモニタ更新に伴う欠測。

く参考> 地下水バイパスの 評価

(年間:令和3年4月1日~令和4年3月31日)

:Bq)			性物質 結果 J.c 出限 雰 満, 全 IBq/L未
(単位:Bq)			排水放射能量(Bq)は、排水中の放射性物質 濃度(Bq/L)[排水前のタンクの分析結果]に 排水量(L)を乗じて求めている。 ⁹⁰ Srは全 β での評価値である。 なお、排水中の放射性物質濃度が検出限界 未満の場合はNDと表示した。 ¹³⁴ Cs, ¹³⁷ Csの検出限界値は1Bq/L未満,全 β の検出限界値は5Bq/L未満または1Bq/L未 満(10日に1回程度)である。 排水量は87,955m³である。
	備考		3a)は,排か 水前のタン がで来めて(でまかて(大計価値でを 大計価値でを 大計価値でを は、 いまかで は、 には である。 がである。 は、である。
			排水放射能量(Bq)は、排水件 濃度(Bq/L)[排水前のタンクの 排水量(L)を乗じて求めている 野かは全 B での評価値である。 なお、排水中の放射性物質濃 未満の場合はNDと表示した。 134Cs, 137Csの検出限界値は11 B の検出限界値は5Bq/L未満 満(10日に1回程度)である。 排水量は87,955m³である。
			# # # # # # # # # # # # # #
		$H_{\!arepsilon}$	5.9 × 10 ⁹
	別	90Sr	QN
	核種		
		¹³⁷ Cs	ND
		¹³⁴ Cs	ND
			<i>۱</i> ۱% کا
	/	l	地下水バイパス
			4

く参考>サブドレン他浄化設備の処理済水の評価 (年間:令和3年4月1日~令和4年3月31日)

(単位:Ba)	備考		排水放射能量(Bq)は,排水中の放射性物質 濃度(Bq/L)[排水前のタンクの分析結果]に 排水量(L)を乗じて求めている。 ⁹⁰ Srは全 & での評価値である。 なお,排水中の放射性物質濃度が検出限界 未満の場合はNDと表示した。 ¹³ 4Cs, ¹³ 7Csの検出限界値は1Bq/L未満,全 8の検出限界値は3Bq/L未満,全 8の検出限界値は3Bq/L未満,全 第の検出限界値は3Bq/L未満方は1Bq/L未 満(10日に1回程度)である。 排水量は202,128m³である。
		I	排濃排。な未がめ流排が皮末が、の流排が皮水がお流。のい水
		H _e	1.7 × 10 ¹¹
	1 別	o ₀ Sr	4.7 × 10 ⁵
		¹³⁷ Cs	QN
		134Cs	QN
			サブドレン街 浄化設舗の処理済光

	備者			
毎の運用目標値		$H_{\!\scriptscriptstyle{\mathrm{E}}}$	1500Bq/L未滿	1500Bq/L未満
ドレン他浄化設備の処理済水の排水毎の運用目標値	種別	JS ₀₆	5Bg/L未満 (10日に1回程度の 頻度で1Bg/L未満 であること)	3Bq/L未満 (10日に1回程度の 頻度で1Bq/L未満
′他浄化設備のタ	核科	137Cs	1Bq/L未謝	1Bq/L未満
ス及びサブドレン		¹³⁴ Cs	1Bq/L未満	18q/L未満
く参考>地下水バイパス及びサブ			お下水バイパス	サブドレン他 浄化設備の処理済水

<参考>地下水バイパス排水実績

(TMO+47	「ロッカ州4井で	7,5107			
排水日	排水量【m³】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
4月5日	1750	<0.79	<0.54	<0.68	94
4月8日	1316	<0.41	<0.69	<0.66	87
4月15日	1759	<0.51	<0.74	<0.65	83
4月22日	1592	<0.50	<0.65	<0.59	95
4月29日	1590	<0.49	<0.80	<0.55	91
5月6日	1575	<0.77	<0.69	<0.51	88
5月13日	1512	<0.80	<0.74	<0.71	78
5月20日	1453	<0.60	<0.56	<0.78	65
5月27日	1441	<0.82	<0.54	<0.71	70
6月3日	1433	<0.69	<0.67	<0.63	67
6月10日	1450	<0.58	<0.65	<0.64	64
6月17日	1450	<0.41	<0.89	<0.67	63
6月24日	1437	<0.55	<0.80	<0.61	64
7月1日	1448	<0.53	<0.65	<0.55	58
7月8日	1438	<0.55	< 0.65	<0.72	63
7月15日	1469	<0.60	<0.65	<0.71	61
7月22日	1424	<0.78	<0.75	<0.61	57
7月29日	1470	<0.59	<0.59	<0.63	55
8月5日	1431	<0.71	<0.79	<0.63	52
8月12日	1584	<0.56	<0.47	<0.60	59
8月19日	1614	<0.55	<0.65	<0.65	51
8月26日	1631	<0.74	<0.65	<0.62	53
9月2日	1667	<0.77	<0.65	<0.67	55
9月9日	1880	<0.59	<0.70	<0.58	61
9月15日	1393	<0.53	<0.65	<0.59	57
9月19日	1311	<0.86	<0.63	<0.65	65
9月29日	2092	<0.63	<0.73	<0.70	64
10月7日	2106	<0.47	<0.69	<0.60	56
10月14日	2218	<0.51	<0.70	<0.64	64
10月21日	1713	<0.57	<0.92	<0.63	68
10月28日	2048	<0.48	<0.58	<0.67	56
11月4日	1905	<0.55	<0.55	<0.64	57
11月11日	1890	<0.73	<0.83	<0.66	66
11月15日	1355	<0.65	<0.80	<0.62	52
11月25日	1886	<0.70	<0.58	<0.68	49
12月6日	1845	<0.81	<0.83	<0.65	49
12月10日	1701	<0.57	<0.65	<0.69	67
	1786	<0.44	<0.69	<0.67	83
12月17日	1700	\0.44	\0.03	\0.07	00

<参考>地下水バイパス排水実績

排水日	排水量【m³】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
12月30日	2021	<0.53	<0.74	<0.67	68
1月6日	2044	<0.59	<0.73	<0.72	72
1月13日	1942	<0.80	<0.58	<0.68	75
1月24日	1670	<0.55	<0.72	<0.54	74
1月27日	1690	<0.50	<0.65	<0.67	72
2月4日	1535	<0.71	<0.62	<0.68	43
2月13日	2078	<0.67	<0.55	<0.59	72
2月17日	1626	<0.67	<0.67	<0.61	67
2月28日	1752	<0.53	<0.76	<0.67	75
3月9日	2131	<0.69	<0.76	<0.75	65
3月15日	2059	<0.83	<0.50	<0.63	66
3月24日	1792	<0.53	<0.69	<0.75	72
3月29日	1870	<0.70	<0.69	<0.63	79

(1)110-11)	· i i i i i i	37] O 1 E 7			
排水日	排水量【m³】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
4月1日	1003	<0.59	<0.60	<1.6	560
4月2日	1010	<0.85	<0.60	<1.7	610
4月3日	980	<0.67	<0.60	<1.8	710
4月5日	816	<0.79	<0.54	<1.9	660
4月6日	757	<0.56	<0.54	<0.66	770
4月7日	970	<0.76	<0.54	<1.8	740
4月8日	793	<0.61	<0.73	<2.1	720
4月9日	713	<0.72	<0.61	<1.9	770
4月10日	655	<0.41	<0.73	<1.9	810
4月11日	810	<0.59	<0.60	<2.0	860
4月12日	651	<0.85	<0.65	<1.6	820
4月13日	711	<0.76	<0.60	<1.8	850
4月14日	409	<0.65	<0.65	<1.9	860
4月15日	485	<0.80	<0.65	<1.8	930
4月16日	620	<0.58	<0.50	<0.64	940
4月17日	462	<0.75	<0.73	<1.7	930
4月19日	666	<0.64	<0.60	<1.9	980
4月20日	626	<0.64	<0.54	<2.0	950
4月22日	618	<0.55	<0.79	<2.1	990
4月23日	603	<0.45	<0.60	<1.6	940
4月26日	591	<0.60	<0.69	<1.7	1000
4月27日	628	<0.66	<0.65	<0.67	860
4月30日	703	<0.56	<0.60	<2.0	870
5月1日	638	<0.55	<0.65	<1.7	830
5月2日	640	<0.60	<0.69	<1.9	1000
5月4日	573	<0.61	<0.69	<1.8	1000
5月5日	542	<0.61	<0.77	<1.8	1000
5月6日	0	<0.41	<0.66	<1.9	1000
5月7日	623	<0.56	<0.73	<0.58	1100
5月8日	671	<0.59	<0.73	<1.6	880
5月10日	830	<0.45	<0.65	<1.8	830
5月11日	346	<0.55	<0.60	<1.8	800
5月13日	765	<0.58	<0.77	<1.7	830
5月14日	714	<0.46	<0.65	<1.8	770
5月16日	681	<0.66	<0.60	<0.59	860
5月18日	630	<0.72	<0.60	<1.8	1000
5月19日	748	<0.41	<0.60	<2.0	840
5月20日	714	<0.73	<0.69	<1.9	780
5月21日	669	<0.56	<0.69	<1.9	830
	1	1	l		1

(1)140-171	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	3/10 · H/			
排水日	排水量【m³】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
5月22日	595	<0.72	<0.65	<1.9	960
5月23日	606	<0.55	<0.54	<1.7	900
5月25日	565	<0.75	<0.69	<1.6	910
5月26日	828	<0.67	<0.54	<0.58	900
5月28日	511	<0.60	<0.54	<1.8	990
5月29日	677	<0.72	<0.58	<1.8	910
5月31日	774	<0.61	<0.65	<1.8	820
6月1日	741	<0.41	<0.47	<0.68	800
6月3日	580	<0.69	<0.54	<1.9	920
6月4日	594	<0.68	<0.73	<1.8	990
6月6日	293	<0.61	<0.60	<0.65	890
6月7日	833	<0.53	<0.60	<1.6	850
6月8日	499	<0.57	<0.60	<2.0	870
6月10日	845	<0.72	<0.54	<1.7	910
6月11日	786	<0.76	<0.65	<1.8	910
6月12日	1011	<0.45	<0.54	<1.9	930
6月15日	1013	<0.76	<0.60	<0.58	800
6月16日	870	<0.68	<0.60	<1.8	740
6月17日	845	<0.66	<0.77	<1.9	870
6月18日	876	<0.59	<0.73	<1.7	870
6月21日	910	<0.76	<0.65	<1.9	960
6月22日	730	<0.60	<0.54	<2.1	890
6月23日	683	<0.85	<0.60	0.68	980
6月25日	644	<0.53	<0.60	<1.7	920
6月26日	805	<0.72	<0.75	<1.8	980
6月29日	715	<0.76	<0.65	<1.9	920
6月30日	478	<0.78	<0.77	<2.0	830
7月1日	546	<0.56	<0.54	<1.8	780
7月2日	300	<0.88	<0.54	<1.7	860
7月3日	315	<0.79	<0.57	<0.66	930
7月5日	276	<0.50	< 0.65	<1.9	910
7月6日	405	<0.55	<0.69	<0.67	900
7月7日	319	<0.78	<0.54	<1.6	880
7月8日	379	<0.60	<0.65	<1.8	870
7月9日	429	<0.60	<0.54	<2.0	840
7月10日	434	<0.49	<0.69	<1.6	820
7月11日	441	<0.73	<0.47	<2.0	880
7月12日	690	<0.61	<0.60	<1.8	830
7月13日	456	<0.67	<0.73	<1.6	830
L	I	l .			<u> </u>

(1)140-171	· i i i i i i	37] O 1 E 7			
排水日	排水量【m³】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
7月14日	495	<0.76	<0.54	<1.8	800
7月15日	553	<0.85	<0.80	<0.61	840
7月16日	598	<0.79	<0.65	<1.9	830
7月17日	590	<0.76	<0.73	<1.8	820
7月18日	622	<0.53	<0.65	<1.9	800
7月19日	617	<0.55	<0.54	<1.8	850
7月20日	592	<0.70	<0.47	<1.9	830
7月21日	586	<0.67	<0.54	<1.6	830
7月21日	0	<0.58	<0.54	<2.0	890
7月22日	566	<0.55	<0.73	<1.6	870
7月24日	601	<0.79	<0.73	<0.65	920
7月25日	600	<0.75	<0.69	<1.9	930
7月26日	588	<0.44	<0.65	<1.9	940
7月27日	554	<0.76	<0.77	<2.0	940
7月28日	527	<0.66	<0.54	<1.9	990
7月29日	536	<0.64	<0.60	<1.8	950
7月30日	494	<0.79	<0.73	<1.8	970
7月31日	480	<0.70	<0.47	<1.7	950
8月1日	456	<0.73	<0.47	<1.8	950
8月2日	571	<0.64	<0.60	<1.7	900
8月2日	410	<0.78	<0.73	<0.73	890
8月3日	379	<0.80	<0.80	<1.8	810
8月4日	483	< 0.63	<0.69	<2.0	840
8月5日	684	<0.73	<0.69	<1.9	730
8月6日	1013	<0.65	<0.47	<0.64	640
8月7日	1011	<0.53	<0.69	<2.1	720
8月8日	1013	<0.73	<0.60	<1.8	740
8月9日	1015	<0.82	<0.54	<1.9	740
8月10日	881	<0.66	<0.65	<1.7	770
8月11日	838	<0.78	<0.60	<1.9	770
8月12日	633	<0.69	<0.47	<1.9	810
8月13日	725	<0.88	<0.65	<1.9	890
8月14日	800	<0.55	<0.60	<2.0	930
8月15日	759	<0.56	<0.60	<0.61	940
8月16日	737	<0.73	<0.54	<2.2	970
8月17日	768	<0.72	<0.60	<2.0	980
8月18日	809	<0.53	<0.65	<2.0	930
8月19日	862	<0.85	<0.59	<1.8	910
8月20日	549	<0.69	<0.69	<1.8	910
	I	l .			<u> </u>

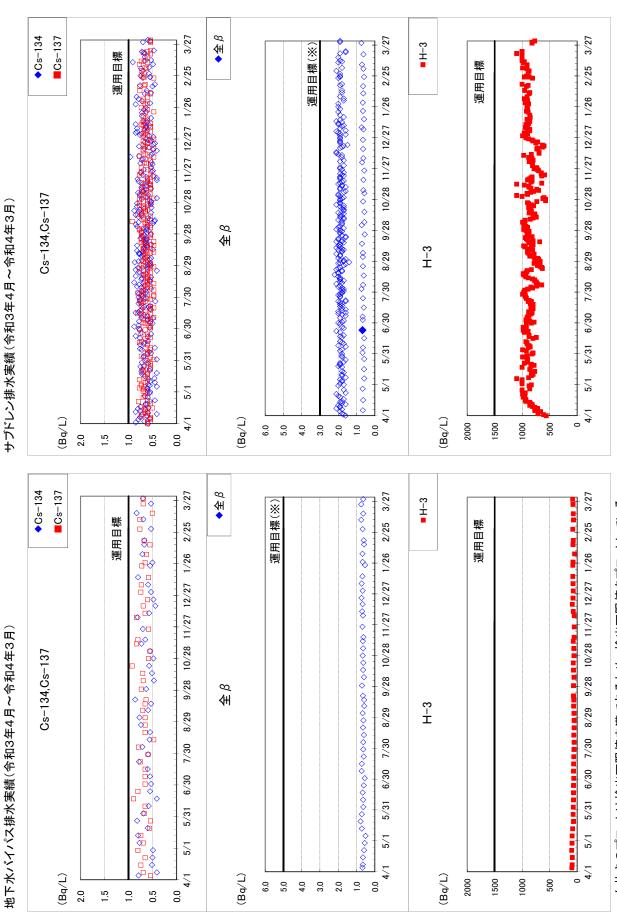
(市和3年4月)		3710 · H7			
排水日	排水量【m³】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
8月21日	785	<0.63	<0.65	<2.1	830
8月22日	732	<0.76	<0.54	<2.0	630
8月23日	1017	<0.78	<0.60	<1.9	640
8月24日	780	<0.41	<0.69	<0.65	670
8月25日	788	<0.85	<0.60	<1.7	720
8月26日	1014	<0.60	<0.77	<1.6	700
8月27日	758	<0.80	<0.60	<2.0	780
8月27日	653	<0.71	<0.54	<1.9	670
8月28日	1006	<0.60	<0.47	<1.4	720
8月29日	665	<0.53	<0.69	<1.7	670
8月30日	1003	<0.58	<0.73	<1.9	770
8月30日	564	<0.61	<0.54	<1.7	720
8月31日	731	<0.55	<0.54	<1.6	700
9月1日	893	<0.87	<0.60	<2.0	720
9月2日	681	<0.79	<0.69	<0.66	780
9月3日	811	<0.72	<0.60	<1.9	860
9月4日	905	<0.56	<0.65	<1.9	800
9月5日	721	<0.53	<0.65	<2.1	780
9月6日	1017	<0.61	<0.65	<0.65	890
9月7日	971	<0.72	<0.65	<1.8	900
9月8日	822	<0.69	<0.60	<1.8	900
9月9日	590	<0.76	<0.65	<1.7	810
9月9日	681	<0.78	<0.65	<2.0	830
9月10日	866	<0.78	<0.54	<1.8	860
9月11日	977	<0.70	<0.47	<2.1	830
9月12日	1009	<0.82	<0.65	<1.9	940
9月13日	884	<0.49	<0.69	<2.0	970
9月14日	814	<0.64	<0.69	<1.9	800
9月14日	995	<0.68	<0.54	<1.9	810
9月15日	861	<0.68	<0.60	<0.70	830
9月16日	973	<0.61	<0.60	<1.7	880
9月17日	734	<0.63	<0.69	<1.8	680
9月17日	673	<0.82	<0.47	<2.1	830
9月18日	862	<0.53	<0.54	<1.8	800
9月19日	848	<0.63	<0.65	<2.0	900
9月20日	788	<0.67	<0.73	<2.0	920
9月21日	1016	<0.63	<0.47	<1.6	940
9月22日	582	<0.68	<0.65	<1.6	820
9月23日	786	<0.63	<0.65	<1.8	890

(13 /HO + 17)	· is its i	37] O 1 E 7			
排水日	排水量【m³】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
9月23日	766	<0.61	<0.73	<1.8	880
9月24日	1004	<0.75	<0.73	<0.55	910
9月25日	974	<0.70	<0.54	<1.9	900
9月26日	904	<0.72	<0.69	<1.9	880
9月27日	911	<0.67	<0.54	<1.8	870
9月28日	786	<0.53	<0.54	<1.9	930
9月29日	776	<0.61	<0.73	<2.1	970
9月30日	823	<0.72	<0.73	<1.7	920
10月1日	802	<0.58	<0.73	<2.0	900
10月2日	726	<0.62	<0.77	<1.9	930
10月3日	700	<0.69	<0.77	<0.72	960
10月4日	685	<0.63	<0.54	<1.8	970
10月5日	627	<0.82	<0.60	<1.8	950
10月6日	498	<0.60	<0.54	<0.57	990
10月7日	481	<0.85	<0.60	<1.8	950
10月8日	467	<0.49	<0.65	<2.0	940
10月9日	668	<0.79	<0.65	<1.7	850
10月10日	722	<0.46	<0.92	<1.7	800
10月11日	749	<0.45	<0.60	<1.9	740
10月12日	693	<0.55	<0.69	<1.8	760
10月13日	682	<0.59	<0.60	<1.9	800
10月14日	683	<0.79	<0.69	<1.7	770
10月15日	732	<0.72	<0.54	<2.0	870
10月16日	706	<0.85	<0.73	<0.57	830
10月17日	668	<0.72	<0.80	<1.7	830
10月18日	640	<0.53	<0.73	<1.7	850
10月19日	613	<0.78	<0.65	<1.8	850
10月20日	587	<0.88	<0.64	<1.7	880
10月21日	665	<0.76	<0.60	<1.9	870
10月22日	790	<0.68	<0.65	<1.7	790
10月23日	827	<0.52	<0.69	<2.1	830
10月24日	819	<0.82	<0.69	<1.9	880
10月25日	806	<0.59	<0.77	<1.9	900
10月26日	679	<0.53	<0.54	<0.64	730
10月27日	684	<0.82	<0.60	<1.9	570
10月28日	662	<0.53	<0.77	<1.9	570
10月29日	653	<0.53	<0.69	<1.8	620
10月30日	678	<0.56	<0.60	<1.7	600
10月31日	716	<0.72	<0.77	<1.9	1000
L	I	1	ı		<u> </u>

11月1日 820 <0.41 <0.47 <2.0 11 11月2日 463 <0.63 <0.60 <2.0 96 11月3日 718 <0.76 <0.69 <0.57 9 11月4日 697 <0.59 <0.73 <1.7 86 11月5日 748 <0.76 <0.55 <1.6 79 11月6日 766 <0.80 <0.62 <0.63 70 11月7日 733 <0.69 <0.72 <1.9 73 11月8日 701 <0.69 <0.67 <1.9 86 11月9日 673 <0.64 <0.72 <1.6 8 11月1日 646 <0.53 <0.54 <1.8 86 11月1日 649 <0.73 <0.54 <1.8 96	40 90 30 40
11月2日 463 <0.63	00 10 40 90 00 30 40
11月3日 718 <0.76	10 40 90 00 30 40
11月4日 697 <0.59	40 90 00 30 40
11月5日 748 <0.76	90 00 30 40
11月6日 766 <0.80	00 30 40
11月7日 733 <0.69	30 40
11月8日 701 <0.69	40
11月9日 673 <0.64	
11月10日 646 <0.53	
11月11日 649 <0.73 <0.54 <1.8 96	70
	80
11月12日 309 <0.71 <0.65 <2.0 11	60
	100
11月13日 865 <0.62 <0.54 <1.9 6-	40
11月14日 630 <0.71 <0.54 <1.8 84	40
11月15日 601 <0.56 <0.65 <1.7 83	20
11月16日 450 <0.61 <0.73 <0.62 96	00
11月17日 389 <0.79 <0.54 <1.9 8	70
11月18日 477 <0.41 <0.60 <1.9 84	40
11月19日 267 <0.81 <0.60 <1.9 83	20
11月20日 937 <0.41 <0.60 <1.7 6-	40
11月21日 743 <0.63 <0.54 <1.8 55	90
11月22日 709 <0.49 <0.47 <1.9 69	50
11月23日 671 <0.70 <0.77 <1.7 69	50
11月25日 645 <0.75 <0.73 <0.58 70	00
11月26日 626 <0.51 <0.73 <1.8 75	20
11月27日 908 <0.49 <0.54 <1.9 78	80
11月28日 862 <0.68 <0.60 <1.9 75	30
11月30日 822 <0.53 <0.73 <1.7 8	10
12月3日 834 <0.50 <0.54 <0.69 83	20
12月4日 805 <0.75 <0.62 <1.9 8	70
12月5日 751 <0.52 <0.67 <1.7 86	00
12月7日 723 <0.72 <0.54 <0.63 83	20
12月8日 560 <0.70 <0.65 <1.8 88	80
12月10日 571 <0.96 <0.47 <1.8 9	70
12月11日 704 <0.78 <0.77 <2.0 83	30
12月12日 817 <0.53 <0.60 <2.1 69	90
12月13日 768 <0.50 <0.65 <2.1 69	90
12月16日 835 <0.41 <0.69 <0.64 73	30
12月17日 871 <0.49 <0.69 <1.9 75	20

		одота/			
排水日	排水量【m³】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
12月18日	906	<0.67	<0.47	<1.8	630
12月19日	1010	<0.57	<0.59	<1.7	600
12月20日	816	<0.78	<0.65	<1.5	630
12月22日	817	<0.48	<0.69	<1.9	750
12月23日	722	<0.45	<0.60	<1.9	720
12月24日	1008	<0.66	<0.60	<1.9	800
12月25日	948	<0.53	<0.69	<0.65	820
12月26日	845	<0.58	<0.54	<1.9	880
12月27日	689	<0.64	<0.47	<1.9	930
12月29日	660	<0.48	<0.65	<1.9	990
12月30日	698	<0.57	<0.69	<1.6	950
12月31日	589	<0.76	<0.60	<1.9	900
1月1日	854	<0.73	<0.69	<2.0	960
1月2日	805	<0.85	<0.65	<2.1	900
1月3日	683	<0.82	<0.54	<1.6	860
1月4日	518	<0.61	<0.65	<0.62	860
1月5日	499	<0.67	<0.65	<1.9	900
1月6日	475	<0.82	<0.65	<0.72	940
1月7日	469	<0.64	<0.54	<1.8	910
1月8日	449	<0.63	<0.54	<1.7	900
1月9日	437	<0.56	<0.69	<2.0	930
1月10日	423	<0.85	<0.73	<2.0	880
1月11日	415	<0.66	<0.54	<1.8	880
1月12日	543	<0.61	<0.69	<2.1	860
1月13日	392	<0.69	<0.65	<1.9	870
1月14日	358	<0.61	<0.69	<0.59	910
1月16日	609	<0.53	<0.60	<1.7	850
1月18日	557	<0.72	<0.69	<1.9	860
1月21日	529	<0.72	<0.65	<2.0	890
1月22日	585	<0.63	<0.47	<0.65	920
1月24日	372	<0.68	<0.60	<1.9	900
1月26日	719	<0.64	<0.73	<2.0	910
1月29日	676	<0.85	<0.65	<2.0	880
1月30日	999	<0.55	<0.60	<0.66	940
2月1日	624	<0.72	<0.69	<1.7	900
2月3日	565	<0.79	<0.69	<1.7	960
2月5日	645	<0.83	<0.60	<1.9	910
2月8日	619	<0.66	<0.54	<0.63	870
2月9日	657	<0.53	<0.60	<1.8	860

排水日	排水量【m³】	セシウム134【Bq/L】	セシウム137【Bq/L】	全ベータ【Bq/L】	トリチウム【Bq/L】
2月11日	779	<0.62	<0.76	<1.8	950
2月15日	673	<0.50	<0.76	<0.64	920
2月16日	697	<0.76	<0.67	<1.9	890
2月17日	587	<0.45	<0.65	<1.8	1000
2月23日	680	<0.70	<0.47	<2.0	810
2月24日	660	<0.55	<0.67	<0.59	870
2月24日	627	<0.55	<0.69	<1.9	960
2月25日	574	<0.75	<0.72	<1.9	920
2月27日	661	<0.57	<0.67	<1.9	890
3月2日	723	<0.70	<0.72	<2.1	870
3月4日	720	<0.74	<0.62	<0.62	910
3月5日	506	<0.57	<0.65	<1.8	990
3月8日	487	<0.49	<0.77	<0.70	910
3月10日	713	<0.91	<0.60	<2.0	980
3月11日	678	<0.67	<0.73	<1.8	960
3月12日	489	<0.53	<0.65	<1.9	1000
3月15日	509	<0.66	<0.60	<2.0	1000
3月18日	648	<0.66	<0.54	<0.62	1000
3月19日	382	<0.67	<0.69	<1.9	1100
3月20日	360	<0.72	<0.60	<1.6	1000
3月21日	366	<0.47	<0.54	<1.6	1000
3月29日	680	<0.70	<0.54	<0.74	820
3月30日	687	<0.55	<0.54	<1.9	820
3月31日	630	<0.60	<0.54	<1.9	770



*:白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。 ※:10日に1回程度の分析では、検出限界値を18g/Lに下げて実施

モニタリングポスト周辺環境改善対策について(結果報告)

事故で環境中に放出され敷地内に沈積した放射性物質の影響により、空間放射線量率が上昇(事故前の 100~10,000 倍)しており、モニタリングポストの指示値が高い状態となっている。このため、放射性物質の異常な放 出があった場合、線量率の上昇や自然界からの影響の程度によっては監視が困難な状況にある。

したがって、早期にプラントからの異常放出を検知できることを目的に、モニタリングポスト(以下「MP」という。) 周辺の環境改善対策を実施した。(工期:平成 24 年2月 10 日~4月 18 日)

1. 対策内容

MP の設置場所はそれぞれ周辺環境が異なるため、環境改善対策は各 MP に応じて作業を実施。





・MP-2、8は地表からの影響が大きい(MP-8は近傍の展望台斜面の影響が大きい) •MP-3~7は周囲を森林に囲まれており、森林からの影響が大きい

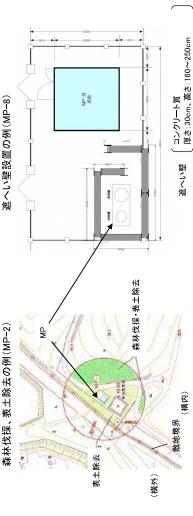
《計画》

改善目標として、各 MP の指示値が 10 μ Sv/h * 以下となるように対策を実施。

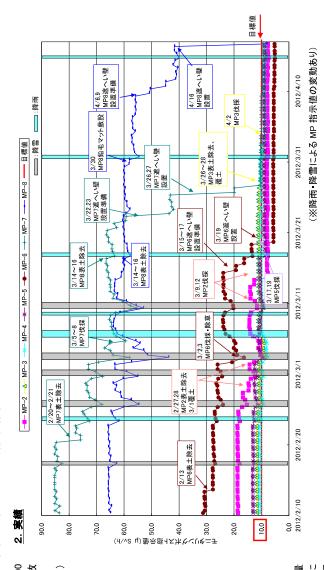
ついては、表土除去及び森林伐採が広範囲となる恐れがあるため、検出器から半径 20m以内にある森林を伐採し、柵 内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP-8については、周囲に森林等が少ないため伐 採は行わず、柵内の表土を除去するとともに、検出器周囲に遮へい壁を設置する。MP — 1については指示値が4 μ が低い MP-3~5については、核出器から半径 20m以内にある森林を伐採し、 冊内の表土を除去する。 MP-6~7に 比較的線量が高い MPー2については、検出器から半径 30m以内にある森林を伐採し表土を除去する。比較的線量 Sv/h であるため、対策は不要とした。

※通常時のモニタリングポストの指示値は、隆雨時に土壌からの放射線が雨により遮へいされる影響で 10% 程度の変動がある。10 広い/h であれば、1 広v/h 程度の変動幅を超えて異常放出を検出することが可能。

《対策例》



なお、MPー7については、モニタリングポスト間の地上付近を通過するプルームの検出性を高めるため、隣接する モニタリングポスト(MPー6、MPー8)側の遮へい壁をできる限り低くすることとした。



	MP 指示值「	MP 指示值「単位:/bsv/h」	#/ +++ +++ T
Ī	対策前(2/10)	対策後(達成日)	內束 果樹
C CIN	0	(17/6) 0 5	·森林伐採面積:約 690m²(半径 30m以内)
ZLAINI	0 0	7. 9 (3/14)	•表土除去面積:約 1450m²(半径 30m以内)
CN	7	7	- 森林伐採面積:約 580m²(半径 20m 以内)
? ! ≥	/ ! ! !	9. 1 (4/2)	表土除去面積:約35m²(フェンス内)
MP-4	10.5	8.9 (4/2)	- 表土除去面積:約 27m²(フェンス内)
2 014	C T	(0)/0/0	•森林伐採面積:約 1020m²(半径 20m以内)
2 -) - -	9. 0 (3/19)	表土除去面積:約36m²(フェンス内)
			•森林伐採面積:約 700m²(半径 20m以内)
9-dW	31. 3	5. 7 (3/19)	表土除去面積:約14m²(フェンス内)
			・遮へい壁を設置:四方向とも 160cm
			•森林伐採面積:約1160m²(半径 20m以内)
MP-7	83.6	9. 7 (4/9)	表土除去面積:約15m²(フェンス内)
			・遮へい壁を設置:南北方向 250cm、東西方向 160cm
o UN	0 19	(91/1/)	表土除去面積:約14m²(フェンス内)
0 	04. %	0. 0 (4/10)	・遊へい壁を設置:四方向とも 220cm
	: !! !!	+	

目標値(10 LSv/h)を達成したため、現状では原子炉施設に起因する1 LSv/hを超える放射線の影 響を適切に把握できるものと考える。

今後、各対策における効果を評価し、次の段階の低減目標及びそのための方策を検討していく。

3. 今後の予定